神戸市外国語大学 学術情報リポジトリ

Five Volumes Version Yongyan Zhizhi: Transcription, Translation and Notes

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-12-23 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 竹越, 孝, Takekoshi, Takashi メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/2673

ISSN 1345-8604

神戸市外国語大学
研究叢書
2022 第65号

五巻本『庸言知旨』校注

竹越孝

神戸市外国語大学外国学研究所

神戸市外国語大学

研究叢書

2022 第65号

神戸市外国語大学外国学研究所

Monograph Series in Foreign Studies, no.65, 2022

五巻本『庸言知旨』校注

竹越　孝

Five Volumes Version *Yongyan Zhizhi*: Transcription, Translation and Notes

TAKEKOSHI Takashi

Research Institute for Foreign Studies
Kobe City University of Foreign Studies
2022

前　言

本書は、清代に成立した満漢合璧（並置対訳）形式の満洲語学習教材『庸言知旨』（an i gisun de amtan be sara bithe）を対象として、現存の諸本を校合するとともに、満洲文字のローマ字転写に逐語訳を付し、あわせて漢字の部分を翻字したテキストである。

『庸言知旨』は清の宗室出身の鑲紅旗人宜興（Ihing；字は桂圃、1747-1809）の著、序文末尾の記載によれば、その成立は嘉慶 7 年（1802）である。宜興の事跡については宋冰（2013）及び王磊・劉雲（2018）の導言が詳しい。この書は、彼が嘉慶 4 年（1799）に御史の弾劾を受けて江蘇巡撫の任を解かれ、領隊大臣としてバルクル（巴里坤；現在の新疆ウイグル自治区哈密市）に赴いたことを契機として編まれたもので、序によれば、翌嘉慶 5 年（1800）から、政務の暇に任せて幼少期古老に聞いたことや在任中故郷の人々の口端に上った内容を整理し始めたという。宜興による他の編著としては、乾隆 51 年（1786）序、嘉慶 7 年（1802）刊の満漢対訳辞書『清文補彙』がある。

『庸言知旨』はその書名が示す通り、日常の言葉（庸言；an i gisun）の中に生き方の要諦（旨；amtan）を知るという趣向の書物である。基本的には独白体で各種の人生訓や処世訓が記されているが、教訓的な内容に留まらず、幅広い話題が取り上げられており、満洲語・中国語の言語資料としてのみならず、当時の旗人社会を反映する史料としても価値が高い。

これまで、『庸言知旨』に関する研究は主に全二巻の刊本に基づいて進められてきた。現存する刊本のほとんどは、嘉慶 24 年（1819）に査清阿（Jacingga）が刊刻したものを、民国年間に歴史学者謝国楨（1901-1982）が印行させたテキストであると考えられる[1]。同本に基づき、日本では寺村政男（1994）及び同（2009-2012）がその一部についてローマ字転写と訳注を発表したほか、中国において近時刊行された王磊・劉雲（2018）では、北京大学図書館蔵刊本の影印をも含む形で全書の転写・翻刻を発表している。

このたび校注を公にするのは、刊本よりも原初の姿を伝えると考えられる五巻の鈔本である。同本は大阪大学総合図書館蔵（渡部薫太郎氏旧蔵本；蔵書番号 Mn-390-16）、五巻五冊、冊大 23.8×16.5cm。毎半葉 10 行の罫紙に満

[1] 民国間印本の封面には「庸言知旨」の左に「謝國楨敬題」とある。天理大学附属天理図書館蔵刊本（829.44-タ 93）には扉に「本書は民国 30 年前後の頃（大戦中）謝国楨が北京にて旧版木によりて上梓せるものなり、北京隆福寺文奎堂にて発賣（今西記）」（引用者注：「今西」は今西春秋氏と思われる）との記載があり、出版の経緯を物語っている。

漢各 5 行を墨書し、半葉の匡郭は 18.5×14.3cm。版心は白口、上黒魚尾、魚尾の上に「庸言知旨」、下に巻次（漢字）と章次（満漢字）、丸印を挟んで章ごとの葉数がある。同本は渡部（1932：4）に著録されている。

現存の鈔本としてはさらに一種、王磊・劉雲（2018）において「辛卯本」と称される中国・中央民族大学図書館所蔵の四巻本がある。同本の巻一末尾には「光緒十七年八月鑲白旗滿洲二甲印房委筆貼式桂當阿恭錄奉送」との記載があり、これが光緒 17 年（1891）の鈔写にかかることを示している[2]。

以上の鈔本二種と刊本の巻・章・条を対照させると以下のようになる。

表　『庸言知旨』諸版本の対照

五巻本（鈔本）			四巻本（鈔本）			二巻本（刊本）		
巻	章	条（通番号）	巻	章	条（通番号）	巻	章	条（通番号）
一	一	14 (1-14)	一	一	14 (1-14)	一	一	14 (1-14)
	二	22 (15-36)		二	22 (15-36)		二	22 (15-36)
	三	23 (37-59)*		三	22 (37-58)		三	22 (37-58)
	四	22 (60-81)		四	22 (59-80)		四	22 (59-80)
二	五	22 (82-103)	二	五	22 (81-102)		——	
	六	20 (104-123)		六	20 (103-122)			
	七	20 (124-143)		七	20 (123-142)			
	八	19 (144-162)		八	19 (143-161)			
三	九	20 (163-182)	三	九	20 (162-181)		五	20 (81-100)
	十	20 (183-202)**		十	20 (182-201)**		六	16 (101-116)
	十一	21 (203-223)		十一	21 (202-222)	二	七	21 (117-137)
	十二	20 (224-243)		十二	20 (223-242)		八	24 (138-161)**
四	十三	20 (244-263)	四	十三	20 (243-262)		九	20 (162-181)
	十四	19 (264-282)		十四	19 (263-281)		十	19 (182-200)
	十五	20 (283-302)		十五	21 (282-302)*		十一	20 (201-220)
	十六	22 (303-324)		十六	22 (303-324)		十二	22 (221-242)
五	清語元音			——			——	

* 五巻本の第 59 条は四巻本の第 289 条にあたり、二巻本ではこれを欠く。

** 五巻本の第 185-188 条、四巻本の第 184-187 条は二巻本の第 158-161 条にあたる。

[2] 同本は黄潤華・屈六生（1991：30）に著録され、「光緒十七年（1891）抄本；満漢合璧；四巻四冊；22×11.5cm」と記されている。

上の表によると、五巻本及び四巻本の巻二にあたる部分を刊本では欠いており、また五巻本巻五の「清語元音」は四巻本及び刊本に存在しない。全体としての条の総数は、五巻本・四巻本が 324 条であるのに対し、刊本では 242 条となる。宜興が序において「凡三百餘則編為一帙」と言い、「以清語元音一卷附而綴之」と記す以上、五巻本が最も『庸言知旨』の本来の姿に近いことは明らかである。二種の鈔本における序文末尾の記載が「嘉慶歲次壬戌仲春宗室桂圃宜興序」であるのに対し、刊本にはそれに加えて「嘉慶歲次己卯初夏芸圃查清阿刊訂」とあり、查清阿の行った「訂」とは全体の簡略化と二巻への再編成であったことが推定される。

二巻本への再編において削除された五巻本及び四巻本の巻二にあたる部分は、北京以外の土地に関する言及を多く含み、再編にあたって舞台を北京の旗人社会に特化させる意図があったのではないかと想像されるが、詳細については別稿を起こして論じたいと思う。また、四巻本及び刊本に存在しない巻五の「清語元音」は、満洲語における綴りと発音のずれを網羅的に記述したもので、『滿漢字清文啓蒙』（1730 年）巻一の「異施清字」や『清語易言』（1766 年）を補う貴重な満洲語史の資料と言える。

王磊・劉雲（2018）の刊行によって『庸言知旨』利用の便は飛躍的に高まったが、同書に基づく満洲語及び清代北京語の研究は、原本に最も近い形のテキストによって進められることが望ましいのは言うまでもない。今後の研究の基礎を形作ることを目的として、この校注を公開する。

本校注は 2020 年から『神戸外大論叢』誌上で連載を開始したが、同誌が半年刊から年刊に変更されたことに伴い、媒体を古代文字資料館のウェブ雑誌『KOTONOHA』に移した。このたび研究叢書としての刊行にあたり、全面的に修訂を加えている。『KOTONOHA』からの転載をお許しいただいた吉池孝一・中村雅之の両氏に感謝する。

参考文献

安双成主編（1993）『滿漢大辭典』瀋陽：遼寧民族出版社；（2018）修訂本.
王磊・劉雲（2018）『庸言知旨』（早期北京話珍本典籍校釈与研究・早期北京和珍稀文献集成・清代満漢合璧文献萃編），北京：北京大学出版社.
太田辰夫（1951）「清代北京語語法研究の資料について」,『神戸外大論叢』2（1）：13-30.
河内良弘（1996）『満洲語文語文典』京都：京都大学学術出版会.
河内良弘編著（2014）『満洲語辞典』京都：松香堂書店；（2018）改訂増補版.

河内良弘・清瀬義三郎則府（2002）『満洲語文語入門』京都：京都大学学術出版会.

河内良弘・趙弘（1985）「天理図書館蔵満文書籍目録」,『ビブリア』84：156-184.

栗林均（2017）「言語資料検索システム」仙台：東北大学東北アジア研究センター.

胡增益主編（1994）『新滿漢大詞典』烏魯木斉：新疆人民出版社；（2020）第2版，北京：商務印書館.

黄潤華・屈六生（1991）『全国満文図書資料聯合目録』，北京：書目文献出版社.

宋冰（2013）「滿漢合璧《庸言知旨》作者宜興小考」,『満語研究』2013（2）：44-47.

竹越孝（2020-2022）「五巻本『庸言知旨』校注（1-17）」,『神戸外大論叢』72：61-100；72：101-123；73（3）：67-120；『KOTONOHA』221：41-53；222：14-38；223：93-115；224：78-101；225：10-31；226：6-38；227：7-34；228：32-55；229：1-21；230：33-66；231：51-72；232：10-35；233：52-78；234：9-21.

津曲敏郎（2002）『満洲語入門 20 講』東京：大学書林.

寺村政男（1994）「清代北京語資料彙集・“庸言知旨”（その 1）」,『外国語学会誌』23.

寺村政男（2009-2012）「『滿漢合璧庸言知旨』の研究（その 1-4）」,『水門』21：47-59；22：76-90；23：23-35；24：28-41.

中嶋幹起（1999）『清代中国語満洲語辞典』東京：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所.

福田昆之編（1987）『滿洲語文語辞典』横浜：FLL；（2008）補訂版.

渡部薫太郎（1932）『增訂滿洲語圖書目録』，大阪：大阪東洋學會.

Möllendorff, P. G. von (1892) *A Manchu Grammar, with Analyzed Text*, Shanghai: American Presbyterian Mission Press.

凡　例

- 以下は、五巻本『庸言知旨』の満洲文字をローマ字に転写するとともに、日本語で逐語訳を付し、あわせて対訳の中国語を翻字したものである。
- 校合するテキストは以下の三種である。カッコ内は略称：
  （a）大阪大学総合図書館蔵鈔本・五巻五冊〔五巻本〕
  （b）清嘉慶 24 年（1819）刊民国間印本・二巻二冊〔刊本〕
  （c）中央民族大学図書館蔵光緒 17 年（1891）鈔本・四巻四冊〔辛卯本〕
- 五巻本を底本とし、刊本及び辛卯本との異同を注記する。五巻本に明らかな誤りと思われる部分があれば他本に拠る。辛卯本では朱筆あるいは紙の貼付により原本の誤字脱字に対して訂正を加えており、以下では訂正後の記述に従う。
- 底本における中国語文のまとまり及び満洲語文の句点（これを「.」で表す）ごとに改行する。両者がずれる場合は中国語文のまとまりの方を優先する。句点が二つ重なる部分を各条の末尾と見なす。
- 冒頭にアラビア数字で「章番号－条番号－句番号」を掲げ、満洲語文のローマ字転写、満洲語文の逐語訳、中国語文の翻字の順に示す。章番号の部分において序文は 0、目録は 0 番台をもって表す。
- 中国語文末尾の（　）内にはその部分の出処を「巻／章・葉・表裏・行」の順で記す。巻と章は漢数字、葉と行はアラビア数字、表裏はローマ字を用いる。章の表示において序文は「序」、目録は「目」とする。
- 各巻の冒頭にある目録は各条の最初のフレーズを収録したものであり、本文と異同があれば注記する。
- 満洲語の部分には中国語による小字双行の注が挿入される場合があり、フォント数を落としてそれを表す。
- 巻五「清語元音」は満洲語の発音法を中国語で解説したものであり、満洲語の逐語訳は記さない。内容のまとまりに応じて改行し、章番号と句番号を付す。満洲語のみで記される引言の章番号は 0 番台とする。
- 満洲文字の転写は Möllendorff（1892）の方式による。
- 漢字は原則として原文のままの字体を用いるが、一部の異体字・俗字は通用の字体に改める。

目　次

庸言知旨序 …… 1

卷一

目録 …… 9
第一章 …… 17
第二章 …… 37
第三章 …… 60
第四章 …… 85

卷二

目録 …… 114
第五章 …… 122
第六章 …… 147
第七章 …… 170
第八章 …… 194

卷三

目録 …… 216
第九章 …… 224
第十章 …… 249
第十一章 …… 277
第十二章 …… 301

卷四

目録 …… 322
第十三章 …… 330
第十四章 …… 356
第十五章 …… 378
第十六章 …… 404

卷五

清語元音引言 …… 431
清語元音 …… 434

附録 引用書索引 …… 444

0　an i gisun de amtan be sara bithei[1] šutucin.
日常 の 言葉 に 旨　を 知る　書の　　序
庸言知旨序（一/序 1a1）

0-1　gurun i gisun serengge.
　国　の 言葉 というもの
國語者（一/序 1a2）

0-2　musei ba i gisun.
我々の 地 の 言葉
吾輩方言（一/序 1a2）

0-3　abka ci salgabuha mudan kai.
　天 から 与えられた　音　だぞ
本天籟也（一/序 1a2）

0-4　musei nenehe jalan be kimcici.
我々に 先んじた 世代 を 調べれば
溯我先輩（一/序 1a2-3）

0-5　ajigan fonde teni dudu dada ome muteme.
小さい 時に やっと 喃　語 すること できて
幼甫能言（一/序 1a3）

0-6　terei tacirengge. uthai gurun i gisun.
彼の　学ぶもの　　即ち　　国 の 言葉
即習國語（一/序 1a4-5）

0-7　angga de ere waka oci. gisureme muterakū.
　口　で これ 違う ならば 話すこと できない
口非是無以言（一/序 1a5）

0-8　šan de ere waka oci. donjime muterakū.
耳 で これ 違う ならば 聞くこと できない
耳非是無以聴（一/序 1a5-1b1）

0-9　nikan gisun bisire be oron sarkū ofi.
　漢　言葉 であるもの を 全く 知らない ので
不復知有華言（一/序 1b1-2）

0-10　tuttu angga ci tucikengge.
そこで 口 から 出たもの
故矢諸口也（一/序 1b2）

---

[1] bithei：刊本は bithe i に分綴する。

0-11 ini cisui ureshūn emu ombi.
自　然と 熟練した 一つ になる
自然精純（一/序 1b2）

0-12 heni hacihiyara tacibure be baiburakū bihe.
少しも 急いて 学ばせるの を 必要とせず あった
不須乎督課也（一/序 1b2-3）

0-13 amala fukjin doro neifi gemun hecen de dosika ci.
その後　創始 体制 始まり　都　　城　に 入って から
洎夫[1]定鼎入都（一/序 1b3-4）

0-14 juwe tanggū aniya hamika.
二　　百　　年　近づいた
垂二百年（一/序 1b4）

0-15 hecen i dorgi tehe urse i hacingga nikan gisun i fumereme curgindure
城　の 中に 住んだ 人達 が 各種の　漢　　語　で 入り乱れ　騒ぎ立てる
jakade.
ために
居是邦者雑以夷夏方言（一/序 1b5-2a1）

0-16 gemu nikarame taciha.
みな 漢語を話し 慣れた
多習漢俗（一/序 2a1）

0-17 ajigan de manju gisun be fonjici.
幼児　に 満洲　　語　を 問えば
幼而叩清語（一/序 2a1）

0-18 beliyekesaka.
呆けている
懵如也（一/序 2a1）

0-19 mutufi tacire de.
成長して 学んだ 時
長而習焉（一/序 2a2）

0-20 uthai manju bithe de teile akdahabi.
即ち　満洲　書物 に のみ 頼っている
惟清書之是頼（一/序 2a2）

---

[1] 夫：五巻本は「天」に作る。

0-21　damu fonjire jabure ba i gisun be tacikini sembime.
ただ　聞いて 答える 所 の 言葉 を 学べば良い と思いながら
夫欲従事於方言問對（一/序 2a2-3）

0-22　nikan gisun de acabume ubaliyambuha manju bithe i tacibuci.
漢　語 に 合わせて　翻訳した　満洲 書物 で 教えれば
而授以附會漢語之清書（一/序 2a3-4）

0-23　uthai cu gurun i niyalma de ci gurun i leolen gisuren be[1] hūlabume.
即ち 楚　国 の　人　に 斉 国 の 論　語　を　読ませ
不猶課楚人以齊論（一/序 2a4-5）

0-24　ci gurun i gisun be bahanakini sere adali be dahame.
斉　国　の 言葉 を できれば良い と思う 様 で あるから
而欲其齊語（一/序 2a5）

0-25　yala yala mangga wakao.
誠　に 難しく ないか
得毋戛戛其難乎（一/序 2a5-2b1）

0-26　ede gisun i meyen be ejeme niyeleme.
そのため 言葉 の 条 を 覚えて 読み
然則非話[2]條之佔[3]畢（一/序 2b1）

0-27　angga šan be girkūfi urebume gamarakū oci.
口　耳 を 専一にし 熟練させ 従事しない ならば
口耳之專攻（一/序 2b1-2）

0-28　amtan jorin ulhirakū toktoho be saci ombikai.
趣旨　指示 悟らない　確実　を 知ること できるぞ
罔知其旨趣也審矣（一/序 2b2）

0-29　šanyan bonio aniya.
庚　申　年
歳[4]庚申（一/序 2b3）

0-30　bi bar kul i tušan de bifi.
私 バル クル の 職務 に いて
予任巴里坤（一/序 2b3）

---

[1] gisuren be：五巻本は be gisuren に作る。
[2] 話：五巻本は「語」に作る。
[3] 佔：辛卯本は「占」に作る。
[4] 歳：刊本はこの一字を欠く。

0-31 baita alban komso ofi.
仕事　公務 少ない ので
政務多暇（一/序 2b3）

0-32 fe asaraha bithe be baicame tuwaci.
昔 取っておいた 書物 を 調べて 見ると
撿舊篋中（一/序 2b4）

0-33 mini juse i[1] fonde sakdase[2] unggata de dacilame fonjiha.
私の 子供 の 時に　老人達　先輩達　に 聞いて 尋ねたこと
童時之所諮詢於耆老（一/序 2b4-5）

0-34 jai dergi goloi tušan de.
また 東　省の　職務 で
與夫承乏東省（一/序 2b5）

0-35 da susu i niyalmai angga sencehe ci fujurulame gaiha.
故　郷 の　人の　饒　　舌　から 聞き出し 取ったもの
採諸故郷人之口頰者（一/序 2b5-3a1）

0-36 buyarame afaha kejine iktakabi.
　細々と　紙片　沢山 積んでいる
片楮之積以[3]若干（一/序 3a1）

0-37 erebe aika garu turu samsibure waliyabure oci.
これを もしも すば やく 散逸させ 捨てさせる ならば
計此而任其凋零散佚（一/序 3a2）

0-38 coko i ebci sehe nasacun de isinarahū seme.
　鶏　の 肋 といった 嘆き に 至らないか と
恐貽鷄肋之惜（一/序 3a2-3）

0-39 tereci kimcime yargiyalame.
そこで　調べて　明らかにし
爰加考酌（一/序 3a3）

0-40 juwan ubu i dorgi juwe ilan ubu be acamjame šošofi.
　十　分 の 内　二　三 分　を　集めて　まとめ
什摭其二三（一/序 3a3-4）

---

[1] i：辛卯本はこの一語を欠く。

[2] sakdase：刊本は sakdasa に作る。

[3] 以：刊本はこの一字を欠く。

0-41　fiyelen meyen faksalame arafi.
　章　条　分けて　作り
分次條縷（一/序 3a4-5）

0-42　uheri ilan tanggū funcere meyen emu yohi obume banjibuhabi.
全部で 三　百　余り　条　一　部　として　編んでいる
凡三百餘則編為一帙（一/序 3a5）

0-43　geli gūnici. ne bisire manju gisun i meyen i dorgi.
また 思うに 今　ある　満洲　語　の　条　の　内
惟是當世話條（一/序 3b1）

0-44　sain be gaiha seme wajirakū bikai.
美 を 取った としても 終わらず にいるぞ
美不勝收（一/序 3b1-2）

0-45　mentuhun albatu be bodorakū.
　愚昧　粗野　を　考えず
不揣固陋（一/序 3b2）

0-46　geli ere bithe arahangge.
また この 書物 作ったもの
復為此者（一/序 3b2-3）

0-47　gelhun akū weihede be nicuhei dolo baraburengge waka.
　敢え　て　瓦片　を　真珠の　中に　混ぜるもの　でない
非敢標瓦礫於珠林（一/序 3b3）

0-48　ineku uncehen i sirabure. jibca adara balame[1].
本来の　尾　で 継ぎ足し 皮衣 縫う けれども
祇以續尾成裘（一/序 3b4）

0-49　ememu majige niyececun bisire ai boljon sere turgun.
　或る　少しの　裨益　ある かも 知れない と思う ため
不無小補（一/序 3b4-5）

0-50　erei dorgi sula gisun buyasi hergen.
この 中の 空虚な 言葉 僅かな 文字
就中片言賸語（一/序 3b5）

0-51　manggai angga šan de šufame gaiha ujan šala bicibe.
　ただ　口　耳 に　集め 取った 裁ち 屑 だけれども
無非口耳所得之緒餘（一/序 4a1）

---

[1] balame：刊本は balama に作る。

0-52 hono susu gašan i sulaha urgen tutabuha amtan.
なお 郷 里 の 残った 調子 宿した 旨
而於梓里之故旨遺音（一/序 4a1-2）

0-53 ser seme baktaka gese ofi.
細々 と 入った 様 なので
庶幾芥納之似焉（一/序 4a2-3）

0-54 tuttu an i gisun de amtan be sara bithe seme gebulehe.
そこで 日常 の 言葉 に 旨 を 知る 書 と 名付けた
因以庸言知[1]旨名之（一/序 4a3-4）

0-55 jai manjurara kooli de.
また 満洲語を話す 規則 に
至若[2]清語成章（一/序 4a4）

0-56 toktoho gisun i songkoi gisurerengge bi.
決まった 言葉 に 従って 話すもの ある
有遵原句而言者（一/序 4a4）

0-57 mudan be halame gisurerengge inu bi.
音 を 変えて 話すもの も ある
亦有變音[3]而言者（一/序 4a5）

0-58 hergen nonggifi gisurerengge bi.
文字 加えて 話すもの ある
有益字而言者（一/序 4a5）

0-59 hergen[4] ekiyembufi gisurerengge inu bi.
文字 減らして 話すもの も ある
復有汰字而言者（一/序 4a5-4b1）

0-60 urunakū uttu songkolome manjurame geneci.
必ず この様に 真似て 満洲語を話して 行けば
必循是以徃（一/序 4b1）

0-61 teni fe urgen be ufararakū.
やっと 昔の 調子 を 失くさない

---

[1] 知：辛卯本は「之」に作る。

[2] 若：辛卯本はこの後に「滿」を有する。

[3] 音：五巻本はこの一字を欠く。

[4] hergen：辛卯本はこの後に i を有する。

而後旨不失[1]其朔（一/序 4b2）

0-62 mudan ongton akū. tomorhon oci ombi.
音　鈍く　なく 明晰 になること できる
音不涉於俚而協矩矣（一/序 4b2-3）

0-63 uttu ofi. gisun de kemun bahakini.
そう なので 言葉 に 規則 得ればよい
故詞也蘄合於規（一/序 4b3）

0-64 mudan de getuken lali okini seme.
音 に 正確 機敏 になればよい と
音也欲[2]明且捷（一/序 4b3-4）

0-65 manjurara fe urgen i bithe emu debtelin be kamcibume dosimbuhabi.
満洲語を話す 昔の 調子 の 書 一 巻 を 合わせて 入れている
以清語元音一卷附而綴之（一/序 4b4-5）

0-66 bahaci. den genggiyen agusa.
できれば 高く 聡明な 貴兄達
幸高明諸子（一/序 4b5）

0-67 fusihūn i dabašakū albatu be baktambufi.
私め の 僭越な 粗野 を 許し
諒鄙人之僭陋（一/序 4b5-5a1）

0-68 acanahakū akūmbuhakū tašaraha babe tuwancihiyame dasarao.
適さず 尽くさず 誤った 所を 正して 改めてくれ
即其舛謬不周者釐正之焉（一/序 5a1-2）

0-69 šahūrun halhūn be emgeri šurdeme hetufi.
寒さ 暑さ を 既に 巡り 過ぎて
越寒暑（一/序 5a2）

0-70 isamjame arame šanggaha turgunde[3].
集めて 作り 完成した ので
輯録[4]告蔵（一/序 5a2-3）

0-71 udu suse gisun arafi.
幾つか 粗末な 言葉 作り

---

[1] 失：五巻本は「是」に作る。
[2] 欲：五巻本は「於」に作る。
[3] turgunde：刊本・辛卯本は be dahame に作る。
[4] 録：刊本は「成」に作る。

用草数言（一/序 5a3）

0-72 uju de sindaha..

最初 に 置いた

弁於首云（一/序 5a3）

0-73 saicungga fengšen i sahaliyan indahūn aniya niyengniyeri dulimbai biyade

嘉 慶 の 壬 戌 年 春 中間の 月に

uksun gui pu ihing šutucin araha.

宗室 桂 圃 宜興 序 書いた

嘉慶歳次壬戌仲春宗室桂圃宜興序（一/序 5b1）[1]

[1] 刊本はこの後に「saicungga fengšen i sohon gūlmahūn aniya juwari ujui biyade jūn pu jacingga i folome toktobuha.. 嘉慶歳次己卯初夏芸圃査清阿刊訂」の記載がある。

an i gisun de amtan be sara bithe. ujui debtelin.
日常 の 言葉 に 旨　を 知る　書　第一の　巻
庸言知旨　卷一（一/目 1a1）

01 ujui fiyelen i šošohon.
第一　章　の　目録
第一章目録（一/目 1a2）[1]

01-1 manju gisun i musei beyede bisirengge.
満洲　語　が 我々の 身体に あること
滿洲話在咱們身上（一/目 1a3）

01-2 manju gisun sere baita.
満洲　語　という 事
滿洲話的事兒（一/目 1a4）

01-3 musei manju dade gemu golmin šanyan alin.
我々の 満洲 初めに みな　長　白　山
咱們滿洲起初都在長白山（一/目 1a5）

01-4 nomun de juwe hergen i gebui emteli ningge be daldarakū sehebi.
経書　に　二　文字 の 名の 一つの　もの　を　避けない と言っていた
經上説二名不偏諱（一/目 1a6）

01-5 a e i giyan de.
陽 陰 の 理 において
陰陽的理（一/目 1a7）

01-6 niyalma. gasha. gurgu. gemu aššara jaka sembi.
人　鳥　獣　みな　動　物　という
人與鳥獸都叫作動物（一/目 1a8）

01-7 tondo serengge.
忠義 というもの
忠啊（一/目 1b1）

01-8 niyalmai sain jaka. jiramin gūnin be aliha manggi.
人の　良い 物　厚い　心 を 受けた　後
受了人的好東西厚情（一/目 1b2）

01-9 hiyoošun sere gisun.
孝順 という 言葉
孝順的話（一/目 1b3）

---

[1] 刊本・辛卯本は目録部分を欠く。

01-10 girutu sere hergen.
羞恥 という 文字
羞恥的字（一/目 1b4）

01-11 yaya emu jergi wesike.
凡そ 一 等級 昇った
凡陞一等（一/目 1b5）

01-12 alban kara niyalma de ilan oyonggo bi.
公務 当たる 人 に 三つ 重要なもの ある
當差的人有三要（一/目 1b6）

01-13 sakdasa muse be jusei fonci hūwašabume ujire de.
老人達 我々 を 子供の 時から 育て 養う 時
老家[1]們從小兒撫養咱們的時候（一/目 1b7）

01-14 yaha dambaku. oforo dambaku. nure. niyaniyun i jergi jaka be.
炭火 煙草 鼻 煙草 黄酒 檳榔 の 類の 物 を
漢烟鼻烟酒檳榔等物（一/目 1b8）

02 jai fiyelen i šošohon.
第二 章 の 目録
第二章目録（一/目 2a1）

02-1 bithe hūlara be niyelembi sembi.
書 読むこと を 読む という
讀書叫作念（一/目 2a2）

02-2 aika yasa gūwa jaka be šame.
もしも 眼 別の 物 を 見て
若是眼瞧着別的東西（一/目 2a3）

02-3 sini gala de aibe jafašame bi.
君の 手 に 何を 持って いる
你手裡拿着甚麼吃[2]（一/目 2a4）

02-4 bithede urunakū gisun lakcan be getukeleme.
書で 必ず 言葉 区切り を 明らかにし
書上把句讀要清楚（一/目 2a5）

02-5 inenggidari simbe fulu udunggeri hūla hūla seme.
毎日 君に 余りに 幾度も 読め 読め と

[1] 家：本文はこの後に「兒」を有する。
[2] 吃：本文は「呢」に作る。

每日叫你多念幾遍多念幾遍（一/目 2a6）

02-6 uttu bubu baba šejilehe be.

この様に どもり どもり 暗唱するの を

這們嗞嗞吧吧的背（一/目 2a7）

02-7 sini kicen i hacin be.

君の 努力 の 類 を

把你的工課（一/目 2a8）

02-8 sinde dere de tacibuha teile akū.

君に 顔 で 教えた だけ でなく

不但當面教導了你（一/目 2a9）

02-9 cananggi ini bithe be šejilebuci.

先日 彼の 書 を 暗唱させると

前者背ㇾ他的書看（一/目 2b1）

02-10 ubaliyambure kooli.

翻訳する 規則

繙譯的規矩（一/目 2b2）

02-11 muse damu unenggi gūnin be akūmbume.

我々 ただ 本当に 心 を 尽くして

咱們但盡實心（一/目 2b3）

02-12 tacime bahanara niyalma.

学ぶこと できる 人

會學的人（一/目 2b4）

02-13 mini yasa ere ucuri baibi wenjemeliyan i heyeneme.

私の 眼 この 頃 ただ やや熱っぽ く 目ヤニが出て

我的眼睛這一程子只是熱都ㇾ的長眵模糊（一/目 2b5）

02-14 sini hūlaha bithe. meyen banjinarakū oho.

君の 読んだ 書 段落 できなく なった

你念的書不成段了（一/目 2b6）

02-15 musei manju gisun.

我々の 満洲 語

咱們的滿洲話（一/目 2b7）

02-16 manju gisun i hūsun bisire hergen de.

満洲 語 の 力 ある 文字 に

清文的有力字上（一/目 2b8）

02-17 geli ha he ho be.
また ha he ho を
又哈喝和（一/目 2b9）

02-18 manjuraki seci.
満洲語を話したい と思うなら
欲説滿洲話（一/目 2b10）

02-19 tere ujui coko ambula taciha šungkeri niyalma.
彼 第 一の 大変 学んだ 教養ある 人
他是個頭等頭博學的雅人（一/目 3a1）

02-20 imbe hahai erdemu be kicebure jalin.
彼に 男の 才芸 を 励ませる ため
為教他學漢子的本式（一/目 3a2）

02-21 šun biya i dulenderengge.
太陽 月 の 通り過ぎること
日月過去的（一/目 3a3）

02-22 gūnin bahakū. neibure unde.
心 得ず 開かれ ないで
沒得心心性沒開（一/目 3a4）

03 ilaci fiyelen i šošohon.
第三 章 の 目録
第三章目録（一/目 3a5）

03-1 aigan i dulimba be tomortai goibuci.
標的 の 真ん中 を 正しく 射れば
正着了把子的中間（一/目 3a6）

03-2 muse neneme getukeleme boljofi jai gabtaki.
我々 まず 明確に 約束し また 射よう
咱們先説明白了在[1]射（一/目 3a7）

03-3 kooli de.
規則 に
規矩（一/目 3b1）

03-4 ilire de meimeni beyede teisulebume ili.
立つ 時 各々の 身体に 適応させ 立て
站脚該當合着各自的身段跕（一/目 3b2）

---

[1] 在：本文は「再」に作る。

03-5 yaya de fulu be temšeme kiyangdulame yabuci acambi.
全て に 才能 を 争い 威張って 行う べきだ
諸凡當争強好勝（一/目 3b3）

03-6 i kob seme duici ursu goiha sehengge.
彼 ぴたり と 第四 層 当てた ということ
他説正着了四層（一/目 3b4）

03-7 si serengge.
君 というもの
你呢（一/目 3b5）

03-8 musei niyalma tome ejelehe ton.
我々 人 ごとに 占めた 数
咱們人各佔的地兒（一/目 3b6）

03-9 enenggi majige edun su akū.
今日 少しの そよ 風 ない
今日一点風絲兒沒有（一/目 3b7）

03-10 muse yordoki.
我々 鏑矢を射よう
咱們射骲頭罷（一/目 3b8）

03-11 sini tere funggala.
君の その 羽飾り
你的那枝翎子（一/目 3b9）

03-12 niyamniyara de.
馬上射する 時
射馬箭（一/目 3b10）

03-13 morin sonjombi.
馬 選ぶ
挑馬呢（一/目 4a1）

03-14 niyalma daci celmeri yebken banjihabi.
人 元から しなやか 聡明に 生きている
人原本生来的藐窕俏皮（一/目 4a2）

03-15 aba yabure de.
狩り 行く 時
圍走着（一/目 4a3）

03-16 aba sarafi aname yabure de.
狩り 展開して 順番に 行く 時

撒開圍挨着走着（一/目 4a4）

03-17 si miyoocalara be taciki seci tetendere.

君 銃を撃つの を 学びたい と思う 以上は

你既要學打鎗（一/目 4a5）

03-18 si mini gurgu geolehe be sabuhao.

君 私が 獣 捉えたの を 見たか

你見我湊牲口来着麼（一/目 4a6）

03-19 bi sinde alara.

私 君に 告げる

我告訴你（一/目 4a7）

03-20 ere emu poo.

この 一 砲

這一炮（一/目 4a8）

03-21 tere bethe bukdafi miyoocalaha emu miyoocan sain.

彼 脚 曲げて 撃った 一つの 銃 良い

他跪[1]着打的一鎗好（一/目 4a9）

03-22 bi loho baitalame.

私 腰刀 使って

我使刀（一/目 4a10）

03-23 weri juwe ergici sarbašame lekideme.

他人 二 方から 手を挙げ 争い

人家打两下里扎巴舞手的鬪着（一/目 4b1）

04 duici fiyelen i šošohon.

第四 章 の 目録

第四章目録（一/目 4b2）

04-1 jurgan giyan be gaime yabuci.

義 理 に 従って 行えば

若按着道理行（一/目 4b3）

04-2 haha serengge.

男 というもの

漢子家（一/目 4b4）

04-3 ini hafan efulehe jalin.

彼が 官 退いた ので

---

[1] 跪：本文は「跑」に作る。

因他的官壞了（一/目 4b5）

04-4 i mini oho siraha ahūn bicibe.
彼 私が なった 継 兄 だけれども
他雖是我的重山哥ㇾ（一/目 4b6）

04-5 sini ere deocileme kundulere jiramin gūnin.
君の この 兄事し 敬う 厚い 心
你的這番盡弟道恭敬的厚意（一/目 4b7）

04-6 sakda niyalma gala lasihime hendume.
老いた 人 手 振って 言うには
老人家摇着手兒説（一/目 5a1）

04-7 si imbe tulgiyen be buyere babi sembio.
君 彼を 外 を 欲する 所がある と思うか
你説他[1]有外務嗎（一/目 5a2）

04-8 tere oron be daiselambio.
その 欠員 を 代行するか
署那個缺麽（一/目 5a3）

04-9 dorolon largin oci. facuhūn ombi.
礼 煩瑣 ならば 乱れ になる
禮煩則亂（一/目 5a4）

04-10 si imbe amba haha sembio.
君 彼を 大 男 と思うか
你打量他是個大漢子嗎（一/目 5a5）

04-11 ede udu majige aisi bicibe.
これで 多 少 利益 あっても
這上頭雖有些利息（一/目 5a6）

04-12 dangkan i fe ujin.
世僕 の 昔の 子供
傳代的老家生子兒（一/目 5a7）

04-13 i fiyen dambuhakū.
彼女 白粉 加えなかった
他沒有擦粉（一/目 5a8）

04-14 juwe sakda.
二人の 老人

[1] 他：本文はこの一字を欠く。

二位老人家（一/目 5a9）

04-15 jiduji sakdasa be amcabuha niyalma.

結局　老人達　に 追いついた　人

到底是赶上了老家兒們的人（一/目 5a10）

04-16 giljangga jiramin sengge niyalma i muru bi.

許し　厚い　年長　人　の 様子 ある

有恕道純厚像一個有年紀的様兒（一/目 5b1）

04-17 juse de karaba. o šo sembi.

子供達 に 親切 よし よし する

孩子們上護犢子疼的些呼（一/目 5b2）

04-18 jekdun jalangga.

貞淑で　節度ある

貞節（一/目 5b3）

04-19 mengseku sindafi. uce yaksifi.

暖簾　垂らし　戸　閉めて

放着簾子関着門（一/目 5b4）

04-20 sakda taitai se wesihun oho bicibe.

老いた 奥様 歳　上に　なった とは言え

老太太年紀雖高了（一/目 5b5）

04-21 hehe lalin bime mutengge.

女 てきぱき であって 有能

女人爽利而且有本事（一/目 5b6）

04-22 haha eldengge.

男　勢いある

漢子家魁偉（一/目 5b7）

an i gisun de amtan be sara bithe. ujui debtelin.
日常 の 言葉 に 旨　を 知る　書　第一の　巻
庸言知旨　卷一（一/一 1a1）

1　ujui fiyelen.
第一の　章
第一章[1]（一/一 1a2）

1-1-1　manju gisun i musei beyede[2] bisirengge.
満洲　語　が 我々の 身体に　あること
滿洲話在咱們身上（一/一 1a3）

1-1-2　uthai dergi solgo[3].
まるで 東の 朝鮮
就像東方高麗（一/一 1a3）

1-1-3　amargi oros.
北の　ロシア
北方俄儸[4]斯（一/一 1a3）

1-1-4　wargi hoise.
西の　回回
西方回子（一/一 1a4）

1-1-5　julergi gorokin i meimeni ba i gisun i adali.
南の　蛮夷　の　各々の　地 の 言葉 の 様
南方蠻夷的各有土語一樣（一/一 1a4）

1-1-6　duin ergi aiman. hono ceni ba i gisun be waliyarakū.
四　方の 部族　なお 彼らの 地 の 言葉 を　失わず
四夷尚且不失他們的土語（一/一 1a4-5）

1-1-7　songko de songkoi gisurere bade.
足跡　に　従い　　話す　のに
照舊的説呢（一/一 1a5-1b1）

1-1-8　muse ayan suwayan i manju ofi.
我々 真正　貴重　な 満洲 なので
咱們尊ㇾ貴ㇾ的滿洲（一/一 1b1）

---

[1] 第一章：辛卯本は章の記述を欠く。刊本はこの漢訳を欠く。

[2] beyede：刊本は beye de に分綴する。

[3] solgo：刊本・辛卯本は solho に作る。

[4] 儸：刊本・辛卯本は「羅」に作る。

1-1-9 elemangga beyei ba i gisun be ulhirakū.
却って 自身の 地 の 言葉 を 分からず
反到[1]不懂自己的土語（一/一 1b1-2）

1-1-10 manjurarakū oci. uthai da sekiyen be onggoho kai.
満洲語を話さない ならば 即ち 根 源 を 忘れた ぞ
不説滿洲話就是忘了根源了（一/一 1b2）

1-1-11 adarame dere filtahūn jilehun i fe doro be juse omosi de tacihiyambini..
どうして 顔 露わに 恥じず に 昔の 道理 を 子達 孫達 に 教えるか
可怎麼大憨皮腆着臉拿舊規矩教訓子孫呢[2]（一/一 1b2-3）

1-2-1 manju gisun sere baita. umai bithei erdemu coohai muten waka.
満洲 語 という 事 全く 文の 才能 武の 能力 でない
滿洲話的事兒並非文才武藝（一/一 1b4）

1-2-2 oilori tuwaci.
表面的に 見れば
據浮面看之（一/一 1b4-5）

1-2-3 oyombure ba akū gese.
急ぐ 所 ない 様
好像不甚緊要[3]（一/一 1b5）

1-2-4 tuttu seme. wesihun jalan i manju seme banjifi.
そうでは あるが 盛んな 世 の 満洲 として 生まれ
然而生為盛世滿洲（一/一 1b5-2a1）

1-2-5 we cihanggai gisun be tacirakū. hele oki sembi.
誰 望んで 言葉 を 学ばず 唖 になりたい と思う
誰可[4]願意不學説話作啞吧呢（一/一 2a1）

1-2-6 yasa šan de bakcilabuha baita be getukelere.
眼 耳 に 向かい合わせた 事 を 明らかにする
宣明耳目所觸之事（一/一 2a1-2）

1-2-7 mujilen be tuwara temgetulerengge.
心 を 見て 証しとすること

---

[1] 到：刊本・辛卯本は「倒」に作る。

[2] 呢：五巻本は「吃」に作る。

[3] 緊要：辛卯本は「要緊」に作る。

[4] 可：辛卯本は「肯」に作る。

見心印正[1]（一/一 2a2）

1-2-8　gemu gisun de akdahabi.
みな　言葉 に 頼っている
都靠着話呢（一/一 2a2-3）

1-2-9　niyalma be acaha de[2]. gisureme bahanarakū.
人　に 会った 時　話すこと　できない
若見了人不會説話（一/一 2a3）

1-2-10　damu angga gahū fiha oci.
ただ　口　あん ぐり ならば
竟只張口結舌的（一/一 2a4）

1-2-11　geli giyan de banjinarakū.
また 道理　に　進まない
又於理上下不去（一/一 2a4）

1-2-12　gūwa muse de daljakū.
他人 我々 に 関係ない
別人於[3]咱們無干（一/一 2a4-5）

1-2-13　haji akū kai.
親しく ない ぞ
無親啊（一/一 2a5）

1-2-14　terei temgetu akū gisun. albatu hergen be tacire anggala.
彼の　証拠　ない 言葉　粗野な　文字　を　学ぶ　よりは
與其學他那宗無稽之言村[4]陋之字（一/一 2a5-2b1）

1-2-15　mafari[5] i tutabuha gisun.
祖先達　が　残した　言葉
先人遺留之話（一/一 2b1）

1-2-16　umai erse de isirakū.
全く これら に 及ばない
並非不及這些人（一/一 2b1-2）

---

[1] 正：刊本・辛卯本は「証」に作る。

[2] acaha de：刊本は acahade に合綴する。

[3] 於：辛卯本は「與」に作る。

[4] 村：五巻本は「材」に作る。

[5] mafari：刊本は nenehe jalan に作る。

1-2-17 doronggo akū sere ba akū.
道理に合わ ない という 所 ない
不尊重啊（一/一 2b2）

1-2-18 muse sakdasai anggai ergi kesi simen be tuwakiyara.
我々 老人達の 口の 端 恩 沢 を 守る
咱們守着老家兒口角的恩澤（一/一 2b2-3）

1-2-19 mafari be alhūdara baita be kiceme yabure oci.
祖先達 を 倣う 事 を 努め 行う ならば
勉行法祖之事（一/一 2b3-4）

1-2-20 inu fulehe be kicere emu doro dabala.
また 根本 を 努める 一つの 道理 なだけだ
也是個務本的道理罷咧（一/一 2b4）

1-2-21 geli ai wajimbio.
また 何 廃れるか
廢了甚麼嗎（一/一 2b4）

1-2-22 elemangga gūtubumbio.
却って 辱めるか
反到[1]玷辱了甚麼嗎（一/一 2b5）

1-2-23 kimcici endereo..
考えれば 欺くものか
只細想就明白了（一/一 2b5）

1-3-1 musei manju dade gemu golmin šanyan alin i šun dekdere. amargi ergi
我々の 満洲 初めに みな 長 白 山 の 太陽 昇る 北の 方
šurdeme bade banjimbihe.
巡る 地に 暮らしていた
咱們滿洲起初都在長白山一帶[2]居住（一/一 3a1-2）

1-3-2 teisu teisu aiman[3] falga bifi.
各 々 部族 一族 いて
各有部落鄉黨（一/一 3a2）

1-3-3 mukūn hala meimeni encu.
族 姓 それぞれ 異なり

---

[1] 到：刊本・辛卯本は「倒」に作る。

[2] 帶：刊本・辛卯本はこの後に「東北」を有する。

[3] aiman：辛卯本はこの後に i を有する。

族姓各異（一/一 3a2-3）

1-3-4　te bicibe. musei gurun i hala. aisin gioro sembi.
今　でも　我々の　国　の 姓　愛新 覚羅 という
即如咱們國朝之姓乃愛新覺羅（一/一 3a3-4）

1-3-5　ememungge joo hala seme tukiyehengge.
ある者　趙　姓　と　称揚したもの
或有稱為姓趙的（一/一 3a4）

1-3-6　tere ulhicun akū bigan i niyalma[1].
それ　理性　ない　野　の　人
那是無知野人（一/一 3a5）

1-3-7　feme banjibuhangge.
出まかせで 作ったもの
胡撰ㇾ的（一/一 3a5）

1-3-8　duibuleci.
比べるならば
比起来（一/一 3a5）

1-3-9　uthai gūwalgiya halangga be guwan hala.
即ち　瓜爾嘉　姓の者　を　関　姓
就像稱呼瓜爾嘉[2]氏姓関（一/一 3a5-3b1）

1-3-10　niohuru halangga be lang hala seme tukiyere adali.
鈕祜祿　姓の者　を　郎　姓　と　称揚する　様
鈕祜[3]祿氏姓郎的一様（一/一 3b1-2）

1-3-11　ele fiyokorohobi.
益々 出鱈目を言っている
尤其支離了（一/一 3b2）

1-3-12　uksun gioro serengge.
宗室　覚羅 というもの
至於宗室覺羅是（一/一 3b2-3）

1-3-13　gurun i fukjin fonde. uksun mukūn ilgame toktobure de.
国　の 初め　時に　宗室　族　区別し　定める　時
國初分定宗族時（一/一 3b3）

---

[1] niyalma：刊本・辛卯本は niyalmai に作る。

[2] 嘉：辛卯本は「佳」に作る。

[3] 祜：刊本は「枯」に作る。

1-3-14 taidzu dergi hūwangdi i fisen.
太祖 高 皇帝 の 系統
以太祖高皇帝一脉（一/一 3b3-4）

1-3-15 jai taidzu han i ahūn deo i gargan be.
また 太祖 皇帝 の 兄 弟 の 家系 を
與太祖皇帝兄弟支派（一/一 3b4-5）

1-3-16 uksun.
宗室
定為宗室（一/一 3b5）

1-3-17 taidzu han i amji eshen i enese be.
太祖 皇帝 の 伯父 叔父 の 子孫達 を
太祖皇帝伯叔後裔（一/一 4a1）

1-3-18 gioro seme faksalame toktobuhabi.
覚羅 と 分けて 定めている
分為覺羅（一/一 4a1）

1-3-19 tereci[1] geren manjusai hala aiman i gebu be.
それから 全ての 満洲達の 姓 部落 の 名前 を
其餘所有滿洲的姓氏部落名號（一/一 4a1-2）

1-3-20 manju gisun i buleku bithei dorgi. manju sere gisun i fejergi suhe hergen de
満洲 語 の 鑑 書の 中で 満洲 という 言葉 の 下で 解釈した 文字 に
muwašame gemu arahabi.
大まかに みな 書いている
於清文鑑中滿洲句下註內俱約畧載之呢（一/一 4a2-3）

1-3-21 geli han i araha manjusai sekiyen eyen i kimcin i jergi ududu hacin
また 皇帝 の 書いた 満洲達の 源 流 の 考察 の 類の 多くの 種類
bithe bi. 八旗通志氏族通譜等
書物 ある
又有御製滿洲源流考[2]等類好幾種書（一/一 4a4-5）

1-3-22 kimcime baicame gingguleme hargašaci.
考えて 調べて 敬い 仰ぎ見れば
只請細細校查恭誦（一/一 4b1）

---

[1] tereci：辛卯本は terei に作る。

[2] 考：辛卯本は「攷」に作る。

1-3-23　enderakū anan i ulhici ombikai.
迷わず　順番 に 悟ること できるぞ
自然可以挨次曉得（一/一 4b1）

1-3-24　ongtori irgen i albatu gisun be akdaci ojorakū.
鈍い　民衆 の 粗野な 言葉 を 信じては いけない
不可信那蠢民的村話（一/一 4b1-2）

1-3-25　fusihūn eyerahū..
賤しく 流れないか
子[1]細下流了啊[2]（一/一 4b2）

1-4-1　nomun de juwe hergen i gebui emteli ningge be daldarakū 見禮記 sehebi.
経書　に　二　文字 の 名の 一つの　もの　を　避けない　と言っていた
經上説二名不偏諱（一/一 4b3）

1-4-2　muse gebu arara de. amai gebui ujui hergen be baitalaci ojorakūngge.
我々 名前　作る 時 父の 名前の 最初の 文字 を 用いては いけないこと
咱們起名子不許用父親名上頭一字（一/一 4b3-4）

1-4-3　tere emu hergen be daldara jalin waka.
その　一　文字 を　避ける ため でない
非是為諱那一個字（一/一 4b4-5）

1-4-4　nenehe aniya g'aodzung han i hesei ama jui i[3] gebui ujui hergen be
先の　年　高宗　皇帝 の 勅旨で 父 子 の 名前の 最初の 文字 を
jursulebume araci.
重ねさせて 作ると
當年奉有高宗皇帝諭旨父子的名字若並[4]用頭一個字（一/一 4b5-5a1）

1-4-5　ahūn deo i adali ombi seme.
兄　弟 の 様　になる　と
好像兄弟一様（一/一 5a1-2）

1-4-6　tereci ama jui i uju holbome hergen baitalara be fafulahabi..
それから 父 子 の 最初 連ねて 文字　用いるの を 禁じている
打那們禁止了父子同用頭一字了（一/一 5a2-3）

---

[1] 子：辛卯本は「仔」に作る。

[2] 啊：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] i：辛卯本はこの一語を欠く。

[4] 並：辛卯本は「併」に作る。

1-5-1 a e i giyan de.
陽 陰 の 理 において
陰陽的理（一/一 5a4）

1-5-2 niyalma tasha erinde banjimbi.
人 寅 時に 生まれる
人生于寅（一/一 5a4）

1-5-3 ede yaya niyalma gemu tasha erinde ilici acambi.
そこで 全ての 人 みな 寅 時に 起きる べきだ
凡人都該[1]寅時起来（一/一 5a4-5）

1-5-4 tuttu ofi. musei ejen tuweri juwari be bodorakū.
そう なので 我々の 主 冬 夏 を 問わず
所以咱們皇[2]上不論冬夏（一/一 5a5-5b1）

1-5-5 inenggidari urunakū tasha erinde ilimbi.
毎日 必ず 寅 時に 起きる
毎日必定寅時起来（一/一 5b1）

1-5-6 majige tefi.
少し 座り
畧坐一會兒（一/一 5b2）

1-5-7 amsulafi muduri erin i ujui kemu de.
食事を取り 辰 時 の 最初の 刻 に
用了膳赶辰初（一/一 5b3）

1-5-8 uthai baita icihiyambi.
即ち 事 処理する
就辦[3]事（一/一 5b3）

1-5-9 ambasa be hūlame dosimbufi. hese wasimbumbi.
大臣達 を 呼び 招き 勅旨 下す
召見大人們下旨意（一/一 5b3-5）

1-5-10 inenggidari emu songko.
毎日 一つの 様子
天天一様（一/一 5b5）

---

[1] 該：辛卯本はこの後に「當」を有する。

[2] 皇：刊本は「聖」に作る。

[3] 辦：辛卯本は「辨」に作る。

1-5-11　majige halara gūwaliyara hacin akū.
少しも 改めて　変える　種類 ない
沒有[1]一點兒[2]改變[3]（一/一 5b5）

1-5-12　ere teni abkai yabun kulu[4] 見易經 sehengge inu.
これ やっと 天の 行い 壮健　といったもの である
這纔叫[5]作天行健（一/一 6a1）

1-5-13　yala enduringge han seci ombi..
誠に　聖なる　皇帝 ということ できる
真ㇾ稱得起聖君也（一/一 6a1-2）

1-6-1　niyalma gasha. gurgu. gemu aššara jaka sembi.
人　鳥　獣　みな　動　物　という
人與鳥獸都叫作動物（一/一 6a3）

1-6-2　abka ci meimeni banin salgabufi adali banjihabi.
天 から それぞれ 性質 与えられた 様に 生まれている
天各賦性一様生成（一/一 6a3-4）

1-6-3　tuttu coko i tuktan hūlarangge.
そこで 鶏 の 初めて 鳴くこと
所以鷄初打鳴兒[6]（一/一 6a4）

1-6-4　urunakū tasha erinde.
必ず　寅　時に
必是寅時（一/一 6a4-5）

1-6-5　turgun adarame seci.
原因　なぜか と言えば
什麽緣故呢（一/一 6a5）

1-6-6　tere weihun jaka i aššame deribure erin ofi kai.
それ 生きた　物 が　動き　始める　時 だから だぞ
那是生靈起動的時候啊（一/一 6a5-6b1）

---

[1] 有：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 變：辛卯本は「悔」に作る。

[4] kulu：辛卯本は gulu に作る。

[5] 叫：辛卯本は「教」に作る。

[6] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

1-6-7 erebe tuwahade. yaya niyalma. gemu coko hūlame ilifi.
これを 見た時 凡そ 人 みな 鶏 鳴くと 起きて
這們看[1]起来凡人都該鷄鳴而起（一/一 6b1）

1-6-8 sithūme sithūme sain be tacirakūci ombio..
専心し 専心し 善 を 学ばずに いられるか
孳ㇾ[2]學善了啊（一/一 6b2）

1-7-1 tondo serengge.
忠義 というもの
忠啊（一/一 6b3）

1-7-2 meimeni teisu de mujilen be emu obumbi sere be.
それぞれ 本分 に 心 を 一つ にする ということ を
説的是各等分位上一其心也（一/一 6b3）

1-7-3 umai dacun jeyengge de funtume. senggileme afara. beyebe waliyatai
決して 鋭利な 刃 に 突入し 血を流し 戦うこと 自身を 捨てたまま
obufi.
にして
並非単説衝鋒血戦拚命（一/一 6b4-5）

1-7-4 dain de gaibure be teile tondo be akūmbuha serengge waka.
戦場 で 死ぬこと を だけ 忠義 を 尽くした というもの でない
沒於疆塲叫作盡忠啊（一/一 6b5-7a1）

1-7-5 te bici. musei alban. gemu gurun i dasan i emu fiyentehe.
例 えば 我々の 公務 みな 国 の 政治 の 一 分隊
譬如咱們的差使都是國政一股兒（一/一 7a1）

1-7-6 ede jabšaki be bodorakū.
そこで 便宜 を 図らない
這上頭不圖便宜（一/一 7a1-2）

1-7-7 dergi hafan[3] be eitererakū.
上の 役人 を 欺かない
不欺上司（一/一 7a2）

1-7-8 mujilen be teng seme jafafi.
心 を 固 く 持って

---

[1] 看：五巻本は「着」に作る。

[2] ㇾ：刊本はこの後に「不」を有する。

[3] hafan：辛卯本は hafasa に作る。

把心拿個結實（一/一 7a2-3）

1-7-9 baita be unenggileme icihiyafi.
仕事 を 誠を尽くして 処理し
認真辦事（一/一 7a3）

1-7-10 amaga inenggi i durun alhūdan 註詳補彙 obuci ojorongge.
後の 日 の 手本 規範 とすること できるもの
可為日後榜様（一/一 7a3-4）

1-7-11 uthai musei teisu de tondo be akūmbuha kai..
即ち 我々の 本分 に 忠義 を 尽くした のだぞ
就是咱們本分上盡忠了啊（一/一 7a4）

1-8-1 niyalmai sain jaka. jiramin gūnin be aliha manggi.
人の 良い 物 厚い 心 を 受けた 後
受了人的好東西厚情（一/一 7a5）

1-8-2 karu de karu ubu de ubu seme. urunakū karulara be kicere bade.
報い に 報い 分 に 分 と 必ず 報いること に 努める のに
尚且想着一盒兒[1]来一盒兒[2]去[3]必圖報答（一/一 7a5-7b1）

1-8-3 ama eniye i[4] ajigen ci ulebume tebeliyeme.
父 母 が 幼少 から 食べさせ 抱っこし
何況父母自小喂着抱着（一/一 7b1-2）

1-8-4 bagiyame kakame.
抱えて 糞をし
把着拉青屎（一/一 7b2）

1-8-5 gosime hūwašabure de. jobome suilaha gosihon gūnin be ai hendure.
慈しんで 養育するの に 難儀し 苦労した 苦しい 心 を どう 言う
疼愛養育之劬勞苦心呢（一/一 7b2-3）

1-8-6 tere dade. musei beye ama eniyei[5] buhengge kai.
その 上に 我々の 身体 父 母が 与えたもの だぞ
而況且咱們的身子是父母給的呀[6]（一/一 7b3-4）

---

[1] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 去：刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

[4] eniye i：刊本・辛卯本は eniyei に合綴する。

[5] eniyei：刊本は eniye i に分綴する。

[6] 呀：辛卯本は「啊」に作る。

1-8-7 yaya baili.
諸々の 恩
凡一切恩情（一/一 7b4）

1-8-8 ereci jiramin ujen ningge. geli bio.
これより 厚く 重い もの また あるか
還有厚重於這個的嗎（一/一 7b4-5）

1-8-9 erebe gūnihade.
これを 考えた時
想起這個来（一/一 7b5）

1-8-10 ai hacin i baili jafaki sehe seme.
どの 様 な 恩 献じたい と思った としても
不拘怎的[1]要報答[2]（一/一 7b5）

1-8-11 tumen de emgeri teherebume mutembio..
万 に 一度 釣り合うこと できるか
能稱得萬分之一麼（一/一 7b5-8a1）

1-9-1 hiyoošun sere gisun.
孝順 という 言葉
孝順的話（一/一 8a2）

1-9-2 jui oho niyalma i gūnin akūmbure debi.
子 になった 人 が 心 尽くすこと にある
在乎人子的盡心（一/一 8a2）

1-9-3 umai encehen hūsun de akū.
決して 才能 力 に ない
並不在乎家當力量（一/一 8a2-3）

1-9-4 udu muwa buda ulebume muke omibume uilecibe.
いかに 粗末な 飯 食べさせ 水 飲ませて 仕えても
雖蔬[3]食飲水的奉養（一/一 8a3-4）

1-9-5 niyaman i serebure onggolo tosome gūnin akūmbume muteci.
父母 が 気づく 前に 予め 心 尽くすこと できれば
能體貼父母未發心以前盡心（一/一 8a4）

---

[1] 的：刊本は「様」に作る。

[2] 答：刊本・辛卯本は「恩」に作る。

[3] 蔬：刊本・辛卯本は「疏」に作る。

1-9-6　uthai hiyoošungga sembi.
即ち　孝順な者　という
就是孝順了啊（一/一 8a5）

1-9-7　tere gaji sehebe tuwame acaburengge.
それ 持って来い と言ったのを 見て 合わせること
那宗到了要纔應付的（一/一 8a5）

1-9-8　eitereme elgiyen tumin i karulame alibuha seme.
いくら　豊富　頻繁 に　報いて 献呈した としても
憑其怎様豊富呈献（一/一 8a5-8b1）

1-9-9　nandabuhangge dabala.
要求されたもの なだけだ
乃張口要了後纔給了罷咧[1]（一/一 8b1）

1-9-10　ai dabufi gisurere babi..
何 数えて　話す　所がある
何足論呢（一/一 8b1-2）

1-10-1　girutu sere hergen.
羞恥 という 文字
羞恥的字（一/一 8b3）

1-10-2　niyalma de holbobuhangge.
人　に　関係したもの
與人関係的（一/一 8b3）

1-10-3　umesi ujen.
とても 重い
狠重（一/一 8b3）

1-10-4　te bici. beyede gūnin akū i endebuku bifi.
例 えば 自身に　心　ない の　誤り　あって
譬如本身有無心的過失（一/一 8b3-4）

1-10-5　emu[2] cimari andande serefi.
ある　朝　忽ち　気づいて
一旦覺了（一/一 8b4）

1-10-6　giruci. urunakū ilihai gaihari halambi.
恥じれば　必ず　すぐ　忽ち　改める

---

[1] 咧：刊本は「例」に作る。

[2] emu：辛卯本は emgeri に作る。

若害羞必定立刻猛然改之[1]（一/一 8b4-5）

1-10-7 aika gūwa niyalma i[2] yabun bengsen de isirakū ba bifi.
もしも 別 人 の 行い 才能 に 及ばない 所 あって
若有不及別人的品行本事之處（一/一 8b5-9a1）

1-10-8 girume saci.
恥じて 知れば
若覺恥[3]（一/一 9a1）

1-10-9 urunakū mujilen sithūfi hūsun i ebsihe kiyangdulame kicembi.
必ず 心 専一にし 力 の 限り 強く 努める
必然專心盡力要強着用工（一/一 9a1-2）

1-10-10 ere ini cisui banjinara buyenin giyan.
これ 自 然に 生まれる 情 理
這是自然情理（一/一 9a2）

1-10-11 uttu ofi. damu girure be saci tetendere.
こう なので ただ 恥 を 知る 以上は
所以但知害羞[4]（一/一 9a2-3）

1-10-12 halara kicere de hūsutulerakūngge jai akū.
改め 努めるの に 力を尽くさないこと また ない
於改正勤勉上再沒有個不奮力的（一/一 9a3）

1-10-13 niyalmai[5] beyebe tuwancihiyara duka serengge.
人の 身体を 修める 門 というもの
為人脩身門戸（一/一 9a4）

1-10-14 erebe kai..
これを だぞ
是這個呀[6]（一/一 9a4）

1-11-1 yaya emu jergi wesike.
凡そ 一 等級 昇った
凡陞一等（一/一 9a5）

---

[1] 之：刊本は「了」に作る。

[2] niyalma i：刊本・辛卯本は niyalmai に合綴する。

[3] 恥：刊本・辛卯本は「羞」に作る。

[4] 害羞：辛卯本は「羞愧」に作る。

[5] niyalmai：刊本は niyalma i に分綴する。

[6] 呀：辛卯本は「啊」に作る。

1-11-2　emu tangkan ibehengge.
一　階級　進んだ人
進一歩的人（一/一 9a5）

1-11-3　gemu beyei jobome kicehe faššan.
みな 自身の 苦労し 努めた　功績
都是自己勤苦的巴結（一/一 9a5-9b1）

1-11-4　baha manggi. alban de ele funturšeme[1] kiceme.
得た　後で　公務　に 益々　熱心に　努め
得了之後差使上更要勤勉（一/一 9b1）

1-11-5　baita de ele unenggileme gūnin akūmbume faššaci acambi.
仕事 に 益々 誠を尽くし　心　尽くして 努力する べきだ
事情上更當認真竭盡心力（一/一 9b1-2）

1-11-6　aika huwekiyefi kangtaršame arbušara.
もしも　興奮し　傲慢に　振舞う
倘若高了興狂大（一/一 9b2-3）

1-11-7　eici weri i huwekiyen de dosifi. urkin be dahame sargašara oci.
或いは 他人 の　興　に　入り　大声 に　従って 遊楽する ならば
或随着人家一溜神祇的遊蕩起来（一/一 9b3-4）

1-11-8　tere uthai fengšen eterakū.
それ 即ち　福　勝ち取らない
那就是受福不壓支（一/一 9b4）

1-11-9　jaka buya jalure ja serengge ai dabala..
物 小さい 満ちるの 容易 ということ 何 なだけだ
器小易盈罷咧（一/一 9b4-5）

1-12-1　alban kara niyalma de.
公務 当たる　人　に
當差的人（一/一 10a1）

1-12-2　ilan oyonggo bi.
三つ 重要なもの ある
有三要（一/一 10a1）

1-12-3　uju de dere.
第一 に 顔
第一是顔面（一/一 10a1）

---

[1] funturšeme：刊本は fafuršame に作る。

1-12-4 yaya duksere girure baita be targaci acambi.
凡そ 赤くなり 恥じる 事 を 戒める べきだ
凡羞恥的事兒當戒止（一/一 10a1-2）

1-12-5 jai de muten.
第二 に 能力
第二是本事（一/一 10a2）

1-12-6 tušan i dorgi i[1] baita be.
職務 の 中 の 事 を
把任内的事（一/一 10a2）

1-12-7 gūnin girkūfi tacici acambi.
心 専一にし 学ぶ べきだ
當專心習學（一/一 10a3）

1-12-8 ilaci de kicebe.
第三 に 勤勉
第三是勤勉（一/一 10a3）

1-12-9 jabšan be heperere.
便宜 を 貪り
不可搂便益[2]（一/一 10a3）

1-12-10 joboro be siltara oci ojorakū.
苦労 を 拒む こと いけない
推辛[3]苦（一/一 10a4）

1-12-11 unenggi hūsun i faššaci acambi.
本当に 力 で 努力する べきだ
須得實力巴結（一/一 10a4）

1-12-12 dere be aika neneme wajici.
顔 を もしも 先に 失くせば
若先把臉沒[4]了（一/一 10a4-5）

1-12-13 gicuke manggi.
恥じた 後で
羞搭ㄙ的（一/一 10a5）

---

[1] i：刊本・辛卯本はこの一語を欠く。

[2] 益：辛卯本は「宜」に作る。

[3] 辛：辛卯本は「幸」に作る。

[4] 沒：辛卯本は「丟」に作る。

1-12-14 adarame gurun[1] de tuwabumbi.
どの様に　国　に　見られる
怎様對衆人呢（一/一 10a5）

1-12-15 uthai yamun i dorgi gucu hafasai emgi.
たとえ 役所 の 中で 友達 役人達と 共に
就是衙門裡[2]與同寅（一/一 10a5-10b1）

1-12-16 oforo yasa emu bade fumerere de.
鼻　眼　一つ 所で 入り乱れる 時
鼻子眼睛在一塊兒混着（一/一 10b1）

1-12-17 inu gaitai gaitai dere sorocombikai..
また 忽ち　忽ち　顔　恥じ入るぞ
也一會兒ㄑㄑ的[3]臉上發熱呀[4]（一/一 10b2）

1-13-1 sakdasa[5] muse be jusei fonci hūwašabume ujire de.
老人達　我々 を 子供の 時から　育て　養う 時
老家兒[6]們從小兒撫養咱們的時候（一/一 10b3）

1-13-2 antaka oori simen be wacihiyaha.
どれほど 精　神　を　費やした
何等的費盡精神（一/一 10b3-4）

1-13-3 nimere yangšarara de.
病み　むずかる　時
病痛時（一/一 10b4）

1-13-4 antaka niyaman i senggi be olhobuha.
どれほど　心臓 の　血　を　乾かせた
何等的耗干心血（一/一 10b4-5）

1-13-5 tere fonde. aika ergen haji.
その 時に まさか 生命 愛しい
那個時候难道還有心要惜命（一/一 10b5）

---

[1] gurun：刊本は geren に作る。

[2] 裡：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 呀：辛卯本は「啊」に作る。

[5] sakdasa：辛卯本は sakdase に作る。

[6] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

1-13-6 mujilen hūsun be hairame funcebume asaraki sehe gūnin majige bihena[1].
心 力 を 惜しみ 余らせて 蓄えよう と思った 心 少し あったか
省着心力息養身子来着麼（一/一 10b5-11a1）

1-13-7 akūkai[2].
ないぞ
並沒有啊（一/一 11a1）

1-13-8 muse udu hiyoošulara doro be hon ulhirakū bicibe.
我々 いかに 孝行する 道理 を あまり 悟っていない としても
咱們雖不大懂的[3]孝道（一/一 11a1-2）

1-13-9 toodame karulara hing sere gūnin be muterei teile akūmburakū oci.
還し 報いる 一心 の 心 を 力 一杯 尽くさない ならば
報答的誠心若不竭力盡到了（一/一 11a2-3）

1-13-10 dolo tebcimbio.
心中 耐えられるか
心裡忍得麼（一/一 11a3）

1-13-11 abka inu ainahai ojoro..
天 も どの様に できる
老天也未必肯依（一/一 11a3-4）

1-14-1 yaha dambaku[4]. oforo dambaku[5]. nure niyaniyun i jergi jaka be.
炭火 煙草 鼻 煙草 黄酒 檳榔 の 類の 物 を
漢烟鼻烟酒檳榔等物（一/一 11a5）

1-14-2 musei juse de ume tacibure.
我々の 子供 に 決して 学ばせるな
別教咱們的孩子們學（一/一 11a5-11b1）

1-14-3 dambaku[6] gocika.
煙草 吸った
喫烟（一/一 11b1）

---

[1] bihena：刊本は biheo に作る。

[2] akūkai：刊本は akū kai に分綴する。

[3] 的：辛卯本は「得」に作る。

[4] dambaku：刊本・辛卯本は dambagu に作る。

[5] dambaku：刊本・辛卯本は dambagu に作る。

[6] dambaku：刊本・辛卯本は dambagu に作る。

1-14-4　nure omiha seme.
黄酒 飲んだ としても
喝酒（一/一 11b1）

1-14-5　omingga jemengge de dangnaci ojorakū bime.
飲み物　食べ物　に 代えること できなく あり
當不得飲食（一/一 11b2）

1-14-6　hacin hacin de gemu koro bahara babi.
種　々　に みな　痛恨　得る 所がある
而且様ㇾ都有傷處（一/一 11b2-3）

1-14-7　dekdeni gisun. ajigan ci hūwašabuha de[1]. abka i[2] banin i adali.
こと　わざ　幼少 から　養った　時　天　の　性　の　様
常言説少成若天性（一/一 11b3-4）

1-14-8　tacime ilimbaha de[3]. ini cisui oho adali sehebi.
習って　慣れた　時　自 然に なった 様 と言っている
習慣成自然（一/一 11b4）

1-14-9　te tacime dubifi. mutuha manggi. teni targa hala seci.
今 習って 親しみ 成長した 後で やっと 戒めよ 改めよ と言っても
如今學慣了赶長大了纔教他板着改着（一/一 11b4-5）

1-14-10　mangga kai.
難しい ぞ
可難了啊（一/一 11b5）

1-14-11　tere anggala. unenggi imbe juse niyalma.
その　上　本当に　彼を あの　子供
况且要説他是個孩子家（一/一 11b5-12a1）

1-14-12　baita akū de. tookabure efire ton okini seci.
事　ない 時　なだめ　遊ぶ 数 になればよい と思えば
沒點事兒當個消遣玩藝兒呢[4]（一/一 12a1-2）

1-14-13　ere šolo de.
この 暇 に
趁這個空兒上（一/一 12a2）

---

[1] hūwašabuha de：刊本は hūwašabuhade に合綴する。

[2] abka i：刊本は abkai に合綴する。

[3] ilimbaha de：刊本は ilimbahade に合綴する。

[4] 呢：辛卯本はこの一字を欠く。

1-14-14 ainu inde fusure erire. jabure acabure. ibere bederere jusei doro be
なぜ 彼に 注ぐ 掃く 応じる 合わせる 進む 退く 子供の 道理 を
taciburakū ni.
教えない のか
為甚麼不教他學洒掃應對進退孩子的道理呢（一/一 12a2-3）

1-14-15 ambakan juse ohode. hiyoošun deocin tondo akdun i baita be.
やや大きい 子供 になった時 孝 悌 忠 信 の 事 を
大些的孩子們把孝弟忠信的事情（一/一 12a3-4）

1-14-16 inenggidari erde ci yamjitala.
毎日 朝 から 晩まで
終日從早到晚（一/一 12a4-5）

1-14-17 yabume elerakū kai.
行って 足りない ぞ
行之不足啊（一/一 12a5）

1-14-18 te ci jusei doroi[1] ildun deri hūwašabume gamaci.
今 から 子供の 道理の ついで に 養い 持って行けば
打這會兒把作孩子的道理稍帶着調養[2]教着去（一/一 12a5-12b1）

1-14-19 ere jergi tulgiyen[3] demun be yarhūdame tacibure ci ai dalji..
この 類の 無関係な 振舞い に 導き 教える より まし だ
強如教導他這一類的外務呢（一/一 12b1-2）

---

[1] doroi：刊本は doro i に分綴する。

[2] 調養：辛卯本はこの二字を欠く。刊本は「養」を欠く。

[3] tulgiyen：辛卯本はこの後に i を有する。

jai fiyelen.
第二　章
第二章[1]（一/二 1a1）

2-1-1　bithe hūlara be niyelembi sembi.
書 読むこと を　読む　という
讀書叫[2]作念（一/二 1a2）

2-1-2　niyelembi serengge.
読む　ということ
念者（一/二 1a2）

2-1-3　gūninjara be.
思索すること を
思念也（一/二 1a2）

2-1-4　bithei[3] emu hergen. emu gisun be.
書の　一　文字　一　語　を
書上的字ㇾ句ㇾ（一/二 1a3）

2-1-5　urunakū gūninjame ureshūn de isibume hūla.
必ず　思索し　熟練　に　至り　読め
必要思[4]想着徃熟了念（一/二 1a3-4）

2-1-6　ume anggai[5] ici hergen toloro gese obure..
決して 口に 応じて 文字 数える 様に するな
不要[6]信口兒数白文的是的（一/二 1a4）

2-2-1　aika yasa gūwa jaka be šame.
もしも 眼 別の　物　を　見て
若是眼[7]瞧着別的東西（一/二 1a5）

2-2-2　gūnin encu baita be gūnime.
心　異なる　事　を　考えて
心想着別的事情（一/二 1a5-1b1）

---

[1] 第二章：刊本・辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 叫：辛卯本は「教」に作る。

[3] bithei：辛卯本はこの後に dorgi を有する。

[4] 思：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] anggai：刊本は angga i に分綴する。

[6] 要：辛卯本は「可」に作る。

[7] 眼：辛卯本はこの後に「睛」を有する。

2-2-3 damu angga de ainame ainame hūlara. hūluri malari dulemšeci.
ただ 口 で ぞん ざいに 読む いい 加減に 疎かにすれば
就只嘴裡随便的念糊里馬里[1]的混過去（一/二 1b1-2）

2-2-4 ja de šejileme muterakū sere anggala.
容易 に 暗唱 できない だけ でなく
不但輕易背不上來（一/二 1b2）

2-2-5 bithei gūnin be ulhime mutere aibi..
書の 考え を 理解 できること 何がある
可怎麼能懂文意呢（一/二 1b2-3）

2-3-1 sini gala de aibe jafašame bi.
君の 手 に 何を 持って いる
你手裡拿着甚麼呢（一/二 1b4）

2-3-2 umai be jafaha ba akū.
何も を 持った 所 ない
並沒有拿着甚麼（一/二 1b4）

2-3-3 tuttu oci. si adarame uju gidafi emdubei gala be tuwame.
そう ならば 君 どうして 頭 垂れて ひたすら 手 を 見て
那們的你為甚麼儘只[2]低着[3]頭看手（一/二 1b5）

2-3-4 angga i dolo ulu wala emu hergen seme inu ilgaburakū ni..
口 の 中で あい まいに 一 文字 さえ も 区別できない のか
嘴裡呱ㄜ嚨ㄜ的一字也不清楚呢（一/二 2a1）

2-4-1 bithede urunakū gisun lakcan be getukeleme.
書で 必ず 言葉 区切り を 明らかにし
書上把句讀要清楚（一/二 2a2）

2-4-2 hergen hengkilebume fuhašame sibkime.
文字 叩頭させ 詳しく 究め
要扣着字兒翻覆着細想（一/二 2a2-3）

2-4-3 beye dursuleme hūsutuleme yabure oci.
身体 真似て 力一杯 行うこと になれば
身體力行（一/二 2a3）

---

[1] 里：刊本・辛卯本は「兒」に作る。

[2] 只：辛卯本は「着」に作る。

[3] 着：辛卯本はこの一字を欠く。

2-4-4　teni bithei gūnin jorin be sara[1].
やっと 書の 考え 狙い を 知る
纔知道書裡的[2]意趣（一/二 2a3-4）

2-4-5　beye mujilen de tusa bahaci ombi.
身体　心　に 利益 得ること できる
於身心得益（一/二 2a4-5）

2-4-6　aika hūsun cinggiyan. gūnin jai jecuhuri.
もしも 力　足りず　心 また ふらふら
若是工夫浅再心浮（一/二 2a5）

2-4-7　getuken dulin buksuri dulin i gamaci.
はっきり 半分　曖昧　半分 で 処理すれば
半明半混的幹着去（一/二 2a5-2b1）

2-4-8　manggai bithe hūlara gebu gaire dabala.
ただ　書　読む　名前　取る だけだ
不過沽個念書的名兒罷咧（一/二 2b1-2）

2-4-9　ai baita..
何の 用
中什麽用呢（一/二 2b2）

2-5-1　inenggidari simbe fulu udunggeri hūla hūla seme.
毎日　君に 余りに　幾度も　読め　読め　と
毎日叫[3]你多念幾遍ㄷㄷㄷㄷ（一/二 2b3）

2-5-2　yala angga jušetele šorgiha.
本当に 口 酸っぱくなるまで 催促した
實在的把嘴都催酸了（一/二 2b3-4）

2-5-3　si minde donjici. ai baire.
君 私に　聞けば 何 求める
你要听我的話趕只好了（一/二 2b4）

2-5-4　urui silemideme minde fiokon i fio 註詳補彙 sembi.
いつも だらだらして 私に のらり くらり　する
揔是顚頇着望我打洋兒（一/二 2b4-5）

---

[1] sara：辛卯本は šara に作る。

[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 叫：辛卯本は「教」に作る。

2-5-5 enenggi teile naranggi ureshūn i šejileme mutehekū de.
今日 だけ 結局 熟練 して 暗唱 できなかった 時
今日到底[1]沒背熟（一/二 2b5-3a1）

2-5-6 girubure be aliha.
辱め を 受けた
討了沒臉了（一/二 3a1）

2-5-7 ai yokto.
何の 意味
甚麼趣兒呢[2]（一/二 3a1）

2-5-8 te kemuni hacihiyame sithūfi urebume hūlarakū oso.
今 なお 努めて 専心し 熟して 読まずに いろ
這會兒還不加緊用心熟ㄜ的念（一/二 3a2）

2-5-9 elemangga pilehe bithe be udu jurgan ibkame meitereo sehengge.
却って 批 文 を 何 行か 切り 詰めないか と言ったこと
反倒[3]叫[4]把號的書減去幾盪（一/二 3a2-3）

2-5-10 jaci cihai fiyokorohobi[5].
余りに 随意に 出鱈目を言っている
太也由心吊兒胡説咧（一/二 3a3-4）

2-5-11 endebuhe be halara de ume sengguwendere sehebe[6]. hadahai eje. fede..
過ち を 改める 時 決して 憚るな と言ったのを 釘付けに 覚えよ 頑張れ
過則勿憚改的話着實記着用工夫[7]（一/二 3a4-5）

2-6-1 uttu bubu baba šejilehe be.
この様に どもり どもり 暗唱するの を
這們嗞ㄜ吧ㄜ的背（一/二 3b1）

2-6-2 si uthai ton araha sembio.
君 即ち 数 充たした と思うか
你就算了麼（一/二 3b1）

---

[1] 底：五巻本は「低」に作る。

[2] 呢：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 倒：辛卯本は「到」に作る。

[4] 叫：辛卯本は「教」に作る。

[5] fiyokorohobi：刊本は fiokorohobi に作る。

[6] sehebe：刊本は sehe be に分綴する。

[7] 夫：刊本・辛卯本は「罷」に作る。

2-6-3　bi jaka giyalame giyalame sinde jomburakū bihe bici.
私 間　隔てて　隔てて　君に 注意しない でいた ならば
不是我剛纔隔二片三的提着你（一/二 3b1-2）

2-6-4　si kemuni šuwe wacihiyame šejileme muterakū bihe.
君　まだ　ずっと　完全に　暗唱　できずに　いた
你還直背不完来着（一/二 3b2-3）

2-6-5　aibi.
何がある
那兒呢（一/二 3b3）

2-6-6　unde.
まだだ
早着哩[1]（一/二 3b3）

2-6-7　ere bithe be si gama.
この 書　を 君 持っていけ
你把這個書拿了去（一/二 3b3-4）

2-6-8　urunakū angga i ici eyebume urebuhe de.
必ず　口 に 応じて 流れて 習熟した 時
必要順嘴兒滾熟了（一/二 3b4）

2-6-9　si jai gaju..
君 また 持って来い
你再拿来（一/二 3b5）

2-7-1　sini kicen i hacin be.
君の 努力 の　類　を
把你的[2]工課（一/二 4a1）

2-7-2　gūnin de singgehe manggi.
心　に　消化した　後
喫到肚兒裡（一/二 4a1）

2-7-3　sini jingkini bengsen.
君の 本当の　能力
是你的[3]正經本事（一/二 4a1）

---

[1] 哩：辛卯本は「裡」に作る。

[2] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

2-7-4 umai mini funde kicerengge waka.
全く 私の 代わりに 努めるもの でない
並非替我用工啊（一/二 4a2）

2-7-5 sini ere dere fuhun angga šokšohon i arbun be tuwaci.
君の この 顔 怒気 口 尖らせ た 姿 を 見ると
看你這個撅嘴膀腮的様子（一/二 4a2-3）

2-7-6 ainci bi suwembe cihanggai bade sindafi efibuhekū.
恐らく 私 君達を 好きな 所に 置いて 楽しませなかった
別是抱怨我不准你們徃快活地方兒玩兒去（一/二 4a3-4）

2-7-7 guye forgošoro šolo buhekū ergelehe seme minde gasambidere..
踵 転じる 暇 与えず 強いた と 私を 恨むのだろう
不給倒脚的空兒拘板了罷（一/二 4a4-5）

2-8-1 sinde dere de tacibuha teile akū.
君に 顔 で 教えた だけ でなく
不但當面教導了你（一/二 4b1）

2-8-2 yala juwan juwan i mudan šan tatašame henduhebi.
本当に 何 十 の 度 耳 引いて 話している
實在是諄ㇾ的拉着耳朶説了（一/二 4b1-2）

2-8-3 si uttu gisun oburakū. cihai gamaci.
君 この様に 言葉 にせず 好きに 処理すれば
你要這們不當話任意兒的幹（一/二 4b2-3）

2-8-4 farhūn i memerefi halarakū 註詳補彙[1] gebu unumbi sere anggala.
愚昧 に 固執して 改めない 名前 背負う だけ でなく
不但背個執迷不改的名聲（一/二 4b3）

2-8-5 si giruha seme bodo..
君 恥じた と 考えよ
你隄[2]防着找[3]沒臉罷（一/二 4b4）

2-9-1 cananggi ini bithe be šejilebuci.
先日 彼の 書 を 暗唱させると
前者[4]背ㇾ他的書看（一/二 4b5）

---

[1] 註詳補彙：刊本はこの四字を欠く。
[2] 隄：刊本は「提」に作る。
[3] 找：辛卯本は「我」に作る。
[4] 者：辛卯本は「日」に作る。

2-9-2　tang seme.
すらすら と
盪熟（一/二 4b5）

2-9-3　majige deng sere tookan akū.
少しも じっ とする 滞り なく
一點蹬兒也沒有（一/二 4b5-5a1）

2-9-4　angga juwame eyere gese tangsimbi.
口　開いて　流れる 様に しゃべる
冲口而[1]出滾熟（一/二 5a1）

2-9-5　geli cendeme ya babe fonjici.
また 試して どの 所を 聞いても
又試着提他那里（一/二 5a1-2）

2-9-6　i ya babe karu giyangnambi.
彼 どの 所を 回答 解説する
他回講到那里（一/二 5a2）

2-9-7　udu muwašacibe. bithei gūnin i amba muru be šuwe tucibume mutembi.
いかに 大雑把でも　書の　考え の　大　略　を　直に　出すこと　できる
雖是粗糙兒的那文義之大意直道[2]及的出来（一/二 5a2-3）

2-9-8　yala serebume nonggibuhabi..
本当に 分かるほど 成長している
真露大長了（一/二 5a3-4）

2-10-1　ubaliyambure kooli.
翻訳する　規則
繙譯的規矩（一/二 5a5）

2-10-2　ureshūn ningge be baitalambi. eshun ningge be baitalarakū.
熟した　もの　を　用いる　生の　もの　を　用いない
用熟不用生（一/二 5a5-5b1）

2-10-3　damu tomorhon boljonggo be wesihun obuhabi.
ただ　明瞭　堅実なもの を　貴い　としている
只以稳準為上（一/二 5b1）

2-10-4　ememu sebken sabure hergen be baitalara de amurangge bi.
或る　珍しく　見る　文字　を 用いるの を　好む者　いる

---

[1] 而：刊本は「兒」に作る。

[2] 道：辛卯本は「到」に作る。

有一宗好用冷字的人（一/二 5b1-2）

2-10-5 i damu gūwa niyalma be ferguwekini seme bodoho gojime.
彼 ただ 他の 人 が 驚けば良い と 考えた けれども
他只打量着要警人（一/二 5b2-3）

2-10-6 ulhire niyalma de basubure be gūnihakūbi..
分かる 人 に 笑われるの を 考えていない
却不想被[1]懂得的人笑話了（一/二 5b3-4）

2-11-1 muse damu unenggi gūnin be akūmbume. saha teile tacibuci wajiha.
我々 ただ 本当に 心 を 尽くして 知った 限り 教えれば 終わった
咱們但盡寔心儘[2]其所能教導就是了（一/二 5b5-6a1）

2-11-2 aika ton arame yabuci.
もしも 数 充たすのに 行えば
要是塞責的幹去（一/二 6a1）

2-11-3 niyalma be hūwašabume muterakū bime.
人 を 成育させること できなく なり
不但不能成就人（一/二 6a1-2）

2-11-4 šabi sabe nememe sartabure be dahame.
徒弟 達を 反対に 誤らせる の だから
反把徒弟們遭遏了（一/二 6a2）

2-11-5 butui erdemu kokirarahū[3]..
密かな 徳 傷つけないか
只怕傷陰徳呀[4]（一/二 6a2-3）

2-12-1 tacime bahanara niyalma.
学ぶこと できる 人
會學的人（一/二 6a4）

2-12-2 sefu be joboburakū bime.
師匠 を 苦労させず にいて
不累師傅（一/二 6a4）

2-12-3 nonggibure ici ubui hūdun.
伸びる に応じて 倍の 速さ

---

[1] 被：辛卯本は「彼」に作る。

[2] 儘：辛卯本は「盡」に作る。

[3] kokirarahū：辛卯本は kokirarakū に作る。

[4] 呀：刊本は「啊」に作る。

而且加倍的長進（一/二 6a4-5）

2-12-4 erebe baita dulen ocibe. gungge ubui fulu sehengge inu.
これを 事　半ば　でも　功績　倍の 余り といったこと である
這就是事半而功倍（一/二 6a5-6b1）

2-12-5 tere tacire de bulcakūngge oci.
その 学ぶ 時　避ける者　ならば
那個學的上頭肯躲滑的人（一/二 6b1）

2-12-6 damu sefu i šorgire be tuwambi.
ただ 師匠 が 催促するの を 見る
全瞧師傅的催逼（一/二 6b1-2）

2-12-7 udu bithe hūlacibe. gūnin sithūrakū.
いかに 書 読んでも　心　専一でない
雖然念書不専心（一/二 6b2）

2-12-8 ede taciha kicen i hacin. juwan ubude emu juwe ubu inu baharakū bime.
そこで 学んだ 努力 の 類　十　分で　一　二　分　も　得られず にいて
所以學的工課十分[1]連一二分也不能得（一/二 6b3-4）

2-12-9 sefu šabi i juwe ergi. hono gasara be[2] akū obume muterakū.
師匠 徒弟 の 両　方　なお　恨み　を　なく すること できない
而且師徒両下裡還不能無抱怨（一/二 6b4-5）

2-12-10 ere untuhun gebu bisire gojime. yargiyan tusa akūngge wakao..
これ 空虚な　名前 ある けれども　実際の　利益 ないもの でないか
這不是有虚名而無實效麼（一/二 6b5-7a1）

2-13-1 mini yasa. ere ucuri baibi wenjemeliyan i heyeneme.
私の　眼　この 頃　ただ　やや熱っぽ　く 目ヤニが出て
我的眼睛這一程[3]子只是熱都ㄘ的長眵糢糊（一/二 7a2）

2-13-2 jaka tuwara de buru bara.
物　見る 時 朦 朧
看東西影ㄘ綽[4]ㄘ的（一/二 7a2-3）

2-13-3 deo haji.
弟 親しい

---

[1] 分：刊本・辛卯本はこの後に「中」を有する。

[2] be：辛卯本は ba に作る。

[3] 程：刊本は「逞」に作る。

[4] 綽：刊本は「倬」に作る。

好兄弟（一/二 7a3）

2-13-4 ere bithe be si mini funde sarkiyaci ojoroo.
この 書 を 君 私の 代わりに 写すこと できるか
這個書你可替我抄一抄（一/二 7a3-4）

2-13-5 je.
はい
哦（一/二 7a4）

2-13-6 erebe[1] deo bi sarkiyame sarkiyambi.
これを 弟 私 写して 取る
這個我抄呢是抄啊（一/二 7a4）

2-13-7 damu mini hergen[2] jaci ehe.
ただ 私の 字 余りに 下手
只是我的字太諺頭（一/二 7a4-5）

2-13-8 cimaha mimbe susedehe seme ume wakašara.
明日 私を 粗末にした と 決して 責めるな
明日可別嗔道我潦[3]草了（一/二 7a5）

2-13-9 ai geli.
何 また
那兒的話呢（一/二 7a5-7b1）

2-13-10 si serengge. narhūn getuken dabanaha niyalma.
君 というもの 詳細で 明確 優れた 人
你是個[4]精明過頭兒的人（一/二 7b1）

2-13-11 umai tere hūluri malari gesengge de duibuleci ojorakū.
全く あの いい 加減 の様な者 に 比べ られない
那里比得那些邋忽粗糙[5]人呢[6]（一/二 7b1-2）

2-13-12 sini hergen be niyalma baiha seme baharakū bade.
君の 字 を 人 求めた としても 得られない のに
你的字人求之還不得呢（一/二 7b2-3）

---

[1] erebe：刊本・辛卯本は ere be に分綴する。

[2] hergen：辛卯本は gerhen に作る。

[3] 潦：辛卯本は「撩」に作る。

[4] 個：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 糙：刊本は「糊的」に作る。

[6] 呢：刊本はこの一字を欠く。

2-13-13 sain akū juken sehengge.
良く ない 平凡 と言ったこと
這不好諺頭的話（一/二 7b3）

2-13-14 aika fiyanarame gocishūdahangge wakao..
まさか 心にもなく 謙遜したもの でないか
可不是作假謙遜麼（一/二 7b3-4）

2-14-1 sini hūlaha bithe meyen banjinarakū oho.
君の 読んだ 書 段落 できなく なった
你念的書不成段了（一/二 7b5）

2-14-2 si tuwa.
君 見よ
你瞧（一/二 7b5）

2-14-3 ere jursu cik sindaha ba.
この 二重の 句点 置いた 所
這個點双七克的地方（一/二 7b5-8a1）

2-14-4 emu meyen i wajima kai.
一 段 の 終わり だぞ
是一段的末了呀[1]（一/二 8a1）

2-14-5 sikse uthai ere emu jurgan emu hontoho be wacihiyabuci acambihe.
昨日 即ち この 一 行 一 半分 を 終わらせる べきだった
昨日就當把這一行半念完（一/二 8a1-2）

2-14-6 enenggi encu emu meyen pileci. teni inu.
今日 別の 一 段 批評すれば やっと 正しい
今日另號一節纔是（一/二 8a2-3）

2-14-7 jai erei dorgi ere juwe hergen be.
また これの 中で この 二 字 を
再者這裡頭把這両個字（一/二 8a3）

2-14-8 si kūwaraha seme hūlarakū.
君 丸で囲った と 読まずに
你説是[2]圈了不念他（一/二 8a4）

2-14-9 waliyaha wakao.
放棄した ではないか

---

[1] 呀：刊本は「呢」に作る。

[2] 是：刊本はこの一字を欠く。

撂[1]開了不是嗎（一/二 8a4）

2-14-10 damu dalbade kemuni aitubume torgiha be.
ただ 傍らに また 丸を付けて 生かしたの を
但則旁邊復圈活了（一/二 8a4-5）

2-14-11 si barkiyahakūbi..
君 気づかなかった
你沒理會了啊（一/二 8a5）

2-15-1 musei manju gisun.
我々の 満洲 語
咱們的滿洲話（一/二 8b1）

2-15-2 nikan bithe de adali akū.
漢の 書 に 同じ でない
與漢書不同（一/二 8b1）

2-15-3 gulhun hergen be teile saci.
全体の 文字 を だけ 知っても
要廣知道整字（一/二 8b1-2）

2-15-4 beye tere emu gisun i gūnin be sume tucibume muterakū.
自身 その 一 語 の 意味 を 解釈し 出すこと できない
那一句話的意思自己解説不出来（一/二 8b2-3）

2-15-5 urunakū faksalaha hergen baitalaha turgun be getukeleme ulhihe manggi.
必ず 分けた 文字 用いた 理由 を 明らかに 理解した 後に
必把用破字的情節明白知道了（一/二 8b3-4）

2-15-6 teni gisureme mutembi.
やっと 話すこと できる
然後纔能説（一/二 8b4）

2-15-7 geli tere ba ba i untuhun hergen be.
また その 所 々 の 虚な 文字 を
又要把[2]處ㇾ的虚字意[3]（一/二 8b4）

2-15-8 gūnin girkūfi sibkirengge.
心 専一にし 究めること
專心細想（一/二 8b5）

---

[1] 撂：刊本・辛卯本は「丢」に作る。

[2] 把：辛卯本はこの後に「那」を有する。

[3] 意：辛卯本はこの後に「思」を有する。

2-15-9　ele oyonggo..
更に 重要だ
更要緊（一/二 8b5）

2-16-1　manju gisun i hūsun bisire hergen de.
満洲　語　の　力　ある　文字　に
清文的有力字上（一/二 9a1）

2-16-2　emu bu sere hergen nonggici.
一つ bu という 文字 加えると
添[1]一 bu 字（一/二 9a1）

2-16-3　hūsun akū ombi.
力　なく　なる
就成無力（一/二 9a2）

2-16-4　hūsun akū i hergen de.
力　ない の 文字 に
無力字上（一/二 9a2）

2-16-5　emu bu sere hergen sindaci.
一つ bu という 文字 置くと
用一 bu 字（一/二 9a2-3）

2-16-6　hūsun bisire de ombi.
力　あるもの に なる
就成有力（一/二 9a3）

2-16-7　erebe getuken tomorhon obume ilgaci acambi.
これを　正確　　明晰　　にして　区別 すべきだ
把這個要分別清[2]稳當（一/二 9a3-4）

2-16-8　geli de be i ci i jergi hergen.
また de be i ci の 類の 文字
又 de be i ci 等字（一/二 9a4）

2-16-9　umesi oyonggo bime largin.
とても　重要　であって 煩瑣だ
狠要緊而且多（一/二 9a4-5）

2-16-10　aikabade hafirabufi urunakū baitalaci acara bade ohode.
もしも　迫られて　必ず　用いる　べき 所に なったら

---

[1] 添：刊本はこの前に「上」を有する。

[2] 清：刊本・辛卯本はこの後に「楚」を有する。

若是必不得已當用（一/二 9a5-9b1）

2-16-11 kimcime yargiyalafi. jai baitala.

細かく　確かめて　また 用いよ

細ㄙ的斟酌了再用（一/二 9b1）

2-16-12 aika baitalaci ojoro. ojorakū juwe sidenderi ba oci.

もしも 用いること できる できない 二つの 間に 所 ならば

若在可用不可用之間（一/二 9b1-2）

2-16-13 ainame malhūšakini.

どうでも 省略すれば良い

且就省了他（一/二 9b2）

2-16-14 baitalaha de largin ombi..

用いた　時　煩瑣 になる

用上累墜（一/二 9b2-3）

2-17-1 geli ha he ho be.

また ha he ho を

又哈喝和（一/二 9b4）

2-17-2 duleke hergen sembi.

過ぎた　文字　という

叫作已然字（一/二 9b4）

2-17-3 ra re ro be

ra re ro を

喇呼囉（一/二 9b4）

2-17-4 isinjire unde hergen sembi.

至って いない 文字　という

叫作未然字（一/二 9b4-5）

2-17-5 gisun i dolo acabume baitalarangge. getuken tengkicuke akū oci.

言葉 の 中で 合わせて　用いるもの　正確　適切　でない ならば

話裡[1]頭要是配搭的不清楚貼切（一/二 9b5-10a1）

2-17-6 donjire niyalma be šame tuwame bekterebume.

聞く　人　を 眺め　見て　うろたえさせ

就教[2]聽的人白瞪着眼發楞（一/二 10a1）

---

[1] 裡：刊本は「里」に作る。

[2] 教：刊本は「叫」に作る。

2-17-7　baita i[1] turgun be ulhiburakū.
事 の 原因 を 理解させない
事的情節不能懂（一/二 10a2）

2-17-8　jai a ka la ya i jergi hergen.
また a ka la ya の 類の 文字
再者阿喀拉雅等字（一/二 10a2）

2-17-9　a i mudan.
陽 の 音
為陽音（一/二 10a3）

2-17-10　erebe kaharakca. 註詳補彙
これを 陽性語
叫作陽配陽（一/二 10a3）

2-17-11　e ke le ye i jergi hergen.
e ke le ye の 類の 文字
額克勒業等字（一/二 10a3）

2-17-12　e i mudan.
陰 の 音
為陰音（一/二 10a4）

2-17-13　erebe keherekce 註詳補彙 sembi.
これを 陰性語 という
叫作陰配陰（一/二 10a4）

2-17-14　i ci o ko i jergi[2] hergen be[3].
i ci o ko の 類の 文字 を
依[4]齊鄂科等字（一/二 10a4）

2-17-15　siden i mudan sembi.
中 の 音 という
叫作中音（一/二 10a5）

2-17-16　erebe a de a. e de e i mudan de.
これを 陽 に 陽 陰 に 陰 の 音 に

---

[1] baita i：刊本・辛卯本は baitai に合綴する。

[2] jergi：刊本はこの一語を欠く。

[3] be：刊本はこの一語を欠く。

[4] 依：刊本は「伊」に作る。

這該陽對陽陰對陰的[1]（一/二 10a5）

2-17-17 acabume baitalaci acambi.
合わせて 用いる べきだ
配着音用（一/二 10b1）

2-17-18 aika majige jurceci. manju gisun i kooli ufarabumbi.
もしも 少し 背けば 満洲 語 の 規則 誤らせる
若畧顛倒便失了滿文的規矩了（一/二 10b1-2）

2-17-19 ere jergi ilgabure kooli be.
この 類 区別させる 規則 を
這一類分別的[2]規矩（一/二 10b2）

2-17-20 hūdun ulhire be kiceci acambi..
早く 理解するの に 努める べきだ
快ㄟ的[3]用心悟去（一/二 10b2-3）

2-18-1 manjuraki seci. lali de isibure be gūni. ume tathūnjara.
満洲語を話そう と思うなら てきぱき に 至るの を 考えよ 決して ためらうな
欲説滿洲話捴要簡便別遊疑（一/二 10b4）

2-18-2 dere de ume manggašara.
顔 で 決して 恥ずかしがるな
臉上別發懆[4]（一/二 10b5）

2-18-3 fonjiha be tuwame.
聞いたの を 見て
問那個（一/二 10b5）

2-18-4 kafur seme uthai jabu.
きっぱり と すぐ 答えよ
剪[5]ㄟ絶ㄟ的答應（一/二 10b5-11a1）

2-18-5 mudan de fe urgen be alhūda.
音 に 昔の 調子 を 真似よ
語音要學老口角（一/二 11a1）

---

[1] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 的：刊本はこの一字を欠く。

[4] 懆：刊本は「噪」に作る。

[5] 剪：刊本は「簡」に作る。

2-18-6　turgun baktambure goicuka be kice.
動機　入れたもの　適切さ に 努めよ
包裹[1]的神情必要貼切（一/二 11a1-2）

2-18-7　uttu emu julehen i facihiyašame goidaha de.
この様に 一　斉 に　努力し　久しくなった 時
要這様一撲心兒的勉力久了（一/二 11a2-3）

2-18-8　ini cisui keleng kalang ni nikedembi.
自 然と　のそり のそり と 耐えられる
自然囫圇半片的儂得過兒（一/二 11a3）

2-18-9　dere tokome weihukelebure jalin. ai jobošoro babi..
顔　突いて　軽んじられた　ため 何 憂える 所がある
何愁受人當面薄斥呢[2]（一/二 11a3-4）

2-19-1　tere ujui coko ambula taciha šungkeri niyalma.
彼　第　一の　大変　学んだ　教養ある　人
他是個頭等頭博學的雅人（一/二 11a5）

2-19-2　manjurame seme manjurambi.
満洲語で と言っても 満洲語を話す
滿是滿（一/二 11a5-11b1）

2-19-3　nikarame seme nikarambi.
漢語で と言っても 漢語を話す
漢是漢（一/二 11b1）

2-19-4　muse gūwa bade sabufi ulhirakū gisun be.
我々　別の 所で　見て 分からない 言葉 を
咱們別處見了不懂得的[3]話（一/二 11b1-2）

2-19-5　ejeme gaifi.
覚えて 取り
記了来（一/二 11b2）

2-19-6　inde dacilaci. ulhirakūngge akū.
彼に　問えば　分からないこと ない
只問他沒有不知道的（一/二 11b2-3）

---

[1] 裹：刊本・辛卯本は「裏」に作る。

[2] 呢：刊本は「的」に作る。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

2-19-7 anan i fere heceme sinde giyangname tacibumbi.
順番 に 底 まで 君に 解説し 教える
挨着次兒撤[1]底的講着教給你（一/二 11b3）

2-19-8 tuttu bime.
そう であって
饒那麼[2]着（一/二 11b3-4）

2-19-9 kemuni tere fiyelen i bithe be baicame tucibufi.
更に その 章 の 書 を 調べて 出して
還把那章書査出来（一/二 11b4）

2-19-10 terei sekiyen turgun be sinde neileme ulhibumbi.
それの 由来 原因 を 君に 啓蒙し 分からせる
把那個出處原委開導于[3]你（一/二 11b4-5）

2-19-11 terebe yala niyalma be tacibume bandarakūngge seci ombi..
彼を 本当に 人 を 教えて 飽きない人 と言って よい
那個寔在稱得起個誨人不倦的啊（一/二 11b5-12a1）

2-20-1 imbe hahai erdemu be kicebure jalin.
彼に 男の 才芸 を 励ませる ため
為教他學漢子[4]的本式（一/二 12a2）

2-20-2 bi juwan juwan i mudan šan ulime tacibuha.
私 何 十 の 度 耳 引っ張り 教えた
我再三再四的揪着耳朶教導過（一/二 12a2-3）

2-20-3 dere de i inu. je seme alime gaiha bicibe.
顔 で 彼 わかった はい と 受け 取って いるが
當面他雖是啊者啊的應承了（一/二 12a3-4）

2-20-4 enggici oho manggi. sini gisun be emu ergide[5] dayabufi. her har serakū.
背後に なった 後で 君の 言葉 を 一 方に 置き 意に 介 さない
背地裡把你的話撂在一邊了[6]不在意（一/二 12a4-5）

---

[1] 撤：刊本・辛卯本は「轍」に作る。

[2] 麼：辛卯本は「們」に作る。

[3] 于：辛卯本は「於」に作る。

[4] 子：刊本は「字」に作る。

[5] ergide：刊本は ergi de に分綴する。

[6] 了：刊本・辛卯本は「子」に作る。

2-20-5　sirame acafi manjurame fonjici.
　次に 会って　満洲語で　聞くと
　後来會着了拿滿洲話問呢[1]（一/二 12a5）
2-20-6　i nikan gisun i ere tere seme tanggime gisurembi.
　彼 漢　語 で これ あれ と　言い訳　話す
　他拿[2]漢話這們那們的搭[3]赸（一/二 12a5-12b1）
2-20-7　geli emu ucuri giyalafi. ini gabtara niyamniyara be tuwaci.
　また 一　時　隔てて　彼の　歩射　馬上射　を 見ると
　再隔一程子看ㇾ他的馬歩箭（一/二 12b1-2）
2-20-8　beri de ceceršeme.
　弓 で　手が震え
　弓上呢抽筋也[4]是的（一/二 12b2）
2-20-9　morin de momoršome.
　馬　で　あくせくし
　馬上呢干扎把（一/二 12b2-3）
2-20-10　fe hūman da an.
　昔の 能力 いつも 通り
　仍[5]照舊的嘴巴骨（一/二 12b3）
2-20-11　majige kicehede[6]. ai wajimbio.
　少し 努力した時　何 無くなる
　些須用点兒功費着甚麽[7]嗎（一/二 12b3）
2-20-12　beye heni hūsutuleme kicerakū.
　自身 少しも　力一杯　努力せず
　自己不肯努力用一点兒工夫（一/二 12b4）
2-20-13　musei gisun be šan de bahangge. gūnin de waliyabure bade.
　我々の 言葉 を　耳 で　得たもの　心　で　失わせる　のに

---

[1] 呢：刊本はこの一字を欠く。
[2] 拿：辛卯本は「那」に作る。
[3] 搭：辛卯本は「答應」に作る。
[4] 也：辛卯本はこの一字を欠く。
[5] 仍：刊本・辛卯本はこの後に「是」を有する。
[6] kicehede：刊本は kicehe de に分綴する。
[7] 麽：辛卯本はこの一字を欠く。

把咱們的話這個耳朶[1]聽那個耳朶裡冒了（一/二 12b4-5）

2-20-14 bi sehe seme ainara..
私 といって も どうする
叫我可怎麼樣呢（一/二 12b5）

2-21-1 šun biyai dulenderengge.
太陽 月の 通り過ぎること
日月過去的（一/二 13a1）

2-21-2 talkiyan i elden hirhai tuwai adali.
稲妻 の 光 火打ち石の 火の 様
如電光石火一樣啊[2]（一/二 13a1）

2-21-3 erin be ume ufarabure.
時間 を 決して 失わせるな
把光陰別失錯了（一/二 13a1-2）

2-21-4 si te ama eniye i[3] fiyanji daniyan 見對待[4] de.
君 今 父 母 の 頼り 庇護 で
你如今在父母的運兒[5]里[6]（一/二 13a2）

2-21-5 baisin i beye ofi.
暇人 の 身 なので
自己白閒着（一/二 13a3）

2-21-6 gūnin sithūfi hahai erdemu kiceme tacirakū.
心 専一にして 男の 才芸 努力し 学ばない
不專心勤學漢子的本事（一/二 13a3）

2-21-7 cimaha boigon jafara baita be aliha de.
明日 家産 持った 事 を 受けた 時
日後當起家来（一/二 13a4）

2-21-8 taciki sehe seme.
学ぼう と思った としても
就説要學（一/二 13a4-5）

---

[1] 朶：刊本・辛卯本はこの後に「裡」を有する。

[2] 啊：刊本は「呢」に作る。

[3] eniye i：刊本・辛卯本は eniyei に合綴する。

[4] 見對待：刊本はこの三字を欠く。

[5] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[6] 里：刊本・辛卯本は「裡」に作る。

2-21-9　alban de hiyahalabume. cisu de gaisilabume.
公務　に　関係させられ　私事 に 巻き込まれ
官差羈絆私事牽連的（一/二 13a5）

2-21-10　asuru jabdure šoro baharakū kai.
大して 余裕ある 暇 得られない ぞ
不大得閒空兒了啊[1]（一/二 13a5-13b1）

2-21-11　emu oyonggo bade isinafi.
一つ　重要な　所に　至って
到個[2]正經地方（一/二 13b1）

2-21-12　gūwa de lakcafi serebume isirakū ohode.
他人 に 抜き出て 認められるに 及ばなく なった時
比人家顕鼻子顕眼的不濟的時候（一/二 13b1-2）

2-21-13　niyalma de lasihidabure.
人　に　振り回される
只好受人的摔（一/二 13b2）

2-21-14　falanggū alibure dabala.
掌　捧げる だけだ
遞手本罷咧（一/二 13b2-3）

2-21-15　hahai ubu sisaburakūn.
男の 職分 こぼさないか
不[3]丟漢子的[4]味兒嗎（一/二 13b3）

2-21-16　te ci hūsutule. fede.
今 から 尽くせ 努力せよ
從這會兒努力上緊用工[5]罷（一/二 13b3-4）

2-21-17　kicen isinaha de. ini cisui mutebumbi.
努力 至った　時 自 然に　成就する
功到自然成（一/二 13b4）

---

[1] 啊：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 個：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 不：刊本はこの前に「可」を有する。

[4] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 工：刊本・辛卯本は「功」に作る。

2-21-18 niyalma ci dabali[1] tucirakū jalin ai jobošoro babi..
人 より 越えて 出ない ため 何 憂える 所がある
何愁比人不高出頭第[2]呢（一/二 13b4-5）

2-22-1 gūnin bahakū.
心 得ず
沒得心（一/二 14a1）

2-22-2 neibure unde. teni tacire juse niyalma.
開かれ ないで やっと 学ぶ あの 子供
心性[3]沒開的纔學的個[4]孩子（一/二 14a1）

2-22-3 jabdukini.
余裕をもてばよい
從容着他（一/二 14a1）

2-22-4 hacihiyaha de.
急いだ 時
催急了（一/二 14a2）

2-22-5 arahangge hafu ijishūn akū ombi.
作ったもの 一貫し 従順で なく なる
作的就不通順了（一/二 14a2）

2-22-6 jai monggon sampi dere[5] yasa fuhun.
また 首 伸びて 顔 眼 怒り
再要扯着脖子紅着臉（一/二 14a2-3）

2-22-7 ek tak seme fosokiyame šorgici.
どなり つけ て 焦って 催促すれば
嚇兒呼兒的着急催逼他（一/二 14a3）

2-22-8 ele bekte bakta ofi.
更に うろ たえる ので
更慌手忙脚的了（一/二 14a3-4）

2-22-9 esi gūnin waliyabuci.
当然 心 失えば

---

[1] dabali：刊本はこの一語を欠く。

[2] 第：刊本は「的」に作る。

[3] 性：刊本は「信」、辛卯本は「惟」に作る。

[4] 個：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[5] dere：刊本はこの一語を欠く。

自然不得主意（一/二 14a4）

2-22-10 bithei tacin i baita.

学　問　の　事

學問之事（一/二 14a4）

2-22-11 emgeri de muteburengge waka.

一度　に　成就するもの　でない

不是一舉而成的（一/二 14a5）

2-22-12 muse damu doro de ibedeme yarhūdame gamaci.

我々 ただ　道理 で　前進し　　導いて　　行けば

咱們只據個道理一歩ㇾ的教導着去（一/二 14a5-14b1）

2-22-13 ini cisui wesihun hafuname hūwašambi..

自　然と　　上に　　到達し　　成人する

自然向上通達長進（一/二 14b1）

ilaci fiyelen.
第三　章
第三章[1]（一/三 1a1）

3-1-1 aigan i dulimba be tomortai goibuci.
的　の 真ん中　を　正しく　射れば
正着了把子的中間（一/三 1a2）

3-1-2 teni dabuci ombi.
やっと 認め られる
纔算得（一/三 1a2）

3-1-3 ere gese fijireme fejile goiha be.
この 様に 地面すれすれ 下に 当たったの を
這様地出溜兒[2]着在下頭的（一/三 1a2-3）

3-1-4 si aika dabuci.
君 もしも 認めれば
你若算上（一/三 1a3）

3-1-5 tere cafi jorin goihangge be.
その 跳ねて 狙い 当たったのを
那個二跸子着了準頭的（一/三 1a3-4）

3-1-6 aika colgoroko mangga seme kunduleci acambio..
まさか 卓越した 上手い　と　敬う　べきか
難道當作頭等頭的好箭敬麼（一/三 1a4）

3-2-1 muse neneme getukeleme boljofi jai gabtaki.
我々　まず　はっきり　約束して また 射ろう
咱們先説明白了再射（一/三 1a5）

3-2-2 hishahangge be hendure ba akū.
擦ったもの　を　言う　所 ない
蹭了的不必説了（一/三 1a5-1b1）

3-2-3 daribume goifi.
掠って　当たり
要拐着了（一/三 1b1）

3-2-4 tungken tuherakū oci. daburakū.
標的　倒れない ならば 認めない

---

[1] 第三章：刊本・辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

鵠子不着[1]不算（一/三 1b1）

3-2-5　jai ilaci ursu i[2] siden goifi.
第二 第三 層 の 間に 当たり
或着了二三層的縫（一/三 1b1-2）

3-2-6　jai ursu dahanduhai tuhekengge be.
第二 層　すぐに　倒れたもの　を
二層子随後下来的（一/三 1b2）

3-2-7　an i jai ursu goiha de obumbi.
慣例 で 第二 層 当たったの に する
仍舊算着了二層（一/三 1b2-3）

3-2-8　fangname bungnaci ojorakū..
言い張って 強弁しては ならない
不准抵頼（一/三 1b3）

3-3-1　kooli de.
しきたり で
規矩（一/三 1b4）

3-3-2　agūrai cikten be anggai hošo deri dere de nikebuci acambi.
矢の　柄 を　口の　角 を通り 顔 に 寄り掛からせる べきだ
箭笥子該順着嘴呀兒[3]靠臉（一/三 1b4-5）

3-3-3　si oforo songgiha i teisu sindahangge. tašarahabi.
君 鼻　先　の 方に 置いたこと 間違っている
你放[4]鼻尖上是錯了（一/三 1b5）

3-3-4　fusihūn guribu.
下に　移せ
徃下落（一/三 1b5-2a1）

3-3-5　uli be tunggen de nikebu.
弦 を　胸　に 寄り掛からせよ
把弓弦靠胸膛子（一/三 2a1）

3-3-6　kacilan i dube deri yasa hadahai jorin be cincilame jabdufi.
練習矢 の 先 を通り 眼 見たまま 狙い を 観察すること 済ませ

---

[1] 着：刊本・辛卯本は「掉」に作る。

[2] i：辛卯本はこの一語を欠く。

[3] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 放：この後に刊本は「到」、辛卯本は「在」を有する。

順着箭頭兒眼睛瞧明白[1]準頭（一/三 2a1-2）

3-3-7 jai uksala.
また 放て
再撒（一/三 2a2）

3-3-8 ebšehe de tašarabumbi sehebe.
慌てたの で 間違えた と言ったのを
忙中有錯的話（一/三 2a2-3）

3-3-9 si aika donjihakūn.
君 まさか 聞かなかったか
你难道沒听見過麼（一/三 2a3）

3-3-10 ebšeci. nujan aššara be dahame.
慌てれば 拳 動く の だから
要忙拳頭必動（一/三 2a3）

3-3-11 si te aini jorin be jorimbini..
君 今 何で 狙い を 定めるか
你可拿什麼指準頭呢（一/三 2a3-4）

3-4-1 ilire de meimeni beyede teisulebume ili.
立つ 時 各自の 身体に 合わせて 立て
站脚該當合着各自的身段跕[2]（一/三 2a5）

3-4-2 bethei siden onco oci ojorakū.
脚の 間 広く なっては いけない
脚邁的寬了使不得（一/三 2a5-2b1）

3-4-3 hanci oci inu ojorakū.
狭く なって も いけない
窄了也使不得（一/三 2b1）

3-4-4 sini ilihangge jaci mila oho.
君の 立ったこと 余りに 大きく なった
你站的太撇了（一/三 2b1）

3-4-5 bethei dube be majige dosi bargiya.
脚の 先 を 少し 内に 収めよ
把脚尖徃裡畧收ㄧ（一/三 2b2）

---

[1] 白：刊本・辛卯本はこの後に「了」を有する。

[2] 跕：刊本は「站」に作る。

3-4-6　gabtara durun de combuli[1] gocimbi sembikai.
射る　姿　で　腰　引く　と言うぞ
射箭的様子有個撒軟肋的話（一/三 2b2-3）

3-4-7　sini meiren be amasi. suksaha be julesi obuhangge. inu fudarakabi.
君の　肩　を　後ろ　太腿　を　前に　したこと　また 逆になっている
你把個膀子徃後胯骨徃前[2]也是倒着了（一/三 2b3-4）

3-4-8　ere babe fita ejefi. hūsutuleme hala..
この 事を しっかり 覚えて 力の限り 改めよ
把這個切記着盡力的改[3]（一/三 2b4）

3-5-1　yaya de fulu be temšeme kiyangdulame yabuci acambi.
諸々 に 優 を 争い　奪取し　行う べきだ
諸凡當争強好勝（一/三 2b5）

3-5-2　coohai baita de uhuken i arbušarakū sehebikai.
兵の 事 に 軟弱 に 動かない と言っているぞ
武不善作[4]（一/三 2b5-3a1）

3-5-3　beri tataki sembihede.
弓 引きたい と思ったら
要拉弓（一/三 3a1）

3-5-4　meiren meiren de urunakū hergen bilafi.
肩　肩　に　必ず　文字　限って
一膀子一膀子的[5]必限定字兒（一/三 3a1-2）

3-5-5　hūsun i ebsihe cingkame toktobufi. jai sinda.
力 の 限り 引き絞り 狙って また 放て
盡力的定個足再放下（一/三 3a2-3）

3-5-6　heni ume ainame ainame tuwara.
少しも 決して ぞん ざいに 見るな
些須一点兒[6]也別随便兒了（一/三 3a3）

---

[1] combuli：刊本は comboli に作る

[2] 前：刊本・辛卯本はこの後に「着」を有する。

[3] 的改：刊本は「着改」、辛卯本は「改着」に作る。

[4] 作：刊本・辛卯本はこの後に「呀」を有する。

[5] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

3-5-7 te jing ciksin[1] etuhun erin kai.
今 ちょうど 強 壮な 時 だぞ
如今正是年力精壮的時候（一/三 3a3-4）

3-5-8 teng tang seme 見對待 julesi fafuršarakū oci.
五分 五分 で 前に 努力しない ならば
若不勇ㇰ徃ㇰ的[2]前奔（一/三 3a4）

3-5-9 hahai ubu sibiya waliyaburahū..
男の 身 分 失わないか
子[3]細丟了漢子家的[4]身分啊[5]（一/三 3a4-5）

3-6-1 i kob seme duici ursu goiha sehengge.
彼 ぴたり と 第四 層 当てた と言ったこと
他説正着了四層（一/三 3b1）

3-6-2 ini huwekiyehe mudan.
彼の 奮い立った 調子
是他得意的話（一/三 3b1）

3-6-3 juwe yasa habta habta nakū.
二つの 眼 また たく や否や
両眼扎把扎把的（一/三 3b2）

3-6-4 tere tungken i ursu be.
その 標的 の 層 を
那[6]鵠[7]子的[8]層兒（一/三 3b2）

3-6-5 i maka getuken i ilgame mutembiheo akūn.
彼 果たして はっきり と 区別 できていたか 否か
還不知他分的明白呀不呢（一/三 3b2-3）

3-6-6 i inu šakalame dosinjifi cocaraki sembi..
彼 また 挟んで 入ってきて 乱そう とする

---

[1] ciksin：刊本・辛卯本は ciksika に作る。

[2] 的：辛卯本はこの後に「朝」を有する。

[3] 子：辛卯本は「仔」に作る。

[4] 的：刊本はこの一字を欠く。

[5] 啊：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 那：刊本・辛卯本はこの後に「個」を有する。

[7] 鵠：辛卯本は「鼓」に作る。

[8] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

他也叉進来混攪（一/三 3b3-4）

3-7-1 si serengge.
君 というもの
你呢（一/三 3b5）

3-7-2 juwe da i unggu.
二 本 の 開始者
是個二打頭（一/三 3b5）

3-7-3 tucine goici.
紅い円 当たれば
着了羊眼兒（一/三 3b5）

3-7-4 ninggun da sibiya gaici acambi.
六 本 籤 取る べきだ
該抓六根籌（一/三 3b5-4a1）

3-7-5 te buksuri nadan da gaihangge.
今 曖昧に 七 本 取ったこと
這會兒含[1]混着抓了七根（一/三 4a1）

3-7-6 keruleci acambi.
罰する べきだ
該罰（一/三 4a1）

3-7-7 ton i labdu be tuwame dahali sonjosi be an i fulhū i dolo makta..
数 の 多さ を 見て 榜 眼 を 慣例 で 袋 の 中に 入れよ
看那注多的把榜眼入筒罷（一/三 4a1-2）

3-8-1 musei niyalma tome ejelehe ton.
我々の 人 ごとに 占めた 数
咱們人各佔的地兒（一/三 4a3）

3-8-2 juwete tanggū orin emte fali.
二 百 二十 一 個
是二百二十一個（一/三 4a3）

3-8-3 uheri ilan marin gabtaha.
全部で 三 回 射った
共射了三回（一/三 4a3-4）

3-8-4 etehe gaibuha jiha be getukeleme bodoho manggi.
勝った 負けた 金 を 明確に 計算した 後で

[1] 含：辛卯本はこの一字を欠く。

把輸贏[1]的銭算明白了（一/三 4a4-5）

3-8-5 sini kerulebuhe jiha be.

君の 罰せられた 金 を

你罰的銭（一/三 4a5）

3-8-6 ereci tulgiyen encu tucibu.

これ 以外に 別に 出せ

餘外拿出来（一/三 4a5）

3-8-7 tere gejungge deji de barabufi.

その 寺 銭 に 混ぜて

把那個頭兒銭搀在一塊兒[2]（一/三 4a5-4b1）

3-8-8 yoro tunggiyere tungken lakiyara juse de neigenjeme dendeme šangnaki..

矢じり 拾い 標的 掛ける 子供達 に 均等に 分けて 振舞おう

均ㇾ匀ㇾ的分賞打箭掛鵠[3]子的小[4]子們罷（一/三 4b1-2）

3-9-1 enenggi majige edun su akū.

今日 少しも そよ 風 ない

今日一点風絲兒沒有（一/三 4b3）

3-9-2 abka gilha ten.

空 晴天 の極み

天氣晴[5]明的狠（一/三 4b3）

3-9-3 booi dolo gur seme norome bici. amtan akū.

家の 中で 悶々 と 留まって いれば 味気 ない

在家裡捫着頭兒憋着沒意思（一/三 4b3-4）

3-9-4 muse ai baita icihiyara.

我々 何の 事 しよう

咱們幹個甚麼事呢（一/三 4b4）

3-9-5 tungken gabtarao.

標的 射ないか

射鵠[6]子罷（一/三 4b4-5）

---

[1] 贏：辛卯本は「嬴」に作る。

[2] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 鵠：辛卯本は「鼓」に作る。

[4] 小：辛卯本はこの後に「孩」を有する。

[5] 晴：辛卯本は「清」に作る。

[6] 鵠：辛卯本は「鼓」に作る。

3-9-6　aigan gabtarao.
　的　射ないか
射把子罷（一/三 4b5）

3-9-7　ere sain abka be ume dulemšere..
この 良い 空 を 決して 蔑ろにするな
這個好天氣別辜負了（一/三 4b5）

3-10-1　muse yordoki.
我々 鏑矢を射よう
咱們射骲頭罷（一/三 5a1）

3-10-2　tere sibiya gairengge.
その　箴　取るもの
那個抓籌（一/三 5a1）

3-10-3　inu niyalma be huwekiyen yendeburakū.
また　人　に　興趣　起こさせない
也叫[1]人不高興（一/三 5a1-2）

3-10-4　muse ursu be amcame meljeki.
我々　層　を　追って　競おう
咱們赶層兒頑ㇾ罷（一/三 5a2）

3-10-5　inu ume jiha mektere gese alhūdara.
また 決して 金 賭ける 様に 真似るな
也別學賭銭的[2]似的（一/三 5a2-3）

3-10-6　buya.
下らない
小器（一/三 5a3）

3-10-7　amba tungken goici.
大きな　標的 当たれば
着了大鵠子（一/三 5a3）

3-10-8　beyei teisu obureci tulgiyen.
自身の　分　とする　以外
算保本兒（一/三 5a3-4）

3-10-9　jai ursu ci dosi.
第二 層 から 中

---

[1] 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。

[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

其餘二層以裡（一/三 5a4）

3-10-10 ursu tome juwete jiha obuki.
層 ごとに 二 銭 としよう
每層作為両個銭（一/三 5a4-5）

3-10-11 etehe gaibuha be.
勝った 負けた を
輸贏[1]賬（一/三 5a5）

3-10-12 muse ne je getukeleme wacihiyaki.
我々 即 座に 明確に 完結しよう
咱們現打現的清賬（一/三 5a5）

3-10-13 amcame dahibure ba akū..
追って やり直す 所 ない
不許再赶（一/三 5b1）

3-11-1 sini tere funggala.
君の その 羽飾り
你的那枝翎子（一/三 5b2）

3-11-2 mini fergetun be.
私の 指掛け を
我的搬指（一/三 5b2）

3-11-3 emu bade koikašafi.
一つの 所に 混ぜて
竕在一塊兒（一/三 5b2）

3-11-4 muse gabtame meljeki.
我々 射て 競おう
咱們射着賭一賭（一/三 5b2-3）

3-11-5 si kemuni tehererakū seci.
君 まだ 匹敵しない と言うなら
你若説還敵不過来（一/三 5b3）

3-11-6 belhebuhe nemehen eri.
用意させた 添え物 これでどうか
這不是添頭兒[2]（一/三 5b3）

---

[1] 贏：辛卯本は「嬴」に作る。

[2] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

3-11-7　ere fusheku tebuku. šokū amdun be inu dabuki.
この　扇子　飾り　魚の　膠　を も　認めよう
把這個[1]扇套兒[2]刮膘也算上（一/三 5b3-4）

3-11-8　muse ne de ne. je de je. uthai bolgomime getukele.
我々 今 に 今 直 に 直 すぐ はっきり 明らかにせよ
咱們現銭擺直注就清賬啊（一/三 5b4-5）

3-11-9　we i ferge hatan. mayan sain be cendeme tuwaki..
誰の 親指 激しく　腕前 良いか を 試して　みよう
試看試看誰的大拇指頭利害彩頭兒好罷（一/三 5b5-6a1）

3-12-1　niyamniyara de.
馬上射する　時
射馬箭（一/三 6a2）

3-12-2　morin be bukdašame.
馬　を　押さえて
把馬拿着（一/三 6a2）

3-12-3　jurgan i teisu gajifi fekumbume dulefi.
道　に 向かって 率い 駆けさせ 通過し
對準了盪子等他撂過了竄子[3]兒（一/三 6a2-3）

3-12-4　jai julhū bu.
また 手綱 渡せ
再撂扯手（一/三 6a3）

3-12-5　kitir[4] seme feksihede.
ぱかぱか と 疾駆したら
俟伸開了腰（一/三 6a3）

3-12-6　galai wen tebucibe. mahala be yasai faha guriburakū tuwa.
手で 弓の溝 掛けても　帽子　を 眼の　玉　　移さず　　見よ
手在這兒搭扣子把帽子可不錯眼珠兒的看着（一/三 6a3-4）

3-12-7　hanci oho manggi.
近く なった 後で

---

[1] 個：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 子：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] kitir：刊本・辛卯本は kitar に作る。

臨進[1]了（一/三 6a4）

3-12-8 jai šusihalafi. beri darafi. mahala feteme niyamniya.
また 鞭打ち 弓 引いて 帽子 下を狙い 射よ
再加鞭子開弓對着帽底子射（一/三 6a4-5）

3-12-9 beri arahangge. erde oci.
弓 向けたこと 早い ならば
若是開弓早了（一/三 6a5）

3-12-10 gala aššambi. fakjin baharakū..
手 動く 力 得ない
手發滉[2]不得勁兒（一/三 6a5-6b1）

3-13-1 morin sonjombi.
馬 選ぶ
挑馬呢（一/三 6b2）

3-13-2 urui ududu julhū untuhun feksihe manggi.
専ら 幾つも 手綱 なしで 疾駆した 後で
務必要空跑幾轡頭（一/三 6b2）

3-13-3 teni beri yoro jafambi.
やっと 弓 矢尻 持つ
然後纔[3]拿弓骲頭（一/三 6b2-3）

3-13-4 tuttu bime. kemuni momoršome. jabdurakū.
そうで あって 更に せかせかして 余裕がない
而且還慌手忙脚的不能安頓（一/三 6b3）

3-13-5 mudandari dosirakū oci. urunakū milarambi..
毎回 進まない ならば 必ず 外に開く
盪ㇾ不是裹了必是張了（一/三 6b3-4）

3-14-1 niyalma daci celmeri yebken banjihabi.
人 元々 ほっそり 聡明に 生まれている
人原本生来的藐窕俏皮（一/三 6b5）

3-14-2 cananggi hafan ilgara bade lak seme ucaraha.
先日 役人 選ぶ 所で ばったり と 出逢った

---

[1] 進：刊本・辛卯本は「近」に作る。

[2] 滉：刊本は「愰」に作る。

[3] 纔：辛卯本はこの一字を欠く。

前日在挑官的[1]地方恰ㄴ兒遇[2]着（一/三 6b5-7a1）

3-14-3　yala fulingga.
誠に 福がある
真是帶来的湊巧（一/三 7a1）

3-14-4　ini tere emu burulu morin.
彼の その 一つの 赤い 馬
他的那一匹紅沙[3]馬（一/三 7a1）

3-14-5　niolhumbume sindaha de. fusur seme necin.
駆けさせて 放置した ら 軽々 と 平穏
放開跑了個飛快而稳（一/三 7a2）

3-14-6　takiya ci fusihūn. uthai micure gese.
膝骨 から 下 即ち 這う 様
膝盖以下就像[4]爬也似的（一/三 7a2-3）

3-14-7　tondo bime turgen.
真っ直ぐ であり 速い
壁直而且疾溜（一/三 7a3）

3-14-8　ini tere galai jabduhangga.
彼の その 手の ゆとり
他那手的便當（一/三 7a3）

3-14-9　sargiya i ergi i[5] morin be dahabure sulfangga arbun.
股 の 辺り で 馬 を 馴れさせる 穏やかな 姿
膞裡拿馬的自然得[6]様範兒（一/三 7a4）

3-14-10　yargiyan i[7] geren ci temgetu. 註詳補彙[8]
本当 に 民衆 から 出色だ
實在的出衆（一/三 7a4-5）

---

[1] 的：刊本はこの一字を欠く。

[2] 遇：辛卯本は「的」に作る。

[3] 沙：刊本は「紗」に作る。

[4] 像：辛卯本は「向」に作る。

[5] i：辛卯本はこの一語を欠く。

[6] 得：刊本・辛卯本は「的」に作る。

[7] i：五巻本はこの一語を欠く。

[8] 註詳補彙：辛卯本はこの一句を欠く。

3-14-11 enteke arbušara yebcungge niyamniyara mangga be sabuhangge.
この様な 動き 美しい 騎射 上手いの を 見たこと
這様動作俏式的好馬箭（一/三 7a5-7b1）

3-14-12 enenggi teni..
今日 やっと
今日纔見（一/三 7b1）

3-15-1 aba yabure de.
巻狩 行く 時
圍走着（一/三 7b2）

3-15-2 teksin oyonggo.
整うこと 重要だ
齊截要緊（一/三 7b2）

3-15-3 ume julesi nukcire wainara de isibure.
決して 前に 突進し 歪むの に させるな
別叫[1]他裡出外進的（一/三 7b2-3）

3-15-4 aika udu niyalma emu bade jibsibuci.
もしも 何 人か 一つ 所に 重ねると
要是幾個人擠在一塊兒（一/三 7b3）

3-15-5 amala urunakū lakcambi.
後ろ 必ず 断絶する
後頭必断（一/三 7b3-4）

3-15-6 gurgu uthai ere funtuhu ci turibure be dahame.
獣 すぐ この 裂け目 から 逃げる の だから
牲口就要[2]打這個空兒[3]裡出去（一/三 7b4）

3-15-7 suweni jalan i weilen kai.
君達の ジャラン の 罪 だぞ
是你們甲喇的不是呀（一/三 7b4-5）

3-15-8 harangga meyen i janggin. tuwašatame jorišame.
所屬の 隊 の 章京 気を付けて 指揮し
該隊的章京照看着指撥着（一/三 7b5）

---

[1] 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。

[2] 要：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 兒：刊本・辛卯本は「子」に作る。

3-15-9　aba i urse be jalan si be tuwame neigen teksin i aname yabubu..
巻狩の 人々 を 隊 列 を 見て 均 整 に 順番に 行かせよ
叫[1]圍上的人看着當兒勻ㇾ的[2]齊ㇾ兒的挨着走（一/三 7b5-8a1）

3-16-1　aba sarafi aname yabure de.
巻狩 広げ 順番に 行く と
撒開圍挨着走着（一/三 8a2）

3-16-2　jebele ergi šuwa i dorgici. emu uhūlja tucifi. ebsi jihe.
右翼 方 密林 の 中から 一つ 盤羊 出て こちらに 来た
從右邊密林裡出来了[3]一個大頭羊徃這們来了（一/三 8a2-3）

3-16-3　bi okdome geneki seci.
私 迎えに 行こう と思うと
我想迎着去（一/三 8a3）

3-16-4　uksa julergi ergi de[4] emu amba yohoron heturehebi.
突然 前の 方 で 一つ 大きな 渓谷 阻んでいる
可ㇾ兒的[5]前面[6]一個大溝横攔[7]着（一/三 8a3-4）

3-16-5　terei šumin micihiyan be bi inu bodome jabdurakū.
それの 深い 浅い を 私 も 考える 余裕なく
那深浅我也顧不得[8]（一/三 8a4-5）

3-16-6　morin be emgeri šusihalafi.
馬 を 一度 鞭打って
把馬打了一鞭子（一/三 8a5）

3-16-7　uthai yohoron i dolo wasika.
すぐ 渓谷 の 中に 降りた
就下了溝裡（一/三 8a5-8b1）

3-16-8　omilame casi jugūn baime.
川を渡り あちらに 道 求めて

---

[1] 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。
[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。
[3] 了：刊本はこの一字を欠く。
[4] ergi de：刊本は ergide に合綴する。
[5] 的：刊本はこの一字を欠く。
[6] 前面：辛卯本は「面前」に作る。
[7] 攔：刊本・辛卯本は「欄」に作る。
[8] 得：刊本・辛卯本は「來」に作る。

盪着水徃那們找道兒（一/三 8b1）

3-16-9 emu eneshun babe sabufi.

一つ 勾配のある 所を 見つけて

見了一個[1]墁坡兒[2]（一/三 8b1-2）

3-16-10 morin be dabkime tafaka[3] bici. lo la ucaraha.

馬 を 鞭打ち 登って いると ばっ たり 逢った

把馬一拍上去正ㇾ兒[4]的遇着了（一/三 8b2）

3-16-11 teni niru tatame bisirede.

やっと 矢 引いて いると

纔拔箭（一/三 8b2-3）

3-16-12 uhūlja uju marifi uthai julesi ukaki sembi.

盤羊 頭 廻らせ すぐ 前に 逃げよう とする

那大頭羊回頭就向前跑（一/三 8b3）

3-16-13 bi hungkereme hacihiyahai amcanafi. emgeri gabtaci.

私 全力で 急かしたまま 追いかけ 一度 射ると

我催開了赶上[5]一箭（一/三 8b3-4）

3-16-14 hairaka. ba bahakū.

惜しくも 所 得なかった

可惜沒得正經地方兒（一/三 8b4）

3-16-15 kargama de sekseri hadaha.

尻 に 突き 刺さった

釘在[6]後胯上了（一/三 8b5）

3-16-16 i umainahakū.

それ 仕方ない

他並沒有[7]怎麼樣（一/三 8b5）

3-16-17 tuwaci. dashūwan ergi meifehe ci hūri i ama ebsi baime jidere jakade.

見れば 左翼 方 山坂 から フリ の 旦那 こちらに 向かって 来る ので

---

[1] 個：刊本・辛卯本は「點」に作る。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] tafaka：刊本は tafaha に作る。

[4] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 上：辛卯本はこの後に「了」を有する。

[6] 在：刊本・辛卯本は「着」に作る。

[7] 有：辛卯本はこの一字を欠く。

眼[1]瞧着左邊山坡上瑚哩阿瑪徃這們来了（一/三 8b5-9a1）

3-16-18 bi kaicame hū age arca. hūdun nerebu sehe manggi.
私 叫んで フー 兄貴 止めろ 速く また射ろ と言った 後で
我喊叫着瑚阿哥攔[2]着[3]再給他一箭（一/三 9a1-2）

3-16-19 i jing dalime arcame jime.
彼 ちょうど 遮り 止めて 来て
他正抄着截着岔兒来着[4]（一/三 9a2-3）

3-16-20 barkiyahakū de. imbe hishame emu niyalma ibefi. kūwang seme
気付かず に 彼を 擦って 一 人 前に進み グワン と
ishun emgeri miyoocalaha.
向かいで 一度 銃を撃った
沒理會擦着他旁邊搶過一個人来迎面噗的打了一鎗（一/三 9a3-4）

3-16-21 uihe i gili de goiha turgunde.
角 の 根 に 当たった ために
因着了犄角根（一/三 9a4）

3-16-22 tere uhūlja beye forgošofi kelfišeme.
その 盤羊 身体 翻して 揺らし
那大頭羊轉身悅摇悅摇的[5]（一/三 9a4-5）

3-16-23 šuwe jebele uturi i teisu milarame genehe.
真っ直ぐ 右翼 先頭 に 向かって 遠ざかって行った
直徃右邊頭纛那們閃開去了（一/三 9a5-9b1）

3-16-24 jabšan de mergen i ama mangkan be dabame jifi sabufi.
幸い に メルゲン の 旦那 丘陵 を 越えて 来て 見て
幸而莫爾根阿瑪過了崗兒瞧見了（一/三 9b1-2）

3-16-25 ešeme amcanafi emgeri gabtafi.
斜めに 追って 一度 射ると
斜赶上去一箭（一/三 9b2）

---

[1] 眼：辛卯本はこの前に「照」字を有する。

[2] 攔：刊本は「欄」に作る。

[3] 着：辛卯本は「住」に作る。

[4] 着：刊本・辛卯本はこの後に「呢」を有する。

[5] 的：刊本・辛卯本は「着」に作る。

3-16-26 oho[1] i ba goifi.
腋 の 所 当たり
着了膈肢窩（一/三 9b2）

3-16-27 kub seme tuheke.
ばたり と 倒れた
咕咚的下子倒了（一/三 9b2-3）

3-16-28 bicibe. tere[2] kemuni tamalime iliki serede.
しかし それ まだ もがいて 立とう とするので
雖那麼[3]着他還扎挣[4]着要起来（一/三 9b3）

3-16-29 emu durbe taihan.
一つ 四眼の 長毛犬
一個四眼台汗[5]狗（一/三 9b3-4）

3-16-30 feksime genefi. monggon i da be emgeri saifi.
走って 行き 喉 の 元 を 一度 咬むと
跑去脖子上一口（一/三 9b4）

3-16-31 uju lasihime fuhali sindarakū ojoro jakade.
頭 振って ついに 放さなく なる ので
頭布摔着竟不放的上頭（一/三 9b4-5）

3-16-32 tere uhūlja arkan fatha aššа aššara encehen funcehebi..
その 盤羊 わずかに 蹄 動き 動かす 力 残っている
那個大頭羊可自剛ㄙ兒的剩了個蹄子動啊[6]ㄙㄙ的分兒了
（一/三 9b5-10a1）

3-17-1 si miyoocalara be taciki seci tetendere.
君 銃を撃つの を 学びたい と思う からには
你既要學打鎗（一/三 10a2）

3-17-2 balai ume galai ici some miyoocalara.
妄りに 決して 手に 任せて 乱れ 撃つな
別信手兒亂放（一/三 10a2-3）

---

[1] oho：刊本は ogo に作る。

[2] tere：刊本はこの一語を欠く。

[3] 麼：辛卯本は「們」に作る。

[4] 挣：辛卯本は「爭」に作る。

[5] 汗：刊本は「漢」に作る。

[6] 啊：辛卯本は「阿」に作る。

3-17-3　si jakan toktofi cincilame jabdure unde de.
君 最近 きっと 仔細に見る 余裕 ない のに
你剛纔必是沒狠[1]看準（一/三 10a3）

3-17-4　uthai hengkileku 見鑑 miyoocan 註[2] yatarakū gohoroko[3] jakade.
すぐ 引き金 銃 火を付けず 引いた ので
就鈎了擊子（一/三 10a3-4）

3-17-5　tuttu untuhun fushubuhe..
それで 空で 炸裂した
所以白放了（一/三 10a4）

3-18-1　si mini gurgu geolehe be sabuhao.
君 私が 獣 捕えたの を 見たか
你見我湊牲口来着麽（一/三 10a5）

3-18-2　bi atanggi miyoocan tukiyehe ni.
私 何時 銃 持ち上げた か
我多喈舉鎗来呢（一/三 10a5）

3-18-3　bethe julesi oksoro inu akū kai.
脚 前に 歩むの も ない ぞ
脚也沒有邁一歩啊（一/三 10a5-10b1）

3-18-4　te majige ishun edun bifi.
今 少し 向かい 風 あって
這會兒[4]有些頂風（一/三 10b1）

3-18-5　bi beye forgošoro de.
私 身体 翻す と
我身子一轉（一/三 10b1-2）

3-18-6　edun de tuwai fithen tuheke turgunde turibuhe..
風 で 火の 火花 落ちた ために 火が出た
叫[5]風刮掉[6]了個火星兒[7]走了火了（一/三 10b2-3）

---

[1] 狠：辛卯本は「恨」に作る。

[2] 見鑑 miyoocan 註：辛卯本は miyoocan に作る。

[3] gohoroko：刊本・辛卯本は goholoro に作る。

[4] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。

[6] 掉：刊本は「吊」、辛卯本は「掃」に作る。

[7] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

3-19-1 bi sinde alara.
私 君に 告げよう
我告訴你（一/三 10b4）

3-19-2 edun bisire inenggi yabure de.
風 ある 日 行く 時
風天走着的時候（一/三 10b4）

3-19-3 galai šan i okto be dalime yabu.
手で 点火孔 の 火薬 を 塞いで 行け
拿手把烘薬握着走（一/三 10b4-5）

3-19-4 akūci šan be fusihūn forobume jafa.
さもなくば 点火孔 を下に 向けて 持て
不然把火門銃下拿着（一/三 10b5）

3-19-5 uttu oci siberhen i fithen tuheke seme. inu hūwanggiyarakū.
この様 ならば 灯芯 の 火花 落ちた としても また 問題ない
要是這們着就譲火繩掉個火星[1]也無妨（一/三 11a1）

3-19-6 uthai miyoocalara de.
たとえ 銃を撃つ 時
就是放鎗的時候（一/三 11a1-2）

3-19-7 inu giyan i edun i ici be tuwafi.
また しっかり と 風 の 向き を 見て
也該看是那們的風（一/三 11a2）

3-19-8 šan i sen be edun de cashūlame jafame sindaci acambi..
点火孔 の 穴 を 風 に 背けて 持って 放す べきだ
把火門背着風拿着放啊（一/三 11a2-3）

3-20-1 ere emu poo.
この 一 砲
這一炮（一/三 11a4）

3-20-2 na be hishame genehengge.
地面 を 擦って 行ったもの
擦着地去的（一/三 11a4）

3-20-3 julergi cirku moo fangkala oho bime.
前の 枕 木 低く なって いて
是前頭的枕木低了（一/三 11a4-5）

---

[1] 星：刊本・辛卯本はこの後に「兒」を有する。

3-20-4　poo geli sosoroko[1] turgun.
　　砲　また 後退した　ため
　　而且炮又徃後坐了的緣故（一/三 11a5）
3-20-5　te cirku moo be sibiyalame mukdembu.
　　今　枕　木　に　楔を打ち　持ち上げよ
　　這會兒把枕木加上楔子起一起（一/三 11a5-11b1）
3-20-6　amargi sujahan moo be akdulame hadame toktobu.
　　後ろの　支え　木　を　保護して 釘を打ち 固定せよ
　　把後頭的頂木結ㇾ實ㇾ的[2]頂[3]住了（一/三 11b1）
3-20-7　jai senji cihai ningge[4] be dahame.
　　また 照尺 自由 なもの　な　ので
　　再者斗既是[5]活的（一/三 11b1-2）
3-20-8　si neneme du i bade.
　　君　まず　腰 の 所に
　　你先在炮尾面上（一/三 11b2）
3-20-9　tob seme emu kemun nirufi.
　　ぴたり と 一つ　基準　描いて
　　正ㇾ的畫一個記號（一/三 11b2-3）
3-20-10　senji be kemun de cin i sindafi.
　　照尺 を　基準　に 正し く 置いて
　　把斗正ㇾ[6]的放在記號上（一/三 11b3）
3-20-11　jai senji i sen ci usiha deri jorin be cincilaci.
　　また 照尺 の 穴 から 照星 を通して 狙い を 仔細に見れば
　　再從斗眼裡順着星瞧準（一/三 11b3-4）
3-20-12　toyon bahame toktoho dabala.
　　確かさ　得て　定まった だけだ
　　得定了準頭罷咧（一/三 11b4-5）

---

[1] sosoroko：刊本は sosoroho に作る。

[2] 的：刊本はこの一字を欠く。

[3] 頂：刊本・辛卯本は「釘」に作る。

[4] cihai ningge：刊本は umai mengdelehekū に作る。

[5] 是：辛卯本はこの後に「個」を有する。

[6] 斗正ㇾ：刊本・辛卯本は「端端」に作る。

3-20-13 goirakū jalin aiseme jobombi..
当たらない といって なぜ 憂える
何愁不着呢（一/三 11b5）

3-21-1 tere bethe bukdafi miyoocalaha emu miyoocan sain.
彼 脚 曲げて 撃った 一つの 銃 良い
他跪[1]着打的一鎗好（一/三 12a1）

3-21-2 kob seme dulimbai mulfiyen 借用[2] de goiha.
ぴたり と 中央の 円 に 当たった
正ㄑ的着了中間的圓光兒了[3]（一/三 12a1-2）

3-21-3 jakan ere emu miyoocan.
先頃 この 一つの 銃
剛纔這一鎗（一/三 12a2）

3-21-4 aigan goibuha jilgan donjihakū sere anggala.
標的 当てる 音 聞こえない だけ でなく
不但沒听見着了牌的声兒[4]（一/三 12a2-3）

3-21-5 aigan i ebergi na i oilo burgari[5] 見對待[6] emu guksen buraki dekdehe.
標的 の こちら 地面 の 表面 突然 一 陣の 土埃 上がった
牌這邊地[7]下還忽兒的下子起了一股兒土呢（一/三 12a3-4）

3-21-6 fangkala ohobi.
低く なっている
是低了（一/三 12a4）

3-21-7 yaya miyoocalarangge.
凡そ 銃を撃つこと
凡打鎗（一/三 12a4-5）

3-21-8 ere beye dedufi[8]. miyoocan de sujahan sujafi miyoocalara ci toyon bahara
この 身体 臥せて 銃 に 支え棒 支えて 撃つ より 確かさ 得るの

---

[1] 跪：五巻本は「跑」に作る。

[2] 借用：辛卯本はこの一句を欠く。

[3] 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] burgari：刊本・辛卯本は bulgari に作る。

[6] 見對待：刊本は「對待見」に作る。

[7] 地：辛卯本はこの後に「方」を有する。

[8] dedufi：辛卯本は deduri に作る。

ja[1] ningge geli bio.
容易 なもの また あるか
比這身子爬着鎗叉子支着放鎗易得準頭的[2]還有麼（一/三 12a5-12b1）

3-21-9 elemangga fangkala fushubuhengge.
却って　低く　炸裂させたこと
反倒[3]打低了（一/三 12b1-2）

3-21-10 jaci[4] oihorilahabi..
余りに 軽率だった
太疎忽了（一/三 12b2）

3-22-1 bi loho baitalame.
私　刀　使い
我使刀（一/三 12b3）

3-22-2 i gida jafame.
彼 槍 持って
他拿[5]鎗（一/三 12b3）

3-22-3 ishunde durun arafi tuwašame bisirede.
互いに　型　作り　見合って　いると
大家拉開式子端詳着[6]（一/三 12b3-4）

3-22-4 i gida be sunggeljebume.
彼 槍 を　揺らせて
他把鎗一顫（一/三 12b4）

3-22-5 mini dere be baime uthai gidalame jihe.
私の　顔　を 目がけて すぐ 突いて　来た
朝着我的臉就是一鎗（一/三 12b4-5）

3-22-6 bi loho i dube i emgeri jailabu.
私　刀 の　先 で 一度　払うや否や
我拿刀尖一撥（一/三 12b5）

---

[1] ja：五巻本は je に作る。
[2] 的：刊本はこの一字を欠く。
[3] 倒：刊本は「到」に作る。
[4] jaci：五巻本は jai に作る。
[5] 拿：辛卯本は「使」に作る。
[6] 着：刊本・辛卯本はこの後に「呢」を有する。

3-22-7 icišame fekume dosici.
勢に乗じ 跳ねて 進むと
就式兒一個健歩（一/三 12b5-13a1）

3-22-8 i amasi goci nakū.
彼 後ろに 退く や否や
他徃後一退（一/三 13a1）

3-22-9 galai ici[1] mini ebci i baru geli emgeri gidalame dosinjiha.
手に 任せて 私の 肋骨 に 向けて また 一度 突いて 進んで来た
順手向我的肋下又是一鎗（一/三 13a1-2）

3-22-10 bi loho lasihime ini gida be emgeri sacire jakade.
私 刀 振り 彼の 槍 を 一度 切った ので
我拿刀把他的鎗一掃（一/三 13a2）

3-22-11 gidai dube emu meyen mokso genehe.
槍の 先 一 節 切断して 行った
那鎗尖就去了一節子（一/三 13a2-3）

3-22-12 tere ildun de bi teni amcame dosiki serede.
その 機 に 私 やっと 追って 進もう とすると
就着那個式兒我纔要赶進去（一/三 13a3-4）

3-22-13 ai hūdun.
何と 速い
好快（一/三 13a4）

3-22-14 i emu okson gocifi. beye foro nakū.
彼 一 歩 退き 身体 翻す や否や
他退了一歩一扭身（一/三 13a4）

3-22-15 uthai mini uju be baime fusihūn tantame jihe.
すぐ 私の 頭 を 目がけて 下に 打って 来た
就朝着我盖頂的打下来（一/三 13a5）

3-22-16 tede bi loho i jeyen i ešeme suja.
そこで 私 刀 の 刃 で 斜めに 支えるや否や
那上頭我拿刀刃子一斜搪（一/三 13a5-13b1）

3-22-17 gidai[2] dahashūn emgeri aname saciha de.
槍に 従って 一度 押して 切った ら

---

[1] ici：五巻本は jici に作る。

[2] gidai：刊本は gida i に分綴する。

順着鎗桿子只一推（一/三 13b1）

3-22-18 damu ara seme donjifi. i uthai amasi fekume tucike.
ただ アッ と 聞こえて 彼 すぐ 後ろに 跳んで 出た
只聽得噯喲的一声他就跳出去了（一/三 13b2）

3-22-19 ainaha seme ibefi tuwaci.
どうなった と 進んで 見ると
説是怎麽様了呢[1]上前去一[2]看（一/三 13b2-3）

3-22-20 moco simhun šuru i ba suwaliyame. hetu faitabufi. senggi tab tab
食 指 一虎口 の 所 まとめて 横に 切られて 血 ぽた ぽた
tuheme bi..
落ちて いる
二拇指頭連虎口拉了道横口子滴搭血[3]呢（一/三 13b3-4）

3-23-1 weri juwe ergici sarbašame lekideme.
他人 二 方から 手を動かして 闘い
人家打両下里扎巴舞手的闘着[4]（一/三 13b5）

3-23-2 fokto jafaha manggi.
相撲着 持った 後で
赶抓着搭連（一/三 13b5）

3-23-3 desihicibe tasihicibe. hūsun acabuha de.
振り回しても 足を払っても 力 合った 時
或擰着摔或打跛跤對了勁兒（一/三 13b5-14a1）

3-23-4 taksirakū keb seme tuhembi.
持ちこたえず どすん と 落ちる
不打蹬兒寔怕ㄴ的個筋斗（一/三 14a1）

3-23-5 ere gese lasihime dodoro isirei oho bime.
この 様に 振り回し 蹲るの になろう として いて
不像這個掄的[5]待終要倒（一/三 14a2）

3-23-6 dasame tamalifi.
再び 持ちこたえ

---

[1] 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 一：刊本はこの一字を欠く。

[3] 搭血：刊本は「搭血着」、辛卯本は「搭着血着」に作る。

[4] 人家打両下里扎巴舞手的闘着:刊本はこの一条を欠く。辛卯本では第十五章第 8 条にあたる。

[5] 的：辛卯本は「到」に作る。

從新扎挣[1]起来（一/三 14a2）

3-23-7 geli sujame fakjilame.

また 支え 押し合い

又支撐着（一/三 14a3）

3-23-8 balai tatašara dushure ba akū.

妄りに 引っ張り 振り払う 所 ない

混揪乱抖的（一/三 14a3）

3-23-9 age te mimbe ya emu hūsun be taci sembini..

兄貴 今 私に 何か 一つ 力 を 教えろ と思わないか

阿哥可教我學那一着兒呢（一/三 14a3-4）

[1] 扎挣：辛卯本は「挣扎」に作る。

duici fiyelen.
第四　章
第四章[1]（一/四 1a1）

4-1-1 jurgan giyan be gaime yabuci.
道　理　に 従って 行えば
若按着道理行（一/四 1a2）

4-1-2 beyei teisu ofi. temšerengge akū.
自身の 本分 なので 争うこと ない
是自己的本分沒人争競（一/四 1a2）

4-1-3 haha hojo halba onco sehekūn.
男 麗しく 肩甲骨 広い と言わなかったか
真金還怕火煉嗎[2]（一/四 1a3）

4-1-4 jabšan de beye sonjobufi. tukiyebuhede.
幸い に 身体 選ばれて 称揚されたら
僥倖一身顯達了（一/四 1a3-4）

4-1-5 abka be alire mederi be akūnara gungge faššan ilibumbi.
天 を 受けて 海 を 渡る 功 績 立てる
可立擎天駕海的功業（一/四 1a4-5）

4-1-6 uthai bahafi wesirakū yenderakū okini.
たとえ 得て 昇れない 栄えられない でもよい
就是不得陞遷[3]興旺（一/四 1a5）

4-1-7 beye bisire de niyalma mahala tuheme kunduleme tuwambi.
身体 ある 時 人 帽子 落とし 敬って 見る
身在有人仰望恭敬（一/四 1a5-1b1）

4-1-8 beye wajiha manggi.
身体 終わった 後で
身不在後（一/四 1b1）

4-1-9 niyalma jongko dari nasame kidume gūnimbi.
人 言及する 度に 嘆き 慕い 想う
人家提[4]起来是追歎想念的（一/四 1b1-2）

---

[1] 第四章：刊本・辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 真金還怕火煉嗎：刊本は「福人豈無福相」、辛卯本は「真金不怕火煉」に作る。

[3] 陞遷：刊本は「高陞」に作る。

[4] 提：刊本は「題」に作る。

4-1-10 juse inu taka jalan[1] wasime banjire de isinarakū..
子供達 も 暫く 世代 落ちて 暮らす に 至らない
子嗣也且[2]不至一輩不及一[3]輩的落啊（一/四 1b2-3）

4-2-1 haha serengge.
男 というもの
漢子家（一/四 1b4）

4-2-2 hadaha mujin debi[4].
立てた 志 にいる
在乎立志（一/四 1b4）

4-2-3 akū ekiyehun de ai koro.
無い 欠乏 に 何の 恨み
窮難有什[5]麼虧心（一/四 1b4）

4-2-4 doro giyan be ufararakū.
道 理 を 失わず
若是不失道理（一/四 1b5）

4-2-5 mafa ama be gūtubume giruburakū oci.
祖父 父 に 恥をかかせ 辱めない ならば
不玷辱祖父（一/四 1b5-2a1）

4-2-6 yaya bade isinacibe.
どの 所に 至っても
不拘到那裡（一/四 2a1）

4-2-7 derengge etenggi.
声望 強い
体面硬氣（一/四 2a1）

4-2-8 sukdun inu gaibušarakū.
生気 も 圧倒されない
氣槩也不虧（一/四 2a1）

---

[1] jalan：刊本は jakan に作る。

[2] 且：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 一：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] debi：刊本は de bi に分綴する。

[5] 什：刊本は「甚」に作る。

4-2-9　aika niyalma i[1] oho[2] i fejile silgime dosifi.
もしも　人　の　腋　の 下 くぐり抜けて 入り
要扎在人家翅膀兒低下（一/四 2a2）

4-2-10　eyeme sekiyeme sukdun bukdabume banjici.
ぼん　やりして　生気　折られて　暮らせば
低三下四的折着氣概活着（一/四 2a2-3）

4-2-11　uthai sisame iruha fusi kai.
即ち こぼれ 沈んだ 厄介者 だぞ
就成了下[3]作不堪的東西[4]了啊[5]（一/四 2a3）

4-2-12　meimeni sike de inu[6] sengsereme bucembi..
それぞれ　尿　で も　溺れて　死ぬ
各自撒抛[7]尿也沁煞（一/四 2a3-4）

4-3-1　ini hafan efulehe jalin.
彼の 官職 免じた ために
因他的官壞了（一/四 2a5）

4-3-2　bi acanafi tuwaci. cira fur seme eyerjeme gisurere injerengge an i.
私 会いに行って みると 顔 晴れ晴れ と 艶があり 話し 笑うこと いつも 通り
我瞧去見他臉面精彩滋潤談笑自若的（一/四 2a5-2b1）

4-3-3　torombume fonjici.
慰めて　尋ねると
安慰着問一問[8]（一/四 2b1）

4-3-4　i hafan tere niyalma. damu ne i teisu be tuwakiyame.
彼 官職 つく　人　ただ　今 の 本分 を　守り
他説坐官的人但只守着現在的本分[9]（一/四 2b1-2）

---

[1] niyalma i：刊本は niyalma i に分綴する。辛卯本は i を欠く。

[2] oho：刊本は ogo に作る。

[3] 下：刊本はこの一字を欠く。

[4] 東西：刊本は「種類」に作る。

[5] 啊：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] inu：刊本はこの一語を欠く。

[7] 抛：刊本は「泡」に作る。

[8] 問：辛卯本はこの後に「他」を有する。

[9] 本分：刊本は「分兒」に作る。

4-3-5 giyan be teng seme jafame.
理 を しっかり と 持ち
把理[1]拿的住ㄘ的（一/四 2b2-3）

4-3-6 unenggileme yabuci wajiha.
誠を尽くし 行えば 終わりだ
認真的[2]行去就完了（一/四 2b3）

4-3-7 abalara mergen alin fambure[3] sehekūn.
狩猟の 達人 山 迷う と言わないか
不是有個慣騎馬慣跌跤的話嗎（一/四 2b3-4）

4-3-8 ede aibi.
ここに 何がある
這有甚[4]麼呢（一/四 2b4）

4-3-9 aika tušan ufarara de joboci[5].
もしも 職位 失うの を憂えると
若[6]揣個患失的心（一/四 2b4）

4-3-10 urunakū aisi tusa i ujen weihuken be demniyeme bodoro be dahame.
必ず 利 益 の 重い 軽い を 計り 考える の だから
必要掂掇打算利益的輕重（一/四 2b4-5）

4-3-11 hahai ubu sibiya sisambi sembi.
男の 身 分 失う と言う
丟了[7]漢子的本[8]分（一/四 3a1）

4-3-12 ere udu gisun de.
この 幾つかの 話 に
這幾句話上（一/四 3a1）

4-3-13 yala kundulecuke.
確かに 敬うべき

---

[1] 理：辛卯本は「裡」に作る。

[2] 的：刊本はこの一字を欠く。

[3] fambure：刊本・辛卯本はこの後に mangga を有する。

[4] 甚：刊本・辛卯本は「什」に作る。

[5] joboci：五巻本は jobuci に作る。

[6] 若：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[8] 本：刊本・辛卯本は「身」に作る。

實在可敬（一/四 3a1）

4-3-14　jiduji amba baita be dulembuhe. šulubuha sakda.
結局 大きな 事 を 経験し 苦しんだ 老人
到底是經過大事受過折磨的老人家（一/四 3a2）

4-3-15　ere uthai aga de usihibuhe niyalma. silenggi de gelerakū sehengge kai[1].
これ 即ち 雨 に 濡らされた 人 露 を 恐れない と言ったこと だぞ
這就像觀於海者难為水的話了啊（一/四 3a2-3）

4-3-16　ede ini mujin funiyagan i wesihun be saci ombi..
ここに 彼の 志 度量 の 高さ を 知ること できる
這上頭可見他的志氣度量高了啊（一/四 3a3-4）

4-4-1　i mini oho siraha ahūn bicibe.
彼 私の 異父 同母 兄 だが
他雖是我的重山哥ㄜ（一/四 3a5）

4-4-2　mimbe umesileme deoteleme gosimbi sere anggala.
私を 甚だしく 弟として 慈しむ だけ でなく
不但待我實在的友愛（一/四 3a5-3b1）

4-4-3　mimbe huhuri ci tebeliyeme jajame.
私を 乳呑み児 から 抱いて 背負い
把我從小兒抱着背着（一/四 3b1）

4-4-4　tuwašatahai hūwašabuhai jihe.
庇護したまま 育てたまま 来た
直照看撫養到如今（一/四 3b1-2）

4-4-5　jakan nimeheci[2] wasikai beyei gubci gekdehun oho bime.
最近 病気してから 痩せたまま 身体 全て 骨と皮 になって いて
新近病的渾身皮包骨了（一/四 3b2）

4-4-6　ere udu inenggi geli nemebufi. kūr kar ergen hebtešeme.
この 何 日か また 加えて ごほ ごほ 息 喘いで
這幾日又加了喉嗼ㄜㄜ的[3]喘的不得命（一/四 3b3）

4-4-7　teike teike gūwaliyašambi.
一刻 一刻 昏迷する

---

[1] kai：辛卯本は de に作る。

[2] nimeheci：刊本は nimehe ci に分綴する。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

一會兒ㄷㄷㄷ[1]的發昏（一/四 3b3-4）

4-4-8 uthai yamji cimari i[2] ton oho.
すぐに 早 晩 の 数 になった
就是早晚的数兒了（一/四 3b4）

4-4-9 bi tule bici.
私 外に いれば
我在外頭（一/四 3b4）

4-4-10 baibi gūnin murhu farhūn.
ひたすら 心 茫然 自失
揔覺着[3]心神恍惚（一/四 3b4-5）

4-4-11 eicibe ojorakū gūlgirakū.
どう しても 忘れらない
不禁不由的撂不下[4]（一/四 3b5）

4-4-12 baji wajire onggolo.
間もなく 死ぬ 前に
趕着這會兒沒死（一/四 3b5）

4-4-13 bi boode udu inenggi eršeme biki..
私 家で 何 日か 見守って いたい
我在家裡扶侍幾日（一/四 4a1）

4-5-1 sini ere deocileme kundulere jiramin gūnin.
君の この 弟として 敬う 厚い 心
你的這番盡弟道恭敬的[5]厚意（一/四 4a2）

4-5-2 yargiyan i saišacuka.
本当 に 称えるべき
實在的[6]可嘉（一/四 4a2）

4-5-3 si cingkai gūnin sindafi boode bisu.
君 ただ 心 放ち 家に いろ

---

[1] 一會兒ㄷㄷㄷ：刊本は「一會兒會兒」に作る。

[2] i：刊本はこの一語を欠く。

[3] 着：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 撂不下：刊本・辛卯本は「丟不開」に作る。

[5] 弟道恭敬的：辛卯本は「弟道的恭敬」に作る。

[6] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

你只管放心在家裡[1]（一/四 4a2-3）

4-5-4 eiten alban de.

すべての 公務 で

一切差使（一/四 4a3）

4-5-5 bi funde dangnara.

私 替りに 当番しよう

我替你當（一/四 4a3）

4-5-6 damu sini jobošoro hirinjarangge dabanaha gese.

ただ 君が 憂い 悲しむこと 過度 の様

但你憂戚的似乎過甚了（一/四 4a4）

4-5-7 ai ocibe.

何 であっても

不拘怎様[2]（一/四 4a4）

4-5-8 emu oho de banjiha encu halai ahūn. 見檀弓[3]

一つの 腋 に 生まれた 別の 姓の 兄

無非同母異父的哥ㇾ（一/四 4a4-5）

4-5-9 si baili[4] de karulara gūnin be muterei teile akūmbuki seci. gemu ombi.

君 恩 に 報いる 心 を 力の 限り 尽くしたい と思えば みな 良い

儘力兒盡你欲報恩的心都使得（一/四 4a5-4b1）

4-5-10 ecike i kūwaran i dolo ainaha seme ume dosimbure..

叔父 の 墓地 の 中に どう あっても 決して 入らせるな

千萬別入到叔父的墳塋裡（一/四 4b1-2）

4-6-1 sakda niyalma gala lasihime hendume.

老 人 手 振って 言うには

老人家揺着手兒[5]説（一/四 4b3）

4-6-2 age takasu.

兄貴 少し待て

阿哥且住（一/四 4b3）

---

[1] 裡：刊本・辛卯本はこの後に「有着」を有する。

[2] 様：辛卯本は「麼」に作る。

[3] 見檀弓：辛卯本はこの一句を欠く。

[4] baili：五巻本は balai に作る。

[5] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

4-6-3 si donji.
君 聞け
你聽着（一/四 4b3）

4-6-4 si mimbe waliyarakū šadame jihengge.
君 私を 見捨てず 疲れて 来たこと
你不棄嫌我乏ㇾ的来了（一/四 4b3-4）

4-6-5 bi yala alimbaharakū urgunjeme banihalame gūnimbi.
私 誠に たまらなく 嬉しく 感謝して 思う
我實在不勝的喜歡感謝（一/四 4b4）

4-6-6 sini doroloro be bi fang seme teme alime gaici.
君の 行礼 を 私 じっ と 座って 受け 取れば
要是我死坐着受你的[1]禮（一/四 4b5）

4-6-7 dolo dosorakū.
心 耐えられない
心裡過意不去（一/四 4b5）

4-6-8 jaide oci. bi majige fulu aššaci.
第二 には 私 少し 多く 動けば
再者我若畧多動ㇾ（一/四 5a1）

4-6-9 uthai fu fa seme faihacambi. niyaman fekcembi.
すぐ はあ はあ と 喘ぐ 心臓 鼓動する
就呼啊ㇾㇾ的[2]發喘心跳（一/四 5a1-2）

4-6-10 enenggi eldembume enggelenjihe niyalma labdu.
今日 お越しに なった 人 多い
今日光臨的人多（一/四 5a2）

4-6-11 bi aika aname karušame arbušaci.
私 もしも 順番に 応 酬すれば
我要挨次的[3]週旋起来（一/四 5a2-3）

4-6-12 ebereke beye ainahai hamire.
弱った 身体 どうして 耐える

---

[1] 的：刊本・辛卯本はこの後に「行」を有する。

[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 要挨次的：辛卯本は「要是次第」に作る。

這衰敗的身[1]那兒吃的[2]住呢（一/四 5a3）

4-6-13　age a. 見詩王風 ginggulehe seme gisun dahara de isirakū.
兄貴 よ　敬った としても 話 従う に 及ばない
阿哥啊恭敬不如從命（一/四 5a3-4）

4-6-14　mini gisun be gaiki..
私の 話 を 取れ
聽我的話罷（一/四 5a4）

4-7-1　si imbe tulgiyen be buyere babi sembio.
君 彼を 外部 を 愛する 所ある と思うか
你説[3]有外務[4]嗎（一/四 5a5）

4-7-2　waka kai.
違う ぞ
不是啊（一/四 5a5）

4-7-3　ini ama eniye se de oho.
彼の 父 母 歳 に なった
他的父母有了年紀了（一/四 5a5-5b1）

4-7-4　eiten jetere eture niyancara oboro baita be.
一切の 食べ 着て 糊付けし 洗う 事 を
一切喫喝漿[5]洗的事兒（一/四 5b1）

4-7-5　gemu niyalma de nikeburakū.
全て 人 に 頼らず
都不靠人（一/四 5b2）

4-7-6　šuntuhuni erebe niyecetere.
一日中 これを 補う
整日家粘補這個（一/四 5b2）

4-7-7　terebe dasatara.
あれを 整える
收拾那個的（一/四 5b2）

---

[1] 身：刊本・辛卯本はこの後に「子」を有する。

[2] 的：刊本・辛卯本は「得」に作る。

[3] 説：刊本・辛卯本はこの後に「他」を有する。

[4] 務：辛卯本は「物」に作る。

[5] 漿：辛卯本は「獎」に作る。

4-7-8 ini boigoji[1] be gaifi facihiyašahai banjimbi.
彼の 妻 を 率いて 努力したまま 暮らす
帶着他當家兒的[2]張羅料理（一/四 5b3）

4-7-9 hacin hacin de.
諸 々 に
様ㇾ[3]上（一/四 5b3）

4-7-10 ini sakda niyalma i[4] muru be tuwame.
彼の 老 人 の 様子 を 見て
看他老人家的光景兒（一/四 5b3-4）

4-7-11 gemu gūnin[5] serebure onggolo tosome belhembi.
みな 考え 知らせる 前に 予め 準備する
都在意思之前迎合預備（一/四 5b4）

4-7-12 ini gesengge be yargiyan i mujin be ujihe seci ombi.
彼の 様な者 を 本当 に 志 を 養った ということ できる
像他那様的可説得[6]起個養志啊（一/四 5b5）

4-7-13 tuttu ofi i cisui baitai jalin duka tucire ba jai akū.
そう なので 彼 私 事の ために 門 出る 所 また ない
所以他為私事再不出門（一/四 5b5-6a1）

4-7-14 musei kangsiri foribure. imbe manggašabure be.
我々の 鼻 折られて 彼を 難儀させるの を
咱們碰釘子叫[7]他為難（一/四 6a1-2）

4-7-15 gemu nakaki..
全部 やめよう
都拉倒罷（一/四 6a2）

4-8-1 tere oron be daiselambio.
その 空席 を 代理するのか

---

[1] boigoji：五巻本は bogūji に作る。

[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 様ㇾ：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[4] niyalma i：刊本・辛卯本は niyalmai に合綴する。

[5] gūnin：刊本はこの一語を欠く。

[6] 得：辛卯本は「的」に作る。

[7] 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。

署那個缺麼[1]（一/四 6a3）

4-8-2 absi sain.

何と 良い

狠[2]好（一/四 6a3）

4-8-3 gūnici goidarakū urunakū jingkini ome wesimbi.

思うに 久しからず 必ず 正式に なって 昇進する

想来不久必定實授（一/四 6a3-4）

4-8-4 yala urgun secina.

誠に 嬉しい と思うぞ

可喜啊[3]（一/四 6a4）

4-8-5 damu hafan ambakan oho.

ただ 官職 やや大きく なった

但只官大了（一/四 6a4）

4-8-6 ume takdafi hiyangtaršame. beyebe[4] mangga arame uru gaime salifi

決して 驕り 高ぶって 自身を 有能 と装い 是 取り 恣に

yabure.

行うな

可別高興驕縱以為自是能幹自專了（一/四 6a5-6b1）

4-8-7 yabun de gocishūn hūwaliyasun wesihun.

行い に 謙虚 穏和 高貴

為人以謙和為貴（一/四 6b1）

4-8-8 baita de tondo hebengge dele..

事 に 公正 相談 上に

辦[5]事公道有商量為上啊（一/四 6b1-2）

4-9-1 dorolon largin oci. facuhūn ombi. 見説命

礼 煩瑣 ならば 乱れ になる

禮煩則亂（一/四 6b3）

4-9-2 geli jalan i an i gisun de gūlika de. dorolon be memererakū sehekai.

また 世 の 俗 の 話 に 慣れた ら 礼 に 拘らない と言ったぞ

---

[1] 麼：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 狠：刊本は「狼」に作る。

[3] 啊：辛卯本は「呀」に作る。

[4] beyebe：辛卯本は beye be に分綴する。

[5] 辦：辛卯本は「辨」に作る。

再世俗説的熟不講禮啊（一/四 6b3-4）

4-9-3 deo mini emu modo gisun be donjici ojoroo.

弟 私の 一つの 愚かな 話 を 聞くこと できるか

老弟請聽我一句笨話罷（一/四 6b4-5）

4-9-4 efu dele tekini.

義兄 上に 座るがよい

姑爺請上坐（一/四 6b5）

4-9-5 deo haji ergide gucu arame te.

弟 親しい 傍らに 友人 として 座れ

好兄弟在這邉陪[1]着[2]坐罷（一/四 6b5-7a1）

4-9-6 boigoji wesihun beye joo.

主人 貴い 身体 止めよ

主人請尊便（一/四 7a1）

4-9-7 majige ergenu.

少し 楽にせよ

畧歇ㇾ罷（一/四 7a1）

4-9-8 bi ubade teki.

私 ここに 座ろう

我坐在這里[3]（一/四 7a1）

4-9-9 ubai udu ahūn deo be bi tuwašatara..

ここの 幾つか 兄 弟 を 私 世話しよう

這一席的弟兄們我照看（一/四 7a1-2）

4-10-1 si imbe amba haha sembio.

君 彼を 大きな 男 と思ったか

你打量他是個大漢子嗎[4]（一/四 7a3）

4-10-2 waka kai.

違う ぞ

不是啊（一/四 7a3）

4-10-3 i banjitai giratungga.

彼 生れつき 逞しい

---

[1] 陪：五巻本は「倍」に作る。

[2] 着：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 里：辛卯本は「裡」に作る。

[4] 嗎：辛卯本はこの一字を欠く。

他是[1]生来的骨膀子大（一/四 7a3）

4-10-4　šan de hono suihun etuhe be si sabuhakūn.

耳　に まだ　耳環 付けたの を 君 見なかったか

你沒見他[2]耳朶上還帶着[3]個墜子嗎（一/四 7a3-4）

4-10-5　geli gosicukangge.

また　可愛いもの

還有可愛處（一/四 7a4）

4-10-6　sakdaki ini teile jugūn de unggata 見小雅[4] be ucaraha de.

老成　彼 だけ　道　で 年配者達　　に 逢った　時

少年老道瞧不起他在街上遇見尊長們（一/四 7a4-5）

4-10-7　beye foro.

身体　翻し

身子一轉（一/四 7a5）

4-10-8　bethe be kamni nakū.

脚　を 合わせる や否や

把脚一併[5]（一/四 7a5-7b1）

4-10-9　sini baru tondokon i ilimbi.

君に 向かい 真っ直ぐ に 立つ

朝着你直溜ㇾ的站着（一/四 7b1）

4-10-10　fonjirakū oci. fulu gisurere inu akū.

問わない ならば 多く 言うこと も ない

不問一句多話兒也沒有（一/四 7b1-2）

4-10-11　yala emu ciktan giyan be ulhire jui seci ombi..

誠に 一人の　倫　理　を 分かる 子供 と言うこと できる

實在稱的[6]起[7]個人公道理的孩子（一/四 7b2）

4-11-1　ede udu majige aisi bicibe.

ここで 幾 ばくか 利益 あっても

---

[1] 是：刊本はこの一字を欠く。

[2] 他：刊本はこの一字を欠く。

[3] 着：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 見小雅：辛卯本はこの一句を欠く。

[5] 併：刊本・辛卯本は「并」に作る。

[6] 的：辛卯本は「得」に作る。

[7] 起：辛卯本はこの後に「是」を有する。

這上頭雖有些利息（一/四 7b3）

4-11-2 jiduji teisu giyan waka. fujurakū.

結局　本　分　でない 道理がない

到底不是分内非理不長進（一/四 7b3）

4-11-3 haha niyalma.

男の　人

漢子家（一/四 7b4）

4-11-4 beyei erdemu bengsen de.

自身の　才　徳　で

自己的[1]本事上（一/四 7b4）

4-11-5 faššame bahangge oci[2].

努力して 得たもの ならば

挣来[3]的（一/四 7b4）

4-11-6 etenggi.

強い

硬氣（一/四 7b4）

4-11-7 talu de ere jabšan turibufi.

偶然 に この 便宜 落として

倘或這個便益脱落了（一/四 7b5）

4-11-8 acaburakū ohode.

合わせられなく なったら

凑搭不上来的時候（一/四 7b5）

4-11-9 weri de. hojo[4] fesheheo.

他人 に うまく 苦しまなかったか

被人家打趣説該呀（一/四 7b5-8a1）

4-11-10 naranggi faksidambi[5] sehei farfabuhabio seme yekeršebumbi.

結局　うまくやる と言ったまま 眩まされたか と からかわれる

可暈了到底将巧弄拙[6]咧（一/四 8a1）

---

[1] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] oci：刊本はこの一語を欠く。

[3] 来：刊本は「着得」、辛卯本は「得」に作る。

[4] hojo：刊本はこの一語を欠く。

[5] faksidambi：五巻本は faksitambi に作る。

[6] 拙：刊本は「佌」に作る。

4-11-11　ai dere i abka šun be tuwambi..
どの 顔 で 天 太陽 を 見る
可怎麼抬頭舒臉的過呢（一/四 8a1-2）

4-12-1　dangkan i fe ujin salgangga mujilen bi.
世僕 の 古い 子供 良い 心 ある
傳代的老家生子兒有良心（一/四 8a3）

4-12-2　karaba. dorgi tulergi i baita be. ini emhun alifi šaburambi.
世話好き 内 外 の 事 を 彼 一人で 受けて 世話する
向熱裡ㇾ外ㇾ的事全靠他一個人張羅（一/四 8a3-4）

4-12-3　kūtu fata tucire dosire jotohoi banjimbi.
そそ くさ 出て 入り 往来したまま 暮す
忙ㇾ碌ㇾ出去進来搗緊似的（一/四 8a4-5）

4-12-4　hendure gisun. šadarakū ainaha.
言う 言葉 疲れずに どうした
他常説何曾不乏（一/四 8a5）

4-12-5　damu uba tuba i akūnarakū hacin be sabufi.
ただ ここ そこ の 至らない 事 を 見て
只是見了這裡那裡的不週不備的事（一/四 8a5-8b1）

4-12-6　bi gala isinarakū oci.
私 手 及ばない ならば
我要不去着ㇾ手（一/四 8b1）

4-12-7　dolo baibi ojorakū.
心 ただ 耐えられない
心裡只是由不得[1]（一/四 8b1）

4-12-8　jai gala bijaci ulhi i dolo sehekai.
また 手 折れば 袖 の 中 と言ったぞ
再者肱膊折在袖兒裡呀[2]（一/四 8b2）

4-12-9　mini soncoho jafaha ejen i booi eden nantuhūn babe antaha de tuwabure
私の 辮髪 持った 主人 の 家の 欠けて 汚い 所を 客 に 見せる
anggala.
よりも

---

[1] 得：刊本・辛卯本は「的」に作る。

[2] 呀：刊本は「啊」に作る。

與其叫[1]客看出我的掐腦門子主兒家的破爛昂臟来（一/四 8b2-3）

4-12-10 majige teksin bolgo obume dasataci.
少し 整え 清潔 にして 整理すれば
畧徃整齊干浄裡収拾[2]ㇾㇾ（一/四 8b3-4）

4-12-11 geli ai wajimbi sembi.
また 何 費やす という
又費了什麽呢（一/四 8b4）

4-12-12 enteke sain booi niyalma bifi.
この様な 良い 家の 人 いて
有這様好家裡人（一/四 8b4-5）

4-12-13 booi dolo yenderakū dekjirakū ojoro aibi..
家の 中 興らず 繁栄しなく なる ものか
豈有家道不興旺的呢（一/四 8b5）

4-13-1 i fiyen dambuhakū.
彼女 白粉 付けず
他沒有擦粉（一/四 9a1）

4-13-2 faitan dahabuhakū bime.
眉 加えずに いて
沒有描眉（一/四 9a1）

4-13-3 uju de inu ilha sisihakū.
頭 に も 花 挿していない
而且頭上也沒有戴花兒[3]（一/四 9a1-2）

4-13-4 tuttu suhun biyahūn i miyamiha be bi sabufi.
その様に 浅黄色 浅白色 で 装ったの を 私 見て
我見他[4]那宗光眉寡臉的様子（一/四 9a2）

4-13-5 dorgideri emgeri sesulafi.
内心で 一度 驚いて
心裡一詫異（一/四 9a2-3）

---

[1] 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。

[2] 拾：五巻本は「給」に作る。

[3] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 他：刊本はこの一字を欠く。

4-13-6　ai turgun[1] biheni seme.
何の 理由 あったか と
有什麼緣故呢（一/四 9a3）
4-13-7　tathūnjame fonjici.
ためらいながら 聞くと
忐忑着問ㇾ（一/四 9a3）
4-13-8　i enenggi meni[2] taiye i bederehe inenggi.
彼女 今日 私達の 太爺 が 亡くなった 日
他説今日是我們太爺去世的日子（一/四 9a3-4）
4-13-9　aniyadari targa inenggi seme booi gubcingge gemu fiyen fiyan irurakū.
毎年 忌 日 だと 家の すべて みな 白粉 紅 塗らず
miyamišarakū.
化粧しない
毎年因是忌日一家子[3]都不擦胭粉不打扮（一/四 9a4-5）
4-13-10　gulu etuku etumbi.
素 服 着る
穿素服（一/四 9a5）
4-13-11　sere jakade.
と言う ので
這句上頭（一/四 9a5）
4-13-12　mini dolo teni dangdaka sindarakabi..
私の 心 やっと 安 心している
我心裡纔放開了（一/四 9a5-9b1）
4-14-1　juwe sakda. fulehun gosingga gajime jihebi.
二人の 老人 恩恵 慈しみ 持って 来ている
二位老人家帶来的慈恵（一/四 9b2）
4-14-2　muse bethe bukdafi elhe baiha manggi.
我々 脚 曲げて 平安 求めた 後で
咱們打簽兒請了安（一/四 9b2-3）
4-14-3　sini gala be ceceršeme jafašame.
君の 手 を きつく 握り

---

[1] turgun：辛卯本は turgunde に作る。

[2] meni：辛卯本は mini に作る。

[3] 子：刊本はこの一字を欠く。

把你的手拉着攥[1]着（一/四 9b3）

4-14-4 terei alimbaharakū keb kab kūwalar sere haji de.
その たまらない 睦 まじく 親しげ な 情愛 に
那宗了不[2]得的親ㄴ熱ㄴ的親香（一/四 9b3-4）

4-14-5 niyalma gemu alime muterakū.
人 みな 耐え られない
人都當不得（一/四 9b4）

4-14-6 si aika yoki seci. necihe.
君 もしも 行きたい と思うなら 犯した
你若是要走可惹下咧（一/四 9b4-5）

4-14-7 utala acahakū. sebken jio nakū.
これ程 会わず ようやく 来る や否や
好一程子沒見面剛好纔来（一/四 9b5）

4-14-8 uthai yoki serengge.
すぐ 行きたい と思うこと
就要走（一/四 9b5-10a1）

4-14-9 golombio. hatambio seme.
嫌うのか 厭うのか と
是刺嫌那個嗎[3]厭悪嗎[4]（一/四 10a1）

4-14-10 ušame tatame sini baru dere efulembi.
引っ 張って 君の 方に 顔 廻らす
拉着扯着徃[5]你放下臉来的怪（一/四 10a1-2）

4-14-11 ai bici. aibe tukiyefi ulebumbi.
何か あれば 何を 持って来て もてなす
有甚[6]麽拿上[7]什麽来待人（一/四 10a2）

4-14-12 uttu ofi.
こう なので

---

[1] 攥：刊本・辛卯本は「攢」に作る。

[2] 不：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[3] 嗎：辛卯本は「麽」に作る。

[4] 嗎：刊本は「媽」に作る。

[5] 徃：辛卯本は「望」に作る。

[6] 甚：刊本・辛卯本は「什」に作る。

[7] 上：刊本はこの一字を欠く。

這上頭（一/四 10a2）

4-14-13　niyalma gemu sakda niyalma i[1] jakade hanci oki seme ildukabi..
人　みな　老　人　の 所に 近く なりたい と 親しんでいる
人都愛望老人家親近練呼（一/四 10a2-3）

4-15-1　jiduji sakdasa be amcabuha niyalma.
結局　老人達 に 追いついた　人
到底是赶上了老家兒們的人（一/四 10a4）

4-15-2　dembei doronggo bime sebsihiyen.
とても　荘重　であって　親しい
狠端重而且親熱（一/四 10a4）

4-15-3　terei kundu šehun tala i gese. gehun ala i adali.
彼の　尊敬　広い　野 の 様　明るい 山 の 様
他那尊敬直是開心見腸[2]的（一/四 10a5）

4-15-4　sabuha manggi. aimaka abka ci ebunjihe hibsu matan i adali
会った　後で　まるで　天 から 降りて来た 蜂蜜 麻糖 の様に
kata[3] fata sembi.
睦　まじく する
一見了到像是從天上掉[4]下来的[5]香甜親熱（一/四 10a5-10b1）

4-15-5　amba jalan be sehede.
大きい 世代 を 言ったら
待長輩（一/四 10b2）

4-15-6　gungnecuke ginggun i cikiršame.
恭　敬　に 恥じらい
恭敬加小心（一/四 10b2）

4-15-7　ini ajige[6] jalan i doro be hing seme akūmburengge.
彼の 小さい 世代 の 道理 を 誠実 に　尽くすこと
竭盡他做小輩兒的道理（一/四 10b2-3）

---

[1] niyalma i：刊本・辛卯本は niyalmai に合綴する。

[2] 開心見腸：刊本・辛卯本は「明堂打鼓」に作る。

[3] kata：辛卯本は hata に作る。

[4] 掉：刊本・辛卯本は「吊」に作る。

[5] 的：辛卯本はこの後に「是的」を有する。

[6] ajige：五巻本は majige に作る。

4-15-8 yala wecere ci encu akū..
誠に 祭神 から 違わ ない
真不亞如天神（一/四 10b3）

4-16-1 giljangga jiramin.
寛容で 重厚
有恕道純厚[1]（一/四 10b4）

4-16-2 sengge niyalma i[2] muru bi.
年長 者 の 様子 ある
像一個有年紀的様兒（一/四 10b4）

4-16-3 cananggi bi tere jaka be onggolo inenggi benebure sehe bihe.
先日 私 あの 物 を 前の 日 送らせる と言って いた
前日我原説把那個東西頭一天送去来着（一/四 10b4-5）

4-16-4 baita de hiyahalabufi onggo nakū sindaha.
事 に 捉えられて 忘れる や否や 放った
事情絆住了一下子就忘了（一/四 10b5-11a1）

4-16-5 sirame acaha de.
次に 会った ら
後来見了（一/四 11a1）

4-16-6 ine mene mimbe dangsire[3] wakašara.
どの みち 私を 責めて 難じるだろう
倒是[4]数唠責偺我（一/四 11a1）

4-16-7 tede bi hono dosombi. urgunjembi.
そこで 私 なお 耐える 喜ぶ
那[5]我還好受喜歡（一/四 11a2）

4-16-8 i damu šakšari šakšari injeme umaiserakū.
彼 ただ にっ こり 笑って 決して言わない
他就只密嘻ㄑㄑ[6]的笑着任什麽不説（一/四 11a2-3）

---

[1] 厚：刊本は「原」に作る。

[2] niyalma i：刊本・辛卯本は niyalmai に合綴する。

[3] dangsire：刊本は dangšara に作る。

[4] 倒是：辛卯本は「到像」に作る。

[5] 那：刊本・辛卯本はこの後に「上頭」を有する。

[6] 密嘻ㄑㄑ：辛卯本は「密密嘻嘻」に作る。

4-16-9　tenteke ler seme dulemšeme baktambure de.
その様に どっしり と 寛容に 包容するの で
那宗担待含容上（一/四 11a3）
4-16-10　mini dolo yala waka wakai oho.
私の 心 本当に 無茶 苦茶に なった
我心裡實在难受了（一/四 11a3-4）
4-16-11　hungkereme dahara hukšere gūnin.
傾 服し 感激する 心
傾服感情的心（一/四 11a4）
4-16-12　tebici niyaman de hadahai.
今でも 心臓 に 刻んだまま
到如今刻骨不忘（一/四 11a4-5）
4-16-13　dolo tebuhei jalu bi..
心 居たまま 一杯に ある
滿心裡盡量子有（一/四 11a5）
4-17-1　juse de karaba. o šo sembi.
子供達に 世話好き よし よし する
孩子們上護[1]犢子疼的些呼（一/四 11b1）
4-17-2　dusihi buhi de gese adali bišušame tangsulambi.
前襟 腿 で 一 様に 撫でて 可愛がる
搂着抱着一班様的摸索嬌養（一/四 11b1-2）
4-17-3　ala šala gosire ba akū.
えこ ひいきで 慈しむ 所 ない
再沒有偏一個向一個的疼（一/四 11b2）
4-17-4　damu wesihun se de oho.
ただ 高い 歳 に なった
只是年紀高了（一/四 11b2-3）
4-17-5　feliyere de urui tame afambi.
歩く 時 よく 縺れて 躓く
行動常打蹉拌（一/四 11b3）
4-17-6　teike gisurehe gisun be teike onggombi.
さっき 話した 話 を すぐ 忘れる

[1] 護：辛卯本は「獲」に作る。

一會兒[1]説的話一會兒就[2]忘（一/四 11b3-4）

4-17-7 serebume ebereke meiterekebi.
明らかに 衰えて 切れている
大露着衰敗了短神思（一/四 11b4）

4-17-8 kemuni sakdasa be budai hūsun sehekai.
常に 老人達 を 飯の 力 と言ったぞ
常説老家兒們是飯食的力量（一/四 11b4-5）

4-17-9 dabatala suilabuci.
余りに 苦労させると
過於勞苦（一/四 11b5）

4-17-10 ainahai hamire.
どうして 耐えられる
還受得麼（一/四 11b5）

4-17-11 ereci juse be jenduken i jailabume gama.
これから 子供達 を ひそか に 避けさせ 持っていけ
從此把孩子們悄ㇾ的叫[3]躲避着去（一/四 11b5-12a1）

4-17-12 ume tobgiya[4] hūsime singgiyabume yangšabure.
決して 膝 纏わりつき 痺れさせ むずがらせるな
別[5]在跟[6]前纏磨[7]聒噪（一/四 12a1）

4-17-13 sakda niyalma be šolo šolo de.
老 人 を 閑 暇 に
叫[8]老人家閒空兒（一/四 12a2）

4-17-14 mujilen ergekini. beyebe elehun i ujikini..
心 休めるがよい 身体を 安らか に 養うがよい
把心閒一閒把身子安然養一養罷（一/四 12a2-3）

---

[1] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 就：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。

[4] tobgiya：刊本は tobgiyame に作る。

[5] 別：刊本は「到」に作る。

[6] 跟：刊本は「眼」に作る。

[7] 磨：刊本は「麼」に作る。

[8] 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。

4-18-1　jekdun jalangga.
　貞　節
貞節（一/四 12a4）

4-18-2　ba be[1] halarakūngge.
所 を　変えないこと
不肯改門戸（一/四 12a4）

4-18-3　wesihun baita bicibe.
高貴な　事　であっても
是個高貴事（一/四 12a4）

4-18-4　meimeni teisu be tuwaci acambi.
　各自　本分 を　見る　べきだ
然而當看各自的境界（一/四 12a4-5）

4-18-5　te bici.
今 でも
譬[2]如（一/四 12a5）

4-18-6　beye de[3] banjiha jui bifi.
自身 に　生んだ 子供 いて
若是[4]親生的兒子（一/四 12a5）

4-18-7　umudu ajigan be jempi tebcifi waliyarakūngge oci ombi.
孤児の　幼児　を　平　気で　捨てないこと ならば できる
不忍撇棄了孤獨還可以（一/四 12a5-12b1）

4-18-8　te jing asihan se sain erin.
今 ちょうど 若く 歳 良い 頃
如今正在青春少年（一/四 12b1-2）

4-18-9　uthai boihon[5] buktan i gucu oki sembio.
すぐ　土　山　の 友 になりたい と思うか
就要做坟山的伴兒嗎（一/四 12b2）

---

[1] ba be：刊本・辛卯本は babe に合綴する。

[2] 譬：刊本は「壁」に作る。

[3] beye de：刊本・辛卯本は beyede に合綴する。

[4] 是：辛卯本は「有」に作る。

[5] boihon：辛卯本は boigon に作る。

4-18-10 on goro ereci gengge gangga i emhun[1] simeli. akara urere gosihon koro.
道のり 遠い これから よろ よろ と 一人 ぼっち 傷つき 悲しむ 苦 悩
日子比樹葉兒長呢[2]從此伶仃孤苦傷心煩惱（一/四 12b2-3）

4-18-11 dube da akū.
結 果 ない
沒[3]了期呀[4]（一/四 12b3-4）

4-18-12 taka bucerakū ergen bici.
暫く 死なず 命 あれば
要是有命且不死（一/四 12b4）

4-18-13 ai hacin i baita.
何の 種類 の 事
什麼事兒（一/四 12b4）

4-18-14 sini šan be tokošome. mujilen be aššabume.
君の 耳 を 刺して 心 を 動かし
不炒你的耳朶動你的心（一/四 12b4-5）

4-18-15 liyeliyeburakū.
眩ませない
混乱来呢（一/四 12b5）

4-18-16 ere emu erin i mangga gūnin de.
これ 一 時 の 硬い 心 で
這不是仗着一時的硬心腸（一/四 12b5-13a1）

4-18-17 beyei dubentele duhembure be salifi toktobuci ojoro baita waka kai..
自身の 最後まで 終わり を 恣に 決め られる 事 でない ぞ
就可定得終身結局的事情啊（一/四 13a1-2）

4-19-1 mengseku sindafi. uce yaksifi.
簾 置いて 戸 閉めて
放着簾子関[5]着門（一/四 13a3）

4-19-2 ini emhun dolo ainame bi seme.
彼 一人 中で 何をして いる と

---

[1] emhun：辛卯本はこの後に i を有する。

[2] 呢：刊本・辛卯本は「啊」に作る。

[3] 沒：辛卯本は「無」に作る。

[4] 呀：辛卯本は「咧」に作る。

[5] 関：刊本・辛卯本は「閉」に作る。

他一個在屋裡作[1]甚[2]麼呢（一/四 13a3）

4-19-3 šan waliyafi donjici. 見禮孔子閒居[3] cib seme heni jilgan wei akū.
耳 そばだてて 聞けば　　ひっそり と 少しも 音 微 ない
側着耳朶聽去静悄ゝ的[4]一点[5]声氣兒也沒有（一/四 13a3-4）

4-19-4 jendu weihuken i oksome fa i cikin i jakade nikenefi.
こっそり　軽　く　歩き 窓 の 縁 の 辺りに　近づいて
躡手躡脚的[6]走到窓戸根前（一/四 13a4-5）

4-19-5 fa i jaka deri guweleme tuwaci.
窓 の 隙間 から 窺って　見ると
從窓[7]縫兒[8]裡[9]偷着一看（一/四 13a5-13b1）

4-19-6 yasa nicufi angga aššan aššan.
眼　閉じて　口　動き　動き
閉着個[10]眼嘴動啊ゝゝ的（一/四 13b1）

4-19-7 jenduken i bodomime. tob seme moselame tefi bi..
ひそひそ と 独り言いい ぴたり と　胡座で 座って いる
悄沒声兒的[11]嘟[12]噥着盤腿収脚[13]的打坐呢（一/四 13b1-2）

4-20-1 sakda taitai se wesihun oho bicibe.
老　夫人 歳　高く なった けれども
老太ゝ年紀雖高了（一/四 13b3）

4-20-2 yasa genggiyen šan galbi.
眼　清く　耳　敏い

---

[1] 作：刊本は「做」に作る。

[2] 甚：辛卯本は「什」に作る。

[3] 見禮孔子閒居：辛卯本はこの一句を欠く。

[4] 的：辛卯本はこの後に「上」を有する。

[5] 点：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[6] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 窓：刊本・辛卯本はこの後に「戸」を有する。

[8] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[9] 裡：辛卯本は「裏」に作る。

[10] 個：辛卯本はこの一字を欠く。

[11] 的：刊本はこの一字を欠く。

[12] 嘟：辛卯本は「都」に作る。

[13] 盤腿収脚：刊本は「盤着腿脚」に作る。

耳聡目明（一/四 13b3）

4-20-3 jusei galai weilen be.
子供達の 手の 仕事 を
孩子們的針黹（一/四 13b4）

4-20-4 kemuni gajifi funde udu ulme sijimbi.
いつも 受け取り 替りに 何 針か 縫う
時常接過来替緝幾針（一/四 13b4）

4-20-5 sese tabumbi.
金糸 繕う
縐点兒[1]金線（一/四 13b4-5）

4-20-6 hendure gisun. damu mini yasa be joboburahū sere dabala.
話す 言葉 ただ 私の 眼 を 疲れさせないか という だけだ
常説的是只不過怕累了我的眼睛罷咧（一/四 13b5）

4-20-7 suweni wangnara šeolere weilen be.
お前達の 刺 繍する 仕事 を
你們的那扎繡的[2]活計（一/四 14a1）

4-20-8 bi hono heo seme weileci ombi sembi.
私 まだ 上手 に すること できる と言う
我還頗做的[3]来呢（一/四 14a1）

4-20-9 tere mentereke[4] bombornohongge be sabuha dari.
その 耄碌して 頭を振った者 を 見る 度に
毎逢見那宗[5]老顛倒的揺頭点惱的人（一/四 14a2）

4-20-10 uthai šakšari šakšari basumbi.
即ち にや にや 嘲笑する
就呲着牙[6]兒笑話（一/四 14a2-3）

4-20-11 damu sakda kalcun be tuwacina.
ただ 老人 元気 を 見るがよい

---

[1] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 的：辛卯本は「得」に作る。

[4] mentereke：刊本は mendereke に作る。

[5] 宗：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 牙：辛卯本は「呀」に作る。

只看[1]老的老精神罷（一/四 14a3）

4-20-12 tetele asihata ci gūnin kiyangdu..

今でも 若者達 より 心 強気だ

直到這會兒[2]比少年們的心還好勝（一/四 14a3-4）

4-21-1 hehe lalin bime mutengge.

女 てきぱき でいて 有能

女人爽利而且有本事（一/四 14a5）

4-21-2 niyancame seme niyancame.

糊付けして と言って 糊付けし

漿是漿[3]（一/四 14a5）

4-21-3 obome seme obombi.

洗って と言って 洗う

洗是洗（一/四 14a5-14b1）

4-21-4 hasaha be waliya nakū eriku be gaimbi.

鋏 を 放り出す や否や 箒 を 取る

丟下爬[4]兒就拾[5]掃箒（一/四 14b1）

4-21-5 inenggi dobori akū hūmbur seme hūsun bumbime.

昼 夜 なく 汗だく で 力 与えながら

沒黒家沒白日的死搭ㄴ的出[6]（一/四 14b1-2）

4-21-6 geli ambalinggū.

また 鷹揚だ

又大方（一/四 14b2）

4-21-7 heni goci tata muru akū.

少しも ふわ ふわした 様子 ない

一点輕佻様兒沒有（一/四 14b2-3）

4-21-8 jiduji fe de gocimbuha niyalma.

結局 昔 に 引き付けられた 人

到底是赶上老排場的人（一/四 14b3）

---

[1] 看：刊本・辛卯本はこの後に「他」を有する。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[3] 漿：辛卯本は「獎」に作る。

[4] 爬：刊本はこの一字を欠く。

[5] 拾：辛卯本はこの後に「起」を有する。

[6] 出：刊本・辛卯本はこの後に「力」を有する。

4-21-9 ede gūwa sargan juse.
ここで 他の 女の 子供達
別的女孩兒們（一/四 14b3-4）

4-21-10 imbe alhūdarakū oso.
彼女を 手本にしない でおれ
饒不學他（一/四 14b4）

4-21-11 ememu erinde ini tere gala bethe jabdurakū facihiyašara arbun be sabuha
或る 時に 彼女の その 手 脚 余裕なく 焦る 様子 を 見た
de.
ら
一會[1]一會兒的[2]見他那宗手忙脚乱的様子（一/四 14b4-5）

4-21-12 elemangga uju acafi cu ca seme curgindumbi..
却って 頭 合わせ がや がや と 喋る
反到交頭接耳的嚼查他（一/四 14b5-15a1）

4-22-1 haha eldengge.
男 盛んだ
漢子家[3]魁偉（一/四 15a2）

4-22-2 banitai fujurungga ambalinggū.
本性 威厳があり 堂々としている
生来的軒昂大方（一/四 15a2）

4-22-3 jayan i ergi dacun.
奥歯 の 方 鋭い
口歯有鋒芒（一/四 15a2）

4-22-4 gisun oyoki.
言葉 敏捷だ
説話着要（一/四 15a3）

4-22-5 ememu baita be tubišeci. enderakū bahambi.
或る 事 を 推測すれば 誤らず 当たる
一會兒猜度個事情一猜一個着[4]（一/四 15a3）

---

[1] 會：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 家：刊本はこの一字を欠く。

[4] 着：辛卯本は「準」に作る。

4-22-6　onggolo šan de bai cas seme donjiha.
以前　耳　で ただ 偶然 に 聞いた
從前耳朶裡[1]媽郎的听見来着[2]（一/四 15a3-4）

4-22-7　te acafi tuwaci.
今 会って 見れば
如今見了一瞧（一/四 15a4）

4-22-8　algin untuhuri ulahakū mujangga.
名声　空しく 伝わらないの 確かだ
果然名不虚傳（一/四 15a4-5）

4-22-9　bahafi hanci ohode.
得て 近づくこと できたら
要是得親近他（一/四 15a5）

4-22-10　dolo halukan.
心　穏やか
人放心（一/四 15a5）

4-22-11　beyede tusangga.
自身に　有益だ
于身上有益（一/四 15a5-15b1）

4-22-12　tede niyalma esi adafi hajilara gūnin hing seci..
そこで 人 自ずと 近寄り 親しくする 心 専ら でも
那上頭人自然要起親近他的心[3]（一/四 15b1）

---

[1] 里：刊本は「裡」に作る。

[2] 来着：刊本はこの二字を欠く。

[3] 五巻本はこの後に aisilara da cengdzun sarkiyaha（副将 cengdzun が清書した）とある。辛卯本は「badarangga doro i juwan nadaci aniya jukūn biyai 光緒十七年八月鑲白旗滿洲二甲印房委筆貼式桂當阿恭錄奉送」とある。

an i gisun de amtan be sara bithe. jai debtelin.
日常 の 言葉 に 旨 を 知る 書 第二 巻
庸言知旨 卷二（二/目 1a1）

05 sunjaci fiyelen i šošohon.
第五 章 の 目録
第五章目録（二/目 1a2）[1]

05-1 malhūšame hibcalara sisame sabarara saligan.
倹約して 節約する 撒き 散らす 見込み
儉省撒花的拿手（二/目 1a3）

05-2 majige kemneme baitalaci.
少し 節約して 使えば
畧儉些用（二/目 1a4）

05-3 sini teile.
君 だけ
獨你（二/目 1a5）

05-4 si serengge boigon naha jafara niyalma.
君 というもの 家 産 握る 人
你是當家立紀的人（二/目 1a6）

05-5 hūlhitu.
暗愚者
渾蟲（二/目 1a7）

05-6 si cananggi wangga inenggi i onggolo gurimbi se nakū.
君 先日 望 日 の 前に 移る と言う や否や
你前日説望前就搬（二/目 1a8）

05-7 akū bi gurime esi gurici.
違う 私 移るなら 当然 移るとも
不是哦我搬自然是搬（二/目 1b1）

05-8 ere gūnin inu uru.
この 考え も 正しい
這想頭也是（二/目 1b2）

05-9 ubade giyara moo be buyarame uncarangge akū.
ここに 切った 木 を 細々と 売る者 ない
這裡没有零賣劈柴的（二/目 1b3）

---

[1] 刊本・辛卯本は目録部分を欠く。

05-10　koika i hūda ja.
草煉瓦 の 値段 安い
堡子雖賤（二/目 1b4）

05-11　ere funcehe hontoho feise i farsi be.
この 残った 半分の 煉瓦 の 塊 を
把[1]這個剩下的半頭磚（二/目 1b5）

05-12　wesihun boo ai ocibe nikedeme sekjingge.
貴い 家 どう あっても 何とか 暮らせる
貴府憑怎麼還儂着過得（二/目 1b6）

05-13　banjire boo.
暮す 家
過日子的人家（二/目 1b7）

05-14　ceni taitai ini baru.
彼等の 婦人 彼に 向って
他們太太向他説（二/目 1b8）

05-15　asihiyaha giriha jukten biha be.
削って 切った 祭 肉片 を
刀前刀後的碎塊[2]肉（二/目 1b9）

05-16　banjire jalin.
暮す ために
為生計（二/目 1b10）

05-17　sikse afabuha sijigiyan be.
昨日 渡した 長衣 を
昨日交給他[3]的袍子（二/目 2a1）

05-18　niyalma oci.
人 ならば
論為人（二/目 2a2）

05-19　dade isheliyen ajigen boode šoyome bukdame.
始め 狭く 小さい 家で 縮まり 曲げて
起根兒在精窄小的房子裡窩窩憋憋的（二/目 2a3）

05-20　tesu falga be narašarakū ainaha.
元の 所 を 愛さず どうした

---

[1] 把：本文はこの一字を欠く。
[2] 塊：本文はこの後に「兒」を有する。
[3] 他：本文はこの一字を欠く。

豈有不貪戀本處的（二/目 2a4）

05-21 meni anggala komso.

我々の　口　少ない

我們的人口少（二/目 2a5）

05-22 heolen cihai jaci ergule oho.

怠惰で 恣に 甚だ 常軌 逸した

懶散的太走了板兒了（二/目 2a6）

06 ningguci fiyelen i šošohon.

第六　章　の　目録

第六章目録（二/目 2a7）

06-1 cananggi nure tebufi.

先日　酒　造り

前日做了酒（二/目 2b1）

06-2 niyanci hiyan dabufi feshen efen doboho ci.

安春　香　焚いて　蒸籠　菓子 供えて から

自從點上香供了撒糕起（二/目 2b2）

06-3 silda yali. halba tunggen be.

頸　肉　肩甲骨　胸　を

脖圈兒肉哈爾琶胸叉兒（二/目 2b3）

06-4 ko. absi tarhūn.

おお 何と 太っている

哕好肥（二/目 2b4）

06-5 oyo gaiha bicibe.

祭肉 敬天した けれども

供尖肉雖已拿完（二/目 2b5）

06-6 niyalma emu dobori amgame ujihe manggi.

人　一　晩　寝て　養った 後で

人息養一夜（二/目 2b6）

06-7 muse cimari tere age be tuwaname.

我々　明日　あの 兄貴 に 会いに行って

咱們明日瞧那個阿哥去（二/目 2b7）

06-8 jaha i hongko de iliha niyalma.

刀船 の 船首　に 立った　人

舡船頭上立着個人（二/目 2b8）

06-9　jahūdai be šurume kakū i hanci nikenefi.
　船　に 棹差して 水門 の 付近に 近づき
把船撐到閘口根前（二/目 2b9）
06-10　alin i dulimbai hacingga moo.
山 の 中の 各種の 木
山裏各様的樹木（二/目 2b10）
06-11　ainahabi. emdubei gehu gehuleme.
どうした ひたすら こくり こくりと
怎麼様了儘只一銃一銃的沖頓兒（二/目 3a1）
06-12　age tere berhe be ume ilibure.
兄貴 その 駒 を 決して 立てるな
阿哥別立那個馬兒（二/目 3a2）
06-13　si dube deri ilhū ficambiheo.
君 端 から ずっと 吹いていたか
你打堵頭兒上直吹呢麼（二/目 3a3）
06-14　geren jing torhome ilicame.
人々 ちょうど 輪になり 立って
衆人正團團站着（二/目 3a4）
06-15　ye se uttu efimbio.
旦那 達 この様に 遊ぶか
爺們這們宗頑法兒嗎（二/目 3a5）
06-16　jahūdai tefi sargašara de.
　船 乗って 遊楽する 時
坐着船逛（二/目 3a6）
06-17　jing dalbade emu jaha selbime.
ちょうど 傍らに 一艘 刀船 漕いで
正有滋有味的（二/目 3a7）
06-18　bi tubade isinaci.
私 そこに 着くと
赶我到那裡去（二/目 3a8）
06-19　ula i julergi tere fetheku baitalara jahūdai.
江 の 南の その 櫓 使う 船
江南的那個櫓船（二/目 3a9）
06-20　si bi jeke yadaha teisu teisu yoha.
君 私 勝 手に それ ぞれ 行った

大家各自顧各兒（二/目 3a10）

07 nadaci fiyelen i šošohon.
第七 章 の 目録
第七章目録（二/目 3b1）

07-1 gemun hecen de ofi.
京 城 で なので
在京城裡（二/目 3b2）

07-2 julergi golo i ton i sukdun.
南の 省 の 節 の 気
南省的節氣（二/目 3b3）

07-3 aga sirke dabanaha.
雨 続き 過ぎだ
雨連霪的太過了（二/目 3b4）

07-4 bi duka neihe erin de.
私 門 開けた 時 に
我開門時（二/目 3b5）

07-5 uba sebderi noho.
ここ 日陰 ばかり
這里竟是陰凉兒（二/目 3b6）

07-6 tere hūntahan be ganaci.
その 盃 を 取りに行くと
取那個鍾子去時（二/目 3b7）

07-7 ere udu inenggi beiguwen.
この 何 日か 寒い
這幾日冷（二/目 4a1）

07-8 šan yaribume nimeme.
耳 凍えて 痛み
因為耳朵凍的生疼（二/目 4a2）

07-9 mini ere šabtungga mahala be.
私の この 耳隠し 帽 を
我的這個臥兎兒帽子[1]（二/目 4a3）

07-10 jakan bi edun i šasišame hūjire asuki be donjifi.
先頃 私 風 が 吹き ざわめく 音 を 聞いて

[1] 帽子：本文はこの二字を欠く。

剛纔我聽見刮風吼的聲氣（二/目 4a4）

07-11 ere ucuri dobori majige golmin oho.
この 頃 夜 少し 長く なった
這一向夜畧長些了（二/目 4a5）

07-12 nimaraha be baime muterakū oho turgunde.
雪が降った 餌 得ること できなく なった ために
因為下雪了[1]打不着食了（二/目 4a6）

07-13 tuba galju juhe canggi.
そこ 滑る 氷 ばかり
那純是明氷（二/目 4a7）

07-14 bi daci sun oromu be jetere de amuran.
私 元々 乳 乳皮 を 食べるの を 好む
我自來好喫奶了[2]奶皮子（二/目 4a8）

07-15 yaya usin de.
凡そ 田地 に
凡各處地畝（二/目 4a9）

07-16 daci niyalma seri ofi.
元々 人 稀 なので
起根因是人希少（二/目 4a10）

07-17 uba gobi bicibe.
ここ 砂漠 だが
這塊兒雖是郭壁（二/目 4b1）

07-18 meni hoton.
我々の 城
我們的城（二/目 4b2）

07-19 ishunde tookabume gūdu gada sehei.
互いに 引き留めて ぺちゃ くちゃ 言ったまま
大家混着嘮間話兒（二/目 4b3）

07-20 jakan sihin i fejile.
先頃 軒 の 下で
剛纔房簷底下（二/目 4b4）

---

[1] 了：本文はこの一字を欠く。
[2] 了：本文は「子」に作る。

08 jakūci fiyelen i šošohon.
第八 章 の 目録
第八章目録（二/目 4b5）

08-1 niyalmai omire jeterengge.
人が 飲み 食べること
人喫喝（二/目 4b6）

08-2 booha i dolo.
料理 の 内
菜肴内（二/目 4b7）

08-3 niyalma aika angga hefeli i jalin gūnin kiceci.
人 もしも 口 腹 の ために 心 努めれば
人要為口腹用心（二/目 5a1）

08-4 hukšeri belei buda.
老 米の 飯
老米飯（二/目 5a2）

08-5 bi daci katang seme mangga de amuran.
私 元々 かちかち と 硬いの を 好む
我當日好喫硬東西（二/目 5a3）

08-6 we terebe omire fulu.
誰 彼を 飲むこと 多い
誰説他的[1]酒量大（二/目 5a4）

08-7 musei jetere be.
我々が 食べるの を
咱們喫的（二/目 5a5）

08-8 daci jeku de fiyancihiyan.
元々 食 に 細い
起根兒飯[2]食上雖有限（二/目 5a6）

08-9 tukiyehe fila.
上げた 皿
擺上來的碟子（二/目 5a7）

08-10 niyalma nure omiki seci.
人 酒 飲みたい と思えば

---

[1] 的：本文はこの一字を欠く。
[2] 飯：本文は「飲」に作る。

人要喝酒（二/目 5a8）

08-11 cimarilame ilifi.
夜が明けて 起きて
一清早起來（二/目 5a9）

08-12 ufa ehe.
粉　悪い
麵不好（二/目 5a10）

08-13 coko i humsuhun i sukū oci.
鶏　の　砂肝　の　皮　は
鷄肫皮（二/目 5b1）

08-14 jekengge dabanahao.
食べたもの 多すぎたか
喫的不知道是多了（二/目 5b2）

08-15 balai ulha ujime warangge.
妄りに 家畜 飼って 殺すこと
胡亂殺牲口（二/目 5b3）

08-16 belei nijihe suwaliyame buda arafi.
米の 砕いたもの 混ぜて　飯　作り
帶着碎米心子做了飯（二/目 5b4）

08-17 i emu eihen kutulefi.
彼 一匹 驢馬 牽いて
他牽着一個驢子（二/目 5b5）

08-18 niyalma be kokirafi beyede tusa arara be.
人　を　損ない　自身に 利益 なすの を
損人利己（二/目 5b6）

08-19 niyengniyeri i lidu suye.
春　の 緑豆　汁
春天的豆汁兒（二/目 5b7）

an i gisun de amtan be sara bithe. jai debtelin.
日常 の 言葉 に 旨 を 知る 書 第二 巻
庸言知旨 卷[1]二（二/五 1a1）

5 sunjaci fiyelen.
第五 章
第五章[2]（二/五 1a2）

5-1-1 malhūšame hibcarara sisame sabarara saligan.
倹約し 節約する 撒き 散らす 責任
儉省撒花的拿手（二/五 1a3）

5-1-2 musei beyede bikai.
我々 自身に あるぞ
在乎咱們自己（二/五 1a3）

5-1-3 tebici inenggidari udu baibure.
今でも 毎日 幾ら 要る
譬如毎日用多少（二/五 1a3-4）

5-1-4 biyai dubede udu tuhenere babe.
月の 初めに 幾ら 落ちていく かを
月頭兒[3]着個多少（二/五 1a4）

5-1-5 getukeleme hengkilebume bodofi.
明らかに 等分に 計算し
扣算清楚了（二/五 1a4-5）

5-1-6 gaifi gajiha caliyan i jiha be.
取って 来た 銭糧 の 金 を
把關来的錢粮錢（二/五 1a5）

5-1-7 gūsin ubu obume faksalafi.
三十 等分 にして 分けて
分為三十分（二/五 1a5-1b1）

5-1-8 futa futa i ulime toktobufi sindame.
串 串 と 通して 定めて 置いて
一掛兒一掛兒穿明白了放着（二/五 1b1）

---

[1] 卷：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 第五章：刊本は以下の全 22 条を欠く。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[3] 兒：辛卯本はこの後に「上」を有する。

5-1-9　inenggidari damu emu futa i ebsihe kemneme baitalambi.
　毎日　ただ　一　串 の　内で　節約して　使う
毎日只儘着一掛子撙[1]節使用[2]（二/五 1b1-2）

5-1-10　aika emu udu jiha ekiyeci.
もしも 一　二　銭 欠けても
若欠一両個錢（二/五 1b2-3）

5-1-11　ainame nikedeme kirime ekiyekini dere.
むしろ 何とかして 耐えて 欠ければよい だろう
寧可將就忍着些欠點兒罷咧（二/五 1b3）

5-1-12　sirame futa i emu fali seme acinggiyara ba akū..
次の　串 の 一　個　でも　動かす　所 ない
下一掛兒可是分文不動他（二/五 1b3-4）

5-2-1　majige kemneme baitalaci.
　少し　節約して　使えば
畧儉[3]些用（二/五 1b5）

5-2-2　beyede tusa.
自分に　利益
於自己有益（二/五 1b5）

5-2-3　hairame jeci jekui da.
惜しんで 食べれば 食物の 元
惜食得食（二/五 1b5）

5-2-4　hairame etuci etuku i da sehengge[4].
惜しんで 着れば 衣服 の 元 と言ったこと
惜衣得衣的話（二/五 2a1）

5-2-5　donjihakūn.
聞かなかったか
没聽見麼（二/五 2a1）

5-2-6　muse ai be butame gajiha seme.
我々 何 を　稼ぎ 持って来た としても
咱們能挣了什麼來了（二/五 2a1-2）

---

[1] 撙：五巻本は「樽」に作る。

[2] 使用：辛卯本は「着使」に作る。

[3] 儉：辛卯本はこの後に「省」を有する。

[4] sehengge：辛卯本は sehebe に作る。

5-2-7 cihai waliyan gemin i susunggiyambi.
自由に けちけち せず に 損害を与える
任意的拋撒遭遏（二/五 2a2）

5-2-8 dehureme wacihiyaha manggi.
換金し 使い尽くした 後で
赶鼓盜光了（二/五 2a2-3）

5-2-9 sini tere gucuse.
君の その 友人達
你的那個朋友們（二/五 2a3）

5-2-10 angga fume gorokon i jailanambi.
口 拭って 遠く に 避けていく
摩ㄙ嘴老遠的躲開去呢（二/五 2a3）

5-2-11 we sinde baniha bumbio.
誰 君に 感謝 するか
誰給你道謝嗎（二/五 2a4）

5-2-12 emu jiha de baturu haha deng sembikai.
一 銭 に 英雄 漢 じっ とするぞ
一文錢憋倒英雄漢呢呀（二/五 2a4-5）

5-2-13 elen de isinafi mekele yasa kon kon[1] aššara anggala.
期限 に なって 無駄に 眼 そそ くさ 動く よりも
與其到了着急[2]的時候干翻白眼兒[3]（二/五 2a5-2b1）

5-2-14 hūdun gerilaha de sain..
早く 悟った 方が 良い
莫如快快的[4]醒腔好呢[5]啊（二/五 2b1）

5-3-1 sini teile. ne tucici sejen i ici absi absi geneci ombi.
君 だけ 今 出れば 車 に よって どこ でも 行くこと できる
獨你如今出門呢信着車那里那里都可以去得（二/五 2b2）

5-3-2 dosici cihai sidarafi jirgambi.
入れば 好きに のびのび 暮らす

---

[1] kon kon：son son の誤か。

[2] 急：辛卯本は「緊」に作る。

[3] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 呢：辛卯本はこの一字を欠く。

来家呢可以舒ㄙ服ㄙ的受用（二/五 2b2-3）

5-3-3　yargiyan i abgari endurin secina.
本当　に　暇な　仙人 というべきだ
實在是[1]個逍遥神仙（二/五 2b3）

5-3-4　meni boigon anggala.
我々の　戸　口
我們的人口（二/五 2b3-4）

5-3-5　booi dolo bur bar seme jajanahabi.
家の　中　ぎっ しり と 集まっている
家裡擠ㄙ挿ㄙ的（二/五 2b4）

5-3-6　aika facihiyašarakū oci.
もしも 努力しない ならば
若不巴結（二/五 2b4）

5-3-7　angga hetumbure de uthai siraburakū ombi.
口　糊するの に　すぐ　続かなく　なる
糊口就接續不上（二/五 2b5）

5-3-8　ya emke be funtuhu bontoho obufi omihon i waci ombi..
どの 一人 を　空で　裸　にして　飢餓 で 殺すこと できる
把那一個可教空過了餓起来使得呢（二/五 2b5-3a1）

5-4-1　si serengge boigon nahan jafara niyalma.
君 というもの　家　産　握る　人
你是當家立紀的人（二/五 3a2）

5-4-2　dekdeni gisun de tuku etuhun seme doko etuhungge de isirakū sehebi.
諺　語　に 表面　強く　ても 中身 強いこと に 及ばない と言っている
俗語説的表壮不如裏壮（二/五 3a2-3）

5-4-3　muse yadame banjire boo.
我々　貧しく　暮らす 家
咱們過窮日子的[2]人家（二/五 3a3-4）

5-4-4　dosire ufuhi be bodome baitala.
入る　分　を 計算して　使え
量入為出的過（二/五 3a4）

---

[1] 是：辛卯本はこの後に「一」を有する。

[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

5-4-5 yaya ulin jaka i mangga suilacuka[1] be saci oyonggo.
一切の 財 産 の 困 難 を 知ること 重要だ
要知道一切利物[2]艱難要緊（二/五 3a4-5）

5-4-6 aika bekdun gakdun unume gaici.
もしも 大きな 債務 背負って 受ければ
若背下了賬（二/五 3a5-3b1）

5-4-7 beye i amaga yamdun sui be.
自身 の 後の 因 業 を
身後的寃業（二/五 3b1）

5-4-8 we funde wacihiyambi..
誰 代わりに 果たす
可誰替完呢[3]（二/五 3b1）

5-5-1 hūlhitu.
暗愚者
渾蟲（二/五 3b2）

5-5-2 yasa nicu nakū bahai balai feme feliyembi.
眼 閉じる や否や でた らめに 妄りに 行く
閉目合眼的胡行（二/五 3b2）

5-5-3 hethe oci.
財産 は
産業呢（二/五 3b2）

5-5-4 sakdasa niyaman i senggi olhome wasihašahangge.
老人達 親類 が 心血 注いで 掴み取ったもの
是老家兒[4]苦巴苦拽[5]的挣的（二/五 3b2-3）

5-5-5 ja de butahangge waka.
簡単 に 稼いだもの でない
不是容易巴結了來的（二/五 3b3）

5-5-6 te juwen usen arahai.
今 負 債 作ったまま

---

[1] suilacuka：辛卯本は suilacun に作る。

[2] 利物：辛卯本は「物力」に作る。

[3] 呢：辛卯本は「啊」に作る。

[4] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 拽：辛卯本は「洩」に作る。

如今借債抬債的（二/五 3b3-4）

5-5-7　emgeri monggon deri ohobi.

既に　頸　まで になっている

已經到了沫脖兒了（二/五 3b4）

5-5-8　kemuni gerilarakū.

まだ　悟らず

還不醒腔（二/五 3b4）

5-5-9　an i cihai sesheme gamaci.

普段 の ままに 払いのけて 持って行けば

仍然任意的抖搜了去（二/五 3b4-5）

5-5-10　wase kolara balame[1].

瓦　剥ぐ　様

溜瓦的是的（二/五 3b5）

5-5-11　ai bihe seme wajirakū.

何 あった としても 終わらない

有什麽不光的（二/五 3b5）

5-5-12　muse de ai fiyanji.

我々 に 何の 頼り

咱們有什麽靠墻兒（二/五 4a1）

5-5-13　susunggiyame geterembuhede.

破壊して　何もなくしたら

遭遢光了的時候（二/五 4a1）

5-5-14　sirabure ufuhi[2] be aibide ganambi.

継がせる 分　を どこに 取りに行く

接濟的分兒在那塊兒[3]去取（二/五 4a1-2）

5-5-15　bucere fengšen gaimbio..

死ぬ　幸福　取るか

望鬼結緣兒嗎（二/五 4a2）

5-6-1　si cananggi wangga inenggi i onggolo gurimbi se nakū.

君 先日　望　日 の 前に　移る と言う や否や

你前日説望前就搬（二/五 4a3）

---

[1] balame：辛卯本は balama に作る。

[2] ufuhi：辛卯本は ufuhu に作る。

[3] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

5-6-2 te geli sain inenggi be aliyambi seme.
今 また 良い 日 を 待つ と言って
如今又[1]等好日子（二/五 4a3-4）

5-6-3 gerilaha de emu gūnin.
こうしたの に 一つの 考え
行這麼個主意（二/五 4a4）

5-6-4 farilaha de emu gūnin.
ああしたの に 一つの 考え
行那麼個主意（二/五 4a4-5）

5-6-5 ere ai banin.
これ 何の 性質
這是甚[2]麼癖氣（二/五 4a5）

5-6-6 sini angga de ai uttu toktohon akū.
君の 口 に なぜ こう 決まり ない
你嘴裡怎麼這們没舌頭（二/五 4a5-4b1）

5-6-7 embici si niyalma sara ayoo seme jailatambio..
まさか 君 人 知る のでは と 避けるか
莫不是你怕人知道躲閃麼（二/五 4b1）

5-7-1 akū bi gurime esi gurici.
違う 私 移るなら 当然 移るとも
不是哦[3]我搬自然是搬（二/五 4b2）

5-7-2 damu ere ai ocibe.
ただ これ どう であっても
只是憑其[4]怎麼様（二/五 4b2）

5-7-3 ice boode gurinere baita.
新しい 家に 移っていく 事
這是個徃新房子裡[5]搬的事（二/五 4b2-3）

5-7-4 muse dosifi.
我々 入って

---

[1] 又：辛卯本はこの後に「説」を有する。

[2] 甚：辛卯本は「什」に作る。

[3] 哦：辛卯本は「啊」に作る。

[4] 其：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 裡：辛卯本はこの一字を欠く。

咱們進去（二/五 4b3）

5-7-5　uthai elhe sabingga i[1] goidame tembikai.
すぐ　安　祥　に　久しく　住むぞ
就要安祥久住呢（二/五 4b3）

5-7-6　aika ainame ainame dosici.
もしも いい　加減に 入れば
若随便兒進去（二/五 4b3-4）

5-7-7　talude majige haran bihede.
万一　少し　理由　あった時
萬一有點子緣故（二/五 4b4）

5-7-8　urunakū inenggi ehe oho seme kenehunjeme wajirakū.
必ず　日　悪く あった と　疑って　尽きない
必説日子不好了疑惑不盡（二/五 4b4-5）

5-7-9　uttu ofi.
そう なので
因[2]這們着（二/五 4b5）

5-7-10　bi emu sabi sain inenggi baifi guriki sembi.
私 一つ 祥　良い　日　探して 移ろう と思う
我要找個吉祥日子搬（二/五 4b5-5a1）

5-7-11　tucime jabduha gisun be gofi.
出て　済ませた　話　を 変えて
誰可情願把説[3]来的話改[4]了嘴（二/五 5a1）

5-7-12　gūnin derishun niyalma talihūn sere gebu alire be we de buyembi..
心　変わりする　人　ぐずぐず という 名前 受けるの を 誰 に 欲しがる
担一個荒唐不準成的名兒呢（二/五 5a1-2）

5-8-1　ere gūnin inu uru.
この 考え も 正しい
這想頭也是（二/五 5a3）

5-8-2　bi ton i bithe tuwaha.
私 数 の 書　見た

---

[1] sabingga i：辛卯本は sabinggai に合綴する。

[2] 因：辛卯本はこの後に「為」を有する。

[3] 説：辛卯本はこの後に「出」を有する。

[4] 改：辛卯本はこの後に「變」を有する。

我看了[1]憲書了（二/五 5a3）

5-8-3 ere ururi sain inenggi akū mujangga.

この 頃 良い 日 ないの 確かだ

這一程子真没好日子（二/五 5a3-4）

5-8-4 orin duin sunja deri teni sain.

二十 四 五 から やっと 良い

二十四五頭兒纔好（二/五 5a4）

5-8-5 suwayan jugūn.

黄 道

是黄道（二/五 5a4-5）

5-8-6 tere jurgan umesi golmin.

その 筋 とても 長い

那個盪兒狠[2]長（二/五 5a5）

5-8-7 ai ai de gemu acambi sehebi.

諸 々 に みな 合う と言っている

各様都相宜（二/五 5a5）

5-8-8 si yargiyalame emu inenggi sonjo[3].

君 正しく 一 日 選べ

你斟酌着[4]挑一天（二/五 5b1）

5-8-9 toktobuha manggi.

決めた 後で

赶定了（二/五 5b1）

5-8-10 be kemuni guilefi sinde boo gurihe jalin urgun arame geneki sembikai..

我々 更に 集まり 君に 家 移った ため 祝賀 しに 行きたい と思うぞ

我們還要會着給你賀房去[5]（二/五 5b1-2）

5-9-1 ubade giyara moo be buyarame uncerengge akū.

ここに 切った 木 を 細々と 売る者 ない

這裡没有零賣劈柴的（二/五 5b3）

---

[1] 了：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 狠：辛卯本は「恨」に作る。

[3] sonjo：辛卯本は sonjoho に作る。

[4] 着：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 去：辛卯本はこの後に「呢」を有する。

5-9-2　urunakū deijiku moo be sejen sejen i udafi.
　必ず　薪の　木　を　車　車　で 買い
必得[1]把焼柴整車的買下（二/五 5b3-4）

5-9-3　encu hūsun turifi kiyaribumbi.
別に　職工　雇って 切らせる
另雇了工劈（二/五 5b4）

5-9-4　utala hūda basa baibumbime.
これほど 工 賃 求められながら
費許多工價（二/五 5b4-5）

5-9-5　geli largin.
また 煩瑣
而又累墜（二/五 5b5）

5-9-6　uttu ofi be gemu koika deijimbi.
そう なので 我々 みな 草煉瓦 焼く
因這們着我們都焼垜子[2]（二/五 5b5-6a1）

5-9-7　emu farsi maktafi.
　一　塊　抛って
撩上一塊（二/五 6a1）

5-9-8　tuwašara be inu baiburakū.
　見張り　を　も　要しない
也不用照看（二/五 6a1）

5-9-9　dobonio yaha lakcarakū..
　一晩中　火　切れない
整夜的火不斷（二/五 6a1-2）

5-10-1　koika i hūda ja.
草煉瓦 の 値段 安い
垜子雖賤（二/五 6a3）

5-10-2　deijire de niyalma joboburakū bicibe.
焼くの に　人　苦労しない けれども
焼着不累人（二/五 6a3）

5-10-3　tere wa ehe.
その 臭い 悪い

---

[1] 得：辛卯本は「定」に作る。

[2] 子：辛卯本はこの後に「呢」を有する。

那個味兒不好（二/五 6a3-4）

5-10-4 dobori terei sengserere akšun de bilha hahūrabuhai.
夜 それの むせる 臭い に 喉 掴まれたまま
夜裡那宗嗆人的哈辣味兒噎嗓子（二/五 6a4）

5-10-5 niyalma getebumbi.
人 目覚める
嗆醒人（二/五 6a4-5）

5-10-6 jibehun fangšabuha tere kungšun wa.
布団 燻された その 焦げた 臭い
被上薰的糊泡氣（二/五 6a5）

5-10-7 ududu inenggi samsirakū.
何 日も 散らない
幾天家不散（二/五 6a5）

5-10-8 inemene sihaha giyaha. olhoho orho deijici.
いっそ 落ち 葉 干し 草 焼けば
爽性燒那落下的樹葉兒或干草（二/五 6b1）

5-10-9 jiha malhūšambime.
金 節約しながら
又省錢（二/五 6b1）

5-10-10 hono ereci bolgo..
また これより 清潔
還比這個乾浄（二/五 6a2）

5-11-1 ere funcehe hotoho feise i farsi be.
この 残った 半分の 煉瓦 の 塊 を
這個剩下的半頭磚（二/五 6b3）

5-11-2 ume baitakū seme eye de maktara.
決して 無用だ と 穴蔵 に 捨てるな
別當無用的東西撂在坑裡（二/五 6b3-4）

5-11-3 te bici.
今 でも
譬如（二/五 6b4）

5-11-4 ere buyarame feise be emu dulimbai jugūn acamjame sektere.
この 些末な 煉瓦 を 一つ 甬 路 集めて 敷く
把這個零碎磚竕鋪個甬路（二/五 6b4-5）

5-11-5　eici wehe i jahari i bade daibigan hafirara.
或いは 小さ な 石 の 所に　枠　挿む
或者[1]鋪石子兒的地方栽牙子（二/五 6b5）

5-11-6　uthai fu sahara oci. gemu ombi.
たとえ 壁 積み上げるの でも みな できる
就是砌墻都使得（二/五 6b5-7a1）

5-11-7　inu baningga baitangga jaka.
また　本来の　有用な　物
也算得成材料有用的東西呀[2]（二/五 7a1）

5-11-8　aika abkai jaka be doksirame efuleme yabuci. 見武成[3]
もしも 天の 物 を　乱暴に　壊して　行えば
若是暴殄天物（二/五 7a1-2）

5-11-9　beyei hūturi ekiyembumbikai..
自身の　福　減らすぞ
折受自己的福分啊（二/五 7a2）

5-12-1　wesihun boo ai ocibe nikdeme sekjingge.
貴い　家 どう あっても 何とか 暮らせる
貴府憑怎麼還儂[4]着過得（二/五 7a3）

5-12-2　wesihun duibuleci eden bicibe.
上に　比べれば 不足だ けれども
比上不足（二/五 7a3）

5-12-3　fusihūn duibuleci fulu.
下に　比べれば 余りある
比下有餘（二/五 7a4）

5-12-4　meni gese teodenjeme jakanjame banjire niyalma de duibuleci ombio.
我々の 様に　移動し　切り詰めて　暮らす　人　に 比べること できるか
像我們打着巴式過的人比得麼（二/五 7a4-5）

5-12-5　tere anggala se inu wesihun oho.
その　上　歳 も　高く　なった
况且壽也高了（二/五 7a5）

---

[1] 者：辛卯本は「是」に作る。

[2] 呀：辛卯本は「啊」に作る。

[3] 見武成：辛卯本はこの一句を efuleme と yabuci の間に置く。

[4] 儂：辛卯本は「能」に作る。

5-12-6 taru de[1] jeke jaka.
万 一 食べた 物
倘或喫下的東西（二/五 7a5-7b1）

5-12-7 singgeme jabdurakū saksalibuha de nimeku ombi.
消化する 余裕なく もたれた ら 病気 になる
消化不清楚存住了就是病（二/五 7b1）

5-12-8 jiduji niyaniore de hūsun baiburakū.
結局 噛むの に 力 要らない
到底是[2]撿那嚼着不費勁兒的[3]（二/五 7b1-2）

5-12-9 singgere ja be tuwame acabume jeci.
消化 容易なの を 見て 合わせて 食べれば
好消化的兌弄着喫（二/五 7b2）

5-12-10 beyede tusa sukdun senggi niyecebumbi..
身体に 有益 気 血 補わせる
于身子有益補氣血（二/五 7b2-3）

5-13-1 banjire boo malhūšame hibcarame fengšen be karmatame tufakiyaci.
暮す 家 倹約し 節約し 福 を 保ち 守れば
過日子的人家省ㇾ儉ㇾ保守着福分去（二/五 7b4）

5-13-2 enteheme hūturi alimbi.
永遠に 福 受ける
永遠享福（二/五 7b4-5）

5-13-3 gūniha gūnihai omire sotara buyen cihalan de.
考え 考えるに 飲み 散らす 欲 嗜好 に
胡喝混花在嗜欲上（二/五 7b5）

5-13-4 ai dube elecun bi.
何の 果て 満足 ある
可有甚[4]麼穀呢（二/五 7b5-8a1）

5-13-5 eterakū ohode kūbulifi halai hacin i simbe tokošome fidembi.
耐えられなく なったら 変わり めった やたら に 君を 刺し 苦しめる

---

[1] taru de：辛卯本は tarude に合綴する。

[2] 是：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 兒的：辛卯本はこの二字を欠く。

[4] 甚：辛卯本は「什」に作る。

受不起的時候變的百般様的苦腦掇[1]弄你（二/五 8a1-2）

5-13-6　fajukū luksire erin de[2] isinaha manggi.
肛門　痛む　時　に　至った　後で
到了捉[3]不住屎的時候（二/五 8a2）

5-13-7　bethe fahame tunggen forime abka be hūlaha seme baitakū kai..
脚　踏んで　胸　叩いて　天　を 呼んだ としても 無用 だぞ
跺脚捶胸的叫天的[4]不中用了[5]啊（二/五 8a2-3）

5-14-1　ceni taitai ini baru niyaman i turgunde niyaman jafarangge.
彼等の 婦人 彼に 向って 親類 の ために　親類　となること
他們太太向他説因親做[6]親（二/五 8a4）

5-14-2　muke i[7] hanci mucen doboci ja sere baita.
水　の　近くに　鍋　供えれば 簡単 という 事
是称[8]水兒[9]好和泥的事（二/五 8a4）

5-14-3　mini beye baji sakdara onggolo yasa tuwame juruken holboci.
私の 身体 少し　老いる　前に　眼　見て　一対の 夫婦となれば
趁我没老眼看着一双ㇾ兒[10]成了家（二/五 8a5-8b1）

5-14-4　eniye oho niyalma[11] joboho yadaha emu mujilen inu toktombi seme.
母 となった　人　苦労し 疲労した 一つの　心　も　安心する　と
作母親的一塲苦巴苦曳[12]心也安定了（二/五 8b1-2）

5-14-5　cibtui hendure jakade.
何度も　言う　ので
再三説的上頭（二/五 8b2）

---

[1] 掇：辛卯本は「着」に作る。

[2] erin de：辛卯本は erinde に合綴する。

[3] 捉：辛卯本は「着」に作る。

[4] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 了：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 做：辛卯本は「作」に作る。

[7] muke i：辛卯本は mukei に合綴する。

[8] 称：辛卯本は「趁」に作る。

[9] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[10] 一双ㇾ兒：辛卯本は「一双一雙兒的」に作る。

[11] niyalma：辛卯本は niyalmai に作る。

[12] 曳：辛卯本はこの後に「的」を有する。

5-14-6 i arga akū teni gaiha.
彼 仕方 なく やっと 娶った
他沒法兒的纔娶了（二/五 8b2）

5-14-7 fudasi ganio secina.
反抗的な 怪物 というべきだ
乖張怪物（二/五 8b2-3）

5-14-8 holboro inenggi ci ini boihoji[1] be dorgi boode lokdohon i sindafi.
夫婦となる 日 から 彼女の 主人 を 寝 室に ぽつん と 置いて
從過門的日子把他的當家兒的孤ㇳ丟ㇳ放在裡屋裡（二/五 8b3）

5-14-9 juwe nofi uthai dorgi tulergi boode hūwalame banjihai ertele.
二 人 すぐ 内 外の 部屋に 別れて 暮らしたまま 今まで
両口子就在裡外屋裡両分之住到如今（二/五 8b4）

5-14-10 ini boihoji[2] soncoho hūwalafi.
彼女の 主人 髪 解いて
他的當家兒[3]上了頭（二/五 8b4-5）

5-14-11 utala aniya bicibe.
こんな 年 になるが
雖好幾年了（二/五 8b5）

5-14-12 kemuni emu banjitai sargan jui kai.
まだ 一人の 天性の 処 女 だぞ
還是個處女兒呢[4]（二/五 8b5）

5-14-13 juse sabume mutere aibi..
子供 見ること できる 何がある
怎麼能見孩子呢[5]（二/五 9a1）

5-15-1 asihiyaha giriha jukten biha be.
削って 切った 祭 肉片 を
刀前刀後的碎塊兒[6]肉（二/五 9a2）

---

[1] boihoji：辛卯本は boigoji に作る。

[2] boihoji：辛卯本は boigoji に作る。

[3] 兒：辛卯本はこの後に「的從」を有する。

[4] 呢：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 呢：辛卯本は「啊」に作る。

[6] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

5-15-2　fengseku de maktafi.
　小盆　に　置き
撩在盆子裡（二/五 9a2）
5-15-3　sile suwaliyame gamafi.
肉汁　一緒に　持って行き
連湯拿去（二/五 9a2）
5-15-4　konggor seme ko sangga de getuken i doolaha.
　ざあっ　と　下　水　に しっかり と 注いだ
豁喇的向陽溝眼裏到了[1]罄盡（二/五 9a3）
5-15-5　sabufi hairakan.
　見て　惜しい
見了[2]可惜了的（二/五 9a3）
5-15-6　sini ere absi seci.
君の これ 何 と言うと
你這是怎麼説（二/五 9a4）
5-15-7　i delhebuhe jingkini farsi kejine bi.
彼　分けた　本当の 肉塊 たくさん ある
他説解下的正件兒有好些呢（二/五 9a4）
5-15-8　ere gemu ehe sain girdan ihida nantuhūn fahala.
これ みな 悪い 良い 端肉 くず肉　汚い　滓
這都是好ㇰ歹ㇰ[3]打落零星子臟湯酵子（二/五 9a4-5）
5-15-9　baibi tetun ejelebumbi sembi.
ただ　器　占領する　と言う
白佔着傢伙（二/五 9a5）
5-15-10　si damu donji.
君 ただ 聞け
你只聽麼（二/五 9a5-9b1）
5-15-11　jaka sui mangga be hono aisembi.
　物　無　実なの　を まだ どう言う
且別説東西委屈（二/五 9b1）

---

[1] 到了：辛卯本は「倒了個」に作る。

[2] 了：辛卯本はこの後に「説」を有する。

[3] 好ㇰ歹ㇰ：辛卯本はこの後に「的」を有する。

5-15-12 nememe[1] ini gisun uru ohobi.
反対に 彼の 話 正しい としている
到[2]算他説的話是了（二/五 9b1-2）

5-15-13 ere cohome simbe niobome fancaburengge wakao..
これ 特に 君を からかい 怒らせるもの でないか
這不是特意嘔着你生氣嗎（二/五 9b2）

5-16-1 banjire jalin.
暮す ために
為生計（二/五 9b3）

5-16-2 butame faššarangge niyalmai buyenin.
稼いで 努めること 人の 情
巴結着營幹是人情（二/五 9b3）

5-16-3 buyeme sulfa obuki serebe.
好んで 楽に したい と思うのを
好寛裕的心（二/五 9b3-4）

5-16-4 we te esike sembini.
誰 今 もう十分 と思うか
誰没有呢（二/五 9b4）

5-16-5 damu acara acarakū giyan be getukeleme ilgarakūci[3] ojorakū.
ただ すべき すべきでない 道理 を はっきり 区別しないと だめだ
只是不把該不該的理分晰明白可使不得（二/五 9b4-5）

5-16-6 aika acarakū bade gūnin bucerakū.
もしも すべきでない 所で 心 死なず
若是不該的去處也不死心（二/五 9b5）

5-16-7 jaka šolo akū fili bade. inu gala sisici.
間 隙 なく 堅固な 所に また 手 伸ばせば
没縫兒不該指望的地方兒[4]也去伸手（二/五 9b5-10a1）

5-16-8 udu jabšabucibe ai dere.
たとえ 福を得ても 何の 顔

---

[1] nememe：辛卯本は neneme に作る。

[2] 到：辛卯本は「倒」に作る。

[3] ilgarakūci：辛卯本は ilgarakū ci に分綴する。

[4] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

雖得徼幸甚[1]麼臉呢（二/五 10a1）

5-16-9 uthai ojoro bade okini.

即ち できる 所で ならよい

就是可以的地方兒[2]罷咱（二/五 10a1-2）

5-16-10 facihiyašame juken tesuci.

努力して ほぼ 足りれば

巴結到剛彀了（二/五 10a2）

5-16-11 inu isika dabala.

また 福を得た だけだ

也就是分兒了（二/五 10a2）

5-16-12 erebe jing baita obufi umai nakarakū oci.

これを 本来の 事 として 全く 止めない ならば

把這個定ㇾ兒的當件事不撩開手（二/五 10a2-3）

5-16-13 ai gese ohode teni elembi.

どの 様に なったら やっと 満足する

可到甚[3]麼田地才[4]彀呢（二/五 10a3）

5-16-14 tere anggala urui de beyebe jabšabure.

その 上 ひたすら に 自身に 便宜を図り

况且儘着圖自己便益（二/五 10a3-4）

5-16-15 bahara sara baita de dabanaha niyalma.

得 知る 事 に 過度な 人

有得項的事上過於了的人（二/五 10a4-5）

5-16-16 tunggen[5] i dolo gukumbikai..

胸 の 中 滅びるぞ

天理滅呀（二/五 10a5）

5-17-1 sikse afabuha sijigiyan be.

昨日 渡した 長衣 を

昨日交給的袍子（二/五 10b1）

---

[1] 甚：辛卯本は「什」に作る。

[2] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 甚：辛卯本は「什」に作る。

[4] 才：辛卯本は「纔」に作る。

[5] tunggen：辛卯本は tungken に作る。

5-17-2 i kas kis facihiyašame weileme.
彼 てき ぱき 頑張って 作り
他急ㄑ忙ㄑ[1]赶着做[2]（二/五 10b1）

5-17-3 ai hūdun emgeri oyokobi. manggaburu.
何と 早い 既に 半分過ぎた よくやった
好快已經有了多一半了難為他（二/五 10b1-2）

5-17-4 sengse saksaingge ainu akū.
奇 怪なもの なぜ ない
些須好些的怎麼没有（二/五 10b2）

5-17-5 ere gese garsa faksi arsaringge yargiyan i inde hanci waka.
この 様に 利発で 巧み 普通の人 本当 に 彼に 近く ない
像這様[3]爽利手巧差不多[4]的實在不是他的個兒（二/五 10b2-3）

5-17-6 musei niyalma.
我々の 人
咱們的人（二/五 10b3）

5-17-7 kemuni elhe oho. jibge oho.
まだ ゆっくりに なった 遅く なった
還説是慢了摸索了（二/五 10b4）

5-17-8 gergen gargan sehei wen tebume šorgimbi.
がや がや 言って 矢 番えて 催促する
咯ㄑ叨ㄑ的踩着脚兒催（二/五 10b4-5）

5-17-9 ere elecun akūngge wakao..
これ 満足 ないこと でないか
這不是沒足麼（二/五 10b5）

5-18-1 niyalma oci.
人 は
論為人（二/五 11a1）

5-18-2 umai de ferguwecuke akū.
全 く 新奇で ない
並沒出奇處（二/五 11a1）

---

[1] 急ㄑ忙ㄑ：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[2] 做：辛卯本は「作」に作る。

[3] 様：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 多：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

5-18-3　inu heturi ulin dosika ba akū.
また 余計な 財 入った 所 ない
也沒有[1]發横財（二/五 11a1-2）

5-18-4　damu emu suihen i banjirengge.
ただ 一 意 で 暮らすこと
只是一門兒的過日子（二/五 11a2）

5-18-5　jafukūngga.
倹約家で
善省儉（二/五 11a2）

5-18-6　ini teile angga de kemneme hefeli de malhūšame.
彼 だけ 口 で 節約し 腹 で 倹約し
在他口兒[2]裡挪肚兒裡[3]攢（二/五 11a2-3）

5-18-7　ne mujakū oyombume isabuhabi.
今 ほぼ 大半 積ませている
現今積攢下[4]好大的過活了（二/五 11a3）

5-18-8　udu bayan de dosinarakū bicibe.
いかに 富貴 に 至らない としても
雖不到個富貴的堆兒裡（二/五 11a3-4）

5-18-9　heo seme tesume isingga ohobi..
楽 に 足りて 充分に なっている
儘足彀了分兒了（二/五 11a4）

5-19-1　dade isheliyen ajigen boode šoyome bukdame.
始め 狭く 小さい 家で 縮まり 曲げて
起根兒[5]在精窄小的房子裡窩ㄛ慪ㄛ的（二/五 11a5）

5-19-2　teodenjeme angga hetumbume.
移動して 口 糊して
打着巴什餬口（二/五 11a5-11b1）

5-19-3　adarame banjimbihe.
どの様に 暮らしていた

---

[1] 有：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 裡：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 下：辛卯本はこの後に「個」を有する。

[5] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

怎麼過来着（二/五 11b1）

5-19-4 te boo ūlen neneheci labdu sulfa fiyangga oho bime.
今 宿 舎 以前より 大きく 広く 綺麗に なって いて
如今房舍比先好大的寬綽壯觀不算（二/五 11b1-2）

5-19-5 hašan de hešuri hašuri muhaliyame fihebuhebi.
張幕 に 細 々と 積み上げて 詰めさせている
倉房里[1]各什各様[2]巖ㇾ的（二/五 11b2）

5-19-6 gemu[3] mucesi ilibuhabi.
みな 料理人 立てている
都有了厨子了（二/五 11b3）

5-19-7 heni banjire nikere ten akū.
少しも 暮し 寄りかかる 基礎 なく
離了那一點過活兒[4]靠墻兒没有（二/五 11b3）

5-19-8 dara gohoroko fon ci nakafi giyanakū udu goidaha.
腰 曲がった 時 から 退いて どれ ほど 久しくなった
箍轆着腰的時候能有[5]幾日了（二/五 11b3-4）

5-19-9 inu ainame isika joo.
また 何とか 福を得た だけだ
也儂着是分兒了罷（二/五 11b4）

5-19-10 muse de ai yangse.
我々 に 何の 格好
咱們可有甚麼款兒（二/五 11b5）

5-19-11 elecun akū buyen de.
満足 ない 欲 に
不足之欲（二/五 11b5）

5-19-12 geli ai kemun..
また 何の 基準
又有什麼定盤兒（二/五 11b5）

---

[1] 里：辛卯本は「裡」に作る。

[2] 様：辛卯本はこの後に「的堆的」を有する。

[3] gemu：辛卯本は kemuni に作る。

[4] 兒：辛卯本は「的」に作る。

[5] 有：辛卯本はこの一字を欠く。

5-20-1　tesu[1] falga be naršarakū ainaha.
元の　所　を　愛さず　どうした
豈有不貪戀本處的（二/五 12a1）

5-20-2　ba be narame[2] gurire be manggašambi sehekai.
土地 に 恋して 移るの を　嫌う　と言ったぞ
戀土難移啊（二/五 12a1）

5-20-3　damu yadara de bošobufi taka tebcifi fakcaha.
ただ　困窮　に 追い立てられ 暫く 我慢して 離れた
只是教窮拿的暫且忍心離開了（二/五 12a2）

5-20-4　icen ubade gurime jifi.
新しく ここに 移って 来て
新搬到這塊兒来（二/五 12a3）

5-20-5　yasai juleri niyaman akū sere anggala.
眼の　前に　親類　ない だけ でなく
不但舉眼[3]無親（二/五 12a3）

5-20-6　šurdeme hūšime tehengge. gemu irgen.
周り　全て　居た者　みな　民
那一溜兒居[4]的都是民人（二/五 12a4）

5-20-7　kooli giyan lakcafi encu.
規則　道理 分かれて 異なる
規矩禮性迥乎不同（二/五 12a4）

5-20-8　musei niyalma i baita be fujurulame werešere ba inu akū.
我々の　人　の 事 を　訪問し　尋ねる 所 も ない
要是咱們人的事連個打聽訪問之處也沒有（二/五 12a5）

5-20-9　yargiyan i muke nimenggi ishunde acarakū.
本当 に 水　油　互いに 合わない
寔在是氷火不同炉（二/五 12b1）

5-20-10　si te mimbe esei manggi adarame guculeme feliye sembini..
君 今 私を 彼らと 共に どの様に 友となり 歩け と言うか

---

[1] tesu：辛卯本は teisu に作る。

[2] narame：辛卯本は arame に作る。

[3] 眼：五巻本は「服」に作る。

[4] 居：辛卯本は「住」に作る。

你可教我[1]徃他們怎麼様的相與行走呢（二/五 12b1-2）

5-21-1 meni anggala komso.
我々の 口 少ない
我們的人口少（二/五 12b3）

5-21-2 fulu boo baiburakū.
余分な 家 求めない
不用多房子（二/五 12b3）

5-21-3 ele yangse be gairakū.
更に 格好 を 求めない
更不要様兒（二/五 12b3）

5-21-4 damu juwe giyalan danggi bahaci uthai nikedeme isimbi.
ただ 二 間 だけでも 得れば 即ち 何とか 充分だ
只是儂糊[2]着剛穀両間就将就得（二/五 12b4）

5-21-5 tuktan ubade isinjiha.
初め ここに 至った
初到這裡（二/五 12b4-5）

5-21-6 yasa farhūn.
眼 黒い
両眼墨[3]錠兒黒（二/五 12b5）

5-21-7 mini funde baici ojoroo seme.
私の 代わりに 求め られないか と
求替我找ㇾ（二/五 12b5）

5-21-8 emu bithe beneci.
一つ 書信 送ると
送了一封書信去呢（二/五 12b5-13a1）

5-21-9 majige aššabume acinggiyahakū oso.
少しも 動き 揺れずに いるや否や
聞風兒一点[4]沒動（二/五 13a1）

5-21-10 kemuni da songkoi bišukan i sinde amasi bederebuhebi.
また 元 通り そのまま で 君に 返って 来させている

---

[1] 我：五巻本は「他」に作る。

[2] 儂糊：辛卯本は「糊儂」に作る。

[3] 墨：辛卯本は「黒」に作る。

[4] 聞風兒一点：辛卯本は「一点聞風兒」に作る。

還照舊原封兒給你送回来了（二/五 13a1-2）

5-21-11 ere absi..

これ 何だ

這是怎麽説呢（二/五 13a2）

5-22-1 heolen cihai jaci ergule oho.

怠惰で 恣に 甚だ 常軌 逸した

懶散的太走了板兒了（二/五 13a3）

5-22-2 jaka be uttu anggari janggari maktašame sindara doro bio.

物 を この様に 無茶 苦茶に 放って おく 道理 有るか

把東西這們横三竪四撂搭着的理有麽（二/五 13a3-4）

5-22-3 garu turu gamaha de.

どし どし 持って行った ら

你一把我一把零刁了去（二/五 13a4）

5-22-4 geli udambio.

また 買うのか

又買麽（二/五 13a4）

5-22-5 erebe ume asikasi buyakasi baitakū sere.

これを 決して 小さく 細かく 無用 と言うな

別説這個碎小無用啊（二/五 13a5）

5-22-6 tomsome gaifi acabuci.

拾い 取って 合わせれば

撿拾了湊起来（二/五 13a5）

5-22-7 duwali ombi.

同類 になる

就成副兒（二/五 13b1）

5-22-8 si ainu cihe use i gese majige hairandarakū ni.

君 なぜ 虱 幼虫 の 様に 少しも 惜しまない のか

你為甚[1]麽連一星ㇾ兒不愛惜啊（二/五 13b1）

5-22-9 niyalma hon teisu akū.

人 甚だ 釣り 合わず

人要是太過分的（二/五 13b2）

5-22-10 jaka be sisame sabarame gasihiyabume ohode.

物 を 撒き 散らし 壊させて いたら

[1] 甚：辛卯本は「什」に作る。

撂搭遭遢東西（二/五 13b2-3）

5-22-11 hūturi uthai sinde ojorakū..

福　すぐ　君に ならない

福氣就會不依你呀[1]（二/五 13b3）

[1] 呀：辛卯本は「啊」に作る。

6　ningguci fiyelen.
　第六　章
第六章[1]（二/六 1a1）

6-1-1　cananggi nure tebufi.
　先日　酒　造り
前日做[2]了酒（二/六 1a2）

6-1-2　šusu 見祭祀條例 belheme.
　廩給　準備し
偹辦[3]祭物（二/六 1a2）

6-1-3　amsun jafaha ci uthai boode bolgomime targame bi.
　供物 用意して から すぐ 家で　斎　戒して いる
做起[4]了祭諱起就在家裡齋戒了（二/六 1a2-3）

6-1-4　cimari wecehe yali jeme jidereo seme.
　明日　祭った　肉 食べに 来ないか と
為請明日来喫祭祀肉（二/六 1a3）

6-1-5　emgeri age be helnebume šose unggihebi..
　既に　兄貴 を　招待しに 子供 遣わしている
已經打發小子請阿哥去了（二/六 1a4）

6-2-1　niyanci hiyan dabufi feshen efen doboho ci.
　安春　香　焚いて　蒸籠　菓子 供えて から
自從點上香供了撒糕起（二/六 1a5）

6-2-2　damu weceku hailarahū seme mujilen tatabuhai bihe.
　ただ　家神　退けないか　と　心　引かれたまま いた
恐怕上頭不領只是揪着[5]心来着（二/六 1a5-1b1）

6-2-3　sain.
　良い
好（二/六 1b1）

6-2-4　ulgiyan be dosimbuha manggi.
　豚　を　入れた　後で

---

[1] 第六章：刊本は以下の全 20 条を欠く。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 做：辛卯本は「作」に作る。

[3] 辦：辛卯本は「辨」に作る。

[4] 起：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 着：辛卯本はこの一字を欠く。

赶進了猪（二/六 1b1）

6-2-5 emgeri jungšun suitame uthai uliha.
一度 祭酒 注ぎ すぐ 受け入れた
只一澆酒就領了（二/六 1b1-2）

6-2-6 tede mahala gaifi.
そこで 帽子 取って
那個上頭我摘了帽子（二/六 1b2）

6-2-7 nišalame emu jergi hengkišehe.
しっかりと 一 しきり 叩頭した
結ㄙ實ㄙ的磕[1]了一陣子頭（二/六 1b2-3）

6-2-8 tereci hacihiyame ulgiyan be tekdefi.
それから 急いで 豚 を 屠り
打那們急ㄙ簽了猪（二/六 1b3）

6-2-9 sukū fuyefi.
皮 剥ぎ
剥了皮（二/六 1b3）

6-2-10 meilefi muce de sindaha.
解体し 鍋 に 入れた
觧成件兒下了鍋了（二/六 1b4）

6-2-11 ne yali bahame hamikabi..
今 肉 ほとんど できている
這會兒肉待終得了（二/六 1b4）

6-3-1 silda[2] yali. halba. tunggen be.
頸 肉 肩甲骨 胸 を
脖圈兒肉哈爾琶胸叉兒（二/六 1b5）

6-3-2 ungga niyaman de belheme sain i encefi sinda.
年配の 親類 に 準備し ちゃん と 分けて おけ
好ㄙ兒[3]給長親們預備着放分兒（二/六 1b5-2a1）

6-3-3 den seire be minde emu meyen bu.
高い 背骨 を 私に 一 節 与えよ

---

[1] 磕：辛卯本は「嗑」に作る。

[2] silda：辛卯本は silta に作る。

[3] 兒：辛卯本は「的」に作る。

上節兒[1]塞衣勒給我一節（二/六 2a1）

6-3-4 beye faitame jeki.

自身　切って 食べよう

我自己片着喫（二/六 2a1-2）

6-3-5 tere fahūn be galai udu farsi garmifi.

その 肝臓 を　手で　何 塊か 切り分け

把肝[2]撙幾塊（二/六 2a2）

6-3-6 semejen nimenggi be suwaliyame majige gaju..

脾臓　油　を　合わせて　少し　取れ

連香脂油拿些来（二/六 2a2-3）

6-4-1 ko.

おお

哕（二/六 2b4）

6-4-2 absi tarhūn.

何と 太っている

好肥（二/六 2b4）

6-4-3 nimenggi canggi nimenggi kai.

油　ばかり　油　だぞ

純是油啊（二/六 2a4）

6-4-4 bi muterakū.

私 できない

我玩不開（二/六 2a4）

6-4-5 erebe bilhacungga niyama be aliyakini.

これを　大食の　人　を 待つがよい

把這個等食嗓大的人罷（二/六 2a4-5）

6-4-6 si tere alhata yali i fisikan be tuwame faita.

君 その 五花 肉 の 良い肉 を　見て　切れ

你撿那五花肉瘦些的片（二/六 2a5）

6-4-7 obihiya yali ele sain.

琵琶骨　肉 更に 良い

水肉更好（二/六 2b1）

---

[1] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 肝：辛卯本はこの後に「児」を有する。

6-4-8 fiyenggu belgenehe fahūn be.
腹肉 粒になった 肝臓 を
厚肚兒米心肝（二/六 2b1）

6-4-9 bi hono udu angga jeci ombi..
私 まだ 何 口か 食べること できる
我還能喫幾嘴（二/六 2b1-2）

6-5-1 oyo gaiha bicibe.
祭肉 敬天した けれども
供尖肉雖已拿完（二/六 2b3）

6-5-2 sori yali be teni amba dulin bilume tucibuhe.
肉 片 を やっと 大 半 切って 出した
小肉纔片出大半來了（二/六 2b3）

6-5-3 kemuni furume wajire unde.
まだ 刻み 終わって いない
還未切完肉絲子呢（二/六 2b4）

6-5-4 jai somo de ildufun giranggi dulere[1].
また 神杆 に 頸 骨 通す
再者[2]神杆子[3]上安猪頸骨（二/六 2b4）

6-5-5 hiyase de silhi bele yali tebure.
神杆斗 に 胆 米 肉 入れる
斗子上裝胆米肉（二/六 2b5）

6-5-6 somo ilibure de.
神杆 立てる と
立杆子（二/六 2b5）

6-5-7 inu majige erin baibumbi.
また 少し 時間 要する
也得一會[4]呢（二/六 2b5-3a1）

6-5-8 si damu[5] soca some forobure iliga be donjime.
君 ただ 還願米 撒き 祝詞を言う 声 を 聴き

---

[1] dulere：辛卯本は tulere に作る。

[2] 者：辛卯本は「着」に作る。

[3] 子：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 會：辛卯本はこの後に「児」を有する。

[5] damu：辛卯本はこの一語を欠く。

你只聽見撒花米祝讚的聲[1]（二/六 3a1-2）

6-5-9 tere uthai julesi bume mutere doro jabduha erin oho..

それ 即ち 還願 すること できる 道理 得た 時 になった

那就是還愿禮成的時候了（二/六 3a2-3）

6-6-1 niyalma emu dobori amgame ujihe manggi.

人 一 晩 寝て 養った 後で

人息養一夜（二/六 3a4）

6-6-2 gersi fersi i sukdun bolgo mujilen genggiyen.

黎 明 の 気 清らか 心 明るい

平明氣清心明（二/六 3a4-5）

6-6-3 asuru cisu buyen i suwaliyata akū.

全く 私 欲 の 混合 ない

無甚私欲之襍（二/六 3a5）

6-6-4 yaya baita be bodoro.

凡そ 事 を 計画し

凡打算事情（二/六 3a5-3b1）

6-6-5 eiten hacin be icihiyara de.

一切の 種類 を 処理するの に

辦[2]理一切（二/六 3b1）

6-6-6 getuken bime tondo necin.

明白 であり 公 平

明白而且[3]公平（二/六 3b1-2）

6-6-7 cimari erde be duleke manggi.

早 朝 を 過ぎた 後で

過了早晨（二/六 3b2）

6-6-8 geli[4] jalan i buyen de burubure be dahame.

また 世 の 欲 に 覆われる の だから

又被世欲所蔽（二/六 3b2-3）

6-6-9 ai sain sere ba bini..

何の 良い という 所 あるか

---

[1] 聲：辛卯本はこの後に「児」を有する。

[2] 辦：辛卯本は「辨」に作る。

[3] 且：五巻本は「切」に作る。

[4] geli：辛卯本はこの一語を欠く。

能有什広好處呢（二/六 3b3）

6-7-1 muse cimari tere age be tuwaname.
我々 明日 あの 兄貴 に 会いに行き
咱們明日瞧那個阿哥去（二/六 3b4）

6-7-2 emu inenggi jahūdai teme sargašanaki.
一 日 船 乗って 遊びに行きたい
坐一天的船遊ㄑ玩ㄑ[1]罷（二/六 3b4-5）

6-7-3 teisu teisu jetere jaka be juken isingga dagilafi inde gama.
各 々 食べる 物 を 足りる だけ 準備し 彼に 持っていけ
各自各自把喫的東西儘着穀用的[2]打点些兒給他帶[3]去（二/六 3b5-4a1）

6-7-4 ini tubai niyarhūn katuri weihun sampa be i inu jekei dubike[4].
彼の そこの 新鮮な 蟹 活きた 蝦 を 彼 も 食べ 慣れた
那塊兒[5]的鮮蝲活蝦他也喫絮了（二/六 4a1-2）

6-7-5 musei suse jemengge be jafafi.
我々の 粗末な 食べ物 を 持って
拿咱們的糙喫食（二/六 4a2）

6-7-6 imbe inu majige amtan halabuki.
彼に も 少し 味 変えさせよう
也教[6]他畧改ㄑ口味（二/六 4a2-3）

6-7-7 ceni yafan de biyai genggiyen[7] elden de.
彼らの 園 で 月の 明るい 光 に
在他園子裡明月下（二/六 4a3）

6-7-8 ishunde niyaman fahūn hūwajame. 註詳補彙[8]
互いに 心 胆 開いて
大家開心見腸的（二/六 4a3-4）

---

[1] 遊ㄑ玩ㄑ：辛卯本は「遊玩遊玩」に作る。

[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 帶：辛卯本はこの後に「了」を有する。

[4] dubike：五巻本は tubike に作る。

[5] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 教：辛卯本は「叫」に作る。

[7] genggiyen：辛卯本はこの後に i を有する。

[8] 註詳補彙：辛卯本はこの注を欠く。

6-7-9　hontoho dobori selatala gisureceki.
半　夜　愉快になるまで 話し合いたい
暢談半夜（二/六 4a4）

6-7-10　ere emgeri deribuhede juwede tusa bahara amtangga baita wakao..
これ 一度　始めたら　二つに 利益　得る　趣ある　事　でないか
這不是一舉両得有趣兒[1]的事[2]麼（二/六 4a5）

6-8-1　jaha i hongko de iliha niyalma.
刀船 の 船首　に 立った　人
舡船頭上立着個人（二/六 4b1）

6-8-2　sargiyalakū[3] asu be.
投　網　を
拿着個[4]旋網（二/六 4b1）

6-8-3　emgeri hūngsime uthai maktaha.
一度　抛り　すぐ　投げた
一輪就撒下去了（二/六 4b1-2）

6-8-4　tede bi jahūdai be ilibu sefi aliyaci.
そこで 私　船　を 止めろ と言って 待つと
那上頭我教船站住等着（二/六 4b2）

6-8-5　tere niyalma asu be elhei bargiyame.
その　人　網　を ゆっくり　収め
見那[5]人把網慢ㇾ的收着（二/六 4b2-3）

6-8-6　emu dulin oho bici.
半　分 になって いると
只到了一半上（二/六 4b3）

6-8-7　asu i dorgi uthai patar pitar nimaha i gūbadara be sabure jakade.
網 の 中に すぐ　ばた ばた　魚　が 跳ねるの を　見た　ので
就見那[6]網裡頭的[7]魚劈踢琶塔跰跳的上頭（二/六 4b3-4）

---

[1] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 事：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[3] sargiyalakū：辛卯本は sargiyalikū に作る。

[4] 個：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 那：辛卯本はこの後に「個」を有する。

[6] 那：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 頭的：辛卯本はこの二字を欠く。

6-8-8 gubci geren gemu urgunjenduhe.
全ての 人々 みな 喜んだ
所有的人都喜歡了（二/六 4b4-5）

6-8-9 tereci jahūdai be adanafi tuwaci.
それから 船 を 近づけ 見ると
從那們把船靠上去一瞧（二/六 4b5）

6-8-10 asu de taha šanyan nisiha buduhu ci tulgiyen.
網 に かかった 黄鰤 魚 大船釘魚 を 除いて
網裡打住的黃鰤魚大船舡魚（二/六 4b5-5a1）

6-8-11 onggošon juwe siri emu da butame baha.
鮒 二 鯉 一 匹 取ること できた
以外得了鯽瓜魚両尾鯉魚拐子一尾（二/六 5a1-2）

6-8-12 amcame udame gajifi sile hūwaliyasun acabufi buranggiyafi
追って 買って 来て 肉汁 うまく 合わせて さっと付けて
nure de boohalame amtalaci.
酒 に 肴として 味わえば
赶着買了來[1]對上湯作料爁上來就着酒一嗜[2]（二/六 5a2-3）

6-8-13 tere amtan.
その 味
那個[3]味兒（二/六 5a3）

6-8-14 yargiyan i jergi akū niyarhūn nemeyen.
本当 に 比類 なく 新鮮で 柔らかい
實在[4]没對兒[5]的鮮嫩（二/六 5a3-4）

6-8-15 ere inu emu erin i anggai fengšen nashūlabuha secina..
これ また 一 時 の 口の 福 時機に逢った というべきだ
這也是一時[6]口頭福湊巧啊（二/六 5a4）

6-9-1 jahūdai be šurume kakū i hanci nikenefi.
船 に 棹差して 水門 の 付近に 近づき

---

[1] 來：辛卯本は「米」に作る。

[2] 嗜：辛卯本は「噹」に作る。

[3] 個：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 在：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[5] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 時：辛卯本はこの後に「的」を有する。

把船撐到閘口根前（二/六 5a5）

6-9-2　tere turakū be tuwaci.

その　滝　を　見ると

見那水簾雪白的（二/六 5a5）

6-9-3　šahūn gu i alin nicuhei hida i gese yasa jerkišembi.

白い 玉 の 山　珠の　簾　の様　眼　眩む

就像[1]玉山珠簾是的晃眼（二/六 5b1）

6-9-4　jahūdai i baru fiseme fosonjiha buyasi muke ser seme agara adali.

船　に 向かい 飛び　散った　小さな　水 しとしと と 雨が降る 様

澎過船裡来的水星兒好像[2]下[3]雨兒是的（二/六 5b1-2）

6-9-5　turara jilgan uthai durgere akjan i kunggur[4] sere.

流れる　音　まるで　轟く　雷　が ごろごろ　と

那様[5]瀑流的聲氣猶如轟雷震擊（二/六 5b2-3）

6-9-6　tumen morin i temšendume uruldere adali.

万の　馬　が　争って　疾走する　様

萬馬奔騰（二/六 5b3-4）

6-9-7　ishun tehe niyalmai gisun be gemu donjime muterakū.

向かいに 座った 人の　話　を　みな 聞くこと できない

對面人的話都聴不見（二/六 5b4）

6-9-8　jing amtanggai tuwame bisire de.

ちょうど 楽しく　見て　いる　と

正有滋有味[6]的當兒上[7]（二/六 5b5）

6-9-9　juwe ergi ci utala juse selbime wardame le la seme gemu jahūdai i

双　方 から 多くの 子供達 泳ぎ 漕いで わら わら と みな　船　の

juleri jihe.

前に　来た

---

[1] 像：辛卯本は「象」に作る。

[2] 像：辛卯本は「象」に作る。

[3] 下：辛卯本はこの後に「小」を有する。

[4] kunggur：辛卯本は gunggur に作る。

[5] 様：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 味：辛卯本はこの後に「看」を有する。

[7] 上：辛卯本はこの一字を欠く。

両下裡許多的孩子們鳧水的狗刨兒的[1]一個跟一個的都到船根前来了（二/六 5b5-6a1）

6-9-10 tede udu foyoro be muke de maktaci.
そこで 幾つか 李 を 水 に 抛ると
因那上頭望水上抛了幾個李子（二/六 6a1-2）

6-9-11 pocok seme šumci šumci tuhenehe.
ぽちゃっ と 深く 深く 沈んで行った
噗忒兒的沉下去了（二/六 6a2）

6-9-12 geli emu udu yonggari be gaifi cendeme maktaha de.
また 一つ 二つ 沙果 を 取り 試しに 抛った ら
又拿了幾個沙菓兒抛下去試看 ㇾ ㇾ（二/六 6a3）

6-9-13 kobsohon dekdeme dekdembi.
ぷかぷか 浮かび 浮かんでいる
在水[2]上一漂 ㇾ ㇾ的（二/六 6a3-4）

6-9-14 sirame udu jiha be muke de maktaha manggi.
続いて 何 銭か を 水 に 抛った 後で
随後拿了幾個錢抛出[3]去（二/六 6a4）

6-9-15 tuwaci geren juse emgeri uju[4] gida.
見れば 多くの 子供達 一度 頭 押さえると
只見衆孩子們一低頭一個猛子（二/六 6a5）

6-9-16 emke furime. son son i gemu furime dosika.
一人 潜ると 散り 散り に みな 潜って 入った
一個 ㇾ[5]的都扎下去了（二/六 6a5-6b1）

6-9-17 musei emu gisun i sidende.
我々の 一つ 話 の 間に
不過一句話的工夫（二/六 6b1）

6-9-18 uba tuba cob cob tucifi.
ここ そこ ぽこ ぽこ 出て
這塊一個那塊一個冒出来（二/六 6b1-2）

---

[1] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 水：辛卯本はこの後に「面」を有する。

[3] 出：辛卯本は「下」に作る。

[4] uju：辛卯本は udu に作る。

[5] 一個 ㇾ：辛卯本は「一個一個」に作る。

6-9-19　teisu teisu jiha tubihe be tukiyeceme.
　各　々　銭　果物　を　掲げて
各自ㇾㇾ擧着錢菓子（二/六 6b2）

6-9-20　kiki kaka sini baru injecembi[1].
ふふ　はは　君に　向かい　笑う
嘻ㇾ哈ㇾ[2]向着你笑（二/六 6b3）

6-9-21　tere jahūdai i gubcingge. dur seme yooni urgunjenduhe..
その　船　の　全員　がやがや　と　みな　楽しんだ
合船的人都閧[3]然都樂了（二/六 6b3-4）

6-10-1　alin i dulimbai hacingga moo.
山　の　中の　各種の　木
山裏各様的樹木（二/六 6b5）

6-10-2　fik seme luku banjihabi.
ぎっしり　と　濃く　茂っている
密ㇾ札ㇾ好茂盛（二/六 6b5）

6-10-3　amala sehehuri hada colgorome.
後ろに　突き出た　峰　聳え立ち
後頭[4]高峯直立着（二/六 6b5-7a1）

6-10-4　dalbai alin i oforo joolame tebeliyehebi.
傍らの　山　の　鼻　囲んで　抱えている
旁邊的山嘴兒環抱着（二/六 7a1）

6-10-5　acabume tere alin i fiyelfe i bujan i sargiyan ba deri emu falga juktehen
合わせて　その　山　の　緩い傾斜　の　林　の　疎らな　所　から　一　座の　廟
serebume tucikengge.
顕わに　出たもの
又搭着那個山懷裡林木稀處露出一座廟來（二/六 7a1-3）

6-10-6　yargiyan i tuwamehangga.
本当　に　見応えある
實在可觀（二/六 7a3）

---

[1] injecembi：辛卯本は injembi に作る。

[2] 嘻ㇾ哈ㇾ：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[3] 閧：五巻本はこの一字を欠く。

[4] 頭：辛卯本はこの後に「的」を有する。

6-10-7 bujan i šurdeme jajuri orho ilgaburakū.
林 の 周りに 叢林 草 区別なく
林子四外草棘不分（二/六 7a3-4）

6-10-8 gubci niohon sektehebi.
全て 緑 敷いている
普歷碧緑（二/六 7a4）

6-10-9 šalar sere niowanggiyan cuse mooi cargi eyere muke i hūwalar sere.
充分 な 緑の 竹 木の あちら 流れる 水 が ざあざあ とし
壁齊的緑竹那邊嘩啦ㄑㄑ[1]的水流[2]（二/六 7a4-5）

6-10-10 ergi bujan i dorgi. gūlin cecike i gūli gali guwenderengge.
こちら 林 の 中で 黄 鸝 が ぎい があ 鳴くこと
這邊林子裡黃鸝唧兒喳兒噪的（二/六 7a5-7b1）

6-10-11 absi bolgo. yala amtangga.
本当に 清い 誠に 趣ある
好清幽實在有趣[3]（二/六 7b1）

6-10-12 jing tafara de facihiyašara jalin jobošome bisire de.
ちょうど 登るの に 焦る ために 苦しんで いる 時
正愁上山巴結的當兒上（二/六 7b1-2）

6-10-13 emu hen baime bahara jakade.
一つ 輿 得ること できた ので
尋得了一個小山轎（二/六 7b2-3）

6-10-14 tereci hancikan bisirele arbungga ba juktehen de.
そこから 近い 全ての 立派な 所 廟 に
從那們有[4]近有景致的廟宇（二/六 7b3-4）

6-10-15 bi uthai huwekiyen i ebsihe akūname sargašaha..
私 すぐに 興味 の 限り くまなく 遊んだ
我就盡興的全逛到了（二/六 7b4）

6-11-1 ainahabi. emdubei gehu gehuleme amu šaburambi.
どうした ひたすら こくり こくりと 眠そうに する
怎麼様了儘只一銃一銃的沖頓兒（二/六 7b5）

---

[1] 嘩啦ㄑㄑ：辛卯本は「嘩啦啦嘩啦啦」に作る。

[2] 水流：辛卯本は「流水」に作る。

[3] 實在有趣：五巻本はこの四字を欠く。

[4] 有：辛卯本は「就」に作る。

6-11-2　inu sebkibucina.
また 回復させるがよい
也扎挣着罷咱（二/六 7b5）

6-11-3　yasa honggohon. humsun i jerin i gemu dabahabi.
眼　窪んで　瞼　の　縁 が みな 爛れている
眼睛摳偻着眼邊兒都爛了（二/六 7b5-8a1）

6-11-4　ere gese largin alban i beye.
この 様な 煩忙な 公務 の 身
這們宗忙官身子（二/六 8a1-2）

6-11-5　šolo bahafi majige sidarafi jirgaci eheo.
暇　得て　少し　のびのび 過ごせば 悪いか
得点空兒畧舒服受用些[1]不好麼（二/六 8a2）

6-11-6　kemuni jaka šolo be tuwame dobori dulime geneci.
まだ　機　会　を　見て　夜　徹して 行けば
還偸[2]空摸空的熬夜去（二/六 8a2-3）

6-11-7　murakū bade sui bairengge wakao..
何もない 所で 罪 求めること でないか
不是沒影兒的地方找罪受麼（二/六 8a3）

6-12-1　age tere berhe be ume ilibure.
兄貴 その 駒　を 決して 立てるな
阿哥別立那個馬兒（二/六 8a4）

6-12-2　sujaci talgari i sukū tanggibume efujembi.
支えれば 表面 の 皮　持ち上げて　破れる
支起来就擱破了面子咧（二/六 8a4-5）

6-12-3　meni age umesi gisun gaimbi wakao.
我々の 兄貴 とても 話 受け入れる 違うか
我們阿哥狠聽話不是嗎（二/六 8a5）

6-12-4　tenggeri be minde bu.
三弦　を 私に 与えよ
把絃子給我（二/六 8a5-8b1）

6-12-5　bi emu fiyelen ucun fitheme sinde donjibure.
私　一　段　曲　弾いて　君に　聞かせよう

---

[1] 些：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[2] 偸：辛卯本は「投」に作る。

我弾一套曲兒你聽（二/六 8b1）

6-12-6 kemuni uculeme age de donjibumbi.
さらに　歌って　兄貴 に　聞かせる
還唱給阿哥聽（二/六 8b1-2）

6-12-7 je.
はい
者（二/六 8b2）

6-12-8 absi gaihasu.
何と 聞き分けが良い
好乖（二/六 8b2）

6-12-9 aya.
おや
阿呀（二/六 8b2）

6-12-10 murikū be inu tatame tucibuhe.
軸　を また 引き 出した
把軸子也拉出來了（二/六 8b2-3）

6-12-11 fiyanggū sirge i uba debkejehebi.
子　弦 の ここ ほどけている
子絃的這塊披了（二/六 8b3）

6-12-12 weke mini funde ere kuyerhen be su.
誰か 私の 替わりに この 結び目 を 解け
這裡有誰替我把這個絃扣解開（二/六 8b3-4）

6-12-13 ere sirge be majige ibkame encu hūwataki..
この 弦 を 少し 縮めて　別に 繋ごう
把這絃畧撙ㄴ另拴一拴罷[1]（二/六 8b4-5）

6-13-1 si dube deri ilhū ficambiheo.
君 端 から ずっと 吹いていたか
你打堵頭兒上直[2]吹呢麼（二/六 9a1）

6-13-2 terei guwengkekūngge giyan kai.
それが 鳴らなかったこと 道理 だぞ
怨的[3]他不响（二/六 9a1）

---

[1] 罷：辛卯本は「巴」に作る。

[2] 直：辛卯本は「只」に作る。

[3] 的：辛卯本は「得」に作る。

6-13-3　gaju bi bišume jorime sinde tacibure.
持って来い 私 撫でて 指示し 君に 教えよう
拿来我摸着指着教給你（二/六 9a1-2）

6-13-4　ere emu sangga[1].
この 一つの 穴
這一個眼（二/六 9a2）

6-13-5　cohome cuse mooi umriha latuburengge.
特に　竹　木の　薄皮　貼るもの
特為貼竹膜兒的（二/六 9a2-3）

6-13-6　ere umriha dembei kufuyen.
この　薄皮　非常に　脆い
這膜兒最膬（二/六 9a3）

6-13-7　ume acinggiyara.
決して　動かすな
別動（二/六 9a3-4）

6-13-8　efujehede.
破れたら
要是破了（二/六 9a4）

6-13-9　hetu ficakū uthai guwenderakū ombi.
横　笛　即ち　鳴らなく　なる
笛就不响了（二/六 9a4）

6-13-10　erebe uttu hetu jafafi.
これを この様に 横に 持ち
把這個這們横拿着（二/六 9a4-5）

6-13-11　ere ninggun sangga[2] de simhun i gidašame.
この 六つの　穴　に　指　で　押し
在這六個眼上拿指頭按着（二/六 9a5）

6-13-12　sini anggai feme be.
君の　口の　唇　を
你的嘴唇（二/六 9a5-9b1）

---

[1] sangga：辛卯本は sangka に作る。

[2] sangga：辛卯本は sangka に作る。

6-13-13 ere dergi emu sangga[1] de nikebufi.
この 上の 一つの 穴 に 付けて
對着上頭這[2]個眼兒[3]（二/六 9b1）

6-13-14 feme kamnifi.
唇 合わせ
嘴唇合着（二/六 9b1-2）

6-13-15 dulimbaci majige sukdun tucibume cendeme ficaci.
中から 少し 息 出して 試しに 吹けば
從當中游ㄔ兒的試着吹去（二/六 9b2）

6-13-16 ini cisui guwembi..
自 然と 鳴る
自然就响（二/六 9b2-3）

6-14-1 geren jing torhome ilicame amtanggai leolecere de.
人々 ちょうど 輪になり 立って 楽しく 話している と
衆人正團ㄔ站着説的香ㄔ甜ㄔ的呢（二/六 9b4）

6-14-2 i ere gese emu amba pojan gajifi.
彼 この 様な 一つの 大きな 爆竹 持って
他拿了這們大的個炮燁（二/六 9b4-5）

6-14-3 cargide jendu kūwang seme sindara jakade.
あちらで こっそり ばーん と 放った ので
在那邊悄ㄔ的咚的一放（二/六 9b5-10a1）

6-14-4 dolo tar sefi.
心 ぎょっ として
把[4]心裡一驚（二/六 10a1）

6-14-5 belhehekū bengneli de.
準備ない 咄嗟のこと で
不隄防冷個丁的（二/六 10a1）

6-14-6 oihori niyalma be gūwacihiyalabuha.
何と 人 を 驚かせた
好不唬人一大跳（二/六 10a1-2）

---

[1] sangga：辛卯本は sangka に作る。

[2] 頭這：辛卯本は「一」に作る。

[3] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 把：辛卯本は「打」に作る。

6-14-7　geren i šan gib seme sicafi.
人々 の 耳 つん と 震え
把衆人的耳朶震聾了（二/六 10a2）

6-14-8　fehi ferembufi. yasa nicuhangge nicuha.
脳 震わされ 眼 閉じた者 閉じた
腦子震渾了閉着眼睛的閉着眼[1]（二/六 10a2-3）

6-14-9　šan gidahangge gidaha.
耳 押さえた者 押さえた
握着耳朶的握着耳朶（二/六 10a3）

6-14-10　geren cib seme kirime bisire de.
皆 ひっそり と 堪えて いる と
大家正悄ㄘ的慎着呢（二/六 10a3-4）

6-14-11　i hūr seme jifi.
彼 ぱっ と 来て
他忽的跑了来（二/六 10a4）

6-14-12　kemuni sini baru kuku seme injembi.
まだ 君に 向かい くっくっ と 笑う
還徃着你黑ㄘ的笑呢（二/六 10a4-5）

6-14-13　ede bi sini ere absi onggolokon majige jilgan bucina.
そこで 私 君の これ 何だ 前に 少し 声 かければよい
這上頭我説你這是怎麽説預先罟[2]出個聲兒罷咱（二/六 10a5）

6-14-14　te niyalma be golobuhai fayangga gemu kalihabi seci.
今 人 を 驚かせ 魂 みな 飛んでいる と言えば
如今嚇的人魂都冒了（二/六 10b1）

6-14-15　i elemangga dere fuhun. uju mari nakū jong jong seme gasahai genehe..
彼 却って 顔 怒り 頭 背ける や否や くど くど と 怨みを言い 行った
他反倒臉一沉頭一回咕ㄘ噥的抱怨着去了（二/六 10b1-2）

6-15-1　ye[3] sa.
旦那 達
爺們（二/六 10b3）

---

[1] 眼：辛卯本はこの後に「睛」を有する。

[2] 罟：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] ye：辛卯本は ya に作る。

6-15-2 uttu efimbio.
この様に 遊ぶか
這們宗頑法兒嗎（二/六 10b3）

6-15-3 emekei gelecuke kai.
何と 恐ろしい ぞ
了不得[1]好可怕呀（二/六 10b3）

6-15-4 ere emgeri fahame tuhebuhengge weihuken akū.
今 回 どさっと 倒れたこと 軽く ない
這一下子摔倒的不輕（二/六 10b3-4）

6-15-5 ini beye ofi her har inu akū dabala.
彼の 身体 なので 気 に も しない だけだ
是他的身子没事人兒[2]的罷咧（二/六 10b4-5）

6-15-6 gūwa niyere niyalma bihe bici.
他の 弱い 人 だった ならば
要是別個軟叉些的人（二/六 10b5）

6-15-7 tuttu emgeri yak seme fahame maktabuha de.
その様に 一度 どしん と どさっと 抛られた ら
懸梁子摔那們一個觔斗（二/六 10b6-11a1）

6-15-8 giyok sefi uthai ergen yadambikai.
ばたり として すぐ 命 なくなるぞ
嗝兒的一下子氣就斷了啊（二/六 11a1）

6-15-9 yobo waka.
冗談 でない
不是頑兒[3]的（二/六 11a1-2）

6-15-10 ereci balai cihai gala bethe isibume efire be targaci sain dere..
これから 思う ままに 手 脚 運んで 遊ぶの を 戒めれば 良い だろう
從此[4]把随便混動手動脚的頑兒[5]板ㄙ[6]好啊（二/六 11a2-3）

---

[1] 得：辛卯本は「的」に作る。

[2] 兒：辛卯本は「也是」に作る。

[3] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 此：辛卯本は「今」に作る。

[5] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 板ㄙ：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

6-16-1　jahūdai tefi sargašara de.
　　船　乗って 遊楽する 時
　　坐着船逛（二/六 11a4）
6-16-2　kiyab seme muke necin edun nesuken de teisulefi.
　　ぴったり と　水　　平ら　風　穏やかなの に　遭い
　　可ㇾ遇着水平風静（二/六 11a4-5）
6-16-3　elemire niyalma elhe nuhan i ušame yabure oci.
　　綱を引く　人　　悠　然　と 引いて 行く ならば
　　拉縴的人慢ㇾ的拉着（二/六 11a5-11b1）
6-16-4　uthai nagan[1] de tehe adali.
　　まるで オンドル に 座った 様
　　就像在炕上坐着的一様（二/六 11b1）
6-16-5　umai sejen i dorgi dengsibure icakū akū be dahame.
　　全く　車　の 中で　揺られる 不自由 ない の だから
　　並没像[2]車裡頭墩搭的不受用（二/六 11b1-2）
6-16-6　esi ele mila icangga selacuka oci..
　　当然 快 活で 快く 気持ち良い ならば
　　自然的[3]灑落快活罷咧（二/六 11b2-3）
6-17-1　jing dalbade emu jaha selbime. tukiyeku asu tukiyeme tatame nimaha
　　ちょうど 傍らに 一艘 刀船 漕いで　四手　網　持ち上げ 引いて　魚
　　butara be amtanggai tuwame bisire de.
　　捕るの を　楽しく　　見て　　いる　と
　　正有滋有[4]味的看着[5]旁邉划着個漁[6]船扳罾打魚呢[7]（二/六 11b4-5）
6-17-2　emu jeku juwere jahūdai ishun jidere be sabufi.
　　一つ 食糧　運ぶ　　船　向かいに 来るの を 見て
　　見一隻粮船迎着頭来了（二/六 11b5-12a1）

---

[1] nagan：辛卯本は nahan に作る。
[2] 像：辛卯本は「在」に作る。
[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。
[4] 有：辛卯本はこの一字を欠く。
[5] 着：辛卯本は「之」に作る。
[6] 漁：辛卯本は「魚」に作る。
[7] 呢：辛卯本は「兒」に作る。

6-17-3 amargingge hude be ebsi gajire.
後ろのもの 船尾 を こちらへ 持ってきて
後頭的望這們扳托（二/六 12a1）

6-17-4 julergingge šurukū i casi sujara.
前のもの 棹 で あちらへ 支える
前頭的望[1]那們撐篙（二/六 12a2）

6-17-5 emu burgin buran taran ojoro jakade.
一 時 ばら ばら になる ので
一陣慌手忙脚的上頭（二/六 12a2-3）

6-17-6 jahūdai kelfišehei hūntahan i dorgi i cai kejine calgime sisaka.
船 傾いたまま 盃 の 中 の 茶 たくさん 揺れて 溢れた
船滉的鍾子裡的茶滉洒了好些（二/六 12a3）

6-17-7 anda niyalma.
何という 人
什嗎[2]人呢（二/六 12a4）

6-17-8 bi tuttu elhe oso elhe oso seci.
私 その様に ゆっくり やれ ゆっくり やれ と言ったのに
我那[3]們説慢着些ㇾㇾㇾ（二/六 12a4）

6-17-9 ere absi..
これ 何だ
這是怎麽説呢（二/六 12a4）

6-18-1 bi tubade isinaci.
私 そこに 着くと
赶我到那裡[4]去（二/六 12a5）

6-18-2 geren jeke yadaha gemu yoha.
人々 勝 手に みな 行った
衆人全不顧都走了（二/六 12a5）

6-18-3 fiyan arame mimbe aliyabume emu kutule inu werihekū.
面子 立てて 私を 待たせる 一人の 奴僕 も 留めない

---

[1] 望：辛卯本は「往」に作る。

[2] 嗎：辛卯本は「麽」に作る。

[3] 那：辛卯本は「這」に作る。

[4] 裡：辛卯本は「里」に作る。

就是面子情兒留個小孩[1]子等[2]我也没有（二/六 12a5-12b1）

6-18-4 sucungga bi mariki. joo seme bodoho.
初め　私 帰ろう もう良い と 思った
起初我打算着要回去拉倒罷咧[3]（二/六 12b1-2）

6-18-5 amala gūnifi.
後で 考えて
後来想了想（二/六 12b2）

6-18-6 waka boljome toktoho baita.
違う 約束して 決めた 事
不是約定下的事（二/六 12b2）

6-18-7 akdun ufaraha de ojorahū seme.
信用 失うこと に ならないか と
別落個失信（二/六 12b3）

6-18-8 morin be hacihiyame amcame genehei.
馬 を 急がせて 追って 行ったまま
随催着馬[4]赶了去（二/六 12b3-4）

6-18-9 birai hanci isinafi tuwaci.
河の 近くに 着いて 見れば
臨到河根前（二/六 12b4）

6-18-10 ce jing teisu teisu jahūdai de tafandume bi.
彼ら ちょうど 各 自 船 に 乗って いる
他們正這個那個大家上船呢（二/六 12b4-5）

6-18-11 arkan mušuhuri amcabuha..
何とか やっと 追いついた
剛ㄙ的末尾兒赶上了（二/六 12b5）

6-19-1 ula i julergi tere fetheku baitalara jahūdai.
江 の 南の その 櫓 使う 船
江南的那個櫓船（二/六 13a1）

6-19-2 lali garsa.
軽快 敏捷だ

---

[1] 孩：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 等：辛卯本はこの後に「着」を有する。

[3] 咧：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 馬：辛卯本はこの後に「緊」を有する。

麻利伶便（二/六 13a1）

6-19-3 jahūdai i mukūn i dolo isinaha seme.

船 の 群れ の 中に 至った としても

就是到了[1]船夥裡（二/六 13a1-2）

6-19-4 tere inu damu fetheku be emgeri aname emgeri gajime fethekuleme

それ また ただ 櫓 を 一度 押して 一度 引いて 漕いで

yabume[2]. sulfa elgiyen i nushume dulembi.

行って のびのび 豊か に 突進し 通り過ぎる

他也只把櫓一推一扳的鬆ㄊ動ㄊ的衝過去（二/六 13a2-4）

6-19-5 šurukū be hono asuru baiburakū.

棹 を なお あまり 用いない

連篙還不大用（二/六 13a4）

6-19-6 jai tere birai juwe dalin de.

また その 川の 両 岸 に

再者那個河的両岸上（二/六 13a4-5）

6-19-7 taktu boo fiheme adame weilehenggge labdu.

楼 屋 ひしめき 並び なすもの 多い

楼房一家挨着[3]一家的太多（二/六 13a5）

6-19-8 jahūdai ušara jugūn akū bime.

船 牽く 道 なく て

連拴[4]縴的路沒有（二/六 13a5-13b1）

6-19-9 juwe ilan ba i sidende uthai emu doogan[5] bi.

二 三 里 の 間に すぐ 一つ 橋 ある

而且二三里之間就是一個橋（二/六 13b1-2）

6-19-10 aika elemime ušabuci.

もしも 牽 引させれば

若是要拉縴（二/六 13b2）

6-19-11 muciha futa be hono sume jabdurakū bade..

牽き 縄 を まだ 解く 余裕がない のに

---

[1] 了：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] yabume：辛卯本は eyebume に作る。

[3] 着：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 拴：辛卯本は「拉」に作る。

[5] doogan：辛卯本は doohan に作る。

還不彀掐簪繩的呢（二/六 13b2-3）

6-20-1　si bi jeke yadaha teisu teisu yoha.

君 私　勝　手に　それ ぞれ 行った

大家各自顧各兒有的沒有[1]的都走了（二/六 13b4）

6-20-2　gadana mini emhun funcehe.

全く　私　一人だけ 残った

孤丟ㄋ[2]的獨自剩了我一個兒[3]（二/六 13b4-5）

6-20-3　inenggi šun de udu fayangga hemhire adali.

白　昼 に たとえ　魂　さまよう 様に

白日家雖遊魂呀[4]是的（二/六 13b5）

6-20-4　tucire dosire hergime jotocibe.

出て　入る　歩き　回っても

出来進去的跑盪兒（二/六 13b5-14a1）

6-20-5　hono dosoci ombihe.

まだ 耐えること できた

還可以受得来着（二/六 14a1）

6-20-6　yamji farhūn oho manggi.

夜　暗く なった 後に

到[5]晚上時（二/六 14a1-2）

6-20-7　cala ebele gonggohon emu niyalma akū de.

あちら こちら ぽつんと 一人　人　いない 時

那邊兒這邊兒空落ㄋ的沒一個人（二/六 14a2）

6-20-8　funiyehe esi seci ojorakū sehehun sehehun i madambi..

頭髪　思わ ず　知らず　真っ　直ぐ に　逆立つ

頭髮不由的一支生一支生的發慎（二/六 14a2-3）

---

[1] 有：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 孤丟ㄋ：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[3] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 呀：辛卯本は「的」に作る。

[5] 到：辛卯本はこの後に「了」を有する。

7 nadaci fiyelen.
第七 章
第七章[1]（二/七 1a1）

7-1-1 gemun hecen de ofi.
京 城 で なので
在京城[2]裡（二/七 1a2）

7-1-2 halhūn šahūrun. aga fiyakiyan. uttu erileme acabure dabala.
暑い 寒い 雨 酷暑 この様に 時に応じ 合わせる だけだ
冷熱雨暘這們應時罷咧（二/七 1a2-3）

7-1-3 gūwa ba i erin i sukdun.
他の 所 の 時 の 気
別處的時令（二/七 1a3）

7-1-4 meimeni dabatala ebele i urhu bi.
各自 過度に こちら の 偏り ある
各有過當不及的偏處（二/七 1a3-4）

7-1-5 te bici. bar kul i bade juwari ten i ton ci amasi.
今 ならば バル クル の 所で 夏 至 の 節 から 後
即如巴里坤[3]地方自夏至節以後（二/七 1a4-5）

7-1-6 ilaci šanyan de isitala.
三 伏 に 至るまで
至到三伏（二/七 1a5）

7-1-7 fuhali šorime halhūn. gūngkame halhūn akū.
全く 灼 熱 蒸し 暑さ ない
直没有焦熱悶熱（二/七 1a5-1b1）

7-1-8 emursu jursu etuku etuhei ilan šanyan be hetumbi.
単衣の 袷 衣 着たまま 三 伏 を 過ごす
穿着単裌[4]衣裳過三伏（二/七 1b1-2）

7-1-9 boo i dolo derhuwe galman be emken inu[5] saburakū.
家 の 中に 蝿 蚊 を 一つ も 見ない

---

[1] 第七章：刊本は以下の全 21 条を欠く。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 城：辛卯本は「師」に作る。

[3] 坤：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[4] 裌：辛卯本は「夾」に作る。

[5] inu：辛卯本はこの後に akū を有する。

屋裡也不見一個蝄[1]蠅蚊子（二/七 1b2）

7-1-10 tuttu bicibe tuweri i beikuwen.
そう であるが 冬 の 寒さ
雖那們着冬天的冷（二/七 1b2-3）

7-1-11 manggai inu gemun hecen de adališambi.
ただ また 京 城 に 似るだけだ
也不過彷彿京城[2]（二/七 1b3）

7-1-12 umai nimecuke sere ba akū..
全く ひどい という 所 ない
並没有[3]利害處（二/七 1b4）

7-2-1 julergi golo i ton i sukdun.
南の 省 の 節 の 気
南省的節氣（二/七 1b5）

7-2-2 tuweri ten i amala.
冬 至 の 後
冬至後（二/七 1b5）

7-2-3 aimaka butun aššara ton i gese.
まるで 啓 蟄 節 の 様
好像[4]驚蟄的節（二/七 1b5-2a1）

7-2-4 šanyan dosika manggi.
伏 入った 後
属了伏時（二/七 2a1）

7-2-5 tere emu hacin i ludur seme gūngkara. hūktame teliyebure halhūn be
その 一 種 の じめじめ と 熱く 湿って 蒸す 暑さ を
niyalma alime muterakū.
人 受け入れ られない
那一宗潮都魯的悶熱發躁蒸熱的人受不得（二/七 2a1-3）

7-2-6 katur kitur seme majige juhe bahaci.
がり がり と 少し 氷 得れば
能喇支噶支的得点氷（二/七 2a3）

---

[1] 蝄：辛卯本は「蒼」に作る。

[2] 城：辛卯本は「師」に作る。

[3] 有：辛卯本は「到」に作る。

[4] 像：辛卯本は「象」に作る。

7-2-7 uthai ergen.
即ち 命
就是命（二/七 2a3-4）

7-2-8 tuttu bime. galman ija. buju baja aika ton bio.
そう であって 蚊 虻 数え 切れない どんな 数 いるか
而且蚊蠓成羣搭[1]夥的那裡有個数兒（二/七 2a4）

7-2-9 inenggi šun de.
白 昼 に
白日裡（二/七 2a5）

7-2-10 fusheku be debsi debsi.
扇子 を あおぎ あおぎ
把扇子呼搭ㄑ呼搭ㄑ（二/七 2a5）

7-2-11 arfukū be šuwak sik sehei banjime.
払子 を ぴし ぴし したまま 過ごし
蝄[2]蠅箒兒[3]唰喇ㄑ唰喇ㄑ[4]的（二/七 2a5-2b1）

7-2-12 gala ci[5] hokobuci ojorakū.
手 から 離すこと できない
離不得手（二/七 2b1）

7-2-13 dobori semerhen be aljabuci ojorakū.
夜 蚊帳 を 離すこと できない
夜裡離不得蚊帳子（二/七 2b1-2）

7-2-14 jampan be dasihangge ser seme heni gakaraci.
蚊帳 を 閉じたもの 微か に 少し 裂ければ
掩的帳子要些微有点縫兒（二/七 2b2）

7-2-15 galman uthai feniyen feniyen i silgime dosifi. jabcafi šufandume simbe
蚊 すぐに 一群 一群 と 潜って 入り 集まり 刺して 君を
tondokon i amgaburakū sere anggala.
真っ直ぐ に 眠らせない だけ でなく
蚊子就成羣家的鑽進来不但攢起来咬的不容你好ㄑ的睡覺

---

[1] 搭：辛卯本は「打」に作る。

[2] 蝄：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 兒：辛卯本は「子」に作る。

[4] 唰喇ㄑ唰喇ㄑ：辛卯本は「唰喇唰喇」に作る。

[5] gala ci：辛卯本は galaci に合綴する。

（二/七 2b3-4）

7-2-16　tere yang ing sere jilgan de.
その ぶん ぶん いう 声 に
他那營ㄴ的聲兒[1]（二/七 2b4-5）

7-2-17　uthai sini amu be surebuci ombi.
すぐに 君の 眠り を 覚ますこと できる
就把你的困弄走了（二/七 2b5）

7-2-18　yargiyan i niyalmai hamirengge ai waka..
本当 に 人が 耐えること 何 違う
實在不是人受作得的（二/七 2b5-3a1）

7-3-1　aga sirke dabanaha.
雨 続き 過ぎだ
雨連霪的太過了（二/七 3a2）

7-3-2　inenggi dobori akū.
昼 夜 なく
沒日沒夜的（二/七 3a2）

7-3-3　šor seme hūwanggar seme.
さーっ と ざーざー と
緊一陣慢一陣（二/七 3a2）

7-3-4　nurhūme duin sunja inenggi.
続けて 四 五 日
一連四五天（二/七 3a3）

7-3-5　majige niyangniya inu sabuha ba akū.
少しの 晴天 も 見た 所 ない
也沒有[2]見一点日光兒（二/七 3a3-4）

7-3-6　galacina seci.
晴れればよい と思っても
盼着晴了罷咱（二/七 3a4）

7-3-7　we sinde nakambi.
誰 君に 止める
誰可給你住呢（二/七 3a4）

---

[1] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 有：辛卯本はこの一字を欠く。

7-3-8 uba tuba kanggor kinggur sere[1] lakcarakū.
ここ そこ ざあざあ ごうごう というの 途切れない
這裡那裡希溜呼嚨的聲[2]不斷（二/七 3a4-5）

7-3-9 ere boo sabdaha.
これ 家 雨漏りした
這一個説房子漏了（二/七 3a5）

7-3-10 tere fu ulejehe seme.
あれ 塀 崩れた と
那一[3]個説墻倒了（二/七 3a5）

7-3-11 siran dahūn i alanjimbi.
連 続 で 告げに来る
接連不斷的来告訴（二/七 3a5-3b1）

7-3-12 majige jalaci lifahan be sengsebume walgiyame jabdurakū.
少し 止んでも 泥 を 乾かし 晒すのに 間に合わない
雨畧停ㇾ兒晒晾濘泥晒不叠當（二/七 3b1）

7-3-13 jakan tucifi tuwaci.
さっき 出て 見ると
剛纔出去瞧ㇾ（二/七 3b2）

7-3-14 boo booi hūwa.
家 々の 中庭
家ㇾ的院子（二/七 3b2）

7-3-15 gemu delejen ohobi.
みな 平地 になっている
都成了[4]一片厥了（二/七 3b2）

7-3-16 yala yadara haha yadara aniya sehengge kai.
誠に 貧しい 男 貧しい 年 と言ったもの だぞ
真叫作窮漢過着閏月年了（二/七 3b2-3）

7-3-17 niyalma be absi inenggi hetumbu sembi..
人 に どう 日 過ごさせろ というか

---

[1] sere：辛卯本は seme に作る。

[2] 聲：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[3] 一：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 了：辛卯本は「子」に作る。

叫[1]人怎様[2]過日子呢（二/七 3b3-4）

7-4-1 bi duka neihe erin de[3].
私　門　開けた 時 に
我開門時（二/七 3b5）

7-4-2 tule sor sar seme sacurambihe.
外 しん しん と 粉雪が降っていた
外頭唰喇ㄙㄙ的下米心雪来着（二/七 3b5）

7-4-3 jakan edun i hūrgime dara. nimanggi[4] asukilara jilgan be donjifi.
さっき　風 が 吹き　廻り　雪　うなる　音 を 聞き
剛纔聽見風攪雪响[5]的聲兒（二/七 4a1）

7-4-4 uce tucifi tuwaci.
戸　出て 見ると
出門一瞧（二/七 4a2）

7-4-5 dule ambarame labsame deribuhebi.
元々 大きくなり 綿雪が降り 始めている
原来下起大雪片子來了（二/七 4a2）

7-4-6 tuwacina.
見るがよい
瞧罷咱（二/七 4a2）

7-4-7 booi dolo uttu luk seme farhūn bime.
家の　中 この様に 暗黒 に 暗く なり
屋子[6]裡這們黑洞ㄙ的呢（二/七 4a3）

7-4-8 fa i sangga deri fiyeleme 見鑑 nimanggi kiyalmambi 註 dosinjiha nimanggi.
窓 の　穴　から　旋回し　入って来た　雪
打窓戸眼兒[7]裡風旋進来的雪（二/七 4a3-4）

7-4-9 kuken i jalu šahūn sektehebi..
窓枠 の 一杯に 白く 敷いている

---

[1] 叫：辛卯本は「教」に作る。

[2] 様：辛卯本は「麼」に作る。

[3] erin de：辛卯本は erinde に合綴する。

[4] nimanggi：辛卯本はこの後に i を有する。

[5] 响：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 子：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

可弄了個滿窓[1]戸台子的[2]雪（二/七 4a4）

7-5-1 uba sebderi noho majige šun goirakū bade.
ここ 日陰 ばかり 少しも 太陽 当たらない のに
這裡竟是陰凉兒一点還晒不着呢（二/七 4a5）

7-5-2 si kemuni ubade fiyakiyame fiyaringgiyabuci sain sehengge.
君 まだ ここで 晒して 干せば 良い と言ったこと
你還説在這裡晒晾着好（二/七 4a5-4b1）

7-5-3 aibe.
何を
是甚麽呢（二/七 4b1）

7-5-4 teri 見對待[3] šun fosokobi wakao.
その 太陽 照っている 違うか
那不是日頭照着呢不是嗎（二/七 4b1-2）

7-5-5 tubade guribufi sengsebume walgiya.
そこに 移して 乾かし 晒せ
挪在那裡去徃乾裡晒（二/七 4b2）

7-5-6 enteke ededei sere abka.
この様な ぶるぶる する 天気
這們咯[4]滴ㇾ的[5]天（二/七 4b2-3）

7-5-7 ere singkeyen bade.
この 冷える 所に
在這個陰冷[6]處（二/七 4b3）

7-5-8 jai majige lakiyame bici.
また 少し 掛けて いれば
再畧掛一會兒（二/七 4b3）

7-5-9 teng seme gecefi.
かちかち に 凍り
凍硬了（二/七 4b3-4）

---

[1] 窓：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 子的：辛卯本はこの二字を欠く。

[3] 見對待：辛卯本は「註詳對待」に作る。

[4] 咯：辛卯本は「噶」に作る。

[5] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 冷：辛卯本は「凉」に作る。

7-5-10　edun de tuhebuhede.
風　に 落とされたら
被風刮掉了（二/七 4b4）

7-5-11　kacar seme lasha bijambikai..
ぽきん　と 二つに　折れるぞ
喀叹的折成両節子呀[1]（二/七 4b4）

7-6-1　tere hūntahan be ganaci.
その　盃　　を 取りに行くと
取那個鍾子去時（二/七 4b5）

7-6-2　dere de geceme toktohobi.
卓　に 凍って 付いている
凍住在棹子上了（二/七 4b5）

7-6-3　ede bi majige halhūn muke tebufi wembume fakcabuki seme.
そこで 私 少し　熱い　水　入れて　融かして　離そう と思い
因此上我説畧着些熱水化開罷（二/七 4b5-5a1）

7-6-4　emu hūdun fuifukū gajifi.
一つ　燗　具　持って来て
拿了個鑵[2]子来（二/七 5a1-2）

7-6-5　emgeri muke doolaci.
一度　水　空けると
一倒水（二/七 5a2）

7-6-6　kiyas sefi sicaka.
ぽきっ として ひびが入った
錚的一响乍了（二/七 5a2）

7-6-7　tuwahai fiyeren ci majige majige muke hafume tucinjimbi.
見ていると ひび から 少し　ずつ　水　浸みて　出てくる
眼看着従裂的瑩裡一点ㇾㇾ[3]的徃外浸水（二/七 5a2-3）

7-6-8　tereci bi encu emu hūntahan be baitalaki seme.
それから 私 別の 一つ　盃　を　使おう　と思い
那們着我想另使一個鍾子罷（二/七 5a3-4）

---

[1] 呀：辛卯本は「啊」に作る。

[2] 鑵：辛卯本は「鑽」に作る。

[3] 一点ㇾㇾ：辛卯本は「一点点」に作る。

7-6-9 genefi tuwaci.
行って 見ると
過去一瞧（二/七 5a4）

7-6-10 ele dabanaha.
更に ひどかった
更利害（二/七 5a4）

7-6-11 tebuhe muke akiyame gecefi dukdurehei[1] bi..
入れた 水 完全に 凍り 盛り上がって いる
裝下的水凍實着[2]了鼓起来了[3]（二/七 5a5）

7-7-1 ere udu inenggi beikuwen.
この 何 日か 寒い
這幾日冷（二/七 5b1）

7-7-2 fome gecere teile akū.
あかぎれて 凍える だけ でなく
不但凍[4]村手臉（二/七 5b1）

7-7-3 yala muke sabdame juhenere erin oho.
本当に 水 垂れると 凍る 時 になった
真是滴水成氷的時候了（二/七 5b1-2）

7-7-4 hergen arara de.
文字 書く 時
寫字時（二/七 5b2）

7-7-5 fi be anggai sukdun i wemburakū.
筆 を 口の 息 で 融かさず
筆要不口哈着（二/七 5b2-3）

7-7-6 majige ilinjaci.
少し 停まると
畧停ㇾ（二/七 5b3）

7-7-7 uthai gecembi.
すぐに 凍る

---

[1] dukdurehei：辛卯本は dukdurekei に作る。

[2] 着：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 来了：辛卯本は「着呢」に作る。

[4] 凍：五巻本はこの一字を欠く。

就凍了[1]（二/七 5b3）

7-7-8　geli majige gūnin werešerakū oci.
また　少し　心　留めない　ならば
又少不留心（二/七 5b3-4）

7-7-9　fi i dube kemuni kemuni mokcombi..
筆 の 先　いつも　いつも　折れる
筆尖兒[2]常ㇾ兒的[3]握折的齊格叉的（二/七 5b4）

7-8-1　šan yaribume nimeme dere huwesi faitara gese hamirakū ofi.
耳　凍えて　痛み　顔　刀　切る　様で 耐えられない ので
因為耳朶凍的生疼臉上刀子刮的似的喫不住（二/七 5b5）

7-8-2　šan i dalikū be sisifi.
耳 の 囲い　を 挿し込み
把護耳插上（二/七 6a1）

7-8-3　mahala elbeku be ekšeme dasiha.
帽子　覆い　を　急いで 覆った
帽罩子赶着戴上（二/七 6a1）

7-8-4　geli udu okson yabuha bici.
また 何　歩か　歩いて いると
又走了幾歩兒[4]（二/七 6a1-2）

7-8-5　dolo dardan seme niksimbume beberekei.
心中 がたがた と　震えて　強張ったまま
心裡格得格得[5]的打顫發噤（二/七 6a2）

7-8-6　gala bethe bebeliyefi ulhirakū oho.
手　脚　痺れて 分からなく なった
手脚[6]拘攣的[7]凍的不知道了（二/七 6a3）

7-8-7　juleri amala geli emu edun daniyalara ba akū.
前　後　また 一つ　風　遮る　所 なく

---

[1] 了：辛卯本は「呢」に作る。

[2] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 兒：辛卯本は「時」に作る。

[5] 格得格得：辛卯本は「格得得格得得」に作る。

[6] 手脚：辛卯本はこの二字を欠く。

[7] 的：辛卯本はこの後に「脚」を有する。

前後又沒有[1]個背風的地方（二/七 6a3-4）

7-8-8 arga akū ebufi.
仕方 なく 馬を下りて
沒法兒[2]的下了馬（二/七 6a4）

7-8-9 beye morin be elgeme sujumbi.
自身 馬 を 牽いて 走る
自己牽着跑（二/七 6a4-5）

7-8-10 fuhali erun[3] erun de waha.
誠に 罪 罪 で 殺した
竟是活受了罪了（二/七 6a5）

7-8-11 ere gese ededei cak seme beikuwerehe 註詳補彙 be dulembuhengge
この 様な ぶるぶる ひしひし と 冷えたの を 経験したこと
yala sebken..
本当に 初めてだ
像[4]這様格的ㄘ祁冷實在頭一遭兒嚐着（二/七 6a5-6b1）

7-9-1 mini ere šabtungga mahala be.
私の この 耳隠し 帽 を
我的[5]這個臥兎兒[6]（二/七 6b2）

7-9-2 si bokšon akū oho sembi wakao.
君 格好良く なく なった という 違うか
不是你説捋得了麼（二/七 6b2-3）

7-9-3 bi sikse masilame tusa bahabi.
私 昨日 しっかり 利益 得ている
我昨日着實[7]得了益了（二/七 6b3）

7-9-4 bi giyai de tuwaci.
私 街 で 見ると
我在街上一看（二/七 6b3）

---

[1] 有：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] erun：辛卯本は weihun に作る。

[4] 像：辛卯本は「象」に作る。

[5] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 兒：辛卯本はこの後に「帽子」を有する。

[7] 實：辛卯本はこの後に「的」を有する。

7-9-5　yafahan niyalma gala joolafi surterengge surtembi.
徒歩の　人　手　拱いて　駆ける者　駆ける
歩行的人抄着手跑的跑（二/七 6b3-4）

7-9-6　edun i ergi be fisa waliyafi sosororongge sosorombi.
風　の 方 に　背　向けて　後ずさる者　後ずさる
背着風倒退的倒退（二/七 6b4-5）

7-9-7　tondokon elhei yaburengge emken inu akū.
真っ直ぐ ゆっくり 歩く者　一人　も いない
一個好ㄘ兒慢走的也沒有（二/七 6b5-7a1）

7-9-8　bisirele gemu mahala i delbin ukulefi.
全ての者 みな　帽子　の　縁　下ろし
所有的都搋下帽沿子来（二/七 7a1）

7-9-9　sisi šaša sembi.
ぶる ぶる している
什ㄘ哈ㄘ的（二/七 7a1-2）

7-9-10　edun de emgeri febu. niyalma emgeri ilinjambi.
風　に　一度 阻まれると 人　一度　立ち止まる
風一頂人就一站[1]（二/七 7a2）

7-9-11　geren i salu de sungke sere anggala.
人々 の 髭　に 氷がついた だけ でなく
不但衆人的鬍子上掛了氷（二/七 7a2-3）

7-9-12　faitan ci aname gemu gecen taha gese šahūn ohobi.
眉毛 で さえも みな　氷 ついた 様に 白く なっている
連眉毛上都下了霜啊[2]是的雪白（二/七 7a3-4）

7-9-13　bi aika ere lengseki šabtungga mahala be bucilefi.
私 もし この 不格好な　耳隠し　帽　を 耳を垂らし
我若不虧了把這蠢臥兎兒搋下来（二/七 7a4）

7-9-14　cak seme hūwaitahakū bihe bici.
しっかり と 結びつけずに いた ならば
拴了個嚴（二/七 7a5）

7-9-15　mini šan i hešen haribuhai te kemuni ai funcembio..
私の 耳 の たぶ 凍えたまま 今　なお　何　残るか

---

[1] 站：辛卯本は「跕」に作る。

[2] 啊：辛卯本は「的」に作る。

我的耳朶邊兒凍的可還剩甚麼[1]嗎（二/七 7a5-7b1）

7-10-1 jakan bi edun i šasišame hūjire asuki be donjifi.

先頃 私 風 が 吹き ざわめく 音 を 聞いて

剛纔我聽見刮[2]風吼的聲氣（二/七 7b2）

7-10-2 tucifi tuwaci.

出て 見ると

出去一瞧[3]（二/七 7b2-3）

7-10-3 soro putu pata lasihibufi.

棗 ばた ばた 振り回され

風刮的棗兒砰湃的（二/七 7b3）

7-10-4 fak fik seme giyalan lakca akū tuhenjimbi.

ぽと ぽと と 間 断 なく 落ちてくる

一個接一個不斷頭兒[4]亂掉（二/七 7b3-4）

7-10-5 suwe hūdun tomsome gaisu.

君達 早く 拾って 取れ

你們快撿起来（二/七 7b4）

7-10-6 majige goidaci saksaha jifi emgeri balai congkišaha de gemu

少し 遅れると カササギ 来て 一度 妄りに 啄んだ ら みな

gasihiyabure de isinambi.

損なわれる に 至る

畧遲一會兒喜鵲来了一陣混啗搭都糟[5]遢咧（二/七 7b4-5）

7-10-7 oholiyo de wajirakū. dusihile.

一掬い で 終わらない 懐に入れよ

捧不了橛着罷（二/七 8a1）

7-10-8 ume tunggiyeme sisame ojoro.

決して 拾って 溢れ させるな

別拾一半撩一半的（二/七 8a1）

7-10-9 fiyartunahangge be enculeme tucibufi sinda..

傷があるもの を 別にして 出して 置け

---

[1] 麼：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 刮：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[3] 一瞧：辛卯本は「瞧時」に作る。

[4] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 糟：辛卯本は「遭」に作る。

把有疤拉的另拿出来放着（二/七 8a2）

7-11-1　ere ucuri dobori majige golmin oho.
この　頃　夜　少し　長く なった
這一向夜畧長些了[1]（二/七 8a3）

7-11-2　sunjaci[2] ging ni uju tongkin de.
第五　更 の 第一　点　に
五更頭点（二/七 8a3）

7-11-3　coko uthai hūlame deribumbi.
鶏　すぐ　鳴き　始める
鷄[3]叫起鳴兒来了[4]（二/七 8a4）

7-11-4　ilan duinggeri hūlaha amala.
三　四回　鳴いた　後
叫過三四遍（二/七 8a4）

7-11-5　teni gerendere ging fonjimbi.
やっと　暁の　鐘　聴く
纔交[5]亮鐘[6]（二/七 8a4-5）

7-11-6　uttu otolo abka kemuni alin jakarara unde..
この様に なるまで 天 まだ 山 裂けて いない
這個分兒上還未東方亮呢（二/七 8a5-8b1）

7-12-1　nimaraha be baime muterakū oho turgunde.
雪が降った 餌 得ること できなく なった ために
因為下雪[7]打不着食了（二/七 8b2）

7-12-2　gūwa[8] i dolo majige je bele maktafi.
中庭　の 中に 少し　小　米　撒き
院子裡撒些小米兒（二/七 8b2-3）

---

[1] 些了：辛卯本は「了些」に作る。

[2] sunjaci：辛卯本は sunja に作る。

[3] 鷄：辛卯本はこの後に「就」を有する。

[4] 了：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 交：辛卯本は「發」に作る。

[6] 鐘：辛卯本は「檑」に作る。

[7] 雪：辛卯本はこの後に「了」を有する。

[8] gūwa：辛卯本は hūwa に作る。

7-12-3 tuwaci fiyaska[1] cecike duin ergici gemu jihe.
見ると 家 雀 四 方から みな 来た
只見家雀打四下裡都来了（二/七 8b3-4）

7-12-4 per par moo de wesime.
ぱた ぱた 木 に 登り
樸櫓[2]爬拉的上樹去（二/七 8b4）

7-12-5 na de wasime. temsendume[3] congkišame.
地 に 下りて 争って 啄み
下地来大衆搶着喫（二/七 8b4-5）

7-12-6 dartai uthai bele be wacihiyabuha.
忽ち すぐ 米 を 終えた
一會兒就把米喫完了（二/七 8b5）

7-12-7 amala moo de donafi jingjing jangjang jorgindurengge.
後に 木 に 止まり ぴーちく ぱーちく 鳴きたてること
後来落在[4]樹上去唧ㄘ喳ㄘ噪的（二/七 8b5-9a1）

7-12-8 aimaka ebime selafi uculendure adali.
まるで 飽きて 心地良く 歌う 様
好像[5]喫[6]飽了舒服了[7]唱的似的（二/七 9a1-2）

7-12-9 mooi gargan gidabufi tuttu sunggeljembime.
木の 枝 押されて その様に 揺れたまま
樹枝壓的那們顫動（二/七 9a2）

7-12-10 subehe de bisirengge ci aname majige aksara inu akū.
梢 に いるもの で さえ 少し 恐れること も ない
連[8]樹稍兒上[9]一点也不怕（二/七 9a2-3）

---

[1] fiyaska：辛卯本は fiyasha に作る。

[2] 櫓：辛卯本は「魯」に作る。

[3] temsendume：辛卯本は temšendume に作る。

[4] 在：辛卯本はこの後に「上」を有する。

[5] 像：辛卯本は「象」に作る。

[6] 喫：辛卯本は「是食」に作る。

[7] 了：五巻本は「子」に作る。

[8] 連：辛卯本はこの後に「在」を有する。

[9] 上：辛卯本はこの後に「的」を有する。

7-12-11 yala emu cecike i ilduka elehun. niyalma[1] ler seme sebjelecuke arbun
誠に 一つの 雀 の 慣れて 安らか 人 ゆったり と 喜ぶべき 景色
seci ombi..
と言うこと できる
實在可謂鳥雀馴安人情快活的一景了啊（二/七 9a3-4）

7-13-1 tuba galju juhe canggi.
そこ 滑る 氷 ばかり
那純是明氷（二/七 9a5）

7-13-2 kaltarara ten. yabuci ojorakū seme emu gisun wajinggala.
滑ること 極み 歩くこと できない と 一つ 話 終わる前
滑的利害走不得一句話還沒了（二/七 9a5-9b1）

7-13-3 ere wakao.
これ 違うか
這不是嗎[2]（二/七 9b1）

7-13-4 kub seme sarbatala kanggarame tuhekebi.
ばたり と 仰向けに 滑って 転んでいる
撲斥的滑了個仰巴叉拉（二/七 9b1-2）

7-13-5 elhe oso. ume ebšere.
ゆっくり やれ 決して 急ぐな
慢ㇾ的[3]別忙（二/七 9b2）

7-13-6 ura fangkabuhao sengsehe tengkibuheo..
尻 打ちつけたか 後頭部 打ったか
墩了屁股了没有摔了腦杓子了没有（二/七 9b2）

7-14-1 bi daci sun[4] oromu be jetere de amuran.
私 元々 乳 乳皮 を 食べるの を 好む
我自来好喫奶子奶皮子（二/七 9b3）

7-14-2 sikse boode bakjabuha niyarangga tara amtangga ofi.
昨日 家で 凝結した 乳 酪 美味しい ので
因為昨日家裡定的酪好（二/七 9b3-4）

---

[1] niyalma：辛卯本は niyalmai に作る。

[2] 嗎：辛卯本は「麼」に作る。

[3] 的：辛卯本は「着」に作る。

[4] sun：辛卯本は son に作る。

7-14-3 juwe moro bibuhe.
二 碗 残した
留了両碗（二/七 9b4）

7-14-4 sikseri tucibufi tuwaci.
夕方 出して 見ると
赶下晩兒拿出来一瞧（二/七 9b4-5）

7-14-5 šurdeme mukenehebi.
周りに 水が出ている
周圍出了水咧（二/七 9b5）

7-14-6 saifilafi amtalaci. šuwe edekebi.
掬って 舐めると 何と 酸っぱくなっている
拿匙子一嚐直變了味兒了[1]（二/七 9b5）

7-14-7 ere udu inenggi halhūn ten.
この 何 日か 暑い 極み
這幾日熱的狠（二/七 9b5-10a1）

7-14-8 jemengge be juken isingga kemneme dagilabuci sain.
食べ物 を 何とか 足りて 節約し 用意させれば 良い
喫食可着剛穀得[2]撙着預備好（二/七 10a1-2）

7-14-9 yali be sirame erin de belhebume bibuci.
肉 を 続けて 時 に 備えて 留めれば
把肉若留[3]到下頓（二/七 10a2）

7-14-10 uthai sere waliyambi.
すぐ 蛆 湧く
就下蚱（二/七 10a2-3）

7-14-11 warumbi.
臭くなる
要臭（二/七 10a3）

7-14-12 buda[4] niyekderengge ele hūdun.
飯 腐ること 更に 早い
飯餿的更快（二/七 10a3）

---

[1] 直變了味兒了：五巻本はこの一句を欠く。

[2] 得：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 留：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] buda：辛卯本はこの後に i を有する。

7-14-13　juhe be aljabuci ojorakū.
　　氷　を 離すこと できない
　　離不開氷（二/七 10a3-4）
7-14-14　šuntuhuni wereme sindaci teni ombi..
　　終日　　冷やして おけば やっと 良い
　　整日家涯着纔使得（二/七 10a4）
7-15-1　yaya usin de.
　　凡そ 田地 に
　　凡各處地畝[1]（二/七 10a5）
7-15-2　sor secibe.
　　しとしと にせよ
　　小雨也罷（二/七 10a5）
7-15-3　hūwanggar secibe.
　　ざあざあ　にせよ
　　大雨也罷（二/七 10a5）
7-15-4　urunakū erileme udu mudan agafi.
　　必ず　時に応じ 何　　度か 雨が降り
　　必要應時的下幾場雨（二/七 10a5-10b1）
7-15-5　boigon hafutala simebuci.
　　地　浸みるまで　潤せば
　　地土潤透了（二/七 10b1）
7-15-6　jeku i fulhurehengge teni ciktenembi.
　　穀物 の 芽が出たもの やっと　伸びる
　　庄稼[2]出来的纔拔節兒（二/七 10b1-2）
7-15-7　mutuhangge teni niyaman ilimbi.
　　成長したもの やっと　芯　　立つ
　　長起来的纔挑旗兒（二/七 10b2）
7-15-8　tubai boigon i banin oci encu.
　　あそこの 土地 の 性質 は 異なる
　　那個地方的[3]土性可不同（二/七 10b2-3）

---

[1] 地畝：辛卯本は「的田地」に作る。

[2] 稼：辛卯本は「家」に作る。

[3] 的：辛卯本は「兒」に作る。

7-15-9 damu muke be yarume gajifi hungkererede[1] akdambi.
ただ 水 を 引いて 来て 流すのに 頼る
就只仗着引来的水澆[2]（二/七 10b3）

7-15-10 majige agaci hono nikedembi.
少し 雨が降れば なお 何とかなる
畧下点兒[3]儂得[4]（二/七 10b3-4）

7-15-11 aika aga amba ohode.
もしも 雨 大きく なったら
若是雨一大了（二/七 10b4）

7-15-12 temeneme yahanarakū oci. usin de uthai hūjiri tucimbi..
虫が湧いて 黒くならない ならば 田地 に すぐ 塩 出る
不是生膩虫變烏煤田地裡[5]就出醶了[6]（二/七 10b4-5）

7-16-1 daci niyalma seri ofi.
元々 人 稀 なので
起根因是人希[7]少（二/七 11a1）

7-16-2 babade hali dooran ba canggi bihe.
方々で 荒野 荒地 所 ばかり だった
各到[8]處純是野厥荒地来着（二/七 11a1）

7-16-3 te niyalma irgen isanjihai geren ofi.
今 人 民 集まって 多く なり
如今人民集来的多了（二/七 11a1-2）

7-16-4 boo tome gemu ihan i hurgen ilibuha.
家 ごとに みな 牛 の 組 立てた
家ㇾ都立了牛具[9]了（二/七 11a2）

---

[1] hungkererede：辛卯本は hungkerere に作る。

[2] 澆：辛卯本はこの後に「呢」を有する。

[3] 兒：辛卯本はこの後に「雨還」を有する。

[4] 得：辛卯本は「的」に作る。

[5] 裡：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 了：辛卯本は「呢」に作る。

[7] 希：辛卯本は「稀」に作る。

[8] 到：辛卯本はこの一字を欠く。

[9] 具：辛卯本は「犋」に作る。

7-16-5　udu fulu ulha ujire encehen akū urse bicibe.
いかに 多く 家畜 飼う 能力 ない 人々 であっても
雖是没有分兒多養活牲口的人（二/七 11a3）

7-16-6　si bi jakanjame hurgen acafi acihilame tarire jakade.
君 私　協力し　組　合わせ　耕し　蒔いた　ので
大家通融着搭具夥種的上頭（二/七 11a3-4）

7-16-7　gašan falga hūsime bireme urehe usin oho.
郷　村　全部　一切　熟した 田地 になった
村屯四圍一概都成了熟田了（二/七 11a4-5）

7-16-8　teisu teisu acan i bade yalu ujan de hešen ilibuhabi..
各　自　角　の 所で　境　界　に 目印 立てている
各自ㇾㇾ的交界處刨下邉界地頭兒立下疆界了（二/七 11a5-11b1）

7-17-1　uba gobi bicibe. jugūn cinggiya.
ここ 砂漠　だが　道　近い
這塊兒雖是郭壁路有限（二/七 11b2）

7-17-2　šun fosoro onggolo jurafi.
太陽　照る　前に　出発し
日出前起了身（二/七 11b2）

7-17-3　hono hahilara hon yamjibure be baiburakū.
それでも 急いで とても 遅くなるの を 必要としない
還不用急赶[1]至狠晚（二/七 11b3）

7-17-4　absi akū juwe tanggū ba funceme yabuci ombi.
どことも なく 二　百　里　余りで 行くこと できる
足可走二百餘里路（二/七 11b3-4）

7-17-5　tubai jugūn murakū malhūn.
あそこの 道 思いがけず 遠い
那塊的路沒影兒的野（二/七 11b4）

7-17-6　farhūn suwaliyame uthai tucifi on temšeme.　詳註補彙
黎　明に　すぐ　出て 路程　急ぎ
黑朧ㇾ的就出来赶着走（二/七 11b4-5）

7-17-7　šuntuhuni cingkame yabuha seme.
終日　精一杯　歩いた としても
盡一日之力（二/七 11b5-12a1）

---

[1] 赶：辛卯本はこの後に「不」を有する。

7-17-8 manggai oci emu tanggū orin ba šurdeme yabumbi.
せい ぜい 一 百 二十 里 あたり 行くのみ
不過是[1]走一百二十里内外（二/七 12a1）

7-17-9 goro hanci lakcafi encu bime.
遠い 近い 全く 異なって いて
遠近迥乎不遠[2]（二/七 12a1-2）

7-17-10 emu adali bilafi yabu seci.
一 様に 限って 行け と言えば
若教一個様的限定了走（二/七 12a2）

7-17-11 ainahai mutere..
どうして できる
可如何能彀呢（二/七 12a2）

7-18-1 meni hoton daci emu eneshuken alin i meifehe de weilehebi.
我々の 城 元々 一つ 緩い 山 の 坂 に 造っている
我們的[3]城起根兒搭[4]在個[5]墁坡兒[6]上（二/七 12a3）

7-18-2 na i arbun juleri den amargi fangkala.
地 の 形 南 高い 北 低い
地勢南高北低（二/七 12a3-4）

7-18-3 tuttu ofi.
そう なので
所以[7]（二/七 12a4）

7-18-4 amasi foroho boo hono nikedembi.
北 向いた 家 まだ 何とかなる
倒坐房還将就得（二/七 12a4）

7-18-5 julesi forobume weilehe boode tefi tulesi tuwaci.
南に 向かせて 造った 家に 住み 外を 見ると
要在向陽的房子裡往外看（二/七 12a5）

---

[1] 是：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 遠：辛卯本は「同」に作る。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 搭：辛卯本は「打」に作る。

[5] 個：辛卯本はこの後に「山」を有する。

[6] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 所以：辛卯本はこの一句を欠く。

7-18-6　aimaka jergi jergi taktu yasai juleri amilebuhe adali.
　　まるで　幾　重の 楼閣　目の　前で　遮られた　様
　　好像[1]層ㄴ的楼房在眼[2]前檔着的是的（二/七 12a5-12b1）
7-18-7　jaci icakū.
　　甚だ 気に食わない
　　狠不順當（二/七 12b1）
7-18-8　tuttu bime ubai tacin.
　　そうで あって ここの 習俗
　　而且這裡的風俗（二/七 12b1）
7-18-9　yaya boode gemu terkin sahame tacihakū.
　　全ての 家で　みな　土台 積むのに 慣れていない
　　各家都不慣砌臺堦（二/七 12b2）
7-18-10　aga muke majige amba oci.
　　雨　水　少し　大きい ならば
　　雨水畧大一点兒（二/七 12b2-3）
7-18-11　jaci ohode. uthai booi dolo muke dosimbi..
　　どう なっても すぐ 家の 中に　水　入る
　　動不動兒的[3]水就進[4]屋裡去哩（二/七 12b3）
7-19-1　ishunde tookabume gūdu gada[5] sehei.
　　互いに 引き留めて ぺちゃ くちゃ 言ったまま
　　大家混着嘮閒話兒（二/七 12b4）
7-19-2　ging foriha amala.
　　更　打った　後
　　直到定更後（二/七 12b4）
7-19-3　tere gūngkarangge teni majige ebereke.
　　その　蒸し暑さ　やっと 少し　衰えた
　　那個躁熱纔畧消了点（二/七 12b4-5）
7-19-4　tede muse amganaki sefi.
　　そこで 我々 寝に行こう と言って

---

[1] 像：辛卯本は「象」に作る。
[2] 眼：辛卯本は「根」に作る。
[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。
[4] 進：辛卯本は「近」に作る。
[5] gada：辛卯本は hada に作る。

那們着説咱們睡去罷（二/七 12b5）

7-19-5 dosifi deduhe bici.

入って 横になって いると

赶進去睡下了（二/七 12b5-13a1）

7-19-6 galman fonjima yang ing seme guwendume.

蚊 白蛉 ぶん ぶん と 鳴き

蚊子柏蛉子營ㄙ的亂叫（二/七 13a1）

7-19-7 beyei[1] gubci sur sar seme yali madame.

体の 全て ぷっ くり と 肉 膨れて

渾身癢ㄙ憏[2]的發麻（二/七 13a1-2）

7-19-8 aika simbe tondokon amgabumbio.

どうして 君を 真っ直ぐ 眠らせるか

那兒叫你好ㄙ的睡呢（二/七 13a2）

7-19-9 tede amu waliyafi oncokon[3] umušuhun i kurbušehei geretele..

そこで 眠り 捨てて 仰向け 俯け で 反転したまま 明け方まで

那上頭走了困翻過来掉過去的折餅子直到天亮（二/七 13a2-3）

7-20-1 jakan sihin i fejile dabkime[4] hohonome sišanaha bihe.

さっき 軒 の 下で 重なり 氷柱になって 垂れて いた

剛纔房簷[5]底下纍垂弔掛的凍着来着（二/七 13a4）

7-20-2 yasa habtalaha andande.

眼 瞬いた 間に

展眼之間（二/七 13a4-5）

7-20-3 ini cisui tuhekebi. erebe tuwahade.

自 然と 落ちている これを 見たら

他自己就掉下来了（二/七 13a5）

7-20-4 tere nimanggi[6] oilorgi undan. fusur seme wengke.

それ 雪 表面 薄氷 ふわふわ と 融けて

怪不得那雪面上的氷（二/七 13a5-13b1）

---

[1] beyei：辛卯本は beye に作る。

[2] 憏：辛卯本は「憏憏」に作る。

[3] oncokon：辛卯本は oncohon に作る。

[4] dabkime：辛卯本は dabsime に作る。

[5] 簷：辛卯本は「檐」に作る。

[6] nimanggi：辛卯本はこの後に i を有する。

7-20-5　omo i juhe inu weneme niyeksekengge giyan kai..

池 の 氷　も　融けていき ひび割れたこと 道理 だぞ

化酥[1]了池子裡的氷[2]浮面也消動了（二/七 13b1-2）

[1] 化酥：辛卯本は「酥化」に作る。

[2] 氷：辛卯本はこの一字を欠く。

8 jakūci fiyelen.
第八 章
第八章[1]（二/八 1a1）

8-1-1 niyalmai omire jeterengge beyebe etuhun okini eberere be aitubume
人が 飲み 食べること 身体を 強壮 になるがよい 衰え を 治癒し
ujikini sere jalin kai.
養うがよい という ため だぞ
人喫喝為的是壮身子養氣力呀（二/八 1a2-3）

8-1-2 aika ilenggu i selara jalin sehenio.
まさか 舌 の 満足 のため と思ったか
難道聽見説為舌頭舒服嗎（二/八 1a3）

8-1-3 tere carure colara suwaliyasun acabure hacin giyangnarangge.
それ 揚げる 炒める 調味料 合わせる 種類 究めること
那個講究煎炒烹調的（二/八 1a3-4）

8-1-4 gemu ilenggu be argadame selabure jalin kicere niyalma.
みな 舌 を 計略で 楽しませる ため 励む 人
都是變着方法兒圖快活舌頭的人（二/八 1a4-5）

8-1-5 akdarakū oci si gūnime tuwa.
信じない ならば 君 考えて みよ
若是[2]不信你想ㇾ（二/八 1a5-1b1）

8-1-6 yaya booha saikū jeke manggi.
凡そ 料理 肴 食べた 後
凡喫下去的肴饌（二/八 1b1）

8-1-7 guwejihe hatuhūn oho.
胃 塩辛く なった
胃口可嫌過鹹了（二/八 1b1）

8-1-8 jušuhun oho seme biburakū oksime tucibuhe be.
酸っぱく なった と 留めず 吐き 出したの を
酸了不存住吐出来的（二/八 1b2）

8-1-9 šan i hoho de si emken donjihao..
耳 の たぶ で 君 一つ 聞いたか

---

[1] 第八章：刊本は以下の全 19 条を欠く。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 是：辛卯本はこの一字を欠く。

你耳朶眼兒[1]裡聽見一個来着嗎（二/八 1b2-3）

8-2-1 booha i dolo.
料理 の 内
菜肴内（二/八 1b4）

8-2-2 ai hacin i alin i niyarhūn mederi i ferguwecuke jaka bi seme.
どの 様 に 山 の 新鮮な 海 の 珍しい 物 ある としても
憑你怎麼様[2]山珍海錯（二/八 1b4-5）

8-2-3 eiterecibe musei bujuha yali de isirakū.
総じて 我々の 煮た 肉 に 及ばない
揔而言之不及咱們的白煮肉（二/八 1b5）

8-2-4 amtan tumin bime bolgo.
味 濃く あって 清い
味厚而乾浄（二/八 1b5-2a1）

8-2-5 niyalma simebume ujibumbi.
人 潤し 養う
能滋養人（二/八 2a1）

8-2-6 booha oci.
料理 は
菜肴呢（二/八 2a1）

8-2-7 amtan suwaliyata guwejihe kokirabumbi..
味 混ざったもの 胃 傷つける
味襍胃口受傷（二/八 2a1-2）

8-3-1 niyalma aika angga hefeli i jalin gūnin kiceci.
人 もしも 口 腹 の ために 心 努めれば
人要為口腹用心（二/八 2a3）

8-3-2 urunakū soningga jaka baime bahara be sebjen.
必ず 珍しい 物 求めて 得るの を 楽しみ
必要謀得狠希罕的東西為可樂（二/八 2a3-4）

8-3-3 jemengge hacin be fulu dagilara be wesihun.
食べ物 種類 を 多く 備えるの を 貴い
以食品様数多為尊貴（二/八 2a4-5）

---

[1] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 怎麼様：辛卯本は「有什麼」に作る。

8-3-4 jiha be labdu fayara be derengge obumbi.
銭 を 多く 費やすの を 栄誉 とする
以多花錢為體面（二/八 2a5）

8-3-5 uttu ohode yabun gūtubure de isinambi.
こう なったら 行い 辱める に 至る
要是這們着有玷品行（二/八 2b1）

8-3-6 tuttu ofi.
そう なので
所以（二/八 2b1）

8-3-7 mengdz i henduhengge.
孟子 の 言ったこと
孟子上説（二/八 2b1-2）

8-3-8 omire jetere jalin i niyalma be niyalma fusihūlarangge.
飲み 食う ため の 人 を 人 賤しむこと
飲食之人則人賤之矣（二/八 2b2）

8-3-9 ajige be ujime amba be ufaraha turgun de kai sehebi..
小 を 養い 大 を 失った 故 に だぞ と言っている
為其養小以失大也（二/八 2b3）

8-4-1 hukšeri belei buda.
老 米の 飯
老米飯（二/八 2b4）

8-4-2 nilukan bime wangga ofi.
滑らか であって 良い香り なので
滑溜而且香（二/八 2b4）

8-4-3 cafur cifur seme jing buliyame bisire de.
さら さら と ちょうど 飲み込んで いる と
香ㄘ甜ㄘ[1]正喫着（二/八 2b4-5）

8-4-4 gaitai weihe de kacar seme emgeri guwengke šurga 見鑑註 werembi
突然 歯 に こちん と 一度 鳴った 砂 取る
dere seme.
だろう と

[1] 甜ㄘ：辛卯本はこの後に「的」を有する。

猛然噶支一聲牙[1]崩了[2]當是沙子呢（二/八 2b5-3a1）

8-4-5 elhei waliyame tucibufi tuwaci.
ゆっくり　吐き　出して　見ると
慢ㇾ的吐出来一瞧（二/八 3a1）

8-4-6 dule jeren yali i dorgi emu selei muhaliyan biheni.
なんと 黄羊 肉 の 中の 一つ 鉄の　玉　だったか
原来是黄羊肉裡的[3]鉄砂子（二/八 3a2）

8-4-7 tetele ere saifa weihe. kemuni niyeniyeršeme nimembi..
今まで この 奥　歯　まだ　そっと噛むと　痛む
到如今這個老牙還慳硬發疼呢（二/八 3a2-3）

8-5-1 bi daci katang seme mangga[4] de amuran.
私 元々 かちかち と 硬いの　を 好む
我當日好喫硬東西（二/八 3a4）

8-5-2 tere tong sere silemin.
その がっちり と 歯応えある
那個梃皮辣的（二/八 3a4）

8-5-3 eici nunggalaha lalanji booha be.
或いは 柔くした ぐにゃぐにゃの 料理 を
或炖爛的菜（二/八 3a5）

8-5-4 bi gemu hihalarakū bihe.
私 いずれも 好まずに いた
我都不希罕来着（二/八 3a5）

8-5-5 te weihe teksin. se mulan bahara unde bicibe.
今　歯　揃い　歳　数　得て　いない けれども
如今雖然牙歯整荘歳數未老（二/八 3a5-3b1）

8-5-6 urui angga de nilukan haihū ning be buyembi.
ただ　口　に　柔　和な　もの を　好む
只是愛順口軟和的（二/八 3b1-2）

8-5-7 majige manggalame saire de gemu bambi..
少し　力を入れて　噛むの に みな 飽きる

---

[1] 牙：五巻本はこの一字を欠く。

[2] 了：辛卯本はこの後に「一下子」を有する。

[3] 的：辛卯本はこの後に「一個」を有する。

[4] mangga：辛卯本は angga に作る。

罟咬着費点勁兒就不愿意（二/八 3b2-3）

8-6-1 we terebe omire fulu.

誰 彼を 飲むこと 多い

誰[1]説的他[2]酒量大（二/八 3b4）

8-6-2 omimbihede. urunakū morolombi.

飲んでいたら 必ず 碗を使う

喝動必用盌[3]（二/八 3b4）

8-6-3 hūntahan be hihalarakū seheni.

盃 を 好まない と言ったか

不希[4]罕鍾[5]子呢（二/八 3b4-5）

8-6-4 etenggi be kiyangkiyan bilambi sehengge si kai.

強者 を 強い者 挫く と言ったこと 君 だぞ

強中只[6]有強中手的[7]話竟是你呀（二/八 3b5）

8-6-5 hon nahūnjara be sereburakū.

とても 謙遜 を 感じさせない

不覺狠讓（二/八 3b5-4a1）

8-6-6 damu tuwaci majige dolmoki dolmoki sehei.

ただ 見れば 少し 注ごう 注ごう と言ったまま

只看你説描点罷描点罷（二/八 4a1）

8-6-7 fulu utala coman hacihiyaha.

多く これほど 大杯 勧めた

多讓了許多缸子（二/八 4a1-2）

8-6-8 te aššara arbušara de. emgeri keler seme 見小雅 oho.

今 動き 回る と 既に ぐらぐら と なった

這會兒動弾着已經發散亂咧（二/八 4a2-3）

8-6-9 jai udu coman nerebume gidaha de.

更に 何 杯か 加えて 強いた ら

---

[1] 誰：五巻本はこの一字を欠く。

[2] 的他：辛卯本は「他的」に作る。

[3] 盌：辛卯本は「碗」に作る。

[4] 希：辛卯本は「稀」に作る。

[5] 鍾：辛卯本は「鐘」に作る。

[6] 只：辛卯本は「自」に作る。

[7] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

再要加着栽幾缸[1]子（二/八 4a3）

8-6-10　toktofi tuhere isire ombi.　見鑑 hesitembi 註[2]

きっと　前後　不覚 になる

必至[3]一溜歪斜的（二/八 4a3-4）

8-6-11　isika joo.

充分だ やめよ

彀了罷了（二/八 4a4）

8-6-12　talu de nure be eterakū nimehe sehede..

万　一　酒　に　勝てず 病気になった としたら

萬一不勝酒[4]弄病了呢（二/八 4a4-5）

8-7-1　musei jetere be doboro juktere de duibuleci ojorakū.

我々が 食べるの を 供え　物　に 比べること できない

咱們喫的比不得供獻的（二/八 4b1）

8-7-2　urui sebceleki serengge. geli ai sebjen.

専ら 味わおう と思うもの また 何の 楽しみ

務必要嚐新又有什麼樂呢（二/八 4b1-2）

8-7-3　tere anggala hengke tubihe i banin de.

その　上　瓜　果　の 性質　で

況且瓜菓的性（二/八 4b2-3）

8-7-4　urefi jeci acara.

熟して 食べる べき

有應熟喫的（二/八 4b3）

8-7-5　eshun suwaliyame jeci acara teisu.

生　混ぜて　食べる べき 適量

有應帶生兒喫的（二/八 4b3）

8-7-6　meimeni encu.

各々　異なる

各ㇾ情形不同（二/八 4b4）

8-7-7　tubihe oci.

果物　は

---

[1] 缸：五巻本は「缺」に作る。

[2] 見鑑 hesitembi 註：辛卯本は「hesitembi 見鑑註」に作る。

[3] 至：辛卯本は「致」に作る。

[4] 酒：辛卯本はこの後に「力」を有する。

菓子是（二/八 4b4）

8-7-8 urere hancikan. banjime gaifi jeci. teni sain.
熟す 直前 生やして 取って 食べれば やっと 良い
将熟的時候生摘下来喫纔好（二/八 4b4-5）

8-7-9 aika ureme jabdure be aliyaci.
もしも 熟して 余りあるの を 待てば
若等[1]熟透了（二/八 4b5）

8-7-10 gaitai emu falga edun de.
突然 一 陣の 風 に
忽然一陣風（二/八 4b5-5a1）

8-7-11 pata piti lasihibume tuhebuhe manggi.
ぽと ぽと 吹かれて 落とされた 後
壁[2]的琶[3]的刮下来（二/八 5a1）

8-7-12 fiyartun sangga banjinafi.
傷跡 穴 生じて
摔得[4]疤拉流星的（二/八 5a1-2）

8-7-13 dosi gūldurara teile akū. amtan inu dahame gūwaliyambi.
中に 入っていく だけ でなく 味 も 従って 変わる
不但往裡套着壊味兒也跟着變（二/八 5a2）

8-7-14 hengke oci.
瓜 ならば
要是瓜（二/八 5a3）

8-7-15 urunakū urere be aliyafi.
必ず 熟するの を 待って
必得[5]等着熟了（二/八 5a3）

8-7-16 emgeri acinggiyafi.
一度 動かし
到個[6]動瓜（二/八 5a3）

---

[1] 等：辛卯本はこの後に「着」を有する。

[2] 壁：辛卯本は「劈」に作る。

[3] 琶：辛卯本はこの後に「搭」を有する。

[4] 得：辛卯本は「的」に作る。

[5] 得：辛卯本は「定」に作る。

[6] 個：辛卯本はこの後に「一」を有する。

8-7-17　igehe ini cisui tuhere de isinaha de teni jeci ombi.
へた　自 然と 落ちるの に 至った ら やっと 食べ られる
把兒自己掉了的時候纔可喫得（二/八 5a3-4）

8-7-18　erileme jeme sain booha be baiburakū sehengge.
時に応じ 食べ 良い 料理　を 求めない と言ったこと
食時不利珍的話（二/八 5a4-5）

8-7-19　yargiyan i giyan bifi kai..
本当　に 道理 あった ぞ
實在有理啊（二/八 5a5）

8-8-1　daci jeku de fiyancihiyan.
元々　食　に　　細い
起根兒[1]飲食上[2]雖有限（二/八 5b1）

8-8-2　bilha bišungga bicibe.
口　賤しくない けれども
喫東西尊貴（二/八 5b1）

8-8-3　sonjome waliyame kemuni emu udu angga jeci ombihe.
選び　　捨てて　　まだ　一　二　口　食べ られていた
挑ㇾ剔ㇾ的還可以喫幾口来着（二/八 5b1-2）

8-8-4　te seibeni adali akū oho.
今　以前　の様 でなく なった
如今不像[3]先了（二/八 5b2）

8-8-5　cebke cabka seme sabalacibe.
選り　取り　して　摘んでも
挑ㇾ搭ㇾ的動筷兒（二/八 5b3）

8-8-6　manggai cimkišame majige amtan[4]　gaifi nakambi.
せいぜい　ちょっぴり　少し　　味　　取って 止めるだけだ
不過是咂点味兒[5]就算了（二/八 5b3-4）

---

[1] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 上：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 像：辛卯本は「象」に作る。

[4] amtan：辛卯本は wa に作る。

[5] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

8-8-7 hendure gisun. yali booha be aika udu erin nurhūfi dubikede[1].
言う 話 肉 料理 を もしも 何 回か 続けて 慣れたら
常説的是肉菜若一連幾頓喫絮了（二/八 5b4-5）

8-8-8 oforo i hanci fimeci ojorakū sembi.
鼻 の そばに 近づくこと できない という
離鼻子近了聞不得（二/八 5b5）

8-8-9 yadalinggū[2] i harun.
弱い の ため
是弱[3]了的縁故哦[4]（二/八 5b5）

8-8-10 adarame.
どうして
是怎麼的哦（二/八 6a1）

8-8-11 aide kebse uttu eberehebini[5]..
なぜ 急に この様に 衰えているか
怎麼一下子這們衰憊了呢（二/八 6a1）

8-9-1 tukiyehe fila.
上げた 皿
擺上来的碟子（二/八 6a2）

8-9-2 gemu olhoho kataha kete kata jaka.
みな 乾いて 硬くなった かち かち 菓子
都是乾吧[6]零碎乾喫食（二/八 6a2）

8-9-3 suweni gese cihangga be tuwame.
君達の 様に 好むの を 見て
瞧着你們揀着愛[7]的（二/八 6a2-3）

8-9-4 angga de taksirakū.
口 に 残らない
到口不打蹬兒（二/八 6a3）

---

[1] dubikede：辛卯本は tubikede に作る。

[2] yadalinggū：辛卯本は yadalinggo に作る。

[3] 弱：辛卯本は「溺」に作る。

[4] 哦：辛卯本は「呢」に作る。

[5] eberehebini：辛卯本は eberekebini に作る。

[6] 吧：辛卯本は「把」に作る。

[7] 愛：辛卯本はこの後に「吃」を有する。

8-9-5　kafur kufur kajara be tuwaci.
さく さく 噛むの を 見ると
喫的香嚼的脆的様兒（二/八 6a3-4）

8-9-6　yargiyan i buyeršecuke.
本当 に 羨ましい
實在可羨慕（二/八 6a4）

8-9-7　mini enderi senderi weihe.
私の ぼろ ぼろの 歯
我這半零不落的牙（二/八 6a4）

8-9-8　katang serebe aisere.
かちかち するものを どう言う
別説是响乾的（二/八 6a5）

8-9-9　majige manggakan ningge be inu saici ojorakū.
少し やや硬い もの を も 噛むこと できない
連畧硬一点兒[1]的也咬不得（二/八 6a5-6b1）

8-9-10　manggai fusur seme ašume wenerengge be.
せいぜい ふわふわ と 含んで 溶けるもの を
至狠不過稀酥到口就化的（二/八 6b1）

8-9-11　jeci majige jetere dabala.
食べれば 少し 食べる だけだ
要喫ㄘ点子罷咧（二/八 6b1-2）

8-9-12　jaci korsocuka.
誠に 恨めしい
太也可恨（二/八 6b2）

8-9-13　weri sain gūnin i ulebure de.
他人 良い 心 で 食べさせるの に
人家好心給喫（二/八 6b2）

8-9-14　terebe bi hihalarakū.
それを 私 好まない
要是那個我不希罕（二/八 6b2-3）

8-9-15　ede bi amran seci.
ここで 私 好む と言えば
這個我愛（二/八 6b3）

---

[1] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

8-9-16 weri be yoktakū obure be dahame.
他人 を 気まずく する の だから
給人家沒意思（二/八 6b3-4）

8-9-17 ulhingge akū kai.
聡明 でない ぞ
算不懂[1]脉兒（二/八 6b4）

8-9-18 ainame ainame buliyame.
いい 加減に 飲み込み
不拘怎麼扒拉的（二/八 6b4）

8-9-19 hefeli be ebibufi.
腹 を 一杯にし
肚子飽了（二/八 6b4-5）

8-9-20 boihoji[2] i gūnin be mekele oburakū oci wajiha..
主人 の 心 を 虚しく させない ならば 終わりだ
不罔費主人的心就是了（二/八 6b5）

8-10-1 niyalma nure omiki seci.
人 酒 飲みたい と思えば
人要喝酒（二/八 7a1）

8-10-2 teisu de ilinjacina.
適量 で 止めておけ
到是了分兒止住罷咱（二/八 7a1）

8-10-3 urui heihedere suharara de isibuhade.
専ら よろめき 頭を垂れる に 至ったら
必要喝到摇慌灘化了（二/八 7a1-2）

8-10-4 ai sebjen ba bini.
何の 楽しい 所 ある
有什麼樂處呢（二/八 7a2）

8-10-5 erdeken i eteme bargiyatame gamaci.
早目 に 進んで 収めて 持って行けば
早ㇾ兒[3]板着收斂着去（二/八 7a2）

---

[1] 懂：辛卯本は「董」に作る。

[2] boihoji：辛卯本は boigoji に作る。

[3] 兒：辛卯本は「的」に作る。

8-10-6　beyede tusa.
身体に 有益だ
於[1]身子有益（二/八 7a3）

8-10-7　omime genehei. oforo dere ufuhunefi.
飲んで 行ったまま　鼻　顔　膨れ
赶喝到鼻子臉糟了（二/八 7a3）

8-10-8　bešehun ohode.
酒呆け になったら
酒泡透了的時候（二/八 7a3-4）

8-10-9　aliyara seme amcaburakū.
後悔 しても 間に合わない
追悔不及[2]（二/八 7a4）

8-10-10　ai jorin biheni.
何の 意味 あったか
可是何苦来呢（二/八 7a4）

8-10-11　ama eme i werihe tondokon sain muyahūn beye.
父　母　の 残した 真っ直ぐで 良い 完全な　身体
父母留下好ㄑ的[3]齊全身子（二/八 7a4-5）

8-10-12　umai huhu suyen i ekšun de waliyara jalin banjinjihangge waka dere..
決して 麹　滴り水 の 酒糟 に 捨てる ために 生れてきたもの でない だろう
並不是為葬送在渾湯子上生了[4]来的啊（二/八 7a5-7b1）

8-11-1　cimarilame ilifi. dere hūmarame.
夜が明けて 起きて 顔　朦朧とし
一清早起来回着臉（二/八 7b2）

8-11-2　uthai erebe fulmiyeme terebe tebume garu turu dasahai.
すぐに これを　縛り　あれを 詰めて きび きび 治めたまま
就捆[5]這個裝那個手忙脚亂（二/八 7b2-3）

---

[1] 於：辛卯本は「與」に作る。

[2] 及：辛卯本はこの後に「呀」を有する。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 了：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 捆：辛卯本はこの後に「着」を有する。

8-11-3 dolo tule šodokoi[1].
内 外 歩いたまま
出来進去的（二/八 7b3）

8-11-4 gala bethe majige teyendere ilinjara ba akū.
手 脚 少しも 休み 止まる 所 なく
手脚不時閒直到這會兒（二/八 7b3-4）

8-11-5 šuwe ertele. onggolo suweni budalara erinde.
ずっと 今まで 先に 君達が 食事した 時に
你們頭裡[2]喫飯的時候（二/八 7b4-5）

8-11-6 mini dolo uthai giyor seme guweme deribuhe.
私の 腹 すぐ ぐう と 鳴り 始めた
我肚裡就餓的响起来了（二/八 7b5）

8-11-7 tere yali booha i wa oforo de bahabume.
その 肉 料理 の 香り 鼻 に 立ち込めて
聞着那個肉菜的香味兒（二/八 8a1）

8-11-8 mujakū hanjambihe.
必死に 耐えていた
好不饞的慌（二/八 8a1）

8-11-9 baita icihiyambikai.
事 処理するぞ
幹事啊（二/八 8a1-2）

8-11-10 emgeri deribuci tetendere. nakara kooli akū.
一度 始めた からには やめる 道理 ない
心想着一不作二不休（二/八 8a2）

8-11-11 emgeri de mutebuci emursu seme gūnime.
一度 に できれば 簡単だ と 思い
一式兒幹了ㄴ簡便（二/八 8a2-3）

8-11-12 tuttu emu ergen i hūsutuleme facihiyašaha.
その様に 一 気 に 努力して 頑張った
所以一氣兒努力巴結下来（二/八 8a3）

8-11-13 te ai ai gemu jabduha.
今 諸 々 みな 暇ができた

---

[1] šodokoi：辛卯本は šodohoi に作る。

[2] 頭裡：辛卯本は「裡頭」に作る。

這會兒數起来的可都明白了（二/八 8a3-4）

8-11-14 jing elhe sulfa i cihai jeci ome oho wakao.
正に 平安 自由 の ままに 食べ られるように なった 違うか
正可以消ㇾ停ㇾ的随意兒喫咧不是麼（二/八 8a4-5）

8-11-15 hefeli ubiyada. geli oktorohon banjihabi..
腹 忌々しい また 餓え 過ぎている
肚子又[1]討人嫌可[2]又餓過了（二/八 8a5）

8-12-1 ufa ehe ufai da 見鑑 ufa i šugi 註 labdu.
粉 悪い 粉の 麩 多い
麵不好麩子多[3]（二/八 8b1）

8-12-2 ai hacin i halabucibe.
どの 様 に 換えさせても
不拘怎麼様的教換（二/八 8b1）

8-12-3 i urui[4] fufutame simbe akabumbi[5].
彼 いつも ぐずついて 君を 困らせる
他總是折鋸兒磨你（二/八 8b1-2）

8-12-4 ja ja de narhūn šanyan ufa burakū.
簡 単 に 細く 白い 粉 寄こさない
輕容易不給細白麵（二/八 8b2-3）

8-12-5 arga akū tuhe efen harifi nikedeme hefeli cingkabure dabala.
仕方 なく 煎 餅 焼いて 何とか 腹 充たす だけだ
沒法兒[6]烙了[7]餅将就着楦肚子罷咧（二/八 8b3-4）

8-12-6 cananggi hangse furufi sile de maktaci.
先日 麺 切って 肉汁 に 入れると
前日切了麵條兒[8]一下到湯裡（二/八 8b4）

---

[1] 又：辛卯本は「太」に作る。

[2] 可：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 多：辛卯本は「大」に作る。

[4] urui：辛卯本はこの一語を欠く。

[5] akabumbi：辛卯本は akambi に作る。

[6] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 了：辛卯本はこの一字を欠く。

[8] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

8-12-7 ai tuttu hūsun akū.
なぜ この様に 力 ない
怎麼那們糟啊（二/八 8b4-5）

8-12-8 sar seme gemu buyasi 見鑑 weihede 註 meyen ome fakcafi.
ばらばら と みな 小さい 塊 になって 切れて
七零八落的都散成碎段兒（二/八 8b5）

8-12-9 mucen jalu hangse i dube noho ohobi..
鍋 一杯 麺 の 先 ばかり になった
満鍋都是些麵頭子了（二/八 8b5-9a1）

8-13-1 coko i humsuhun i sukū oci.
鶏 の 砂肝 の 皮 は
鷄肫皮（二/八 9a2）

8-13-2 okto kai.
薬 だぞ
是藥啊（二/八 9a2）

8-13-3 erebe ebeniyefi silgiyafi bolgo obume dasatafi.
これを 水に漬け 濯いで 清潔 にして 整え
把這個泡了洗了收拾浄了（二/八 9a2-3）

8-13-4 oncohon umušuhun wase be yaha de deijime.
表向き 裏向き 瓦 を 火 で 焼き
拿陰陽瓦燒在火上（二/八 9a3-4）

8-13-5 humsuhun i sukū be wasei dolo bolame olhobufi.
砂肝 の 皮 を 瓦の 中で 炙り 乾かして
把肫皮放在瓦裡焙乾了（二/八 9a4）

8-13-6 nijarame meijebufi.
粉々に 砕いて
研成末兒（二/八 9a4-5）

8-13-7 majige šatan suwaliyafi.
少し 砂糖 混ぜて
畧撬些白糖（二/八 9a5）

8-13-8 jeke manggi. iktaka saksalabuha jeku be aname geterembumbime.
食べた 後 溜まり 留まった 食物 を 押して 清めながら
吃了尅銷停滯的食（二/八 9a5-9b1）

8-13-9 delihun guwejihe koro baharakū.
脾臓 胃 損害 受けない

而且不傷脾胃（二/八 9b1）

8-13-10 sain i asarame gaisu. ume maktara..
良 く 貯えて 収めよ 決して 捨てるな
好ㄙ的收着別撂[1]了（二/八 9b1-2）

8-14-1 jekengge dabanahao.
食べたもの 多すぎたか
喫的不知道是多了（二/八 9b3）

8-14-2 ainaha.
どうした
是[2]怎麼了（二/八 9b3）

8-14-3 booha yali sabufi asuru jeki ainaki sere ba akū.
料理 肉 見て あまり 食べたい どうしたい という 所 ない
見了肉菜總不大愛喫（二/八 9b3-4）

8-14-4 dolo cehun hefeli jafabufi ping sembi.
胸 つかえて 腹 掴まれ ぴん とする
心裡膨悶肚腹燒住了皷膨ㄙ的（二/八 9b4）

8-14-5 umai goro yabuhakū bime.
全く 道 歩けず にいて
並沒走遠道兒（二/八 9b4）

8-14-6 baibi wai seme beye niyalhūnjambi.
ただ ぐにゃり と 身体 軟らかくなる
只是身子酸軟沒個氣香兒（二/八 9b5）

8-14-7 eteme sebkibuki[3] seci fuhali tamalime muterakū.
進んで 蘇らせよう としても 全く 持ちこたえ られない
使着勁[4]要扎掙過来呢[5]總扎掙不起来（二/八 9b5-10a1）

8-14-8 gala kaltu multu maša baharakū.
手 どう しても 力 入らない
手不得勁兒攥不結實（二/八 10a1）

---

[1] 撂：辛卯本は「撩」に作る。

[2] 是：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] sebkibuki：辛卯本は sebkiki に作る。

[4] 勁：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[5] 呢：辛卯本は「着」に作る。

8-14-9 bethei ergi hūsun akū.
脚の 方 力 ない
脚底下沒根兒（二/八 10a1-2）

8-14-10 ton akū falintame afatambi.
限り なく 絡んで 縺れる
不住[1]跌脚踣脚的（二/八 10a2）

8-14-11 ai haran bihe.
何の ため だった
什麼過失呢（二/八 10a2）

8-14-12 ai hūdun labsa eberekeni..
なぜ 早く 非常に 衰えたか
怎麼一會兒弱到這麼個兒田地了呢（二/八 10a2-3）

8-15-1 balai ulha ujime warangge.
妄りに 家畜 飼って 殺すこと
胡亂殺牲口（二/八 10a4）

8-15-2 sain baita waka bicibe.
良い 事 でない けれども
雖不[2]好事（二/八 10a4）

8-15-3 sakda ahūn se baru oho.
老いた 兄 老 境 になった
老兄有了年紀了（二/八 10a4-5）

8-15-4 yali jeci.
肉 食べれば
喫肉（二/八 10a5）

8-15-5 teni oori simen be karmame wasime genere be etuhun obumbi.
やっと 精 力 を 保ち 衰えて 行くの を 強壮 にする
纔保精神壯氣力（二/八 10a5-10b1）

8-15-6 enduringge niyalma inu ninju seingge. yali akū oci ebirakū 見内則
聖 人 も 六十 歳の者 肉 ない ならば 飽きない
sehe dabala.
と言った だけだ
聖人也只説六十非肉不飽（二/八 10b1-2）

---

[1] 住：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[2] 不：辛卯本はこの後に「是」を有する。

8-15-7　umai targa. naka sehekūbi..
決して 戒めよ 止めよ と言っていない
並沒説教忌了別喫啊（二/八 10b2-3）

8-16-1　belei nijihe suwaliyame buda arafi.
米の 砕いたもの 混ぜて　飯　作り
帶着碎米心子做了飯（二/八 10b4）

8-16-2　antaha de tukiyeci.
客　に 供えれば
待[1]客（二/八 10b4）

8-16-3　boigojilara doro waka.
主人となる 道理 でない
不是主人的[2]道理（二/八 10b4）

8-16-4　ere nemehengge bolgo akū.
この 増やしたもの 清潔 でない
這個串的不幹浄（二/八 10b5）

8-16-5　dasame siseme damnafi.
改めて　篩に　かけて
從新細ㇾ的[3]篩了（二/八 10b5）

8-16-6　jai suksume.
また　簸り
再簸（二/八 10b5）

8-16-7　saikan sara.
良く　簸り出せ
好生煞（二/八 10b5-11a1）

8-16-8　funcuhe buya bele be.
残った 小さい 米　を
剩下的碎米子（二/八 11a1）

8-16-9　musei boode moselame ufa ufafi baitalaki..
我々の　家で　挽いて　粉 にして 使おう
咱們家裡磨[4]了麵使換罷（二/八 11a1-2）

---

[1] 待：五巻本は「侍」に作る。

[2] 的：辛卯本は「家」に作る。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 磨：辛卯本は「麼」に作る。

8-17-1 i emu eihen kutulefi.
彼 一匹 驢馬 牽いて
他牽着一個驢子（二/八 11a3）

8-17-2 eihen de emu fulhū acifi.
驢馬 に 一つ 袋 積んで
驢子上[1]馱着一個口袋（二/八 11a3）

8-17-3 fulhūi oilo geli emu dabargan jibsime sindahabi.
袋の 上に また 一つ 巾着 重ねて 置いている
口袋上又搭着個[2]稍馬子（二/八 11a3-4）

8-17-4 tere fulhū nenggerebume fukaname. 見鑑 gūtanahabi 註[3]
その 袋 傾いて 膨らみ
那個口袋鼓ㇾ丁ㇾ[4]的（二/八 11a4-5）

8-17-5 majige inu bišun akū.
少し も 平ら でない
一点兒也不平（二/八 11a5）

8-17-6 ai jaka biheni seme ferguweme bišuci. gukdu gakda.
何の 物 あったか と 不思議に思い なでれば でこ ぼこ
可吶喊是什麼東西呢摸ㇾ着嘰[5]叮邦塊的（二/八 11a5-11b1）

8-17-7 fonjici.
聞けば
一問（二/八 11b1）

8-17-8 dule menji. beiguwe be sisime tokome tebuhebini..
何と かぶら 芥子菜 を 押し込み 挿して 詰めていたか
原来是蔓菁焙甕屹踏擠ㇾ[6]扠ㇾ的裝着呢（二/八 11b1-2）

8-18-1 niyalma be kokirafi beyede tusa arara be.
人 を 損ない 自身に 利益 なすの を
損人利己（二/八 11b3）

---

[1] 上：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 個：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 見鑑 gūtanahabi 註：辛卯本は「gūtanahabi 見鑑註」に作る。

[4] 丁ㇾ：辛卯本は「叮叮」に作る。

[5] 嘰：辛卯本は「幾」に作る。

[6] 擠ㇾ：辛卯本は「擠」に作る。

8-18-2　geren gemu ehe yabun sembi.
　人々　みな 悪い 行い　と言う
　衆人都説行為不好（二/八 11b3-4）
8-18-3　bi tuwaci.
　私 見るに
　我瞧（二/八 11b4）
8-18-4　hūwašan yasa fume.
　僧侶　眼　擦り
　和尚揉ㇾ眼（二/八 11b4）
8-18-5　emu garša dasifi.
　一枚 袈裟 かぶり
　披上個偏衫（二/八 11b4）
8-18-6　uthai badirilame tucimbi. 見佛經[1]
　すぐ　托鉢しに　出る
　就出去乞食（二/八 11b5）
8-18-7　tere emke. emu fulehu i debtelin gaifi.
　その 一人　一つ　布施 の 記録簿 持って
　那一個拿上[2]縁簿（二/八 11b5-12a1）
8-18-8　babade fulehun baime šurdembi.
　方々に　恩恵　求めて　廻る
　遶到處去化縁（二/八 12a1）
8-18-9　yaya jetere baitalara hacin wacihiyame fulehusi ci tucire de akdahabi.
　凡そ　食　用の　類　完全に　施主 から 出るの に 頼っている
　一切食用等類都是靠着施主出（二/八 12a1-2）
8-18-10　jalan i geren ergengge de adarame tusa araha be umai sabuhakū.
　世 の 衆 生 に どんな 利益 なしたか を 全く 見えない
　並沒見於世間衆生有什麽利益（二/八 12a2-3）
8-18-11　bi gelhun akū uru waka be fudarame forgošome balai leolerakū.
　私　敢え て 是 非 を　反　転して　妄りに 論じない
　我不敢顛倒是非亂談（二/八 12a3-4）
8-18-12　embici ce adarame fucihi i jakade. nomun tarni hūlame.
　或いは 彼ら どの様に 仏 の 前で　経　呪文　念じ

---

[1] 見佛經：辛卯本はこの注を欠く。

[2] 上：辛卯本はこの後に「個」を有する。

或着[1]他們怎様的在佛爺根[2]前誦經念咒（二/八 12a4-5）

8-18-13 geren i funde jilame gosire be baime jalbariha ba bidere..

人々 の 替わりに 慈　悲　を　求め 祈祷した 所 あるだろう

有替衆人祝祷慈悲的去處罷（二/八 12a5-12b1）

8-19-1 niyengniyeri i lidu suyen.

春　　の 緑豆　汁

春天的豆汁兒（二/八 12b2）

8-19-2 tuweri i sampa misun.

冬　の　蝦　　味噌

冬天的滷蝦（二/八 12b2）

8-19-3 sampa nimenggi de gidaha sogi.

蝦　　油　　に　漬けた 野菜

滷蝦菜（二/八 12b2-3）

8-19-4 gemu musei buyeme jetere amtangga jaka.

みな 我々の　愛して 食べる 美味しい　物

都是咱們愛喫的美味（二/八 12b3）

8-19-5 uthai juwari dolo haksara ucuri.

即ち　夏　体内 発熱する　時

就是夏天心裡發熱的時候（二/八 12b3-4）

8-19-6 tere tara ayara sere jamengge.

あの　酸　奶　という 食べ物

那個塔喇酸奶子等類喫食（二/八 12b4）

8-19-7 šahūrukan bime jancuhūn.

冷たく　あって　甘い

又凉又甜（二/八 12b4-5）

8-19-8 jeke manggi.

食べた　後

喫下去（二/八 12b5）

8-19-9 ilihai halhūn subuhe gese.

すぐに 暑さ　冷めた　様

好像[3]立刻觧暑似的（二/八 12b5）

---

[1] 着：辛卯本は「者」に作る。

[2] 根：辛卯本は「跟」に作る。

[3] 像：辛卯本は「象」に作る。

8-19-10 yasa emgeri geterilambi.
眼　一度　輝く
眼睛一清亮（二/八 12b5-13a1）
8-19-11 nikasai guwejihe de oci.
漢人達の　胃　に　は
到了漢人們的脾胃（二/八 13a1）
8-19-12 tacin akū sere anggala.
慣れ ない だけ でなく
不但於此不慣（二/八 13a1）
8-19-13 murime ergeleme ulebuhe de.
無理に 強制して 食べされた ら
若勉強給他喫了（二/八 13a2）
8-19-14 kemuni fudame oksimbi kai..
また　吐き　戻す　ぞ
還要嘔吐呢（二/八 13a2）[1]

[1] 五巻本はこの後に aisilara da siratai sarkiyaha.（副将 siratai が清書した）とある。

an i gisun de amtan be sara bithe. ilaci debtelin.
日常 の 言葉 に 旨 を 知る 書 第三 巻
庸言知旨 卷三（三/目 1a1）

09 uyuci fiyelen i šošohon.
第九 章 の 目録
第九章目録（三/目 1a2）[1]

09-1 muse boljoho baita bifi.
我々 約束した 事 あって
因為咱們有約下的事（三/目 1a3）

09-2 tajirarahū seme.
我儘しないか と
恐怕啕氣（三/目 1a4）

09-3 si ai uttu.
君 なぜ この様に
你怎麼這們（三/目 1a5）

09-4 mini beye isinatala.
私 自身 到るまで
赶我到那里（三/目 1a6）

09-5 gorokon tuwaci.
遠くから 見ると
遠遠的一看（三/目 1a7）

09-6 inde etuku akū ainaha.
彼に 衣服 ない どうした
他怎麼没衣裳呢（三/目 1a8）

09-7 juse deote kai.
子 弟達 だぞ
子弟們啊（三/目 1b1）

09-8 ula i jakade isinafi.
河 の 前に 到って
到了江根前（三/目 1b2）

09-9 ini yasa debsere nakū.
彼の 眼 閉じる や否や

[1] 刊本・辛卯本は目録部分を欠く。

瞧他的眼睛餳[1]不搭的（三/目 1b3）

09-10 simbe si uthai mergen obume wajiha.
君を 君 即ち 賢く して 終わりだ
把你就算了個能哥兒了（三/目 1b4）

09-11 mumuri oho.
歯抜け になった
没了牙了（三/目 1b5）

09-12 niyalma goidafi ilici.
人 遅く 起きれば
人若起晚了（三/目 1b6）

09-13 ere šose i efire de amuran.
この 子供 が 遊び を 好むこと
看不得這小子的好玩兒（三/目 1b7）

09-14 genefi goidaha.
行って 久しくなった
去的久了（三/目 1b8）

09-15 teni majige sulafi.
やっと 少し 眠り
纔畧朦朧了一會兒（三/目 1b9）

09-16 sargan juse.
女の 子達
女孩兒家（三/目 1b10）

09-17 baita yabuki seci.
事 行おう と思うなら
要幹事（三/目 2a1）

09-18 ere jaka geren i ubu.
この 物 皆 の 分け前
這個東西是衆人的分兒（三/目 2a2）

09-19 musei dolo.
我々の 中で
咱們裡頭（三/目 2a3）

09-20 niyalma hafišangga.
人 おだてた

[1] 餳：本文は「錫」に作る。

為人好戴高帽兒（三/目 2a4）

010 juwanci fiyelen i šošohon.
第十 章 の 目録
第十章目録（三/目 2a5）

010-1 gerendere ging foriha bicibe.
明けの 鐘 叩いた けれども
雖交了亮鐘了（三/目 2a6）

010-2 weri i jombuha be.
他人 が 注意したの を
若把別人提白的（三/目 2a7）

010-3 hūwa i dulimbade dukai ishun.
中庭 の 中で 門に 向かい
在當院子迎着門（三/目 2b1）

010-4 geren i emu songkoi leolecere be tuwaci.
人々 が 一 様に 論じているの を 見ると
看衆人一口同音的議論（三/目 2b2）

010-5 banitai lafihiyan.
性格 無気力
秉性懦包（三/目 2b3）

010-6 fisiku.
のろま
人寘赧（三/目 2b4）

010-7 tuttu oci.
その様 ならば
若是那們着（三/目 2b5）

010-8 facuhūn.
乱れている
亂賬（三/目 2b6）

010-9 tere sebjen baita de dosika.
彼 楽しい 事 に 入った
他進[1]了樂事兒了（三/目 2b7）

010-10 gūnin sofin mujilen taji.
考え 奔放 心 我儘

[1] 進：本文は「近」に作る。

心野猴性（三/目 2b8）

010-11 i giyahūn cecike be.
彼　鷹　不刺　を
他把鷹不剌兒（三/目 2b9）

010-12 ini uju cukū.
彼が 頭 垂れるや
見他低着頭（三/目 2b10）

010-13 haha seme banjifi.
男 として 生まれて
生成個漢子人家（三/目 3a1）

010-14 šun darhūwalame mukdeke manggi.
太陽　竿をかけて　昇った　後
日頭一杆子老高的（三/目 3a2）

010-15 niyalma de emu doro yangse bi.
人　に 一つ 礼　儀　ある
人有個禮貌（三/目 3a3）

010-16 sinde giyanakū ferguwecuke.
君に　どれだけ　非凡な
你可能有什麼奇特（三/目 3a4）

010-17 giyanakū udu okson yabuha seme.
どれだけ　何　歩　歩いた としても
能走了幾歩路（三/目 3a5）

010-18 guculere doro.
交友する　道理
交朋友的道理（三/目 3a6）

010-19 tere be emgeri jongko de.
彼　を　一度 持ち出した ら
一提起他來（三/目 3a7）

010-20 yasa fume ilifi.
眼 擦って 起きて
揉揉眼爬[1]起來（三/目 3a8）

011 juwan emuci fiyelen i šošohon.
第十　一　章　の　目録

[1] 爬：本文は「扒」に作る。

第十一章目録（三/目 3b1）

011-1 hafan oho niyalma.
役人 になった 人
為官的人（三/目 3b2）

011-2 tere manggai fulun faitara weile.
それ せいぜい 俸禄 削る 罪
那不過是個罰俸的不是（三/目 3b3）

011-3 si terebe yabure bade.
君 彼を 務める 所で
你説他不是在當差的地方（三/目 3b4）

011-4 yasa neime.
眼 開けて
纔一睜眼（三/目 3b5）

011-5 on be oyombuki seme.
道 を 急ごう と思い
想着赶道兒（三/目 3b6）

011-6 hafan hali teisungge teherererengge.
官 員 相当する者 相応しい者
官宦是配得起的（三/目 3b7）

011-7 ai uttu donjiha de dokdori.
なぜ この様に 聞いたのに 猛然と
怎麽這們聽見風兒（三/目 3b8）

011-8 ereci goiha idu de.
これから 当たった 当番 に
從此輪着的班兒（三/目 3b9）

011-9 baita largin.
事 煩瑣
事繁（三/目 4a1）

011-10 gacilan wede akū.
不自由 誰に ない
着窄的事誰没有（三/目 4a2）

011-11 tere yadahūn amcabuha.
彼 貧窮 に迫られた
他被窮逼的（三/目 4a3）

011-12　goromime yabure de.
　　遠くに　行くの に
遠行（三/目 4a4）
011-13　age i kesi de.
兄貴 の お蔭 で
托阿哥的恩典（三/目 4a5）
011-14　ce mimbe gisun i mudan ongton.
彼ら 私を　話　の　調子　鈍い
他們説我的話侉（三/目 4a6）
011-15　bi age si daci.
私 兄貴 君 元々
我説阿哥從前（三/目 4a7）
011-16　si ainu henduhekū.
君 なぜ 言わなかった
你為什麽不説（三/目 4a8）
011-17　šurdeme goiha idu de.
回って 当たった 当番 に
輪着的班兒（三/目 4a9）
011-18　muse emke emken i yarume yabumbihe.
我々　一つ　一つ と 連なって 歩いていた
咱們一個跟[1]一個的走來着（三/目 4a10）
011-19　tere hiyanci.
その　猟銃
那個線鎗（三/目 4b1）
011-20　dasaha jugūn i dalbade ilifi.
　御　　路　の 傍らに 立って
貼在御路旁邊（三/目 4b2）
011-21　aibici wei urai fejile.
どこから 誰の 尻の 下に
打那兒誰屁股底下（三/目 4b3）
012　juwan juweci fiyelen i šošohon.
　第十　　二　　章　　の　目録
第十二章目録（三/目 4b4）

[1] 跟：本文はこの後に「着」を有する。

012-1 suweni juwe nofi.
君達 二 人
你們二位（三/目 4b5）

012-2 mini eniyei gisun.
私の 母の 話
我母親説（三/目 4b6）

012-3 urun be enenggi doroloburengge.
息子の嫁 に 今日 挨拶させること
教媳婦今日行禮呢（三/目 4b7）

012-4 gege si serengge.
姉さん 君 というもの
姐姐你呢（三/目 5a1）

012-5 ini urgun i jalin.
彼の 慶事 の ために
為他的喜事上（三/目 5a2）

012-6 minde kesiri masiri.
私に 粗 末な
我七零八落的（三/目 5a3）

012-7 akū mini babe.
違う 私の 所を
不是哦我的光景（三/目 5a4）

012-8 age i gisun umesi uru.
兄貴 の 話 とても 正しい
阿哥的話狠是（三/目 5a5）

012-9 inu jalahi jui uthai jui i adali.
そうだ 兄弟の 子 即ち 子 の 様
是啊猶子比兒（三/目 5a6）

012-10 aika uttu gūnin hadaci.
もしも その様に 考え 刻めば
若存[1]這個主意（三/目 5a7）

012-11 tere age cananggi ini jui de.
あの 兄貴 先日 彼の 子 に
那個阿哥前日給他兒子（三/目 5a8）

[1] 若存：本文は「存心」に作る。

012-12　terei boode.
彼の　家に
他家裡（三/目 5a9）
012-13　fe kūwaran i dolo.
古い　墓地 の 中に
舊墳塋裡（三/目 5a10）
012-14　ini tere cilime hagame songgoro.
彼の その つかえ むせび 泣くこと
一見他那抽抽搭搭的哭（三/目 5b1）
012-15　tubade isinaci.
そこに 到れば
去到那裡（三/目 5b2）
012-16　sini ere hihūn budun i.
君のこの ぼん　やり と
你的這宗心心念念（三/目 5b3）
012-17　niyaman akūhangge.
　親類　亡くなったこと
老家兒没有了（三/目 5b4）
012-18　wajiha niyalma be.
死んだ　　人　　を
没了的人（三/目 5b5）
012-19　isinafi tuwaci.
到って 見ると
到去一瞧（三/目 5b6）
012-20　ara fara seme tunggen forime.
ううあああ と　　胸　　叩き
跺脚搥胸的（三/目 5b7）

an i gisun de amtan be sara bithe. ilaci debtelin.
日常 の 言葉 に 旨 を 知る 書 第三 巻
庸言知旨 卷三（三/九 1a1）

9 uyuci fiyelen.
第九 章
第九章[1]（三/九 1a2）

9-1-1 muse boljoho baita bifi.
我々 約束した 事 あって
因為咱們有約下的事（三/九 1a3）

9-1-2 morin be erdeken i tohome jabdufi belheki seme.
馬 を 早め に 繋いで きちんと 備えよう と
我説把馬早些侅便當預侅着（三/九 1a3）

9-1-3 bi cimari ilifi.
私 朝 起きて
我一早起來（三/九 1a3-4）

9-1-4 uthai morin be hishafi šofi.
すぐ 馬 を 擦って 削り
就把馬刷鉋了（三/九 1a4）

9-1-5 eite be multulefi.
篦頭 を 解き
褪下籠頭來（三/九 1a4）

9-1-6 hadala etubuhe.
轡 付けた
帶上了嚼子（三/九 1a4-5）

9-1-7 sirame enggemu maktafi.
続いて 鞍 置いて
後來侅上[2]鞍子（三/九 1a5）

9-1-8 emgeri olon tabuci.
一度 腹帯 掛ければ
一勒肚帶（三/九 1a5）

9-1-9 yaya baita urui uttu acun de cacun.
諸々の 事 いつも この様 あれも これも

---

[1] 第九章：刊本では第五章（sunjaci fiyelen）にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 上：刊本はこの後に「了」を有する。

諸事必是這們偏偏兒[1]遇着偏偏兒（三/九 1a5-1b1）

9-1-10 gorgi i ilenggu geli bijaha.
締金 の 舌 また 折れた
参子的舌頭又折了（三/九 1b1）

9-1-11 tede šose be hacihiyame dasatabume unggihebi.
それで 子供 を 急いで 修理させに 遣わした
那上頭教小子緊赶[2]収拾去了（三/九 1b1-2）

9-1-12 si bajikan aliya.
君 少し 待て
你畧等一[3]等（三/九 1b2）

9-1-13 bi tucifi tuwaki.
私 出て 見よう
我出去看看（三/九 1b2）

9-1-14 jabduha manggi. uthai emgi sasa yoki..
きちんとした 後で 即ち 一 緒に 行こう
便當了大家就[4]一塊兒[5]走（三/九 1b2-3）

9-2-1 tajirarahū seme.
我儘しないか と
恐怕啕氣（三/九 1b4）

9-2-2 majige targabume henduhe bici.
少し 戒めて 話して いたら
戒飭着畧説一説[6]（三/九 1b4）

9-2-3 jui uthai miyasirilame yasai muke gelerjeme oho.
子供 すぐ 泣き出しそうに 眼の 水 溜まって いた
孩子就撇咧着嘴眼泪汪汪的了（三/九 1b4-5）

9-2-4 umai manggalame tacihiyaha esukiyehe ba akū.
決して ひどく 訓示し 叱った 所 ない
並没有重話兒教導吆喝（三/九 1b5）

---

[1] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[2] 赶：刊本・辛卯本はこの後に「着」を有する。

[3] 一：刊本はこの一字を欠く。

[4] 大家就：刊本は「就大家」に作る。

[5] 塊兒：刊本は「仝」に作る。

[6] 説：刊本・辛卯本はこの後に「兒」を有する。

9-2-5 ini uttu nemeyen girutu be.
彼が この様に 柔和で 内気なの を
他竟這們腼腆臉皮兒簿[1]（三/九 1b5-2a1）

9-2-6 we ainambahafi sara.
誰 どうして知ること できる
誰那兒得[2]知道呢（三/九 2a1）

9-2-7 terei hir seme korsoro arbun.
彼の ひいひい と 悔やむ 様子
他的[3]那種憂戚委屈的様兒（三/九 2a1-2）

9-2-8 jilakan[4] manggi niyalma be absi dosoburakū.
可愛い ばかり 人 を どうにも 耐えさせない
可憐不待見兒的好教人難受（三/九 2a2）

9-2-9 butan halan akū.
身も 世も なく
有一搭没一[5]搭兒的[6]（三/九 2a2）

9-2-10 ere absi..
これ どうする
這是怎麽説呢（三/九 2a3）

9-3-1 si ai uttu beyei[7] fiyo de beye urhūre mangga.
君 なぜ この様に 自身の 屁 に 自身 驚くこと 巧みだ
你怎麽這們太自驚自怪的（三/九 2a4）

9-3-2 sikse donjici.
昨日 聞くと
昨日聴見（三/九 2a4）

9-3-3 musei hebešehe songkoi yabubuha sembi.
我々の 協議 によって 行わせた と言う

---

[1] 簿：刊本は「薄」に作る。

[2] 得：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 的：刊本はこの一字を欠く。

[4] jilakan：辛卯本は jilagan に作る。

[5] 一：刊本はこの一字を欠く。

[6] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] beyei：辛卯本は beye に作る。

説照咱們商量下的[1]行了（三/九 2a4-5）

9-3-4 si emdubei dolo tatabume gūnin sindarakū be dahame.
君　何度も　気　　留めて　　心　　落ち着かない の だから
你既是[2]儘着罣念着不放心（三/九 2a5-2b1）

9-3-5 bi jai emu mari hacihiyame genere.
私 もう 一　回　　催促しに　　行こう
我再催一回去（三/九 2b1）

9-3-6 urunakū mutebufi.
　必ず　　成功し
必弄成了（三/九 2b1）

9-3-7 sinde gisun bederebuki.
君に　　話　返させよう
回覆你就是咧（三/九 2b2）

9-3-8 gelehei juken golohoi guwelke. sinde inu joo..
恐れて そのまま 怖がって 注意深い 君に また 充分だ
也省得[3]你擔驚害怕的（三/九 2b2）

9-4-1 mini beye isinatala.
私　自身 到るまで
赶我到[4]那里（三/九 2b3）

9-4-2 kesi akū niyalma kekuhe feye secina.
運　なく　人　　鳩の　　巣 というべきだ
寃家路兒窄（三/九 2b3）

9-4-3 birai golo de emu tuhan[5] bicibe.
河の 流れ に 一つ 丸木橋 あるけれども
河中間雖有個獨木橋（三/九 2b3-4）

9-4-4 torhome gemu muke biltefi.
囲んで　みな　　水　　溢れて

---

[1] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 是：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 得：刊本はこの一字を欠く。

[4] 到：辛卯本はこの後に「了」を有する。

[5] tuhan：刊本は tugan に作る。

周[1]圍水都漲[2]了（三/九 2b4）

9-4-5 juwe ujan i juleri amala sindaha tahan.

両 端 の 前 後に 置いた 踏み石

两頭兒前後放的跴脚石塊[3]（三/九 2b4-5）

9-4-6 amba dulin buribuhabi.

大 半 沈んでいる

大半教水漫了（三/九 2b5）

9-4-7 tengteme yabuci ojorakū ofi.

伝って 行くこと できない ので

因跴着過[4]不得（三/九 2b5）

9-4-8 etuku fosomifi.

衣服 捲って

遂掖起衣裳（三/九 2b5-3a1）

9-4-9 gūlha fomoci sufi.

靴 靴下 脱いで

脱了靴子[5]襪子（三/九 3a1）

9-4-10 fakūri bethe be hetefi.

ズボン 脚 を 巻いて

把褲褪[6]子捲起來（三/九 3a1）

9-4-11 emu meyen tuhašame.

一 節の 橋を渡り

走了一節獨木橋（三/九 3a1）

9-4-12 juwe meyen olome.

二 節の 水を渡り

盪了两節兒[7]哨（三/九 3a2）

9-4-13 arkan teni ebergi dalin de akūnjiha..

どうやら やっと こちらの 岸 に 着いた

---

[1] 周：刊本は「週」に作る。

[2] 漲：辛卯本は「張」に作る。

[3] 塊：刊本はこの一字を欠く。

[4] 過：刊本は「走」に作る。

[5] 子：刊本はこの一字を欠く。

[6] 褪：刊本は「腿」に作る。辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 兒：刊本はこの一字を欠く。

剛剛的纔到了[1]這岸上了（三/九 3a2）

9-5-1 gorokon tuwaci.
遠くから 見ると
遠遠的一看（三/九 3a3）

9-5-2 niyalma bolbonome murakū ukuhebi.
人　集まり　特別に　囲んでいる
濟濟叉叉圍着一大普拉子人（三/九 3a3）

9-5-3 hanci isinaci.
近くに 到ると
赶到跟前（三/九 3a3）

9-5-4 amba karan cafi.
大きな　台　懸けて
原來搭的大臺（三/九 3a3-4）

9-5-5 dolo bung bung kung cang seme fulgiyeme tūme.
中で　ぶー ぶー どん ちゃん　と　吹き　叩き
裡頭[2]嗡汪咚鏜[3]的吹打着（三/九 3a4）

9-5-6 niyalma alha bulha etuhei.
人　色 とりどり 着たまま
人穿着花紅柳緑[4]（三/九 3a4-5）

9-5-7 maimadame goimarame absi kumungge.
ゆらゆらと　粋に振舞い 何と　賑やかだ
扭扭捏捏的[5]好熱鬧啊（三/九 3a5）

9-5-8 damu geren i kaicara curgire yangšan de.
ただ　人々 の　叫び　騒ぐ　喧しさ　で
但是衆人嘲[6]嚷的聒耳的上頭（三/九 3a5-3b1）

9-5-9 ai be juculehe be donjime muterakū.
何 を 演じたか を 聞くこと できない

---

[1] 了：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 頭：刊本は「面」に作る。

[3] 鏜：刊本は「噹」に作る。

[4] 緑：刊本はこの後に「的」を有する。

[5] 的：刊本はこの一字を欠く。

[6] 嘲：刊本は「吵」に作る。

聽不出唱的是甚[1]麽（三/九 3b1）

9-5-10 majige goidame bici.
少し 遅く なると
畧遲一會兒（三/九 3b1-2）

9-5-11 niyalmai tokome sisime fiheme ukunjire de.
人が 挿し 込み 埋まり 集まるの に
那人見空兒揷空兒的擠上來（三/九 3b2）

9-5-12 mini morin golobuhai gūbadarakū oci.
私の 馬 驚かされ 跳ね回らない ならば
不是我的馬發毛亂鬧（三/九 3b2-3）

9-5-13 toktofi fiyokocome niyalma be feshelere de isinambi.
きっと 後脚を上げ 人 を 蹴る に 至る
定要撂蹶子踢了人（三/九 3b3-4）

9-5-14 jobolon tarahū seme.
憂い 絡まないか と
恐其招亂子（三/九 3b4）

9-5-15 šolo be tuwa tuwa.
暇 を 見る や否や
瞅空子（三/九 3b4）

9-5-16 morin be maribu amasi jihe..
馬 を 巡らせ 戻って 来た
帶轉馬就回來了（三/九 3b4-5）

9-6-1 inde etuku akū ainaha.
彼に 衣服 ない どうした
他怎麽没衣裳呢（三/九 4a1）

9-6-2 i gemu kolor kušun seme.
彼 みな ぶかぶか 気持ち悪い と
他説都曠蕩不舒服（三/九 4a1）

9-6-3 bargiyafi eturakū.
しまって 着ない
收起來不穿（三/九 4a1）

9-6-4 beyede kiyab seme kaki dakdahūn de watai amuran.
身体に ぴったり で きつく 短いの を 特に 好む

---

[1] 甚：辛卯本は「什」に作る。

極好可身緊恰短短兒[1]的（三/九 4a2）

9-6-5　talu de majige delfiyen[2] weilefi etubuhede.
万　一　少し　ゆるく　作って　着せたら
倘或[3]畧作寬大些給他穿上（三/九 4a2-3）

9-6-6　fancaha.
怒った
翻咧（三/九 4a3）

9-6-7　cira elheken angga cukcure nakū.
顔 むっとし　口　尖らせる や否や
沉着個臉劈着個嘴[4]（三/九 4a3）

9-6-8　jong jong[5] seme bodonggiyame wajirakū..
ぶつ ぶつ　と　独り言を言い　終わらない
咕咕噥噥[6]都囔個不了呀[7]（三/九 4a3-4）

9-7-1　juse deote kai.
子　弟達 だぞ
子弟們啊[8]（三/九 4a5）

9-7-2　siren tataburakū hūwašabume tacihiyarakū ainaha.
引き　継がず　養成し　教えないで　どうした
豈有不關切不調教的呢（三/九 4a5）

9-7-3　muse damu tacihiyara giyan i 即 giyan ningge be jafafi jorišame tacibume.
我々　ただ　教える　道理 で　指示し　教えて
咱們只拿所當教的指教（三/九 4a5-4b1）

9-7-4　musei mujilen teisu be akūmbuci wajiha.
我々の　心　職分 を 尽くせば 終わりだ
盡咱們的心與職分就完了[9]（三/九 4b1-2）

---

[1] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] delfiyen：刊本は deliyen に作る。

[3] 倘或：刊本は「萬一」に作る。

[4] 沉着個臉劈着個嘴：刊本はこの一句を欠く。

[5] jong jong：刊本は jong jung に作る。

[6] 噥：刊本はこの後に「嗔着臉嘛着嘴」を有する。

[7] 呀：刊本はこの一字を欠く。

[8] 啊：刊本はこの一字を欠く。

[9] 了：刊本・辛卯本は「咧」に作る。

9-7-5 tuwancihiyabufi halambio.
正させて 改めるか
至於改正了哦（三/九 4b2）

9-7-6 eici abka be ubašame na be šungkubume daišambio.
或いは 天 を ひっくり返し 地 を 窪ませ 暴れるか
或着翻天覆地的[1]鬧哦（三/九 4b2-3）

9-7-7 ini hesebun be tuwakini..
彼の 運命 を 見るがよい
看他的命罷（三/九 4b3）

9-8-1 ula i jakade isinafi tuwaci.
河 の 前に 到って 見ると
到了江根[2]前一瞧[3]（三/九 4b4）

9-8-2 bajargi dalin buru bara aibide bi.
向こう 岸 ぼん やり どこに ある
那邊的岸影影綽綽的在那塊[4]兒呢（三/九 4b4）

9-8-3 muke hūwai seme šehun[5] deserepi.
水 洋々 と 広く 漲り
只見那水白茫茫[6]一片汪洋（三/九 4b5）

9-8-4 jibsibume[7] dekdehe colkon.
重なり 起こった 波
叠起來的波[8]浪（三/九 4b5）

9-8-5 menggun mangkan noho gese.
銀の 岡 ばかり の様
銀崗[9]也是[10]的（三/九 4b5-5a1）

---

[1] 的：刊本はこの一字を欠く。

[2] 根：刊本は「跟」に作る。

[3] 瞧：刊本は「看」に作る。

[4] 塊：刊本はこの一字を欠く。

[5] šehun：辛卯本は gahun に作る。

[6] 茫茫：刊本・辛卯本は「芒芒」に作る。

[7] jibsibume：刊本は jibsime に作る。

[8] 的波：刊本はこの二字を欠く。

[9] 崗：刊本は「岡」に作る。

[10] 也是：刊本は「似」に作る。

9-8-6　yonggar seme lakcarakū.
　　滔々　と　絶えない
　　滔滔不断（三/九 5a1）
9-8-7　tere ula i dalgan de bisire jahūdai i urhušeme yabure.
　　その 河 の 塊 に ある　船 が 傾いて 進む
　　那個[1]江面上的船側[2]歪着走（三/九 5a1-2）
9-8-8　kotoli i haiharšame.
　　帆 が　傾き
　　篷徃一邉倒的[3]（三/九 5a2）
9-8-9　elei elei muke de nikenehe tuksicuke arbun be sabufi.
　　ます ます 水 に 近づいた 危ない 様子 を 見て
　　幾幾乎挨着水了[4]險的様兒（三/九 5a2-3）
9-8-10　ula doore gūnin uthai šahūrun muke buraha adali.
　　河 渡る　心 まるで 冷たい 水　注ぐ　様
　　渡江的心就像[5]凉水澆了是[6]的（三/九 5a3-4）
9-8-11　hir ohobi..
　　胆 冷やしている
　　灰到地兒了（三/九 5a4）
9-9-1　ini yasa debsere nakū.
　　彼の 眼 閉じる や否や
　　瞧[7]他的眼睛錫[8]不搭的（三/九 5a5）
9-9-2　cira fulahūkan i muru be tuwaci.
　　顔　桃色　の 様子 を 見ると

---

[1] 個：刊本はこの一字を欠く。
[2] 側：刊本はこの一字を欠く。
[3] 的：刊本・辛卯本は「着」に作る。
[4] 了：辛卯本は「的」に作る。刊本はこの一字を欠く。
[5] 像：刊本は「相」に作る。
[6] 是：刊本は「似」に作る。
[7] 瞧：刊本は「看」に作る。
[8] 錫：辛卯本は「鬄」に作る。

顔色[1]紅撲撲[2]的様兒[3]（三/九 5a5）

9-9-3 jemengge i tuwa iktakabi.
食べ物 の 火 溜まっている
有了食火了（三/九 5a5-5b1）

9-9-4 ere ucuri jing mama eršembi.
この 頃 ちょうど 疱瘡 出ている
這一程子正是[4]出花兒[5]呢（三/九 5b1）

9-9-5 gelecuke kai.
恐ろしい ぞ
可怕呀（三/九 5b1）

9-9-6 tuttu bime dere šan gemu haribuhabi.
そうで あって 顔 耳 みな 凍えている
而且臉耳朶都凍了（三/九 5b1-2）

9-9-7 ede ini cihai jetere balai šodoro be enderakū saci ombi.
それで 勝 手に 食べ 妄りに 走るの を 間違いなく 知ること できる
不用説這是由着他任意[6]喫随便[7]跑來着罷咧（三/九 5b2-3）

9-9-8 eteme targabu jebkele.
進んで 戒めよ 防げ
着實的板着加緊防着（三/九 5b3）

9-9-9 talu de[8] karun sabuha sehede..
万 一 前兆 見えた としたら
倘或[9]要是[10]見了苗兒呢（三/九 5b3）

---

1 色：刊本はこの後に「兒」を有する。

2 撲撲：刊本・辛卯本は「噗噗」に作る。

3 的様兒：刊本は「兒的」に作る。

4 是：辛卯本はこの一字を欠く。

5 兒：刊本はこの一字を欠く。

6 意：刊本はこの後に「兒」を有する。

7 便：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

8 talu de：刊本は talude に合綴する。

9 倘或：刊本は「萬一」に作る。

10 是：刊本はこの一字を欠く。

9-10-1　simbe si[1] uthai mergen obume wajiha.
君を 君 即ち 賢く して 終わりだ
把你就算了個能哥兒了（三/九 5b4）

9-10-2　sinci tulgiyen.
君を 除いて
除了你（三/九 5b4）

9-10-3　ini booi[2] baita be uthai[3] icihiyame jabdurakū oho sembi wakao.
彼の 家の 事 を すぐ 処理して きちんとしなく なった という 違うか
他家的事[4]就辦不成了不是嗎（三/九 5b4-5）

9-10-4　niyaman bodoci manggai si bi daribuha sadun.
親類 論じれば せいぜい 君 私 親戚 姻戚
就論親不過是四門斗子[5]親家（三/九 5b5-6a1）

9-10-5　ere gese abišaha dabišaha niyaman.
この 様な 近く ない 親類
這一類[6]拉拉扯扯的親戚（三/九 6a1）

9-10-6　we ya de udu boo akū.
どんな 人 に 幾つか 家 ない
誰没有[7]幾家子（三/九 6a1-2）

9-10-7　uttu teisu ci tulgiyen i baita de latunara anggala.
この様に 職分 以 外 の 事 に 干渉する よりも
與其這們務外多事（三/九 6a2）

9-10-8　beyei alban de fulu majige faššaci.
自身の 公務 に もっと 少し 努めれば
把自己的差使多巴結[8]些兒[9]（三/九 6a3）

---

[1] si：刊本はこの一語を欠く。

[2] booi：刊本は boo i に分綴する。

[3] uthai：刊本はこの一語を欠く。

[4] 事：刊本はこの後に「情」を有する。

[5] 子：刊本は「兒的」に作る。辛卯本は「了」に作る。

[6] 一類：刊本は「様」に作る。

[7] 有：刊本はこの一字を欠く。

[8] 巴結：刊本は「把拮」に作る。

[9] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

9-10-9 koro sembio..
悔しく 思うか
委屈了麼（三/九 6a3）
9-11-1 mumuri oho.
歯抜け になった
没了牙了（三/九 6a4）
9-11-2 nunggalaha bujuha lalanji yali be.
とろ火で焼き 煮た 軟らかい 肉 を
炖的煮的爛肉（三/九 6a4）
9-11-3 majige jeci jeke dabala.
少し 食べれば 食べた だけだ
要喫喫些兒[1]罷咧（三/九 6a4）
9-11-4 mucesi i araha fuifuha booha be.
料理人 の 作った 煮詰めた 料理 を
厨子做的熬的菜（三/九 6a5）
9-11-5 angga de majige gamaci ojorakū.
口 に 少しも 持って行け ない
嘴裡一点喫不得（三/九 6a5）
9-11-6 turi miyehu langgū be wakai[2] buyembi.
豆 腐 倭瓜 を とても 好む
狠愛的是[3]豆腐倭瓜（三/九 6b1）
9-11-7 buda de oci. geli bujume dabanahangge be.
飯 に は また 煮 過ぎたもの を
飯上又説是煮過了的（三/九 6b1）
9-11-8 angga de nilukan akū dalhūn sembi.
口 で 滑ら ないで 粘る という
不順口發粘（三/九 6b2）
9-11-9 saimengge be selambi..
咬みやすいもの を 喜ぶ
愛那有嚼頭兒的（三/九 6b2）

---

[1] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[2] wakai：刊本は wahai に作る。

[3] 是：辛卯本はこの一字を欠く。

9-12-1　niyalma goidafi ilici.
　人　遅く 起きれば
人若起晚了（三/九 6b3）
9-12-2　sukdun i bolgo burubume geneme.
　気 の 清さ 消えて 行き
清氣消着去（三/九 6b3）
9-12-3　gūnin i hūlhi lampa deribume jimbime.
　心 の 混 沌 始まって 来て
心裡混沌着[1]來（三/九 6b3-4）
9-12-4　geli hacingga duranggi omingga jemengge be dosimbuha manggi.
また 各種の 濁った 飲み物 食べ物 を 入れた 後
而且又喫下些各様渾濁飲食（三/九 6b4-5）
9-12-5　dorgi i farhūn siran siran i nemebure be dahame.
中 の 混濁 続 々 と 増加させる の だから
内裡的糊塗陸續長起來（三/九 6b5）
9-12-6　jingkini amba baita icihiyara de.
正しい 大きな 事 処理するの に
赶辦正經[2]事（三/九 6b5-7a1）
9-12-7　tob sere giyan be lak seme bahame mutere aibi..
ぴったり の 理 を ちょうど良 く 得ら れるの 何故だ
怎麽能彀恰恰兒[3]的得正理呢（三/九 7a1）
9-13-1　ere šose i efire de amuran tajirara be tuwaci ojorakū.
この 子供 が 遊び を 好み 我儘するの を 見ること できない
看不得這小子好玩兒淘氣（三/九 7a2）
9-13-2　hūwašambi hūwašarakū seme.
　成功する 成功しない にせよ
有出息没出息（三/九 7a2-3）
9-13-3　ini mafa ama[4] be gūnikini.
彼の 祖 父 を 思うがよい

---

[1] 着：刊本は「起」に作る。

[2] 經：刊本・辛卯本はこの後に「大」を有する。

[3] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[4] mafa ama：刊本は ama mafa に作る。

只想着[1]他的祖父罷（三/九 7a3）

9-13-4 tere anggala. kangnaci eihen ja. bungnaci aha ja.
その 上 跨るなら 驢馬 容易 欺くなら 奴僕 容易
况且是靴子裡磨襪子啊（三/九 7a3）

9-13-5 gūnan gūbadaci gūsu[2] dolo sehekai.
三歳の牛 暴れても 太縄 の中 と言ったぞ
筋斗打不出佛爺[3]手心[4]去（三/九 7a4）

9-13-6 ereci hūwašabume tacibume gamame.
これから 養育し 教え 導いて
從此調教着（三/九 7a4）

9-13-7 tumen de emu cimari andande gerilafi.
万 に 一つ 朝の 瞬間に 悟って
倘或[5]一朝醒了腔（三/九 7a4-5）

9-13-8 uju marihade ai ocibe.
頭 巡らせたら どう あっても
回了頭的時候憑怎麼様（三/九 7a5）

9-13-9 furna bolgosu ujin.
二代 三代の 家奴の子
是两三輩[6]的家生子兒（三/九 7a5）

9-13-10 bai muke ci budai muke yebe.
ただの 水 より 飯の 水 ましだ
人不親水土親（三/九 7b1）

9-13-11 jiduji beyei haji ejen aha kai..
結局 自分の 親しい 主人 奴僕 だぞ
到底是自家親爺兒們（三/九 7b1）

9-14-1 genefi goidaha.
行って 久しくなった
去的久了（三/九 7b2）

---

[1] 想着：刊本は「看」に作る。

[2] gūsu：刊本はこの後に i を有する。

[3] 爺：刊本はこの後に「的」を有する。

[4] 心：刊本はこの後に「兒」を有する。

[5] 或：刊本は「若」に作る。

[6] 輩：辛卯本はこの後に「子」を有する。

9-14-2　amasi marici acame oho seme gūnime.
戻って　来る　べき になった と　思い
想着該回來了（三/九 7b2）

9-14-3　inenggidari jicina seci.
毎日　帰って来い と思えば
每日盼着來罷[1]（三/九 7b2-3）

9-14-4　aibide.
どこにいる
那兒呢（三/九 7b3）

9-14-5　aliyaci aba.
待っても どこ
等啊没影兒（三/九 7b3）

9-14-6　niyalma monggon sampi[2]　hargašame erehei.
人　首　伸ばして　望み　見たまま
人直着脖兒盼望（三/九 7b3）

9-14-7　yasa gemu julire isika.
眼　全て 出そう になった
盼的眼都穿了（三/九 7b3-4）

9-14-8　maka atanggi teni bahafi isinjire biheni seme.
果たして いつ やっと 帰って これて いるか と
不知多咱纔能[3]到來呢（三/九 7b4）

9-14-9　jing ereme leoleceme bisire de.
正に 望んで　話して　いる と
正盼望念道[4]着（三/九 7b4-5）

9-14-10　jakan emu jugūn de unggihe jasigan be alime gaiha.
さっき 一つ 道 で 発した 書信 を 受け 取った
剛纔接得一封路上給的信[5]（三/九 7b5-8a1）

9-14-11　te arkan simhun gidame 註詳補彙 inenggi toloci oho..
今 ちょうど 指　折って　日　数えること できた

---

[1] 罷：辛卯本は「着」に作る。

[2] sampi：刊本は sambi に作る。

[3] 能：刊本・辛卯本は「得」に作る。

[4] 道：刊本はこの一字を欠く。

[5] 一封路上給的信：辛卯本は「路上給的一封信」に作る。

如今剛剛兒的可以掐着指頭[1]算日子了（三/九 8a1）

9-15-1 teni majige sulafi. sek seme getehe bici.
やっと 少し 眠り はっ と 目覚めて いると
纔畧朦朧了一會兒猛[2]醒來（三/九 8a2）

9-15-2 fa i tule hūwasa hisa sembi.
窓 の 外で かさ かさ という
窓戸外唰拉希溜[3]的（三/九 8a2）

9-15-3 bi ainci edun dere.
私 恐らく 風 だろう
我説想是風罷（三/九 8a3）

9-15-4 taka amu gaiki seci.
暫く 眠り 取ろう と思うと
且打頓[4]兒（三/九 8a3）

9-15-5 gaitai geli hūwasar[5] sere jakade.
突然 また がさがさ する ので
忽然又嘩喇的一下子（三/九 8a3）

9-15-6 bi faijuma sefi.
私 おかしい と言って
我説不好啊（三/九 8a4）

9-15-7 niyalma hūlame ilibufi tuwabuci.
人 呼んで 立たせて 見させると
叫起人來瞧瞧（三/九 8a4）

9-15-8 dule niyahan orho i dele monjiršame dedure biheni.
何と 子犬 草 の 上で 捩って 寝て いたか
原來是小狗子在草上揉蹭睡着[6]呢（三/九 8a4-5）

9-15-9 tede ehe[7] amu waliyafi.
それで 悪い 眠り 捨てて

---

[1] 頭：刊本はこの後に「兒」を有する。

[2] 猛：刊本はこの後に「然」を有する。

[3] 唰拉希溜：刊本は「希溜唰」に作る。

[4] 頓：刊本は「盹」に作る。

[5] hūwasar：辛卯本は hūwašar に作る。

[6] 蹭睡着：刊本は「増着睡」に作る。

[7] ehe：刊本は elhe に作る。

那上頭走了困[1]（三/九 8a5）

9-15-10 kurbušehei gerembuhe..

反転したまま 夜明かしした

翻騰了個天亮（三/九 8a5）

9-16-1 sargan juse.

女の 子達

女孩兒家（三/九 8b1）

9-16-2 damu ujen fisin.

ただ 荘 重

只是稳重（三/九 8b1）

9-16-3 urui haran akū.

専ら 理由 なく

不管怎麼着（三/九 8b1）

9-16-4 damu gaihasu wesihun saišacuka.

ただ 聞き分け良く 高貴で 賞賛すべき

一味的聽説尊貴可愛（三/九 8b1-2）

9-16-5 fiyen fiyan lumbara de ai ganaha.

脂 粉 塗るの に 何の 必要

與鼓搭[2]脂粉何干（三/九 8b2）

9-16-6 ai hacin i miyamišacibe.

どの 様 に 飾り立てても

憑你怎麼打扮（三/九 8b2）

9-16-7 da banin ci tucire aibi.

元の 性格 から 出る 何がある

総不出長就的生相（三/九 8b2-3）

9-16-8 sakdasai gala de banjiha niyalma be tuwacina.

老人達の 手 で 暮らした 人 を 見るがよい

看老家兒們手裡過的人罷咱（三/九 8b3）

9-16-9 gemu gulu nomhon dorgi necin.

みな 純朴で 従順で 内面 穏和で

都老實渾厚心裡平静（三/九 8b4）

---

[1] 困：刊本は「睏」に作る。

[2] 搭：辛卯本はこの後に「捆」を有する。

9-16-10 bolgo gincihiyan be sonjome ibedere oilorgi yangse be buyeme
清く 秀麗なの を 選んで 進み 表面の 姿 を 好んで
alhūdara hacin.
真似る 類
那愛趋鮮亮好學浮華的風氣[1]（三/九 8b4-5）

9-16-11 heni akū.
少しも ない
一点没有（三/九 8b5）

9-16-12 banjire doro galai weilen de oci.
暮す 道理 手 仕事 に なれば
過日子的道理與針黹上（三/九 8b5-9a1）

9-16-13 emke ci emken mangga..
一つ より 一つ 強い
一個強似一個（三/九 9a1）

9-17-1 baita yabuki seci.
事 行おう と思うなら
要幹事（三/九 9a2）

9-17-2 beyei fakjin be neneme bodoci acambi.
自身の 考え を まず 計画する べきだ
先打算自己的主搶骨[2]（三/九 9a2）

9-17-3 julgei niyalma i[3] henduhe gisun.
昔の 人 の 言った 言葉
古人説的（三/九 9a2-3）

9-17-4 baita deribure de deribun be bodombi 見易經 sehebi.
事 始める 時 始まり を 計画する と言っている
作事謀始[4]（三/九 9a3）

9-17-5 baitai onggolo doigomšome seoleme akūnafi.
事の 前に 予め 思慮し 尽くして
事前打算籌畫到了（三/九 9a4）

---

[1] 風氣：刊本は「氣象」に作る。

[2] 搶骨：刊本は「腔骨兒」に作る。

[3] niyalma i：刊本は niyalmai に合綴する。

[4] 始：五巻本は「事」を訂正して「始」に作る。

9-17-6　baitai[1] amargi be tosoci. tusangga bihe.
事の　後　に 備えれば　有益　だった
預備事後好來着[2]（三/九 9a4-5）

9-17-7　te niyalmai baru mangga beri caha kai.
今　人に　向けて　硬い　弓 張った ぞ
如今向人對撐住了（三/九 9a5）

9-17-8　aliyame nasacibe.
後　悔しても
総歎息後悔（三/九 9a5）

9-17-9　ai baita.
何の 用
中什麼用（三/九 9a5）

9-17-10　emu mangga gūnin jafafi.
一つ　強い　考え 持って
拿定個硬心腸[3]（三/九 9b1）

9-17-11　sujame fakjilame[4] bakcilara dabala.
支えて　組み合い　取り組む　だけだ
搶到底撐到底做對兒罷咧（三/九 9b1）

9-17-12　bakcin cira ohode.
相手　強く なったら
見了硬對兒（三/九 9b1-2）

9-17-13　uthai kūlifi niyalma de anabuci.
すぐ 黙って　人　に　譲るなら
就影了讓給人（三/九 9b2）

9-17-14　ja de ja. mangga de mangga sehe balama.
弱き に 弱く 強き に　強く と言った ようだ
可是説的軟的欺硬的怕[5]似的（三/九 9b2-3）

9-17-15　gicuke manggi.
恥ずかしい ばかり

---

[1] baitai：刊本は baita i に分綴する。

[2] 好來着：五巻本はこの一句を欠く。

[3] 腸：刊本はこの後に「兒」を有する。

[4] fakjilame：辛卯本は faksalame に作る。

[5] 怕：刊本はこの後に「的」を有する。

羞搭搭的（三/九 9b3）

9-17-16 adarame abka šun be tuwambi..

どうして 天 太陽 を 見る

怎様[1]抬頭舒臉的活着呢（三/九 9b3）

9-18-1 ere jaka geren i ubu.

この 物 皆 の 分け前

這個[2]東西是衆人的分兒（三/九 9b4）

9-18-2 si bi neigenjecina.

君 私 均等にすればよい

大家均勻着些罷[3]（三/九 9b4）

9-18-3 tere utala hacin be.

その 多くの 種類 を

把那些個[4]（三/九 9b4）

9-18-4 si emgeri baharai teile 註詳補彙 gamahabi.

君 既に できる 限り 持ち去っている

你已經儘量兒的[5]拿了去了（三/九 9b5）

9-18-5 inu masilame baha dabala.

また 充分に 得た だけだ

也算得了個足罷咧（三/九 9b5）

9-18-6 simhun sehei siheri ebci be jafaci ojorakū.

指 と言って 肋 骨 を 掴むこと できない

別得一歩進一歩兒的（三/九 9b5-10a1）

9-18-7 imata[6] si jabšambio.

専ら 君 利益を得るか

一味的竟只[7]你便益了嗎（三/九 10a1）

9-18-8 ere hūhūba oci.

この 上衣 は

---

[1] 怎様：刊本は「可怎麼」に作る。辛卯本は「怎麼」に作る。

[2] 個：刊本はこの一字を欠く。

[3] 罷：刊本・辛卯本はこの後に「咱」を有する。

[4] 個：刊本はこの一字を欠く。

[5] 的：刊本はこの一字を欠く。

[6] imata：刊本は imtan に作る。

[7] 只：刊本はこの一字を欠く。

這個一果圓[1]袍子（三/九 10a1）

9-18-9 daci mini jaka bihe.

元々 私の 物 だった

起根是我的東西來着（三/九 10a2）

9-18-10 umai jaka be koikašafi sonjome hūlašarangge waka.

決して 物 を 混ぜて 選んで 交換するもの でない

並非[2]攪合[3]着挑換下的（三/九 10a2）

9-18-11 bi joldome toktoho.

私 取り返すことに 決めた

我是要了[4]回去定咧（三/九 10a3）

9-18-12 si inu hepereme gamaki seci.

君 また 貪って 取ろう と思うなら

你也要搂把了去（三/九 10a3）

9-18-13 ainaha seme ojorakū..

どの様に しても だめだ

那可断[5]不能（三/九 10a3）

9-19-1 musei dolo.

我々の 中で

咱們裡頭（三/九 10a4）

9-19-2 ai hūwanggiyara.

何の 妨げ

何碍呢（三/九 10a4）

9-19-3 dekdeni gisun.

格 言

俗語[6]説的（三/九 10a4）

9-19-4 fu i cala jendu donjire de guwelke.

壁 の あちら 密かに 聞くの に 気を付けよ

隔墻須有耳（三/九 10a4-5）

---

[1] 這個一果圓：刊本は「這一果圓的」に作る。

[2] 非：刊本はこの後に「是」を有する。

[3] 合：刊本は「混」に作る。

[4] 了：刊本はこの一字を欠く。

[5] 断：刊本はこの後に「乎」を有する。

[6] 語：刊本は「話」に作る。

9-19-5 fa i tule niyalma bisire ai boljon sehebi.
窓 の 外に 人 いること 何の 制限 と言っている
窓外豈無人（三/九 10a5）

9-19-6 age i gisun jaci badaraka.
兄貴 の 話 あまりに 広がった
阿哥的話太張了（三/九 10a5-10b1）

9-19-7 talu de[1] firgefi.
万 一 漏れて
萬一透了風（三/九 10b1）

9-19-8 weri de šambuha de seyebumbikai.
他人 に 見られた ら 恨まれるぞ
被人家[2]聴着[3]了懐恨你呀[4]（三/九 10b1）

9-19-9 tondokon i inenggi heturakū oso.
真面目 に 日 過ごさず いて
放着好好的日子不過（三/九 10b1-2）

9-19-10 turgun akū beye jobolon be baici.
理由 なく 自身 禍い を 招けば
無故的自己招亂子（三/九 10b2）

9-19-11 ai tusa..
何の 利益
有什麽[5]益處（三/九 10b2）

9-20-1 niyalma hafišangga.
人 おだてた
為人好戴高帽兒（三/九 10b3）

9-20-2 inde feten acaha ucuri.
彼に 縁 あった 時
合他有緣的那一程子[6]（三/九 10b3）

---

[1] talu de：刊本は talude に合綴する。

[2] 家：刊本はこの一字を欠く。

[3] 着：刊本は「見」に作る。

[4] 懐恨你呀：五巻本は「壊根呢呀」に作る。刊本は「懐恨那」に作る。

[5] 麽：五巻本は「甚」に作る。

[6] 子：五巻本は「了」に作る。

9-20-3　yaya baita ocibe.
どんな 事 であっても
不拘什麼事（三/九 10b3）

9-20-4　hiyang seme jancuhūn i alime gaimbi.
はい　と　素直　に 受け 入れる
响响快快[1]直應承呢（三/九 10b4）

9-20-5　simbe majige mujilen niyaman joboburakū.
君を 少しも　心　中　煩わさない
一点兒[2]不教你糟心（三/九 10b4-5）

9-20-6　aika gūnin karcabuha. icakū ainaha de.
もしも 考え ぶつかって 気に食わず 仕方ない 時
若是心不對椿不如意的時候（三/九 10b5）

9-20-7　dere mahūlara mangga.
·面目 つぶすの　巧い
太臉酸（三/九 10b5-11a1）

9-20-8　ilihai dere efuleme fancambi.
すぐさま 顔 壊して　怒る
立刻就翻臉[3]（三/九 11a1）

9-20-9　ini cashūn murikū banin be.
彼の 逆に 強情な 性格 を
他的[4]左繆癖氣（三/九 11a1-2）

9-20-10　niyalma sara jakade.
人 知っている ので
人知道了的上頭（三/九 11a2）

9-20-11　baita bici.
事 あれば
有了事（三/九 11a2）

9-20-12　damu icišame bišušame.
ただ 従って　なだめ

---

[1] 快：刊本はこの後に「的」を有する。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[3] 臉：刊本はこの一字を欠く。

[4] 的：刊本はこの後に「那」を有する。

只是[1]順着携薩[2]（三/九 11a2）

9-20-13 neneme inde gisun ulebumbi..

まず　彼に　話　あてがう

先[3]拿話兒[4]餂[5]他（三/九 11a3）

[1] 是：刊本はこの一字を欠く。

[2] 薩：刊本はこの後に「着」を有する。

[3] 先：刊本はこの一字を欠く。

[4] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[5] 餂：辛卯本はこの後に「着」を有する。

10　juwanci fiyelen
　第十　章
第十章[1]（三/十 1a1）

10-1-1　gerendere ging foriha bicibe.
　明けの　鐘　叩いた けれども
雖交了亮鐘了[2]（三/十 1a2）

10-1-2　abka uldere unde.
空 明るくなって いない
天還没見[3]亮兒[4]呢（三/十 1a2）

10-1-3　jing ele mila jirgame ergeci ojoro erin.
正に のん びりと 安逸に 休むこと できる 時
正可儘量兒受用舒[5]服的時候（三/十 1a2-3）

10-1-4　heni baita akū de.
少しも 用事 ないの で
一点事兒没有（三/十 1a3）

10-1-5　majige goidame deduci.
　少し　長く　寝れば
畧多睡[6]會兒（三/十 1a3）

10-1-6　icangga akūn.
気持ち良く ないか
不舒服麼（三/十 1a4）

10-1-7　uttu erde baibisaka iliki serengge.
こんな 早朝 故なく 起きよう と思うこと
這們早平白的要起來（三/十 1a4）

10-1-8　murakū[7] bade sui bairengge wakao..
何もない 所で 罪 探すこと でないか

---

[1] 第十章：刊本では第六章（ningguci fiyelen）にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 了：刊本はこの一字を欠く。

[3] 没見：刊本は「没」に作る。辛卯本は「不見」に作る。

[4] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[5] 舒：五巻本はこの一字を欠く。

[6] 睡：辛卯本はこの後に「一」を有する。

[7] murakū：刊本は mujakū に作る。

可不是没影兒的[1]找罪受[2]嗎（三/十 1a4-5）

10-2-1 weri i jombuha be majige gaiha bici.
他人 が 注意したの を 少し 取って いれば
若把別人提白的聽一点兒（三/十 1b1）

10-2-2 inu ede tuhenerakū bihe.
また ここで 倒れず にいた
也不至[3]跌在這個分兒來着[4]（三/十 1b1）

10-2-3 te naranggi hūbin de dosifi.
今 結局 罠 に 入り
如今到底上了圈套[5]（三/十 1b1-2）

10-2-4 jobolon taha kai.
困苦 絡んだ ぞ
受了罪了（三/十 1b2）

10-2-5 hojo.
思った通り
該啊[6]（三/十 1b2）

10-2-6 hūturi wajifi usiha tuhekebi.
福 尽きて 星 落ちている
福分盡了掉[7]了造化了（三/十 1b2-3）

10-2-7 tuwacina.
見るがよい
看罷咱（三/十 1b3）

10-2-8 bucerakū oci.
死ななく ても
要不死（三/十 1b3）

10-2-9 sukū inu emu jergi kobcimbi..
皮 も 一 層 剥がれる

---

[1] 的：刊本は「自己」に作る。

[2] 受：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 至：刊本はこの後に「於」を有する。

[4] 來着：刊本はこの二字を欠く。

[5] 圈套：刊本は「套兒」に作る。

[6] 啊：辛卯本は「呀」に作る。

[7] 掉：刊本は「吊」に作る。

也脱層皮（三/十 1b3）

10-3-1　hūwa i dulimbade dukai ishun.

中庭 の　中で　門に　向かい

在當院子迎着門[1]（三/十 1b4）

10-3-2　uthai etuku hemilefi narhūn edun tuwambi.

すぐ　衣服　捲って　小　便　する

就搂起衣裳來撒尿（三/十 1b4-5）

10-3-3　sabufi sini ere ainara demun seci.

見て 君の これ どんな 行動 と言うと

看見了説你這是什麽様子（三/十 1b5）

10-3-4　yertefi dere dukse nakū.

恥じて　顔 赤くなる や否や

羞了臉一紅（三/十 1b5）

10-3-5　fudarame si mimbe ergelembio sembi..

反対に 君　私を　脅迫するか と言う

反倒[2]説你押派着我麽（三/十 2a1）

10-4-1　geren i emu songkoi leolecere be tuwaci.

人々 が　一　様に　論じているの を 見ると

看衆人一口同音的議論[3]（三/十 2a2）

10-4-2　muru bifi dere.

道理 あって だろう

大盖[4]有模兒罷（三/十 2a2）

10-4-3　akū oci. we ya šadara ba akū de šadame.

でない ならば どんな 人 疲れる 所 ないの に 疲れ

不然[5]那個[6]好模大様[7]的（三/十 2a2-3）

10-4-4　baibi simbe canggi uttu tuttu sembi.

ただ　君を　のみ こうだ ああだ 言う

---

[1] 在當院子迎着門：この一条は刊本では第八章第 21 条にあたる。

[2] 倒：刊本は「到」に作る。

[3] 看衆人一口同音的議論：この一条は刊本では第八章第 22 条にあたる。

[4] 盖：辛卯本は「概」に作る。

[5] 不然：五巻本はこの二字を欠く。

[6] 那個：刊本は「誰」に作る。

[7] 様：刊本はこの後に「兒」を有する。

偏把你説長道短的（三/十 2a3-4）

10-4-5 niyalma be sarkū okini seci.

人 が 知らなく てよい と思うなら

若要人不知（三/十 2a4）

10-4-6 beyei yaburakū de isirengge akū.

自身が 行わないの に 近づくこと なく

除非己莫為（三/十 2a4）

10-4-7 sini fangname faksalara be inu baiburakū.

君が 詭弁 弄するの を また 用いない

也不用你叫諍[1]分辨（三/十 2a5）

10-4-8 bici hala.

あれば 改めよ

有則改之（三/十 2a5）

10-4-9 akū seci hūsutuleme hacihiya..

ない ならば 強いて 努めよ

無則加勉（三/十 2a5-2b1）

10-5-1 banitai lafihiyan bime.

性格 無気力 であって

秉性懩包[2]（三/十 2b2）

10-5-2 hergime yabume sula banjime taciha.

遊び 歩き 暇に 暮らすのに 慣れた

而且遊手好閒的慣了（三/十 2b2）

10-5-3 ebitele jefi.

飽きるまで 食べて

喫的飽飽[3]的（三/十 2b2-3）

10-5-4 baibi booi dolo nahan manggao ura manggao seme norome bici.

ただ 家の 中で オンドル 硬いか 尻 硬いか と 留まって いても

平白的在屋[4]裡捫着壓炕頭子（三/十 2b3）

10-5-5 doro waka.

道理 でない

---

[1] 叫諍：刊本は「教正」に作る。辛卯本は「較爭」に作る。

[2] 秉性懩包：この一条は刊本では第八章第 23 条にあたる。

[3] 飽：刊本はこの後に「兒」を有する。

[4] 屋：刊本はこの後に「子」を有する。

不是道理（三/十 2b4）

10-5-6 si tucifi.

君 出て

你出去（三/十 2b4）

10-5-7 tere akūnarakū acanarakū babe.

その 尽くさない 合わない 所を

把那不週不偹的事兒（三/十 2b4）

10-5-8 tuwancihiyame dasatame.

矯正して 整え

整理整理[1]（三/十 2b4-5）

10-5-9 majige gala bethe aššaci.

少し 手 脚 動かせば

手脚活動活動（三/十 2b5）

10-5-10 jeke jeku inu singgembi seme.

食べた 食糧 も 消化する と

喫下去的飲食[2]也消化（三/十 2b5）

10-5-11 lalanji šan ulime alaha.

くどくど 耳 引っ張り 告げた

再三再四的揪着耳朶告訴了[3]（三/十 3a1）

10-5-12 i donjici.

彼 聞いても

他要肯聽（三/十 3a1）

10-5-13 tumen de akū baita..

万 一 ない 事

萬分也是没有的事（三/十 3a1）

10-6-1 fisiku.

のろま

人寘赦[4]（三/十 3a2）

---

[1] 整理整理：刊本は「整整」に作る。

[2] 飲食：刊本は「東西」に作る。

[3] 了：刊本はこの一字を欠く。

[4] 人寘赦：この一条は刊本では第八章第 24 条にあたる。

10-6-2 niyaha yali de sube taha[1] adali.
腐った 肉 に 筋 掛けた 様
粘抓累墜（三/十 3a2）

10-6-3 fišur seme ja de wacihiyafi sinde burakū.
のろのろ と 容易 に 終わり 君に 与えない
摸摸索索的輕容易不弄完了給你[2]（三/十 3a2-3）

10-6-4 tuttu bime ejesu geli juken.
そうで あって 記憶 また 良くない
而且忘心又[3]大（三/十 3a3）

10-6-5 jaci ohode.
とも すれば
動不動兒的[4]（三/十 3a3）

10-6-6 baita be emu ergide maktafi.
用事 を 一 方に 抛り
把事撩[5]在一邊子（三/十 3a4）

10-6-7 šuwe hiri onggombi.
そのまま すっかり 忘れる
直忘死了呢[6]（三/十 3a4）

10-6-8 inde ume afabure sartaburahū..
彼に 決して 託すな 遅れないか
別交[7]給他看躭悞了[8]（三/十 3a4-5）

10-7-1 tuttu oci.
その様 ならば
若是那們着（三/十 3b1）

---

[1] taha：刊本は daha に作る。

[2] 輕容易不弄完了給你：刊本は「輕容易不給你弄完了」に作る。辛卯本は「不容易弄完了給你」に作る。

[3] 又：刊本は「太」に作る。

[4] 兒的：刊本は「的」を欠く。辛卯本は「兒」を欠く。

[5] 撩：辛卯本は「撂」に作る。

[6] 死了呢：刊本は「了」に作る。辛卯本は「了」を欠く。

[7] 交：刊本は「教」に作る。

[8] 了：辛卯本はこの一字を欠く。

10-7-2　cilire turgunde jetere be waliyambi sehengge kai.
喉に詰まる ので 食べるの を 止める と言ったもの だぞ
可謂因噎癈食了（三/十 3b1）

10-7-3　neneme turgun be dokolome tacibu manggi. 註詳補彙[1]
まず 原因 を かい摘んで 教えた 後で
先把[2]情節明明白白的抄総兒教導了（三/十 3b1-2）

10-7-4　jai ere baita oyonggo. bi ilihai aliyame bi seme ala.
また この 事 重要だ 私 立ったまま 待って いる と 告げよ
再告訴這個[3]事要緊我立等着呢（三/十 3b2-3）

10-7-5　uttu afabuha manggi.
この様に 託した 後で
這們交付了（三/十 3b3）

10-7-6　i udu lali hūdun wacihiyame muterakū bicibe.
彼 たとえ さっさと 早く 終わらせること できなく ても
他雖不能麻利快結（三/十 3b3-4）

10-7-7　eicibe tookabure de isinarakū ombi..
結局は 遅らせる に 至らなく なる
到底不至於悞（三/十 3b4）

10-8-1　facuhūn.
乱れている
亂賬[4]（三/十 3b5）

10-8-2　tondokon ekisaka bisirakū[5].
きちんと 静かで いない
総不安安静静的[6]（三/十 3b5）

10-8-3　beyei hanci bibuci.
自分の 近くに 留めれば
不[7]離左右（三/十 3b5）

---

[1] 註詳補彙：辛卯本はこの注を欠く。

[2] 把：刊本はこの後に「事」を有する。

[3] 個：刊本はこの一字を欠く。

[4] 賬：刊本は「張」に作る。辛卯本は「帳」に作る。

[5] bisirakū：刊本は terakū に作る。

[6] 的：刊本は「坐着」に作る。辛卯本はこの後に「有着」を有する。

[7] 不：刊本はこの前に「若」を有する。

10-8-4 hono yebe.
まだ ましだ
還好些（三/十 3b5）

10-8-5 majige aljabuci tetendere.
少し 離した からには
要是畧[1]離開一會兒[2]（三/十 4a1）

10-8-6 dokdo dakda moniocilame.
そわ そわ 猿の様にし
跳跳躥躥的活猴是的[3]（三/十 4a1）

10-8-7 ubade cob[4] tubade jumbali.
ここに ぽっかり そこに 突然
這兒一[5]鑽那兒一[6]入（三/十 4a1-2）

10-8-8 erebe nungnerakū oci.
これを 邪魔しない ならば
若不招這個（三/十 4a2）

10-8-9 terebe necimbi.
それを 挑発する
就惹那個（三/十 4a2）

10-8-10 ememu fonde.
ある 時に
一會兒[7]家（三/十 4a2）

10-8-11 bejileme injeku arame yobo maktaha de.
遠回しに 笑い話 して 冗談 言った ら
打皮科兒[8]鬪笑兒鬪起跟[9]兒來（三/十 4a2-3）

---

[1] 要是畧：刊本は「若」に作る。辛卯本は「是」を欠く。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[3] 是的：刊本・辛卯本は「兒」に作る。

[4] cob：刊本は tab に作る。

[5] 兒一：刊本はこの二字を欠く。辛卯本は「一」を欠く。

[6] 一：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[8] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[9] 跟：辛卯本は「根」に作る。

10-8-12 simbe injebuhei duha muribumbi.
君を　笑わせて　腸　　捩らせる
教你笑的肚腸子疼（三/十 4a3）
10-8-13 fuhali halai fudasi.
全くの ひねくれ 者
太是個厭惡行子[1]（三/十 4a4）
10-8-14 ai fayangga biheni.
何の　魂　あったか
什麼托[2]生的呢（三/十 4a4）
10-8-15 hairakan niyalmai sukū.
惜しい　　人の　皮
可惜了的人皮（三/十 4a4）
10-8-16 ede[3] nerebufi.
これに 被せて
教他披了（三/十 4a4-5）
10-8-17 inu niyalma sembi..
また　人　　という
也算是個人（三/十 4a5）
10-9-1 tere sebjen baita de dosika.
彼　楽しい　事　に 入った
他近了樂事兒了（三/十 4b1）
10-9-2 jing ciksika niyalma bime.
正に 壮年の　人　であって
正是壯[4]年人鬧的（三/十 4b1）
10-9-3 cira biyabiyahūn.
顔　　蒼白だ
顔色煞白（三/十 4b2）
10-9-4 femen gemu šalibuhabi.
唇　みな 白くなっている

---

[1] 個厭惡行子：刊本・辛卯本は「乖張」に作る。

[2] 托：辛卯本は「拖」に作る。

[3] ede：刊本は inde に作る。

[4] 壮：刊本は「少」に作る。

嘴唇都没点[1]血色了[2]（三/十 4b2）

10-9-5 aide dabafi simen gocimbuha ni.

何で 限度を越え 養分 抜かれた か

打[3]什麼上受了傷没個火力兒了[4]呢（三/十 4b2-3）

10-9-6 ama eniye i jui banjihangge.

父 母 が 子 産んだこと

父母生了兒子（三/十 4b3）

10-9-7 cohome enen sirabure jalin kai.

とりわけ 子孫 継がせる ため だぞ

原為繼續後嗣啊（三/十 4b3-4）

10-9-8 jui oho niyalma.

子 となった 人

為兒子的人（三/十 4b4）

10-9-9 ama eme be eldembume muterakū.

父 母 を 輝かせ られない

不能光耀父母（三/十 4b4）

10-9-10 joo dere.

もうよい だろう

也罷咧[5]（三/十 4b4-5）

10-9-11 aika jukten[6] be lakcara de isibuci.

もしも 祭祀 を 断ち切る に 至れば

若弄到斷了香烟（三/十 4b5）

10-9-12 si teherebume bodo.

君 計って 考えよ

你白战戮战戮[7]（三/十 4b5-5a1）

10-9-13 bucehe seme ai weile tuhebuci acambi..

死んだ としても どんな 罪 擬する べきか

---

[1] 点：刊本はこの一字を欠く。

[2] 了：刊本はこの一字を欠く。

[3] 打：刊本は「從」に作る。

[4] 兒了：刊本は「了」を欠く。辛卯本は「兒」を欠く。

[5] 也罷咧：刊本・辛卯本は「罷咱的」に作る。

[6] jukten：刊本は jukteken に作る。

[7] 战戮战戮：刊本は「戮戮的」に作る。

就死了[1]該得個什麽様的罪兒[2]（三/十 5a1）

10-10-1 gūnin sofin mujilen taji.

考え　奔放　心　我儘

心野猴性（三/十 5a2）

10-10-2 majige hono sula bisirakū.

少し ですら 暇で いない

一會兒閒不住（三/十 5a2）

10-10-3 fejilen tulefi cecike taburakū[3] oci.

網　仕掛けて 雀　掛けない ならば

不[4]下套子套雀兒（三/十 5a2-3）

10-10-4 uthai geji sindafi.

即ち　罠　置いて

就下夾子打（三/十 5a3）

10-10-5 giyahūn cecike butambi.

鷹　不剌　捕える

鷹不剌兒（三/十 5a3-4）

10-10-6 gaitai emke.

突然　一羽

忽然一個（三/十 5a4）

10-10-7 horin i dolo dangdaka šekehe.

篭　の 中で 体を伸ばし 固まった

籠子裡直挺挺的倒了（三/十 5a4）

10-10-8 baji tere emke. dobukū[5] ci lakdahūn i fasime tuheke.

少しして その 一羽 止まり木 から ぶらり と 倒れ 落ちた

一會兒那一個吊掛在架子下頭了（三/十 5a4-5）

10-10-9 tede bi karu de karu.

そこで 私 報い に 報い

那上頭我説有個善有善報（三/十 5a5）

---

[1] 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 様的罪兒：刊本は「様的」を欠く。辛卯本は「兒」を欠く。

[3] taburakū：五巻本は daburakū に作る。

[4] 不：刊本はこの後に「是」を有する。

[5] dobukū：刊本・辛卯本は dobokū に作る。

10-10-10 furu de furu sehe gisun bikai.
悪 に 悪 と言った 話 あるぞ
惡有惡報的話呢[1]呀（三/十 5b1）

10-10-11 uttu abkai[2] jaka be doksirame efuleme 見武成 geneci.
この様に 天の 物 に 乱暴し 壊して 行けば
這們様[3]暴殄天物去[4]（三/十 5b1-2）

10-10-12 sain karulan akū. ayoo seme.
良い 報い ない だろう と
只怕没有好報應（三/十 5b2）

10-10-13 mujakū targabume jombuha.
ひどく 戒め 注意した
着實的戒勸來着[5]（三/十 5b3）

10-10-14 i sinde donjici. aba[6]..
彼 君に 聞けば どこだ
他要[7]肯聽那兒呢（三/十 5b3）

10-11-1 i giyahūn cecike be. simhun de alifi.
彼 鷹 不刺 を 指 に 据えて
他把鷹不剌兒架在指頭上（三/十 5b4）

10-11-2 hahūrakū be fatame jafame.
首輪 を 摘んで 持ち
手捏着脖索兒（三/十 5b4-5）

10-11-3 gala be emgeri tukiye nakū.
手 を 一度 挙げる や否や
把手一聳（三/十 5b5）

10-11-4 giyahūn cecike mooi gargan de donaha.
鷹 不刺 木の 枝 に 停まった

---

[1] 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] abkai：刊本は abka i に分綴する。

[3] 様：刊本はこの一字を欠く。

[4] 去：刊本はこの一字を欠く。

[5] 來着：刊本はこの二字を欠く。

[6] aba：刊本は yaba に作る。

[7] 要：刊本は「若」に作る。

鷹不剌兒落在樹枝兒[1]上了（三/十 5b5-6a1）

10-11-5 tere cecike i deberen sabufi.

その 雀 の 雛 見て

那小雀兒見了（三/十 6a1）

10-11-6 ini eme be be butafi jihe aise seme.

その 母 餌 を 捕えて 来た のだろう と

當是他的[2]娘打了[3]食來了（三/十 6a1-2）

10-11-7 giyar gir debderjeme halanaha be.

ぴよ ぴよ 羽ばたき 近づいたの を

嘰兒喳兒的[4]搧着[5]翅兒就過去（三/十 6a2）

10-11-8 giyahūn cecike emgeri saifi.

鷹 不剌 一度 咬みつき

鷹不剌兒一嘴咬住（三/十 6a2-3）

10-11-9 ošoho i šoforo nakū.

爪 で 掴む や否や

拿爪子抓着（三/十 6a3）

10-11-10 par pir[6] sasari gūlame tuhenjihe.

ぱた ぱた 一斉に 下りて 来た

琶拉琶拉的[7]一齊滾下來了（三/十 6a3）

10-11-11 i injere cirai tere cecike i asha be jafafi.

彼 笑い 顔で その 雀 の 翼 を 持って

他笑密嘻兒的把那雀兒的翅膀[8]拿起來（三/十 6a4）

10-11-12 kūwar seme garmifi.

びりっ と 割き

---

[1] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 的：刊本はこの一字を欠く。

[3] 了：刊本・辛卯本は「着」に作る。

[4] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 着：刊本はこの一字を欠く。

[6] par pir：刊本・辛卯本は par par に作る。

[7] 的：刊本はこの一字を欠く。

[8] 膀：刊本は「脖」に作る。

哈叉的撕[1]了両半兒[2]（三/十 6a4）

10-11-13 uthai giyahūn cecike de ulebumbi.

すぐ　鷹　不刺　に 食べさせた

就喂[3]鷹不刺兒（三/十 6a5）

10-11-14 bi ibefi tuwaci.

私 進み出て 見ると

我上前去[4]一瞧（三/十 6a5）

10-11-15 absi kiriba.

何と 残忍だ

好狠啊（三/十 6a5）

10-11-16 tere cecike i niyaman.

その　雀　の　心臓

那個[5]雀兒[6]的心（三/十 6b1）

10-11-17 tuk tuk seme nakara unde bime.

トク トク と 停まって いない でいて

突啊突啊[7]的跳着未止（三/十 6b1）

10-11-18 yali hono sersen sarsan gūwaššame bi.

肉 まだ　ぴく　ぴく　動いて　いる

連肉還禿酥禿酥的跳着[8]呢（三/十 6b2）

10-11-19 tede bi yala tar seme mujilen dosorakū oho.

そこで 私 誠に ぎょっ と 心 耐えられなく なった

那上頭我實在[9]心裡[10]咚的一下子受不得了（三/十 6b2-3）

10-11-20 ere gese kiriba mujilen i giyan be efuleme.

この 様な 残忍な　心　で 理屈 を　壊し

---

[1] 撕：刊本は「拉」に作る。辛卯本は「扯」に作る。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[3] 喂：刊本はこの後に「了」を有する。

[4] 去：刊本はこの一字を欠く。

[5] 個：刊本はこの一字を欠く。

[6] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 突啊突啊：刊本は「突突」に作る。

[8] 着：刊本はこの一字を欠く。

[9] 實在：刊本はこの二字を欠く。

[10] 裡：刊本は「内」に作る。

行這様忍心害理（三/十 6b3-4）

10-11-21 ergengge be wara weihun ningge be jocibure baita be yabuhangge.
生物　を　殺し 生きている もの を　害する　事　を　行ったこと
殺生害命的事（三/十 6b4-5）

10-11-22 cohome sui mai ararangge wakao..
特に　罪　作り　なすこと　でないか
竟不是造業嗎[1]（三/十 6b5）

10-12-1 ini uju cukū.
彼が 頭 垂れるや
見他低着頭（三/十 7a1）

10-12-2 cung cung casi genere be sabufi.
遮二 無二 あちらに 行くの を 見て
一直的只管徃那們去（三/十 7a1）

10-12-3 ili seci.
待て と言うと
教他站住呢（三/十 7a1）

10-12-4 i bi jabdurakū.
彼 私 暇がない
他説我不得閒[2]（三/十 7a2）

10-12-5 muse jai gisureki sefi.
我々 また 話そう と言って
咱們再説（三/十 7a2）

10-12-6 ekšeme saksime tere hūtung ni dolo dosika.
せか　せかと その　胡同　の 中に 入った
慌慌忙忙的進了那個衚衕兒了[3]（三/十 7a2-3）

10-12-7 goidahakū. niyalmai ge ga sere jilgan be donjifi.
少しして　人の　わい わい という 声 を 聞いて
不多一會兒聽見人吵嚷的聲兒（三/十 7a3）

10-12-8 genefi tuwaci.
行って 見ると

---

[1] 造業嗎：刊本は「作孽嗎」に作る。辛卯本は「造孽呢」に作る。

[2] 閒：刊本は「暇兒」に作る。

[3] 衚衕兒了：刊本は「胡同裡」に作る。辛卯本は「兒了」を欠く。

到去一瞧[1]（三/十 7a4）

10-12-9 ini haha jui be ciyalime.

彼の 男の 子 を 髪を掴み

揪着他兒子的[2]頭髮（三/十 7a4）

10-12-10 ušaralame feššembi.

引きずって 蹴る

拖拉着拿脚踢呢（三/十 7a4）

10-12-11 fonjici.

聞くと

一問[3]（三/十 7a4）

10-12-12 dule ini jui udu[4] laihūtu i emgi acafi.

何と 彼の 子 何人か 与太者 と 一緒に なり

原來他兒子與幾個[5]泥腿會在一塊兒[6]（三/十 7a5）

10-12-13 sesuku maktara be.

サイコロ 投げるの を

擲骰子來[7]（三/十 7a5）

10-12-14 inde nambuha ni[8]..

彼に 見つかった か

被他遇着了（三/十 7a5-7b1）

10-13-1 haha seme banjifi.

男 として 生まれて

生成個漢子人家（三/十 7b2）

10-13-2 urunakū teisu teisu baita de afanambi.

必ず それ ぞれの 仕事 に 挑む

必該各幹其事（三/十 7b2）

---

[1] 到去一瞧：刊本・辛卯本は「去瞧時」に作る。

[2] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 一問：刊本・辛卯本は「問時」に作る。

[4] udu：刊本はこの一語を欠く。

[5] 幾個：刊本はこの二字を欠く。

[6] 塊兒：刊本は「處」に作る。辛卯本は「兒」を欠く。

[7] 來：刊本はこの後に「着」を有する。

[8] ni：刊本は kai に作る。

10-13-3 uttu inenggi šun de.
この様な 白 昼 に
這個精搭白日裡（三/十 7b3）

10-13-4 fiyotome amgame. inenggi wame banjici.
放屁し 眠って 日 殺して 暮せば
死睡消磨日月（三/十 7b3）

10-13-5 abka ainahai fatha sidarabufi ergembumbi.
天 どうして 蹄 伸ばして 休ませるか
老天[1]未必教高枕無憂的樂呀（三/十 7b4）

10-13-6 uthai caliyan de ertufi.
たとえ 銭糧 に 頼り
就説是仗着有錢粮（三/十 7b4）

10-13-7 omiholoro de isinarakū seci.
餓える に 至らない としても
不至於挨餓（三/十 7b5）

10-13-8 inu giyan i humsun i teile hūsun bume faššaci acambi.
また 道理 で 能力 の 限り 力 出して 努める べきだ
也該當[2]儘量兒的巴結出力（三/十 7b5-8a1）

10-13-9 akūci.
さもなくば
不然（三/十 8a1）

10-13-10 enteke yokcin bakcin akū[3] hūman de[4] ejen i kesi ertun be.
この様に 貧 弱 な 腕前 で 主人 の 恩 典 を
這一落兒[5]抽筋巴怪的嘴巴骨連靠墻兒[6]主子的恩典（三/十 8a1-2）

10-13-11 inu ainahai tuwakiyame mutere..
また どうして 守ること できる
也未必保得[7]住（三/十 8a2）

---

[1] 天：刊本はこの後に「也」を有する。

[2] 當：刊本はこの一字を欠く。

[3] akū：刊本はこの一語を欠く。

[4] de：五巻本は ba に作る。

[5] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[6] 靠墻兒：刊本はこの三字を欠く。

[7] 得：刊本は「的」に作る。

10-14-1 šun darhūwalame mukdeke manggi.
太陽　竿をかけて　昇った　後
日頭一杆子老高的（三/十 8a3）

10-14-2 teni ilimbi.
やっと 起きる
纔起來（三/十 8a3）

10-14-3 uju ijire dere oboro inu akū.
頭 梳き 顔 洗うこと も ない
頭也不梳臉也不洗（三/十 8a3-4）

10-14-4 emu gocikū saifi.
一つ　袋　噛んで
刁上個烟袋（三/十 8a4）

10-14-5 uthai bakcin adaki boode[1] šodonome.
すぐ　正面　隣の　家に　歩き回り
就徃街坊[2]家串門子（三/十 8a4）

10-14-6 kejine bokson be manabumbi.
しばらく 門檻 を　摩耗させる
把門檻子磨明了[3]多[4]（三/十 8a4-5）

10-14-7 amasi maritala.
戻って 来るまで
赶回來（三/十 8a5）

10-14-8 dambagu aifini mukiyehe.
煙草　とっくに　消えた
烟早已滅了（三/十 8a5）

10-14-9 fulenggi gemu tuhehe bime.
灰　みな　落ちて　いて
灰都掉[5]了（三/十 8a5-8b1）

10-14-10 kemuni pos pos gocimbi. 見對待
まだ　ぷか ぷか　吸う

---

[1] boode：刊本は boo de に分綴する。

[2] 坊：刊本は「房」に作る。

[3] 了：五巻本は「子」に作る。

[4] 多：刊本・辛卯本はこの後に「少」を有する。

[5] 掉：刊本・辛卯本は「落」に作る。

還嘖兒嘖兒的抽搭（三/十 8b1）

10-14-11 tere emu hacin i wa de.

その 一　種　の 臭い に

那一宗氣味（三/十 8b1-2）

10-14-12 yala niyalma sengserebume bucembi.

全ての　人　　窒息させられ　　死ぬ

真要嗆死個人（三/十 8b2）

10-14-13 jalan i dorgi eimercukengge[1].

世　の 中で　厭うべきもの

世上的厭惡行子（三/十 8b2）

10-14-14 erei cala jai akū secina..

彼を 除き また ない というべきだ

除了他也再[2]没有了（三/十 8b3）

10-15-1　niyalma de emu doro yangse bi.

人　に 一つ　礼　儀　ある

人有個禮貌[3]（三/十 8b4）

10-15-2　ainame ainame arbušaci.

いい　加減に　行うと

若随便行去（三/十 8b4）

10-15-3　tuwara de[4] ehe.

見るの に　悪い

不好看（三/十 8b4-5）

10-15-4　sini ere mahala be haidarame hukšeme.

君の この 帽子 を　斜めに　かぶり

你這們歪蒯着個帽子（三/十 8b5）

10-15-5　adasun be ilafime.

前襟　を　まくり

裂拉着個大襟[5]（三/十 8b5）

---

[1] eimercukengge：刊本は eimecukengge に作る。

[2] 也再：刊本は「再也」に作る。

[3] 貌：刊本はこの後に「兒」を有する。

[4] tuwara de：刊本は tuwarade に合綴する。

[5] 大襟：刊本・辛卯本は「前襟子」に作る。

10-15-6 tohon tabuhakūngge[1] ai demun.
釦 はめていないこと どんな 姿
不扣鈕子是個[2]什麼様兒（三/十 9a1）

10-15-7 sabu be guyelefi 見對待 etuci.
靴 を 踵を付けて 履けば
把[3]鞋提上穿着（三/十 9a1）

10-15-8 bethei ici lali bime malhūšambi.
脚に 応じて 軽快 であり 節約になる
随脚[4]利便而且省（三/十 9a1-2）

10-15-9 uttu[5] sisihai gamaci.
この様に 挿して 行くと
若這們靸拉了去（三/十 9a2）

10-15-10 piyat piyat yangšan niyalma hamirakū sere anggala.
ぺた ぺた 騒々しく 人 堪えられない だけ でなく
不但瓜答答瓜答答[6]腥影的人受不得（三/十 9a2-3）

10-15-11 inenggidari sabu i guye fehubume[7] ijurabuhai.
毎日 靴 の 踵 踏まれて 擦ったまま
鞋後根終日家跴踏着揉挫（三/十 9a3）

10-15-12 goidarakū manara dabala.
すぐに 摩耗する だけだ
不久[8]爛了罷咧（三/十 9a4）

10-15-13 ai funcembi..
何 残る
剩甚[9]麼呢（三/十 9a4）

---

[1] tabuhakūngge：五巻本は dabuhakūngge に作る。
[2] 個：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。
[3] 把：刊本はこの一字を欠く。
[4] 脚：五巻本はこの一字を欠く。
[5] uttu：刊本は uthai に作る。
[6] 瓜答答瓜答答：刊本は「瓜搭瓜搭的」に作る。
[7] fehubume：刊本は fekubume に作る。
[8] 久：刊本はこの後に「就」を有する。
[9] 甚：刊本・辛卯本は「什」に作る。

10-16-1 sinde giyanakū ferguwecuke oyonggo ai alban bi.
君に　どれだけ　非凡で　重要な 何の 公務 ある
你可能有什麼奇特要緊的差使（三/十 9a5）

10-16-2 uttu ergen akū ekšerengge.
この様に 命 なく 忙しいこと
這們奔的是什麼命（三/十 9a5-9b1）

10-16-3 foihori tacin.
いい加減な やり方
學輕浮事（三/十 9b1）

10-16-4 ai uttu sinde ja.
なぜ こう 君に 容易だ
你怎麼這麼[1]快（三/十 9b1）

10-16-5 manju fujuri ye kai.
満洲　世襲の 旦那 だぞ
満洲世家的爺啊[2]（三/十 9b1）

10-16-6 duwali ci tucire feniyen ci colgororo be sinde inu joo.
同類 から 出る　群れ から 抜きん出るの は 君に また もうよい
也不要你[3]出類拔萃（三/十 9b2）

10-16-7 damu gūnin be bargiyatafi.
ただ　心　を　整えて
只把心收攬着（三/十 9b2-3）

10-16-8 tacici acara kicen i hacin be mutebuci.
学ぶ　べき 務め の　類　を できれば
把當學的功[4]課弄得來（三/十 9b3）

10-16-9 jai ai baire.
更に 何 求める
還望[5]你要什麼（三/十 9b3-4）

---

[1] 麼：刊本は「個」に作る。辛卯本は「們」に作る。

[2] 啊：刊本は「呀」に作る。

[3] 你：刊本はこの一字を欠く。

[4] 功：刊本は「工」に作る。

[5] 望：刊本は「向」に作る。

10-16-10 ereci[1] yabure arbušara de.
これから 行 動 に
從此行動時[2]（三/十 9b4）

10-16-11 elhe nuhan tob tab oso..
安らか 穏やか きちん と せよ
斯文稳重着罷（三/十 9b4）

10-17-1 giyanakū udu okson yabuha seme.
どれだけ 何 歩 歩いた としても
能走了幾歩路（三/十 9b5）

10-17-2 bilha ci šanggiyan tucime.
喉 から 煙 出て
嗓子裡冒烟（三/十 9b5）

10-17-3 he fa seme fahabufi.
はあ はあ と 投げつけ
一口兒迭不得[3]一口兒的乾喘[4]（三/十 9b5-10a1）

10-17-4 sukdun wesihun fusihūn siraburakū oho.
呼吸 上 下 繋げなく なった
上氣兒[5]不接下氣兒的了[6]（三/十 10a1）

10-17-5 katunjara gūnin akū ainaha.
我慢する 心 なく どうした
扎挣的心腸[7]怎麽没有（三/十 10a1-2）

10-17-6 dara de nimenggi akū oho.
腰 に 脂肪 なく なった
腰裡没有[8]勁兒了[9]（三/十 10a2）

---

[1] ereci：刊本は ere ci に分綴する。

[2] 時：刊本はこの一字を欠く。

[3] 兒迭不得：刊本は「赶不上」に作る。

[4] 兒的乾喘：刊本は「的喘」に作る。辛卯本は「的」を欠く。

[5] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 兒的了：刊本は「的了」を欠く。辛卯本は「兒的」を欠く。

[7] 腸：刊本はこの一字を欠く。

[8] 有：刊本はこの一字を欠く。

[9] 了：刊本はこの一字を欠く。

10-17-7 encehen hūsun mohoho.
能力　力　尽きた
能耐力量盡了（三/十 10a2-3）
10-17-8 ai.
ああ
噯（三/十 10a3）
10-17-9 suwende angga gaibuha.
君達に　口　負けた
望你們強不得嘴了（三/十 10a3）
10-17-10 oyofi[1] baitakū ohobi.
縮んで　無用に なった
抽抽的無用了（三/十 10a3）
10-17-11 se de gocimbuha sehebe cendehengge.
歳 に　引かれた と言ったのを 悟ったこと
年歳赶的話（三/十 10a3-4）
10-17-12 enenggi tuktan..
今日　初めて
今日頭一遭兒[2]嚐着（三/十 10a4）
10-18-1 guculere doro.
交友する 道理
交朋友的道理（三/十 10a5）
10-18-2 uhe dakū haji halhūn wesihun.
和　睦　親　近　貴い
不分彼此的[3]親熱為貴（三/十 10a5）
10-18-3 ci akū ta seme feliyeme sabuha mangkai[4]. 與 manggi 同[5]
暇 なく 頻繁 に 往来し　会った　後で
没遍数兒[6]的常來往一見了（三/十 10a5-10b1）

---

[1] oyofi：刊本は oyoni に作る。
[2] 一遭兒：刊本は「次」に作る。
[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。
[4] mangkai：刊本は manggi に作る。
[5] 與 manggi 同：刊本はこの注を欠く。
[6] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

10-18-4 keb kab[1] gala jafašame hajilaci.
親 密に 手 握り 親しめば
熱熱呼呼的拉着手兒[2]親香（三/十 10b1）

10-18-5 teni saha tuwaha doro.
やっと 知り 見た 道理
纔算得[3]知己之道[4]（三/十 10b1-2）

10-18-6 urui gemu uju lasihime esike serebe.
専ら みな 頭 振って 充分だ と言うのを
必定都摇[5]着頭兒不惹[6]（三/十 10b2）

10-18-7 we de buyembi.
誰 に 求める
誰可愿意呢（三/十 10b2）

10-18-8 bi banitai mengde modo ojoro jakade.
私 性格 融通がきかず 不器用 である ので
我因為生來的死板拙笨（三/十 10b3）

10-18-9 kemuni waka sabuburahū[7] seme olhome.
常に 非 見られないか と 恐れ
恐怕得罪了[8]人（三/十 10b3）

10-18-10 kundulere gūnin be yala mutere ebsihe wacihiyaha.
敬う 心 を 本当に できる 限り 尽くした
把恭敬底[9]心寔在[10]都費盡了（三/十 10b4）

10-18-11 aide feten acarakū ubiyabuha be sarkū.
なぜ 縁 合わず 嫌われたか を 知らない

---

[1] kab：刊本はこの一語を欠く。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[3] 得：刊本は「是」に作る。

[4] 道：刊本はこの後に「呢」を有する。

[5] 摇：五巻本は「遥」に作る。

[6] 惹：辛卯本は「理」に作る。

[7] sabuburahū：刊本は sabubure ahū に作る。

[8] 了：刊本はこの一字を欠く。

[9] 底：刊本は「的」に作る。辛卯本は「底的」に作る。

[10] 寔在：刊本は「實然」に作る。

不知道[1]為什麽不投緣討他嫌（三/十 10b4-5）

10-18-12 fucehe[2] ushaha balama.

怒り　憤った　ようだ

総像[3]惱了的是的[4]（三/十 10b5）

10-18-13 sabuha dari.

見る　度に

毎遭[5]見了（三/十 10b5）

10-18-14 baibi amda[6] musihi akū mini jakade ek sembi..

ただ　よそ　よそ　しく 私の　所で 厭って いる

只是待理兒[7]不[8]理兒[9]的不待見我（三/十 11a1）

10-19-1 tere be[10] emgeri jongko de.

彼　を　一度　持ち出した ら

一提起他來（三/十 11a2）

10-19-2 si ainu dokdorilaha[11].

君 なぜ 跳び上がった

你為什[12]麽嚇一多縮（三/十 11a2）

10-19-3 isehengge sabuci ojorakū.

怖がったもの 見ること できない

憷的看不得咧[13]（三/十 11a2-3）

10-19-4 tede ai giyanakū tuttu geleci acambi.

そこで 何 どれだけ その様に 恐れる べきか

---

[1] 道：刊本はこの一字を欠く。

[2] fucehe：刊本は sekcehe に作る。辛卯本は funcehe に作る。

[3] 像：刊本は「相」に作る。辛卯本は「象」に作る。

[4] 的是的：刊本は「似的」に作る。

[5] 遭：刊本は「逢」に作る。

[6] amda：刊本は amta に作る。

[7] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[8] 不：辛卯本はこの後に「待」を有する。

[9] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[10] tere be：刊本は terebe に合綴する。

[11] dokdorilaha：刊本は dokdoritaha に作る。

[12] 什：辛卯本は「甚」に作る。

[13] 咧：刊本はこの一字を欠く。

能有什麼該那麼[1]怕他的[2]（三/十 11a3）

10-19-5 yakca hutu geli waka.

夜叉 幽霊 でも ない

又不是夜叉悪鬼（三/十 11a3）

10-19-6 tere majige muke ašufi.

彼 少し 水 口に含み

怕他含点水兒[3]（三/十 11a4）

10-19-7 simbe weihun nunggirahū. aikanarahū[4] sembio.

君を 生きたまま 飲まないか どうかしないか と思うか

把你活嚥了是怎様的麼（三/十 11a4）

10-19-8 ergen bici sukdun bi sehebi.

命 あれば 息 ある と言っている

土還有個土性兒[5]（三/十 11a5）

10-19-9 huwekiyen de gūnin ilifi.

発奮 で 志 立って

襯[6]着勢兒立起[7]志向來（三/十 11a5）

10-19-10 iseleme tuwa.

抵抗して 見よ

還個繃了[8]看（三/十 11a5-11b1）

10-19-11 haha niyalma majige fahūn jili bici.

男の 人 少し 胆 気 あれば

漢子家畧有個胆氣（三/十 11b1）

10-19-12 inu koro[9] de yebe.

また 怨み で ましだ

也爭口氣呀（三/十 11b1）

---

[1] 麼：刊本は「們」に作る。

[2] 的：刊本はこの一字を欠く。

[3] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] aikanarahū：刊本は ainarahū に作る。

[5] 兒：刊本はこの後に「呢」を有する。

[6] 襯：刊本は「稱」に作る。

[7] 起：刊本はこの後に「個」を有する。

[8] 繃了：刊本は「繃子」に作る。辛卯本は「綳子」に作る。

[9] koro：刊本は karu に作る。

10-19-13 enteke oyomburakū bade.

この様な 重要でない 所に

這様[1]有要没緊的地方（三/十 11b2）

10-19-14 hono uttu dargiya fekceme umuhun tuhefi.

なお この様に 頸動脈 鼓動し 足 立たず

尚且這們脖子筋跳麻了[2]爪兒（三/十 11b2）

10-19-15 cici goci oho kai.

びく びく した のだ

縮頭縮腦[3]的（三/十 11b3）

10-19-16 unenggi bade bihe bici ainara[4]..

本当の 所に いた ならば どうする

要到個四角台兒[5]上可怎麼様呢（三/十 11b3）

10-20-1 yasa fume ilifi.

眼 擦って 起きて

揉揉眼扒起來（三/十 11b4）

10-20-2 angga gakahūn i dadarafi.

口 ぽっかり と 開けて

張着口兒（三/十 11b4）

10-20-3 šame tuwame buda aliyambi.

眺め 見て 飯 待つ

眼巴巴兒的[6]等飯喫（三/十 11b4-5）

10-20-4 inenggi šun de fayangga hemhire adali.

白 昼 に 魂 手探りする 様

白日里[7]遊魂也似的（三/十 11b5）

10-20-5 ini cisui hergime.

勝 手に 歩き回り

自己個游搭（三/十 11b5）

---

[1] 様：刊本はこの一字を欠く。

[2] 了：刊本はこの一字を欠く。

[3] 脳：刊本は「惱」に作る。

[4] ainara：五巻本・辛卯本はこの一語を欠く。

[5] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[6] 眼巴巴兒的：刊本はこの一句を欠く。辛卯本は「兒」を欠く。

[7] 里：刊本・辛卯本は「裡」に作る。

10-20-6 yamji[1] uju cirku de maktame.
晩 頭 枕 に 抛り
到[2]晚上頭徃枕頭上一撂（三/十 12a1）

10-20-7 uthai dangdaka.
すぐ 横になった
就挺屍咧（三/十 12a1）

10-20-8 yaya dara ba akū.
全く 関わる 所 なく
任事兒[3]不管（三/十 12a1）

10-20-9 niyalma i[4] aligan[5] be tuwakiyara ci tulgiyen.
人 の 台座 を 守る 以 外は
除了看着人家行事外（三/十 12a2）

10-20-10 heni tani muten inu akū.
ほんの 僅かの 能力 も ない
一点兒[6]本事也没有（三/十 12a2）

10-20-11 boigon tede ai teisu.
家産 彼に 何の 相応
家私他那里[7]配得起（三/十 12a3）

10-20-12 abka urunakū terebe dabtambi..
天 必ず 彼に 福を施す
老天偏肯照顧他（三/十 12a3）

---

[1] yamji：刊本・辛卯本は yamjifi に作る。

[2] 到：刊本はこの後に「了」を有する。

[3] 兒：刊本はこの後に「也」を有する。

[4] niyalma i：刊本は niyalmai に合綴する。

[5] aligan：刊本は saligan に作る。

[6] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[7] 里：刊本はこの一字を欠く。

11　juwan emuci fiyelen.
　第十　一　章
第十一章[1]（三/十一 1a1）

11-1-1　hafan oho niyalma.
役人 になった 人
為官的人（三/十一 1a2）

11-1-2　tušan be akūmbufi gurun de hūsun bure be.
職務 を 尽くして　国　に　力 与えるの を
該把盡職與國家出力（三/十一 1a2）

11-1-3　gūnin de tebuci acambi.
心　に　置く　べきだ
放在心上（三/十一 1a2-3）

11-1-4　umai butara sain bahara fulu be kicekini serengge waka.
決して 稼ぎ 良く　獲得 多いの に 努めるがよい というもの でない
並不是為[2]打算會搂銭得[3]的多呀（三/十一 1a3）

11-1-5　aika amba hūda obufi.
もしも 大きな 商売 して
若是當作大買賣（三/十一 1a4）

11-1-6　gala golmin.
手　長く
把手長（三/十一 1a4）

11-1-7　songko amba be jing bengsen arafi.
歩幅 大きいの を 正に　能力 として
鑽幹大當作本事（三/十一 1a4-5）

11-1-8　cihai mihadame aidahašaci.
勝手に　騒いで　横暴にすれば
任意横行霸道的[4]去（三/十一 1a5）

11-1-9　mujanggasaka beyei ergen be jafafi.
当然　自分の　命　を 持って

---

[1] 第十一章：刊本では第七章（nadaci fiyelen）にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 為：刊本・辛卯本は「教你」に作る。

[3] 得：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 的：刊本は「了」に作る。辛卯本は「着」に作る。

當真的是[1]要拿着命（三/十一 1a5）

11-1-10 niyalmai baru eljeki serengge dabala.
人に 向かい 敵対しよう とする だけだ
合[2]人賭慪兒罷咧（三/十一 1b1）

11-1-11 jobolon be si udu goidambi sembi..
禍災 を 君 どれだけ 遠い と思う
你看禍患能有多遠呢[3]（三/十一 1b1）

11-2-1 tere manggai fulun faitara weile.
それ せいぜい 俸禄 削る 罪
那不過是個罰俸的不是（三/十一 1b2）

11-2-2 šošofi wesimbure de dosimbure baita.
まとめて 上奏するの に 入れる 事
入彙題的事情（三/十一 1b2）

11-2-3 heni gelecuke ba akū.
少しも 恐れる 所 ない
没一点兒[4]可怕處（三/十一 1b3）

11-2-4 ai onggolo emdubei uba tuba seme tosome facihiyašaci.
何も ないのに ひたすら ここ そこ と 前もって 焦っても
來不來的儘着[5]這裡那裡[6]的預備發忙（三/十一 1b3-4）

11-2-5 ai dube unde.
何も 結末 まだない
什麽了當那兒呢（三/十一 1b4）

11-2-6 atanggi nukara bethe be te tukiyembi.
いつか 刺す 脚 を 今 持ち上げる
離着老早的這會兒先發毛（三/十一 1b4）

11-2-7 erinde isinakini dere.
時に 到るがよい だろう

---

[1] 是：刊本はこの一字を欠く。

[2] 合：刊本は「向」に作る。

[3] 呢：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 儘着：刊本はこの二字を欠く。

[6] 這裡那裡：刊本は「這兒那兒」に作る。

等到[1]跟[2]前罷咱（三/十一 1b5）

11-2-8　haha ereo.
男　これか
這們個漢[3]子麼（三/十一 1b5）

11-2-9　ereci jai tara afara manggašacuka baita teisulebuhe sehede.
これより 更に でこ ぼこで　困難な　事　遭遇した と言ったら
比這個要再有些磕拌着[4]難的事（三/十一 1b5-2a1）

11-2-10　adarame elehun i gamame hoo[5] hio sembi..
どうして　平然　と 処理し　大　らか でいる
可怎麼能自然安安頓頓的料理呢（三/十一 2a1）

11-3-1　si terebe yabure[6] bade gincihiyan sembi wakao.
君　彼を 務める　所で　輝かしい という ではないか
你説他不是在當差[7]的地方鮮明麼（三/十一 2a2）

11-3-2　bi tuttu gūnirakū.
私 そう 思わない
我不那們想（三/十一 2a2）

11-3-3　si aniya goidaha bime.
君　年 長くなって いて
你年久而且（三/十一 2a2-3）

11-3-4　faššan bi.
功績 ある
有巴結（三/十一 2a3）

11-3-5　ambasa buleku kai.
大臣達　鏡　だぞ
大人是明鏡[8]啊（三/十一 2a3）

---

[1] 到：刊本は「道」に作る。

[2] 跟：刊本は「根」に作る。

[3] 漢：五巻本はこの一字を欠く。

[4] 拌着：刊本は「拌為」に作る。辛卯本は「伴着」に作る。

[5] hoo：刊本は heo に作る。

[6] yabure：辛卯本はこの後に baita を有する。

[7] 差：辛卯本はこの後に「使」を有する。

[8] 鏡：刊本はこの後に「兒」を有する。

11-3-6 teike teike baita ai boljon.
一瞬 一瞬の 事 何の 決まり
一會兒[1]一會兒的事有甚[2]麼定準（三/十一 2a3-4）

11-3-7 jingse halambi seme belhe.
頂子 換える と 準備せよ
預偺着換頂子罷（三/十一 2a4）

11-3-8 ume amban i manabure.
決して ゆるがせ に するな
別鬧大方模様[3]（三/十一 2a4）

11-3-9 talu de[4] sonjobufi.
万 一 選ばれて
倘若挑選上（三/十一 2a5）

11-3-10 beyebe tuwabure inenggi hahi oci.
自身を 見られる 日 緊急 ならば
要是[5]引見的[6]日子緊了（三/十一 2a5）

11-3-11 etuku mahala be teksilere jalin facihiyašahai hebtešeburahū..
衣服 帽子 を 整える ために 焦って 肩で息をしないか
為整理衣帽看仔細張羅個喘兒罷[7]（三/十一 2a5-2b1）

11-4-1 yasa neime.
眼 開けて
纔一睜[8]眼（三/十一 2b2）

11-4-2 abka uldekebi[9].
空 明るくなっている
天發亮了（三/十一 2b2）

---

[1] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[2] 甚：辛卯本は「什」に作る。

[3] 様：刊本・辛卯本は「兒」に作る。

[4] talu de：刊本は talude に合綴する。

[5] 要是：刊本・辛卯本はこの二字を欠く。

[6] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 罷：刊本はこの一字を欠く。

[8] 睜：辛卯本は「挣」に作る。

[9] uldekebi：刊本は uldeke に作る。

11-4-3　tuktan uden i alban kai.
最初の 休憩場所 の 公務 だぞ
頭分尖營的差使啊[1]（三/十一 2b2）

11-4-4　sandalabuhangge hon goro akū bicibe.
隔たった所　さほど 遠く ない けれども
雖相隔的不狠遠（三/十一 2b2-3）

11-4-5　gio turiburahū seme hacihiyame šose be hūlame ilibufi tuwabuci.
大鹿 逃さないか と　急いで　子供 を　呼び　立たせ 見させると
別旗杆底下悞了操赶着叫起[2]小子來一看（三/十一 2b3-4）

11-4-6　cira muru ilgabume alin jakaraha sembi.
顔色 様子　判別し　山　裂けた　と言う
説是分別出人的模様兒[3]朦朦[4]亮了（三/十一 2b4）

11-4-7　tereci ainame morin de enggemu maktafi.
それから いい加減に 馬 に　鞍　置いて
從那們赶着胡里攧兒[5]的給馬撘[6]上個[7]鞍子（三/十一 2b5）

11-4-8　kutuleme tucifi yalufi.
牽いて　出て　乗り
牽[8]出來騎上（三/十一 2b5）

11-4-9　šuwak seme emgeri šusihala.
ぴしっ　と　一度　鞭打つや否や
唰的一鞭子（三/十一 3a1）

11-4-10　uncehen aššabume šor seme šodome.
尾　動かし ぱかぱか と 駆けて
野鷄溜子逿顛着（三/十一 3a1）

11-4-11　uthai neneme yoha.
即ち　先に　行った

---

[1] 啊：辛卯本はこの一字を欠く。
[2] 叫起：刊本は「教」に作る。辛卯本は「教起」に作る。
[3] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。
[4] 朦朦：刊本・辛卯本は「濛濛」に作る。
[5] 兒：刊本はこの一字を欠く。
[6] 撘：辛卯本は「搭」に作る。
[7] 個：刊本はこの一字を欠く。
[8] 牽：刊本は「搴」に作る。

就先走了（三/十一 3a2）

11-4-12 lete lata be yooni fisai amala waliyahabi..

どっ さり を 全て 背の 後ろに 抛っている

累累墜墜的都撂在後頭了（三/十一 3a2）

11-5-1 on be oyombuki seme.

道 を 急ごう と思い

想着赶道兒（三/十一 3a3）

11-5-2 imbe guileme geneci.

彼を 誘って 行くと

會[1]他去呢（三/十一 3a3）

11-5-3 i elemangga mimbe aciha eterakū ekšere mangga sembi.

彼 却って 私を 荷物 耐えられず 急ぐ だけ という

他倒説我不担局毛草（三/十一 3a3-4）

11-5-4 ini tere matan tatara balame[2] liyar seme dalhūn be tuwaci.

彼の その 麻糖 引いた 様に ねっとり と くどいの を 見ると

瞧他的[3]那做[4]糖的是的拉扯不斷的粘抓（三/十一 3a4-5）

11-5-5 fuhali nimenggi de tuheke derhuwe i adali.

まるで 油 に 落ちた 蝿 の 様

竟像[5]雷震了[6]的鴨子是的（三/十一 3a5）

11-5-6 jai imbe aliyaci.

更に 彼を 待つと

再要等他（三/十一 3a5-3b1）

11-5-7 bultahūn alban funtuhulere be dahame.

明らかに 公務 欠席する の だから

明露出空了差使咧[7]（三/十一 3b1）

11-5-8 juwe ergi yooni efujeme kokirabure de isinarakū semeo..

双 方 共に 罷免し 損をする に 至らない か

---

[1] 會：刊本はこの後に「倒」を有する。

[2] balame：刊本・辛卯本は balama に作る。

[3] 瞧他的：刊本は「看他」に作る。

[4] 做：辛卯本は「作」に作る。

[5] 像：辛卯本は「象」に作る。

[6] 了：刊本はこの一字を欠く。

[7] 咧：刊本はこの一字を欠く。

可不弄到両敗俱傷了麼（三/十一 3b1-2）

11-6-1　hafan hali teisungge tehererengge oci.
官　員 相当するもの 相応しい者 は
官宦是配得起的（三/十一 3b3）

11-6-2　hūturi derengge.
福　栄誉ある者
有福體面（三/十一 3b3）

11-6-3　ini tere ambaki kangsanggi.
彼の その 尊大で 自惚れた
瞧他那一宗大道狂妄[1]（三/十一 3b3-4）

11-6-4　yaya webe dan daburakū durun be tuwaci.
凡そ 誰をも 相手に しない 様子 を 見ると
凭他是誰瞧[2]不上眼的様子（三/十一 3b4）

11-6-5　ini cala jai niyalma akū. hoton i dolo aimaka imbe baktarakū oho gese.
彼 以外 また 人 おらず 城 の 中に まるで 彼が 入らなく なった 様
好像除了他再没人城裡頭装不下他的是的[3]（三/十一 3b4-4a1）

11-6-6　terei[4] kangtaršara ekteršere mudan ai seme.
彼の 傲慢で 横暴な 調子 何と 言う
他那一宗狂妄[5]豪横的[6]様式子[7]（三/十一 4a1）

11-6-7　hon wa akū.
あまりに 味 ない
忒没味兒（三/十一 4a1）

11-6-8　babade niyalma be niyeniyeršebumbi.
方々で 人 に そっと噛ませる

---

[1] 妄：五巻本は「忘」に作る。

[2] 瞧：刊本は「看」に作る。

[3] 好像除了他再没人城裡頭装不下他的是的：刊本は「好像除了他再没人城裡頭容不下他的似的」に作り「忒没味兒」の後に置く。

[4] terei：刊本は tere に作る。

[5] 妄：五巻本は「忘」に作る。

[6] 的：刊本はこの一字を欠く。

[7] 子：辛卯本はこの一字を欠く。

到處里[1]叫[2]人牙塵（三/十一 4a1-2）

11-6-9 ainci fengšen eterakū oho dere.
恐らく 福分 受けられなく なった だろう
想是福分擎受不住了啊（三/十一 4a2）

11-6-10 ainambi.
どうする
作甚[3]麼呢（三/十一 4a2）

11-6-11 jalan de sanggū 稱人願者[4] ojoro be.
世 で 願い通り になるの を
世界上稱人願的事兒（三/十一 4a3）

11-6-12 ainu beye wen tebumbi..
なぜ 自身 矢 番える
怎麼自己加緊標子呢（三/十一 4a3）

11-7-1 ai uttu donjiha de dokdori saha de saksari.
なぜ この様に 聞いた ら 立ち上がり 知った ら 仰向け
怎[5]麼這們聽見[6]風兒[7]就是雨兒（三/十一 4a4）

11-7-2 tondokosaka šu fiyelen. irgebun. bodon be emu julehen i kiceme.
実直に 文 章 詩 策 を 一 意 で 努め
好好的把文章詩策一拿歩兒的用功[8]（三/十一 4a4-5）

11-7-3 holotome simnere de.
鄉試を 行うの に
赶鄉試的時候[9]（三/十一 4a5）

11-7-4 emu tukiyesi simneme dosici udu salimbi.
一人 挙人 選んで 進めば どれほど 価値がある

---

[1] 里：刊本は「裡」に作る。

[2] 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。

[3] 甚：刊本は「什」に作る。

[4] 稱人願者：刊本はこの注を欠く。

[5] 怎：辛卯本はこの前に「他」を有する。

[6] 見：刊本はこの一字を欠く。

[7] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[8] 功：刊本は「工」に作る。

[9] 的時候：刊本はこの三字を欠く。

考[1]中個舉人値多少（三/十一 4a5-4b1）

11-7-5 te weri i emu alban baha be sabufi.
今 他人 が 一つ 公務 得たの を 見て
如今見了[2]人家得個差使（三/十一 4b1-2）

11-7-6 geli sengseršefi.
また 惚れ込み
又眼兒熱（三/十一 4b2）

11-7-7 bithe waliyafi cooha de dosiki serengge.
書 捨てて 兵 に 入ろう と思うこと
要棄文就武（三/十一 4b2）

11-7-8 jaci gūnin derishun oho bai.
あまりに 心 変わり になった だろう
心太没定準了罷（三/十一 4b2-3）

11-7-9 aika ere durun i ebsi casi bahai[3] balai facihiyašame geneci.
もしも この 様子 で こちら あちら 闇 雲に 焦って 行くと
若像[4]這宗様兒[5]這兒那兒的亂撲張着去[6]（三/十一 4b3-4）

11-7-10 urunakū gemu sartabure de ombikai..
必ず みな 手遅れ に なるぞ
是必都要两躭悞[7]了（三/十一 4b4）

11-8-1 ereci goiha idu de.
これから 当たった 当番 に
從此輪着的班兒（三/十一 4b5）

11-8-2 teisu teisu beye dosici.
それ ぞれ 自身 入れば
各自各自本身上去（三/十一 4b5）

11-8-3 idu debuki.
当番と 数えよう

---

[1] 考：刊本はこの一字を欠く。

[2] 了：刊本はこの一字を欠く。

[3] bahai：刊本は baihai に作る。

[4] 像：辛卯本は「象」に作る。

[5] 宗様兒：刊本は「様」に作る。

[6] 着去：刊本は「着」を欠く。辛卯本は「去」を欠く。

[7] 悞：五巻本はこの一字を欠く。

算他一班[1]（三/十一 4b5）

11-8-4 ujui idu ci šurdeme akūnafi dahūme deribuki.

最初の 当番 から 回り 終わって 再び 始めよう

從頭一班[2]週而復始（三/十一 4b5-5a1）

11-8-5 jingkini baita bici.

本当の 仕事 あれば

若有正經事（三/十一 5a1）

11-8-6 ulame yandufi sime dosikini.

伝えて 頼んで 補って 入ればよい

轉煩了人來貼班[3]（三/十一 5a1-2）

11-8-7 aika šuwe funtuhulefi tookaci.

もしも ずっと 欠席して 遅れたら

若是直空下悞了（三/十一 5a2）

11-8-8 gidame jafafi amcame toodabume keruleki.

強く 追い かけて 返させ 罰しよう

硬壓着罰他赶着還（三/十一 5a2-3）

11-8-9 uttu ohode.

この様に なったら

這們着了[4]（三/十一 5a3）

11-8-10 uthai musei kadalara niyalma baicanjiha seme.

たとえ 我々の 管理する 人 調べに来た としても

就是咱們的[5]管主查來（三/十一 5a3a-4）

11-8-11 muse inu mujilen niyaman šoforoburakū ombi.

我々 また 心 臓 摘まれなく なる

咱們也不揪心（三/十一 5a4）

11-8-12 inu waka babe ahūta toktobureo..

また 違う 所を 兄達 決めてくれ

是與不是求兄長們定奪（三/十一 5a4-5）

---

[1] 班：刊本はこの後に「兒」を有する。

[2] 班：刊本はこの後に「兒」を有する。

[3] 班：刊本はこの後に「兒」を有する。

[4] 這們着了：刊本は「若如此」に作る。

[5] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

11-9-1　baita largin bime.
事　煩瑣 であって
事繁（三/十一 5b1）

11-9-2　gemu mini dulembuhekū hacin.
みな 私の 経験していない 種類
而且都是我[1]没經過的事（三/十一 5b1）

11-9-3　bi fuhali hūsibufi absi yabsi ojoro be sarkū ohobi.
私 全く 絡め取られ どう すれば よいか を 分からなく なっている
直纏擾的我擺布不開了（三/十一 5b1-2）

11-9-4　we te mini funde ere lahin tafi farfabuha babe.
誰 今 私の 代わりに この 面倒で 絡まり 乱された 所を
誰可替[2]我把這個[3]累暈了的情[4]節（三/十一 5b2-3）

11-9-5　looye i baru hafumbure ni.
長老 に 向かい 伝達する か
向老爺通知呢（三/十一 5b3）

11-9-6　minde yargiyan i erebe mutebure erdemu akū.
私に　本当 に これを できる 能力 ない
我實[5]没有幹這個的本事（三/十一 5b3-4）

11-9-7　damu waka be unume gaire teile oci.
ただ 非 を 背負い 取る だけ ならば
就只光背不是（三/十一 5b4）

11-9-8　ai oyombumbi.
何　差し迫る
甚麼要緊（三/十一 5b4-5）

11-9-9　talu de[6] baita be sartabuha sehede.
万 一　事 を 遅らせた としたら
萬一要把事悞了（三/十一 5b5）

---

[1] 都是我：辛卯本は「我都是」に作る。

[2] 替：刊本は「把」に作る。

[3] 把這個：刊本は「這」に作る。辛卯本は「個」を欠く。

[4] 情：辛卯本は「事」に作る。

[5] 實：刊本・辛卯本はこの後に「在」を有する。

[6] talu de：刊本は talude に合綴する。

11-9-10 ainahai alime mutere..
どうして 引き受け られる
如何担的[1]起呢（三/十一 5b5）

11-10-1 gacilan 見月令 wede akū.
不自由 誰に ない
着窄的事[2]誰没有（三/十一 6a1）

11-10-2 ini adali ubade šukišame tubade cunggūšame.
彼の 様に ここで ぶつかり そこで 突っかかり
像[3]他様的[4]這裡撞一頭那裡碰[5]一下子（三/十一 6a1）

11-10-3 hafirabume oitobuhai.
追い詰められ 困窮したまま
被窮困的（三/十一 6a2）

11-10-4 inenggi herdeme muterakūngge. asuru tongga.
日々 奔走 できないこと 甚だ 稀だ
連日子混不上來的太是希[6]少（三/十一 6a2）

11-10-5 jabšan de ere emu ubu bahara jakade.
幸運 にも この 一 分 得る ので
幸而得了這一歩（三/十一 6a2-3）

11-10-6 arkan dara saniyafi banjire ici gaihabi..
どうやら 腰 伸ばして 暮す 目処 得ている
剛剛兒[7]的直了腰了[8]喘過氣兒[9]來了（三/十一 6a3）

11-11-1 tere yadahūn amcabuha.
彼 貧窮 に迫られた
他被窮逼的（三/十一 6a4）

---

[1] 的：辛卯本は「得」に作る。

[2] 事：刊本はこの後に「兒」を有する。

[3] 像：辛卯本は「象」に作る。

[4] 様的：刊本はこの二字を欠く。

[5] 碰：辛卯本は「綳」に作る。

[6] 希：辛卯本は「稀」に作る。

[7] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[8] 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[9] 兒：刊本・辛卯本は「而」に作る。

11-11-2　tuwahai janggalibume mohoro de isinambi secibe.
見る間に　追い込まれ　困窮する に 至った と言っても
雖看着就要窮困[1]倒了（三/十一 6a4）

11-11-3　i an i etuku mahala teksikesaka tookan akū.
彼 日常 の 衣服 帽子　整って　遅延　なく
然而他的衣帽還照常整整齊齊的不邋遢[2]兒的（三/十一 6a5）

11-11-4　alban de yabumbi.
公務　に　行く
當差使（三/十一 6a5）

11-11-5　niyaman gucu de feliyembi.
親類　友人 と　往来する
走親朋（三/十一 6b1）

11-11-6　ere uthai coko siterakū balame[3].
これ 即ち　鶏　放尿しない けれども
這就是説的[4]鷄不[5]撒尿（三/十一 6b1）

11-11-7　ini cisui genere babi sehengge kai.
自　然と　行く 所ある と言ったもの だぞ
自有便處呢[6]啊（三/十一 6b1-2）

11-11-8　terei enggici tonggolime[7]　teodenjere[8]　suilacun be.
彼の　背後で　転換し　移し替える　苦労　を
他背[9]地裡摘東墻補西墻的苦累處（三/十一 6b2）

11-11-9　muse ainambahafi sara..
我々 どうして知ること できる

---

[1] 窮困：刊本は「窮」を欠く。辛卯本は「困」を欠く。

[2] 邋遢：刊本は「拉遢」に作る。

[3] balame：刊本・辛卯本は balama に作る。

[4] 的：刊本はこの一字を欠く。

[5] 不：辛卯本はこの後に「尸」を有する。

[6] 呢：刊本はこの一字を欠く。

[7] tonggolime：辛卯本は tonggūlime に作る。

[8] teodenjere：五巻本は deodenjere に作る。

[9] 背：刊本は「被」に作る。

咱們那兒[1]得[2]知道呢（三/十一 6b3）

11-12-1 goromime yabure de beye joboho kai.

遠くに　行くの に 身体 苦労した ぞ

遠行身子辛[3]苦了啊（三/十一 6b4）

11-12-2 ne sebiheo kemuni celebumbio akūn.

今 回復したか まだ 疲れが出るか 否か

如今歇過乏來了麼還倒乏呀[4]不啊[5]（三/十一 6b4）

11-12-3 tubade ai sabugan sabuha.

あちらで どんな 有様 見た

那里見的甚麼[6]時面（三/十一 6b5）

11-12-4 ice donjin bio.

新しい 見聞 あるか

有新聞麼（三/十一 6b5）

11-12-5 ce musei[7] ubabe aika seme fonjihao.. 註詳補彙[8]

彼ら 我々の ここを 何　か 聞いていたか

他們問咱們這里[9]甚[10]麼來[11]麼（三/十一 6b5-7a1）

11-13-1 age i kesi de tubade isinafi.

兄貴 の お蔭 で そこに 到り

托[12]阿哥的恩典到了那里[13]（三/十一 7a2）

11-13-2 majige fahūn gisun akū.

少しも 乱れた 話 ない

---

[1] 那兒：刊本は「如何」に作る。

[2] 得：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 辛：辛卯本は「幸」に作る。

[4] 呀：辛卯本は「啊」に作る。

[5] 啊：刊本は「呢」に作る。

[6] 甚麼：刊本は「什磨」に作る。

[7] musei：刊本は muse i に分綴する。

[8] 註詳補彙：刊本・辛卯本はこの注を欠く。

[9] 里：辛卯本は「裡」に作る。

[10] 甚：刊本は「什」に作る。

[11] 來：刊本はこの後に「着」を有する。

[12] 托：辛卯本は「拖」に作る。

[13] 里：辛卯本は「裡」に作る。

没有[1]一点磨牙（三/十一 7a2）

11-13-3 umai yangšaraha ba akū.

決して うるさく言う 所 ない

並没囉唣（三/十一 7a2-3）

11-13-4 baita ijishūn i lali wajiha.

仕事 順調 に さっさと 終わった

事情順順當當麻利完了（三/十一 7a3）

11-13-5 deo de inu heni nimere ekere 老話[2] hacin akū.

弟 に も 少しも 病む 痛む 類 ない

兄弟也没有[3]什麼病痛（三/十一 7a3-4）

11-13-6 ere fonji 註詳補彙 uthai julgen sain seci ombi..

今 回 即ち 道 良い ということ できる

這一盪就算一路平安罷（三/十一 7a4）

11-14-1 ce mimbe gisun i mudan ongton.

彼ら 私を 話 の 調子 鈍い

他們説我的話傍（三/十一 7a5）

11-14-2 arbušarangge albatu.

動き 粗野だ

行動[4]慊（三/十一 7a5）

11-14-3 gūla emu ongtori oho.

元々 一人の 愚図 だった

活托兒一個慊貨兒（三/十一 7a5-7b1）

11-14-4 ai wei seme kejine yekeršeme gisurehe.

くど くど と 長く からかって 言った

這們咧那們咧打趣了[5]個了不得（三/十一 7b1）

11-14-5 ere niyalma be fusihūšame tuwahangge wakao.

これ 人 を 軽んじて 見たこと でないか

---

[1] 有：刊本はこの一字を欠く。

[2] 老話：刊本はこの注を欠く。

[3] 有：刊本はこの一字を欠く。

[4] 動：刊本はこの後に「兒」を有する。

[5] 了：刊本はこの一字を欠く。

這豈[1]不是作賤人呢[2]麼（三/十一 7b1-2）

11-14-6 absi fancacuka..

何と 腹立たしい

好可氣啊[3]（三/十一 7b2）

11-15-1 bi age si daci muse emu bade bihengge wakao.

私 兄貴 君 元々 我々 一つの 所に いたもの でないか

我説阿哥從前咱們不是在一處來麼（三/十一 7b3）

11-15-2 aljafi giyanakū udu goidaha seme.

離れて どれ ほど 長くなった としても

離開[4]了能有幾天（三/十一 7b3-4）

11-15-3 inu alhūdame uttu bardanggilame.

また 真似て この様に 威張って

也學的這麼[5]排腔兒（三/十一 7b4）

11-15-4 balamadame seshun tuwabumbi seme.

横暴にし 厭わしく 見せる と

狂妄[6]討厭了（三/十一 7b4-5）

11-15-5 ehe cira sisafi 見對待 yaksitai kame inde udu gisun ishun maktaha..

怒り 顔 表し 断固として 遮り 彼に 何 言か 向かって ぶつけた

撩下臉來噎脖子的話[7]堵了他幾句（三/十一 7b5-8a1）

11-16-1 si ainu henduhekū.

君 なぜ 言わなかった

你為甚[8]麼不説（三/十一 8a2）

11-16-2 meni tubai siden i bade gemu manjurambi.

我々の そこの 公 の 所で みな 満洲語を話す

我們那裡公所都説滿洲話（三/十一 8a2）

---

[1] 豈：刊本はこの一字を欠く。

[2] 呢：刊本はこの一字を欠く。

[3] 啊：刊本はこの一字を欠く。

[4] 開：刊本はこの一字を欠く。

[5] 麼：刊本・辛卯本は「們」に作る。

[6] 妄：五巻本は「忘」に作る。

[7] 話：刊本はこの一字を欠く。

[8] 甚：刊本は「什」に作る。

11-16-3　cisui bade alban i gisun gisurembi.
私の　所で　官　の　話　　話す
私下都説官話（三/十一 8a2-3）

11-16-4　suwende ofi. alban i gisun i alaci.
君達に なので 官 の　話 で 話せば
因是望你們要以官話告訴（三/十一 8a3）

11-16-5　suwe donjire de tacin akū ayoo seme.
君達　聞くの に 慣れ ない のでは と
恐怕你們聽不慣（三/十一 8a3-4）

11-16-6　ba i nikan gisun gisurehebi sehe bicina..　見上論語[1]
土地 の 漢　語　話していた と言って いればよい
就[2]説土漢話了[3]（三/十一 8a4）

11-17-1　šurdeme goiha idu de kooli be dahame dosi.
回って 当たった 当番 に 規則 に従って 入れ
輪着的班兒照例的該（三/十一 8a5）

11-17-2　gaksi i dorgi[4]　baita turgun bifi.
仲間 の 中で　事　故　あって
夥伴兒[5]内有了事故（三/十一 8a5-8b1）

11-17-3　nurhūre sire giyan be tuwame dangname yabu.
続けて 補う 道理　を　見て　　替わって　行え
該連班兒[6]該補[7]班兒[8]的就替當（三/十一 8b1）

11-17-4　damu sibcara be buyere.
ただ 抜けるの を　願う
但只愿意歇班（三/十一 8b1-2）

---

[1] 見上論語：刊本はこの注を欠く。

[2] 就：刊本は「才」に作る。辛卯本は「纔」に作る。

[3] 了：刊本はこの一字を欠く。

[4] dorgi：刊本はこの後に i を有する。

[5] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 補：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[8] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

11-17-5 gore[1] be kicere.
背くの に 努める
打算脱班（三/十一 8b2）
11-17-6 akūci ton arame jifi.
さもなくば 数 充たして 来て
不然混局兒到來（三/十一 8b2）
11-17-7 sucungga ging forifi.
最初の 更 打って
起了更（三/十一 8b2）
11-17-8 giyarire kederere niyalma duleme.
巡回し 視察する 人 過ぎ去り
巡察[2]的人一過去了[3]（三/十一 8b3）
11-17-9 uthai hūlhame jailara oci.
すぐに 盗んで 逃げる ならば
就偷着溜了（三/十一 8b3）
11-17-10 tere uthai alban de. beye tondo be akūmbuhakūngge kai..
それ 即ち 公務 に 自身 忠誠 を 尽くさなかったこと だぞ
那就是差使上自己没有盡忠了啊（三/十一 8b3-4）
11-18-1 muse emke emken i yarume yabumbihe.
我々 一つ 一つ と 連なって 歩いていた
咱們一個跟着[4]一個的走來着（三/十一 8b5）
11-18-2 tere hūcin i jakade isinafi.
あの 井戸 の 前に 到って
到了那個[5]井跟[6]前（三/十一 8b5）
11-18-3 morin be melere.
馬 に 水を飲ませ
飲了飲馬（三/十一 9a1）

---

[1] gore：刊本は idu fekure に作る。
[2] 察：刊本は「查」に作る。
[3] 了：刊本はこの一字を欠く。
[4] 着：辛卯本はこの一字を欠く。
[5] 個：刊本はこの一字を欠く。
[6] 跟：刊本・辛卯本は「根」に作る。

11-18-4 sejen i temun de imenggilere 見小雅 de.
車 の 軸 に 油を差すの に
膏了膏車（三/十一 9a1）

11-18-5 majige tookanjaha sidende.
少し 遅れた 間に
聊[1]躭悞了一會兒[2]的工夫（三/十一 9a1-2）

11-18-6 suwe uthai goro tucike.
君達 すぐ 遠くへ 行った
你們就走出好遠的去了（三/十一 9a2）

11-18-7 bi sibša amarihabi.
私 忽ち 取り残された
我邋[3]下老[4]遠的了（三/十一 9a2）

11-18-8 umai jiramin nimanggi de hūfubure.
決して 厚い 雪 に 乗り上げ
並没有厚雪屯了車（三/十一 9a2-3）

11-18-9 šumin yun de faradara. sejen ungkebure lahin heni akū.
深い 轍 に 空回りし 車 仰向けになる 面倒 少しも ない
深轍夾[5]了軲輪翻了車的一点累墜[6]（三/十一 9a3-4）

11-18-10 necikesaka jugūn de.
平坦な 道 に
坦平[7]大道（三/十一 9a4）

11-18-11 geli giyanakū[8] ai joboho seme.
また どれ ほどの 苦労か と
可又有什麽勞苦[9]了呢（三/十一 9a4）

---

[1] 聊：刊本は「畧」に作る。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 邋：刊本は「拉」に作る。

[4] 老：辛卯本は「好」に作る。

[5] 夾：刊本は「加」に作る。

[6] 墜：刊本はこの後に「無有」を有する。

[7] 坦平：刊本は「坦平的」に作る。辛卯本は「平坦」に作る。

[8] geli giyanakū：刊本は giyanakū geli に作る。

[9] 苦：刊本はこの一字を欠く。

11-18-12 uthai lebdereme deribuhe ni.
即ち　力が抜け　始めた　か
就放起乏來咧（三/十一 9a4-5）
11-18-13 fuhali lata alašan wajiha.
ついに のろまな 駄馬 に終わった
諺頭不堪到底兒了[1]（三/十一 9a5）
11-18-14 ai bucehe yali geli bikini..
何の 死んだ 肉 また いるがよい
什麼死肉也有呢（三/十一 9a5）
11-19-1 tere hiyanci.
その　猟銃
那個線鎗[2]（三/十一 9b1）
11-19-2 sini gala de acaci tetendere.
君の 手　に 合う　からには
既然合你的手（三/十一 9b1）
11-19-3 si uthai bibukini.
君 即ち 留めるがよい
你就留下（三/十一 9b1）
11-19-4 ere emu gala garsa yasa dacun i baita.
これ 一つ 手　速く　眼　鋭い の　事
這是手疾[3]眼快的事（三/十一 9b1-2）
11-19-5 bi te yasa derike.
私 今 眼　衰えた
我如今眼花了（三/十一 9b2）
11-19-6 gala bethe inu nenehe lali i gese akū oho.
手　脚　も　以前の 軽快 な 様で なく なった
手脚也不像[4]先麻利了（三/十一 9b2-3）
11-19-7 deo haji.
親愛なる 弟

---

[1] 了：辛卯本は「咧」に作る。刊本はこの一字を欠く。
[2] 鎗：辛卯本は「槍」に作る。
[3] 疾：辛卯本は「急」に作る。
[4] 像：辛卯本は「象」に作る。

好老[1]弟（三/十一 9b3）

11-19-8 ume marara.

決して 遠慮するな

別推辭（三/十一 9b3）

11-19-9 emu hiyanci de aibi.

一つの 猟銃 に 何がある

一杆鎗[2]有甚[3]麼（三/十一 9b3-4）

11-19-10 musei gese tuku doko ilgaburakū sain ahūn deo be aisehe.

我々の 様な 表 裏 分けない 良い 兄 弟 を どう言った

別説咱們這様不分彼此的好弟兄（三/十一 9b4）

11-19-11 uthai gucu hafan i doro de.

たとえ 同 僚 の 中 でも

就是同寅[4]裡頭（三/十一 9b5）

11-19-12 inu giyan ningge waka semeo.

また 道理 のもの ではない か

也不當麼（三/十一 9b5）

11-19-13 oktoi šumgan kūwaca nisihai emu yohi be.

火薬の 壺 瓢箪 一緒に 一 揃い を

連大藥葫蘆烘藥葫蘆一分（三/十一 9b5-10a1）

11-19-14 umesileme sinde singgetei buhe..

確実に 君に 永遠に 与えた

打頓子[5]給倒[6]了你了（三/十一 10a1）

11-20-1 dasaha jugūn i dalbade ilifi tuwaci.

御 路 の 傍らに 立って 見ると

貼在御路旁邊一看（三/十一 10a2）

11-20-2 šuwak sik seme šusihašame dabkirengge bi.

ぴし ぴし と 鞭打ち 叩くもの ある

---

[1] 老：刊本は「兄」に作る。

[2] 鎗：辛卯本は「線槍」に作る。

[3] 甚：刊本は「什」に作る。

[4] 寅：刊本はこの後に「的」を有する。

[5] 子：刊本は「兒」に作る。

[6] 倒：刊本は「到」に作る。

有唰唰的[1]加着鞭子拍馬的（三/十一 10a2-3）

11-20-3 sokso sokso bethe hafišame ekterengge inu bi.
ぽん ぽん 脚 叩き 促すもの も ある
也有咕顛兒[2]咕顛兒拿[3]腿嗑着[4]靼催馬的（三/十一 10a3）

11-20-4 tereci gengge gengge aciha teme kutulefi yaburengge.
それから のろ のろ 荷物 積んで 牽いて 歩くもの
其餘搭憨搭憨牽[5]着駱駝馱子走的（三/十一 10a3-4）

11-20-5 la le seme uthai jugūn i unduri dariha.
ぞろ ぞろ と すぐ 道 の 中 通り過ぎた
一縷一行的就撒在[6]沿道兒了（三/十一 10a4-5）

11-20-6 niyalma morin sor sar seme.
人 馬 ざわ ざわ して
人馬亂[7]穰穰的（三/十一 10a5）

11-20-7 aika baran sabumbio.
まさか 人影 見えるか
那里[8]摸的着影兒（三/十一 10a5-10b1）

11-20-8 yargiyan i simengge wenjehun.
本当 に 賑やかで 栄えている
實在[9]熱鬧（三/十一 10b1）

11-20-9 damu fuk fak seme etuku hūrgime febure de[10] hamirakū ofi.
ただ びゅう びゅう と 衣服 周りに 風が吹くの に 耐えられない ので
只因呼[11]的裹衣裳風兜着喫不住（三/十一 10b1-2）

---

[1] 唰唰的：刊本は「刷刷」に作る。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[3] 拿：刊本はこの後に「着」を有する。

[4] 着：刊本はこの一字を欠く。

[5] 牽：刊本はこの一字を欠く。

[6] 在：刊本はこの一字を欠く。

[7] 亂：辛卯本はこの後に「亂」を有する。

[8] 里：刊本はこの一字を欠く。

[9] 在：刊本はこの後に「的」を有する。

[10] febure de：刊本は feburede に合綴する。

[11] 呼：刊本・辛卯本はこの後に「呼」を有する。

11-20-10 bi teni waliyafi amasi mariha..

私 そこで 止めて 戻って 来た

我纔撂下[1]回來了（三/十一 10b2）

11-21-1 aibici wei urai fejile tunggiyeme tomsoho yoro gisun.

どこから 誰の 尻の 下で 拾って 取った 無駄 話

打那兒誰屁股底下拾來揀來[2]的[3]謠言（三/十一 10b3）

11-21-2 si ume akdara.

君 決して 信じるな

你別信（三/十一 10b3）

11-21-3 aba saha.

狩 猟

打圍（三/十一 10b4）

11-21-4 bigarame yaburengge.

野外に 行くこと

行營子[4]（三/十一 10b4）

11-21-5 morin i deleri joboro alban.

馬 の 背で 苦労する 公務

是馬上的辛[5]苦差使（三/十一 10b4）

11-21-6 kemuni anafulame unggire de duibuleci ojorakū.

まだ 辺境の守備に 遣わされるの に 比べること できない

還比不得[6]戍防[7]去（三/十一 10b4-5）

11-21-7 tere udu karun buksin tebure.

それ たとえ 前哨 伏哨 置いて

那雖有坐[8]卡設伏[9]（三/十一 10b5）

---

[1] 撂下：刊本・辛卯本は「丟開」に作る。

[2] 拾來揀來：刊本は「揀来拾来」に作る。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 子：刊本は「兒」に作る。

[5] 辛：辛卯本は「幸」に作る。

[6] 得：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[7] 防：辛卯本は「守」に作る。

[8] 坐：刊本は「作」に作る。

[9] 伏：刊本は「付」に作る。

11-21-8 kaici acara baita bicibe.

哨 会う 事 あっても

會哨等事（三/十一 10b5-11a1）

11-21-9 gemu seremšeme tuwakiyara tušan.

みな 防備し 守る 職責

無非[1]防守之責（三/十一 11a1）

11-21-10 uthai sakda gakda ningge[2] be emu udu suwaliyame tomilaci.

たとえ 老人 単身 の者 を 一人 二人 混ぜて 派遣しても

就把年老殘疾的搀着派上幾個（三/十一 11a1-2）

11-21-11 hono bisire baita.

まだ ある 事

還是有的事（三/十一 11a2）

11-21-12 ere mudan i aba de.

今 回 の 狩り に

這一回打圍（三/十一 11a2-3）

11-21-13 muse asihata tucibume toktoho..

我々 若者 出すことに 決めた

咱們[3]小夥子[4]算出派定了罷（三/十一 11a3）

---

[1] 非：刊本・辛卯本はこの後に「是」を有する。

[2] ningge：刊本はこの一語を欠く。

[3] 們：刊本はこの後に「把」を有する。

[4] 子：刊本はこの後に「們」を有する。

12　juwan juweci fiyelen.
　第十　二　章
　第十二章[1]（三/十二 1a1）

12-1-1　suweni juwe nofi takaha ci.
　君達　二　人 知り合って から
　你們二位自認得以[2]來（三/十二 1a2）

12-1-2　heni umai gūnin karcabuha mudan akū.
　少しも 決して 考え ぶつかった 様子 ない
　並没一点不對椿的遭数（三/十二 1a2）

12-1-3　yargiyan i fitheme acambime.
　本当　に ぴったり 合っていて
　實在[3]是莫[4]逆（三/十二 1a3）

12-1-4　geli duka uce ishunde teheršembi.
　また　門　戸　互いに　相応しい
　而且又門當戸對（三/十二 1a3）

12-1-5　gūnici gemu golome hatara gūnin.
　思うに いずれも 憎み　嫌う　心
　想來都没有憎惡的心腸（三/十二 1a3-4）

12-1-6　ilgame sonjoro mujilen akū.
　区別し　選ぶ　考え　ない
　挑揀的意思（三/十二 1a4）

12-1-7　salgabuha sain holbon be ja i bahame muterengge waka.
　天が与えた 良い 婚姻　を 容易 に 得ること できるもの でない
　有緣的好婚姻不是容易得的（三/十二 1a4-5）

12-1-8　juwedeme iladame tathūnjara be suwende inu joo.
　二回考え 三回考え 躊躇するの を　君達に　も 止めよ
　你們也不用三心二意的[5]游疑（三/十二 1a5-1b1）

12-1-9　kengse lasha uthai toktobuci.
　きっ　ぱりと すぐ 決めれば

---

[1] 第十二章：刊本では第八章（jakūci fiyelen）にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 以：五巻本は「一」に作る。

[3] 在：刊本はこの後に「的」を有する。

[4] 莫：刊本は「漠」に作る。

[5] 的：刊本はこの一字を欠く。

剪剪絶絶的就定了（三/十二 1b1）

12-1-10 mini dere de inu fiyan gaimbi..
私の 顔 に も 輝き 出る
於[1]我臉上也有[2]光彩（三/十二 1b1-2）

12-2-1 mini eniyei[3] gisun.
私の 母の 話
我母親説（三/十二 1b3）

12-2-2 yasai juleri sini aša biya jalure isika.
眼の 前で 君の 兄嫁 月 満ちる に至った
眼前[4]你嫂子[5]満月到來[6]了（三/十二 1b3）

12-2-3 sadun niyaman i jiderengge labdu.
姻戚 親戚 が 来ること 多い
親戚來的多（三/十二 1b3-4）

12-2-4 erebe belhere.
これを 準備し
預備這個（三/十二 1b4）

12-2-5 terebe[7] dagilara de.
あれを 揃えるの に
打点那個（三/十二 1b4）

12-2-6 ya gemu gala waka.
どれも みな 手 違う
那上頭不得工夫到（三/十二 1b4-5）

12-2-7 si majige šolo jalgiyanjafi.
君 少し 暇 融通して
你畧騰個空兒（三/十二 1b5）

12-2-8 booi baita be šaburame icihiya seme.
家の 事 を 立ち回り 処理せよ と

---

[1] 於：刊本は「與」に作る。

[2] 有：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] eniyei：辛卯本は eniye に作る。

[4] 眼前：五巻本は「跟前」に作る。刊本はこの後に「是」を有する。

[5] 子：刊本はこの後に「的」を有する。

[6] 來：刊本はこの一字を欠く。

[7] terebe：刊本は tere be に分綴する。

把家裡的事兒張羅着[1]辦辦（三/十二 1b5-2a1）

12-2-9 mimbe takūrame jihe.
私に　遣わして 来た
打發我來了[2]（三/十二 2a1）

12-2-10 bairengge minde udu inenggi šolo bureo..
求めること 私に　何　日か　暇 くれないか
求給我幾天的[3]假（三/十二 2a1-2）

12-3-1 urun be enenggi doroloburengge giyan.
息子の嫁 に 今日 挨拶させること 道理だ
教媳婦今日行禮呢是理當的（三/十二 2a3）

12-3-2 damu minde emu gisun bifi[4]. donjibuki sembi.
ただ　私に　一つ　話　あって 聞かせたい と思う
但我有一句話要奉聞（三/十二 2a3-4）

12-3-3 mimbe tokome sisime jifi. balai angga sencehe tukiyecehe seme
私を　挿し　込んで 来て 妄りに　口　歯　出しゃばった　と
ume wakašara.
決して 責めるな
可別怪我胡湊在里[5]頭多嘴多舌的呀[6]（三/十二 2a4-5）

12-3-4 ubade ungga niyaman labdu.
ここに　長老　親類　多い
在這塊兒[7]的長親多（三/十二 2a5）

12-3-5 emke emken de aname dorolobuci.
一人　一人　に　順に　挨拶させると
要教一一的挨次兒行禮（三/十二 2a5-2b1）

12-3-6 erin goidara de[8].
時間 かかるの に

---

[1] 張羅着：刊本はこの三字を欠く。

[2] 了：刊本はこの一字を欠く。

[3] 的：刊本はこの一字を欠く。

[4] bifi：辛卯本は bibufi に作る。

[5] 里：刊本・辛卯本は「裡」に作る。

[6] 呀：刊本はこの一字を欠く。

[7] 塊兒：刊本は「裡」に作る。辛卯本は「兒」を欠く。

[8] goidara de：刊本は goidarade に合綴する。

時候大（三/十二 2b1）

12-3-7 wesihun niyaman i budalara be[1] elemangga tookabumbi.
貴い 親類 が 飯を食べるの を 却って 遅らせる
反倒躭[2]悞了貴[3]親們用飯（三/十二 2b1-2）

12-3-8 šadame meni boode enggelejifi[4] jibgešeme omiholoro de isibuci.
疲れて 我々の 家に 来られて 滞り 餓えるの に 至れば
乏乏的到我們家裡來躭延着教挨了餓（三/十二 2b2-3）

12-3-9 inu ginggulere doro waka ayoo.
また 敬う 道理 でない だろう
也怕不是恭敬的道理（三/十二 2b3）

12-3-10 mentuhun gūnin de.
愚かな 考え で
依我的[5]愚見（三/十二 2b3-4）

12-3-11 ne ildun de dorolobure anggala.
今 便宜 に 挨拶させる よりは
與其這會兒順便行禮（三/十二 2b4）

12-3-12 cimaha meimeni boode ibefi.
明日 それぞれの 家に 参り
莫如[6]明日到各子各子家裡（三/十二 2b4-5）

12-3-13 cohome hing seme hengkilenere ginggun akūnara de isirakū.
特に 丁寧 に 叩頭しに行く 敬意 尽くす に 及ばない
特特的專誠去嗑頭盡禮的周[7]到（三/十二 2b5-3a1）

12-3-14 te jui be geren wesihun niyaman de gingguleme.
今 子供 を 多くの 貴い 親類 に 敬い
這會兒可以教孩子給衆貴親[8]（三/十二 3a1）

---

[1] be：刊本はこの一語を欠く。

[2] 倒躭：辛卯本は「到」に作る。

[3] 貴：刊本・辛卯本は「長」に作る。

[4] enggelejifi：辛卯本は enggelefi に作る。

[5] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 如：刊本は「若」に作る。

[7] 周：刊本は「週」に作る。

[8] 親：刊本はこの後に「友」を有する。

12-3-15 emte hūntahan encekini.
一人ずつ　盃　配分するがよい
各安一個鍾[1]兒罷（三/十二 3a1-2）

12-3-16 wesihun forome uheri ilanggeri hengkilebufi dabuki..
上に　向かい　全部で　三回　叩頭させ　数えよう
向上共嗑三個頭算了罷（三/十二 3a2）

12-4-1 gege si serengge.
姉さん 君 というもの
姐姐你呢（三/十二 3a3）

12-4-2 sini boode o šo seme banjiha hošoi sargan jui bihe.
君の 家で よし よし と 暮した 閨の　女の 子 だった
在你們家裡是嬌生慣養的個閨女（三/十二 3a3-4）

12-4-3 te ubade ice jifi.
今 ここに 新しく 来て
如今新到這裡（三/十二 3a4）

12-4-4 dere de eterakū.
顔 に 耐えられず
臉上下不來（三/十二 3a4）

12-4-5 girumeliyan i arbušarangge.
恥ずかしがっ て　行うこと
羞羞慚慚的様子（三/十二 3a4-5）

12-4-6 udu urun oho niyalmai cikiršame olhošoro gūnin bicibe.
たとえ 嫁 になった 人の 恥じらい　慎む　心 であっても
雖是作媳婦的腼[2]腆小心（三/十二 3a5-3b1）

12-4-7 jiduji murin tarin i gese.
結局　もた　もた の 様
到底覺扭扭別別的（三/十二 3b1）

12-4-8 musei manju halangga boode tuwara de ambalinggū akū..
我々　満洲　姓の　家で　見る　と 堂々として いない

[1] 鍾：辛卯本は「鐘」に作る。
[2] 腼：辛卯本は「面」に作る。

於[1]咱們満洲家瞧[2]着不[3]大方（三/十二 3b1-2）

12-5-1 ini urgun i jalin doro de genehekai.
彼の 慶事 の ために 挨拶 に 行ったぞ
為他的喜事上行情去咧（三/十二 3b3）

12-5-2 inde kata fata keb sere muru majige akū bime.
彼に ねん ごろ 親密 な 様子 少しも なく あって
他没[4]一点兒[5]親香熱呼的[6]様兒（三/十二 3b3-4）

12-5-3 tere durun i amta musihi.
その 姿 が よそ よそしく
而且那一宗没意思搭撒的（三/十二 3b4）

12-5-4 elenggi duyen de niyalma be teme toktoburakū.
怠惰で 冷淡なの に 人 を 座って いられなくさせる
冷淡[7]神情[8]教人坐不住（三/十二 3b4-5）

12-5-5 fulu goidame bici.
多く 長引いて いれば
畧[9]遲一會兒[10]（三/十二 3b5）

12-5-6 aimaka bilha i jalin narašaha gese.
まるで 喉 の ために 執着する 様
倒像[11]為嘴頭子貪戀着是的（三/十二 3b5-4a1）

12-5-7 henduhe balame[12].
言ったこと だが

---

[1] 於：刊本は「與」に作る。

[2] 瞧：刊本は「看」に作る。

[3] 着不：辛卯本は「不得」に作る。

[4] 没：辛卯本はこの後に「有」を有する。

[5] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 淡：五巻本は「談」に作る。

[8] 情：刊本はこの後に「兒」を有する。

[9] 畧：刊本・辛卯本はこの後に「多」を有する。

[10] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[11] 像：辛卯本は「象」に作る。

[12] balame：刊本・辛卯本は balama に作る。

可是[1]説的（三/十二 4a1）

12-5-8　we yala omihon de kemkime kengkehebio.
誰 本当に 飢餓 で 食らいつき 餓えているか
真是誰餓掉[2]牙了嗎（三/十二 4a1-2）

12-5-9　tuttu bi šolo be tuwa tuwa jaila tucike..
それで 私 暇 を 見るや 否や 避けて 出た
所以我瞅了個空子[3]一溜就出來了（三/十二 4a2）

12-6-1　minde kesiri misiri emu udu hūlhi gisun bi.
私に 粗 末な 一 二の 愚かな 話 ある
我七零八落的有幾句糊塗話（三/十二 4a3）

12-6-2　age ume sini huwekiyen be kaha sere.
兄貴 決して 君の 興 を 遮った と言うな
阿哥別説攔了你的高興（三/十二 4a3-4）

12-6-3　si utala se unufi.
君 これほどの 歳 背負って
你這們一把[4]年紀（三/十二 4a4）

12-6-4　juse deote far seme ukuhebi.
子 弟達 どっさり と 囲んでいる
子弟一大舖拉（三/十二 4a4）

12-6-5　ere aša be si dosimbuha manggi.
この 兄嫁 を 君 娶った 後
娶了[5]這個嫂子來（三/十二 4a5）

12-6-6　geren juse be imbe absi tuwa sembi.
多くの 子達 に 彼女を どの様に 見よ と言う
你教衆孩子們怎様[6]看待他呢（三/十二 4a5-4b1）

12-6-7　juwe de gemu mangga babi ayoo..
二つ に 共に 難しい 所がある だろう

---

[1] 是：辛卯本は「似」に作る。

[2] 掉：刊本はこの後に「了」を有する。

[3] 子：刊本はこの一字を欠く。

[4] 把：刊本はこの後に「的」を有する。

[5] 娶了：五巻本はこの二字を欠く。

[6] 怎様：刊本は「噁麼」に作る。

只怕両下裡都為難罷[1]（三/十二 4b1）

12-7-1 akū.

違う

不是哦（三/十二 4b2）

12-7-2 mini babe si aika sarkū nio.

私の 所を 君 まさか 知らない のか

我的光景難道你不知道麼（三/十二 4b2）

12-7-3 minde umai haha jui akū.

私に 全く 男の 子 なく

我並没有[2]小子（三/十二 4b2）

12-7-4 hiyoošun akūngge ilan bi.

孝順 でないこと 三つ ある

不孝有三（三/十二 4b3）

12-7-5 enen akūngge amba sehebi.

子孫 ないこと 大きい と言っていた

無後為大（三/十二 4b3）

12-7-6 mafa ama i jukten siraburakū ohode.

祖 先 の 祭祀 続けられなく なったら

若[3]祖父的[4]香烟斷了（三/十二 4b3-4）

12-7-7 mini beye bucehe seme funcetele weilen bikai.

私 自身 死んだ としても 余りある 罪 あるぞ

我死有餘罪啊（三/十二 4b4）

12-7-8 ai dere i fayangga be acambi..

どんな 顔 で 霊魂 に 会う

什麼臉見祖先呢[5]（三/十二 4b5）

12-8-1 agei[6] gisun umesi uru.

兄貴の 話 とても 正しい

---

[1] 罷：刊本はこの一字を欠く。

[2] 有：刊本はこの一字を欠く。

[3] 若：刊本はこの後に「是」を有する。

[4] 的：刊本はこの一字を欠く。

[5] 呢：辛卯本は「啊」に作る。

[6] agei：刊本は age i に分綴する。

阿[1]哥的話狠是（三/十二 5a1）

12-8-2 ere ciktan giyan de labdu holbobuhabi.
これ　倫　理　に 大きく 関わっている
這個大関係[2]着倫理（三/十二 5a1）

12-8-3 unenggi juse enen i jalin seci.
本当に 子供達 子孫 の ため と言えば
果説為子嗣（三/十二 5a2）

12-8-4 agede kejine jalahi jui bikai.
兄貴に たくさん 兄弟の 子 いるぞ
阿哥有許多[3]姪[4]兒（三/十二 5a2）

12-8-5 yaya emke sonjome gajifi hūwašabume ujici.
どの　一人　選んで 連れて来て　養い　育ててても
不拘挑了誰來撫養着（三/十二 5a3）

12-8-6 ya sirabure enen waka ni..
誰　継ぐ　子孫 でない か
那[5]不是子嗣呢（三/十二 5a3）

12-9-1 inu.
そうだ
是啊[6]（三/十二 5a4）

12-9-2 jalahi jui uthai jui i adali.
兄弟の 子 即ち 子 の 様
猶子比兒（三/十二 5a4）

12-9-3 tuttu secibe.
そうは 言っても
雖是那們説（三/十二 5a4）

12-9-4 jiduji beyede banjiha jui ci majige giyalabun bi.
結局　自身で　生んだ 子供 と 少し　隔たり　ある

---

[1] 阿：辛卯本は「哥」に作る。

[2] 大関係：辛卯本は「關」に作る。

[3] 多：刊本はこの後に「的」を有する。

[4] 姪：辛卯本は「侄」に作る。

[5] 那：辛卯本はこの後に「個」を有する。

[6] 啊：刊本は「呀」に作る。

到底比親生的兒子畧差些兒[1]（三/十二 5a4-5）

12-9-5 sukdun uhe mujilen haji i ici duibuleci ojorakū kai..

気 同じ 心 親しい の に 比べること できない ぞ

他[2]那同氣連心的分兒比不得啊（三/十二 5a5-5b1）

12-10-1 aika uttu gūnin hadaci.

もしも その様に 考え 刻めば

存心[3]這[4]個主意（三/十二 5b2）

12-10-2 ele gelecuke akū[5] semeo.

益々 恐ろしく ない か

豈不越發可怕麼（三/十二 5b2）

12-10-3 wesihun se emgeri wasimeliyan jugūn yabure erin oho.

高い 歳 既に 下り坂の 道 行く 時 になった

高壽已是下脚路的時候了（三/十二 5b2-3）

12-10-4 dekdeni gisun jui sehei ama wajimbi sehebe donjihakūn.

格 言 子供 と言って 父 死ぬ と言ったのを 聞いていないか

没聽見麼常言説的[6]為子喪身啊（三/十二 5b3-4）

12-10-5 muse utala banjiha sain ahūn deo ofi.

我々 これほど 暮らした 良い 兄 弟 なので

咱們[7]舊相契的[8]好弟兄（三/十二 5b4-5）

12-10-6 uttu felehudeme jomburengge.

この様に 率直に 持ち出すこと

這們冒撞提白（三/十二 5b5）

12-10-7 mini teisu.

私の 本分

是我的本分（三/十二 5b5）

---

[1] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[2] 他：刊本は「把」に作る。

[3] 存心：刊本・辛卯本は「若存」に作る。

[4] 這：刊本はこの後に「們」を有する。

[5] akū：刊本は agū に作る。

[6] 説的：刊本はこの二字を欠く。

[7] 們：刊本はこの後に「是」を有する。

[8] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

12-10-8 gaijara gaijarakūngge.
受け入れる 受け入れないこと
聽與不聽（三/十二 5b5）

12-10-9 agei[1] bulekušere de bikai.
兄貴の 鏡に映すの に あるぞ
在阿哥的明[2]鑒（三/十二 6a1）

12-10-10 damu bahaci šumilame bodoroo..
ただ できれば 深く 考えないか
只求徃[3]深裡打算罷（三/十二 6a1）

12-11-1 tere age cananggi ini jui de urun dosimbure inenggi.
あの 兄貴 先日 彼の 子 に 嫁 娶る 日
那個[4]阿哥前日給他兒子娶[5]媳婦的[6]那日（三/十二 6a2）

12-11-2 jing mini idu de teisulebuhe turgunde.
ちょうど 私の 当番 に 当たった ために
正遇着我該班的上頭（三/十二 6a2-3）

12-11-3 bahafi urgun arame genehekū.
得て お祝い 述べに 行けなかった
没得賀喜去（三/十二 6a3）

12-11-4 te idu ci hokoho kai.
今 当番 から 離れた ぞ
如今下了班兒[7]了（三/十二 6a3-4）

12-11-5 jai mukiyeme goidafi.
また 冷めて 久しくなり
再要冷下了（三/十二 6a4）

12-11-6 urgun i doroi tuwanarakū oci.
慶事 の 礼で 伺わない ならば

---

[1] agei：刊本は age i に分綴する。

[2] 明：刊本はこの一字を欠く。

[3] 徃：刊本は「望」に作る。

[4] 個：刊本はこの一字を欠く。

[5] 給他兒子娶：刊本は「娶兒」に作る。辛卯本は「子」を欠く。

[6] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

不[1]道喜去（三/十二 6a4）

12-11-7 weri de gūnibumbi.

他人 に 考えられる

教人家思量[2]（三/十二 6a4-5）

12-11-8 bi emu mari yoki.

私 一 度 行こう

我徃[3]那裡[4]去一盪（三/十二 6a5）

12-11-9 tubade dartai genefi uthai amasi jimbi.

そこに 暫く 行き すぐ 戻って 来る

暫去就回來（三/十二 6a5）

12-11-10 suwe neneme gabtanu[5].

君達 先に 射れ

你們先射着（三/十二 6b1）

12-11-11 taka mimbe ume dabure..

暫く 私を 決して 数えるな

且別算我（三/十二 6b1）

12-12-1 terei boode bi umai gasabuha doroi acanahakū.

彼の 家に 私 決して 弔問の 礼で 会いに行かなかった

他家裡我並没道惱去（三/十二 6b2）

12-12-2 ilaci inenggi fudere doroi inu bahafi beye isinahakū.

第三 日 送りの 礼で また 得て 自身 到れなかった

送三也没得親自去（三/十二 6b2-3）

12-12-3 cimari giran tucibumbi.

明日 遺骸 出す

明日出殯呢（三/十二 6b3）

12-12-4 uksa geli minde emu alban bi.

思いがけず また 私に 一つ 公務 ある

可可兒[6]的我又有差使（三/十二 6b3-4）

---

[1] 不：刊本はこの後に「去到那兒」を有する。

[2] 量：刊本は「想」に作る。

[3] 徃：刊本は「望」に作る。

[4] 裡：刊本は「兒」に作る。辛卯本は「里」に作る。

[5] gabtanu：刊本は gabtaki に作る。

[6] 兒：刊本はこの一字を欠く。

12-12-5 bahafi giran fudeme genere generakūngge.
得て 遺骸 送りに 行く 行かないこと
得送殯去不得送殯[1]去（三/十二 6b4）

12-12-6 kemuni juwe siden.
まだ 二つの 間
還在两可（三/十二 6b4-5）

12-12-7 enenggi acinggiyara inenggi be dahame.
今日 動かす 日 な ので
今日是個[2]辭靈的日子（三/十二 6b5）

12-12-8 tetun i juleri emgeri hisalame dorolome geneki..
棺桶 の 前で 一度 酒を注ぎ 挨拶しに 行こう
到靈前奠一奠行個禮去（三/十二 6b5-7a1）

12-13-1 fe kūwaran i dolo eifu labdu.
古い 墓地 の 中に 墓 多い
舊墳塋[3]裡的墳多（三/十二 7a2）

12-13-2 sindara tomon baharakū ojoro jakade.
埋葬する 穴 得られなく なった ので
因不得葬的穴了（三/十二 7a2）

12-13-3 emu fengsi solifi encu emu ba tuwabuha.
一人 風水師 招いて 別の 一つの 所 見させた
請了一個風鑑另看了一處（三/十二 7a3）

12-13-4 hono šengsin sain sembi.
なお 風水 良い という
説風水還好（三/十二 7a3）

12-13-5 damu tomon be kemuni hadame toktobure unde.
ただ 穴 を まだ 決めて 確定させて いない
但只還没点穴呢（三/十二 7a4）

12-13-6 cimari burkime sindarakū.
明日 埋 葬しない
明日不下葬（三/十二 7a4）

---

[1] 送殯：刊本はこの二字を欠く。

[2] 個：刊本はこの一字を欠く。

[3] 塋：刊本は「瑩」に作る。

12-13-7 giran tucibuhe manggi.
遺骸 出した 後
送出靈去[1]（三/十二 7a5）

12-13-8 taka oilo sindambi..
暫く 外に 置く
且浮厝着（三/十二 7a5）

12-14-1 ini tere cilime hagame songgoro.
彼の その つかえ むせび 泣くこと
一見他那抽抽搭搭[2]哭（三/十二 7b1）

12-14-2 niyaki silenggi hūwar seme mujire arbun be sabufi.
鼻水 よだれ たらたら と 嗚咽する 様子 を 見て
鼻涕一把鼻水一把憋氣的[3]様子（三/十二 7b1-2）

12-14-3 dolo dosorakū ofi.
心 耐えられない ので
心裡受不得（三/十二 7b2）

12-14-4 imbe torombume surumbume.
彼を 慰め 宥めて
把他解釋安慰安慰陪伴着（三/十二 7b2）

12-14-5 ishunde fulu majige simen arame tecehe.
互いに 多く 少し お供 して 座った
他彼此畧多坐了[4]會兒（三/十二 7b3）

12-14-6 adarame gūnin isinahakū de.
なぜか 考え 至らなかった ら
怎麼留[5]神不到（三/十二 7b3-4）

12-14-7 kurume i buten gidabufi.
内掛け の 裾 押されて
褂襟子壓住了（三/十二 7b4）

12-14-8 gaitai ilire de.
突然 立つ と

---

[1] 送出靈去：刊本はこの一句を欠く。

[2] 搭：刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 了：辛卯本は「一」に作る。

[5] 留：刊本は「流」に作る。

猛一起來（三/十二 7b4）

12-14-9 kūwar seme tataha.

びりっ と 裂けた

嗑[1]喫的撕了（三/十二 7b4-5）

12-14-10 hairakan.

惜しい

可惜了的（三/十二 7b5）

12-14-11 ere meni booi unesi[2] etuku kai.

これ 我々の 家の 伝来の 衣服 だぞ

這是我們家傳代的衣裳（三/十二 7b5）

12-14-12 enenggi ubade uttu hūwajaha be yala bodohakū..

今日 ここで この様に 破れたの を 全く 思わなかった

真没想[3]到今日[4]這裡這們[5]破了（三/十二 7b5-8a1）

12-15-1 tubade isinaci.

そこに 到れば

去到那里（三/十二 8a2）

12-15-2 teni hoso hasa hoošan muhaliyambi.

やっと ばさ ばさ 紙 積み上げる

纔希里唰[6]拉的堆紙呢（三/十二 8a2）

12-15-3 yarugan fangse hono muru akū bade.

引 幡 まだ 形 ない のに

引幡還没影兒呢（三/十二 8a2-3）

12-15-4 elgiyen i amcabuha.

ゆったり と 間に合った

從從容容的赶上了（三/十二 8a3）

12-15-5 giran i sejen isinjire be aliyafi.

遺骸 の 車 到着するの を 待って

等靈車到來（三/十二 8a3-4）

---

[1] 嗑：刊本・辛卯本は「呵」に作る。

[2] unesi：刊本は unekei に作る。

[3] 真没想：刊本は「想不」に作る。

[4] 日：刊本・辛卯本はこの後に「在」を有する。

[5] 這們：刊本はこの二字を欠く。

[6] 唰：刊本・辛卯本は「刷」に作る。

12-15-6 gasahai dulembufi.
哭したまま 通過させ
哭着送過去（三/十二 8a4）

12-15-7 tere giran fudeme isanjiha niyalmai[1] labdu.
その 遺骸 見送りに 集まった 人が 多く
看那送殯聚來的人多（三/十二 8a4）

12-15-8 jai geren i gosiholoho akacuka arbun be tuwaci.
また 人々 の 慟哭した 悲しい 様子 を 見ると
再衆人慟哭悲切的光景（三/十二 8a5）

12-15-9 yala urecuke usacuka.
誠に 悲しく 痛ましい
真[2]可傷可慟（三/十二 8a5-8b1）

12-15-10 ere ainahai angga fodoro yasa mororo nakū. horoloho ci bahangge ni..
これ どうして 口 尖らせ 眼 見開く や否や 威張ったの から 得たこと か
這未必是吹鬍子瞪眼[3]施威的上頭[4]得了來的呀[5]（三/十二 8b1-2）

12-16-1 sini ere hihūn budun i hir seme gūlgirakū ohongge.
君のこの ぼん やり と 哀切 に 忘れられなく なったこと
你的這宗心心念念没精打採的様子[6]（三/十二 8b3）

12-16-2 dabanaha.
度を越した
過愈[7]了（三/十二 8b3）

12-16-3 beye koro baharahū.
身体 害 得ないか
看仔細身子[8]受傷啊（三/十二 8b4）

12-16-4 yaya juse be.
凡そ 子供達 を

---

[1] niyalmai：刊本は niyalma に作る。

[2] 真：刊本は「直」に作る。

[3] 眼：刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

[4] 的上頭：刊本・辛卯本は「上」に作る。

[5] 呀：辛卯本は「啊」に作る。

[6] 子：五巻本は「了」に作る。

[7] 愈：刊本・辛卯本は「逾」に作る。

[8] 子：五巻本は「了」に作る。

凡孩子們（三/十二 8b4）

12-16-5 we bahaci. hūturi jalafun funcetele. dekjime hūwašakini serakū.

誰 できれば　福　寿　余るまで　育ち 成長するがいい と思わないか

誰不愿意福壽有餘[1]發達成人呢（三/十二 8b4-5）

12-16-6 damu salgabun wajire giyan ohode.

ただ　縁　尽きる 道理 になったら

只是緣法盡了（三/十二 8b5-9a1）

12-16-7 abka faksalambi.

天　離す

老天拆散（三/十二 9a1）

12-16-8 tere onggome jailabure arga baime. keb seme nakahangge.

それ 忘れて　避ける 方法 求め きっぱり と 止めたこと

那個變之[2]方法撂開丟開[3]再不提起的（三/十二 9a1-2）

12-16-9 umai jempi tebcihengge waka.

決して むごく 残忍なこと でない

並非是心狠忍得（三/十二 9a2）

12-16-10 inu terei hesebuhe ton de.

また 彼の 天が定めた 数 で

也因是他的命定之数（三/十二 9a2-3）

12-16-11 arga akū. ainara sere turgun kai..

仕方 ない どの様 な 原因 だ

没法兒[4]可怎麼樣呢（三/十二 9a3）

12-17-1 niyaman akūhangge.

親類 亡くなったこと

老家兒没有[5]了（三/十二 9a4）

12-17-2 gosihon koro kesi akū baita.

辛く 悲しく 福 ない 事

是個苦惱不幸之事（三/十二 9a4）

---

[1] 餘：刊本はこの後に「呢」を有する。

[2] 之：刊本は「着」に作る。

[3] 開：刊本はこの後に「罷」を有する。

[4] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 老家兒没有：刊本は「親没」に作る。

12-17-3 juse oho niyalma.
子供 となった 人
作人子的（三/十二 9a4）
12-17-4 ufuhu niyaman ureme.
肺 心臓 痛み
心肝傷壊（三/十二 9a5）
12-17-5 hir seme gosiholome wajirakū bade.
痛切 に 慟哭し 終わらない のに
哀慟不了呢（三/十二 9a5）
12-17-6 goidame asarafi.
長らく 止めて
久停着喪（三/十二 9a5-9b1）
12-17-7 dolo tule came huwejefi.
内 外 仕切り 立てて
裡裡外外[1]搭盖着擺列着（三/十二 9b1）
12-17-8 inenggidari fulgiyeme forime. elgiyen sulfa be tuwabume mamgiyame
毎日 吹いて 叩いて 富 裕 を 見せて 豪奢に
fayarangge.
浪費すること
毎日家[2]吹吹打打的逞豪賣富的奢花（三/十二 9b1-2）
12-17-9 ai gūnin..
どんな 心
甚[3]麼心腸（三/十二 9b2）
12-18-1 wajiha niyalma be.
死んだ 人 を
没了的人（三/十二 9b3）
12-18-2 erdeken i yafan de benefi.
早目 に 園 に 送り
早早的送到園裡（三/十二 9b3）
12-18-3 musen de enteheme toktobume sindaci oyonggo.
墓穴 に 永遠に 安らかに 埋葬すれば 重要

---

[1] 外：刊本はこの後に「的」を有する。
[2] 家：刊本は「的」に作る。
[3] 甚：刊本は「什」に作る。

入了墓永遠安葬為要（三/十二 9b3-4）

12-18-4 umai bayan be tukiyecere. fiyan tucibure baita waka.
決して 富裕 を 誇る 様子 出す 事 でない
並不是賣[1]弄有銭諞富的事啊（三/十二 9b4-5）

12-18-5 te i forgon i giran tucibure be tuwaci.
今 の 時期 の 遺骸 出すの を 見ると
看如今出殯的（三/十二 9b5）

12-18-6 oilorgi yangse untuhun miyamigan be wesihuleme.
上辺の 様子 空虚な 飾り を 尊び
好尚紛華縻[2]麗（三/十二 9b5-10a1）

12-18-7 kumungge simengge jaci dabanahabi.
富み栄え 賑やか 余りに 度を越している
熱鬧太過逾[3]了（三/十二 10a1）

12-18-8 tere tuheke beyebe amba tukiyeku de sindafi.
その 横になった 身体を 大きな 輿 に 置いて
把那個屍首放在個大擡上（三/十二 10a2）

12-18-9 babade tukiyeme gamafi. emdubei demniyecebuci.
方々に 担いで 持って行き ひたすら 揺らすならば
抬在各到[4]處里儘着掂搭（三/十二 10a2-3）

12-18-10 inu dosombio..
また 耐えられるか
也受得麼（三/十二 10a3）

12-19-1 isinafi tuwaci.
到って 見ると
到去一瞧（三/十二 10a4）

12-19-2 teni etubume icihiyame wajiha.
やっと 着させて 装備し 終わった
纔裝裹完了（三/十二 10a4）

12-19-3 kemuni dercilere unde.
まだ 台に乗せて いない

---

[1] 賣：辛卯本は「買」に作る。

[2] 縻：刊本・辛卯本は「糜」に作る。

[3] 逾：辛卯本は「愈」に作る。

[4] 到：刊本はこの一語を欠く。

還没[1]停床呢（三/十二 10a4）

12-19-4 gubci[2] garu turu subkeri faitara subehe bukdara.

全て てき ぱき 喪服 裁断し 帯 畳む

合家手忙脚亂[3]裁孝衣的[4]叠孝帶子的（三/十二 10a5）

12-19-5 haha hehe tucire dosire jodorongge.

男 女 出て 入り 往来すること

男男女女出來進去搗[5]（三/十二 10a5-10b1）

12-19-6 buran taran tebure erin be wede dacilara..

ばら ばらで 入れる 時 を 誰に 尋ねよう

亂馬交槍的可在那兒打聽入殮的時候呢（三/十二 10b1）

12-20-1 ara fara seme tunggen forime bethe fahame songgohoi.

ううあ ああと 胸 叩き 脚 踏んで 哭したまま

跺脚搥胸的嚎啕痛哭（三/十二 10b2）

12-20-2 bilha kerkime.

喉 吠えて

嗓[6]子抽搭的（三/十二 10b2-3）

12-20-3 ergen sukdun gemu gingkabufi.

呼 吸 全て つかえて

氣都憋住了（三/十二 10b3）

12-20-4 yasai muke putur putur seme lakcarakū.

眼の 水 ぽと ぽと と 絶えず

眼泪不住点兒[7]的直盪（三/十二 10b3-4）

12-20-5 terei gosiholoro jilgan uktu arbun de.

彼の 慟哭する 声 悲哀の 様子 に

他那宗慟哭的聲兒悲切的樣子（三/十二 10b4）

12-20-6 niyalma dosorakū ofi.

人 耐えられない ので

---

[1] 没：辛卯本は「未」に作る。

[2] gubci：刊本はこの前に booi を有する。

[3] 亂：刊本はこの後に「的」を有する。

[4] 的：刊本はこの一字を欠く。

[5] 搗：刊本はこの後に「緶是的」を有する。辛卯本は「緶也是的」を有する。

[6] 嗓：刊本・辛卯本は「顙」に作る。

[7] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

教人受不得（三/十二 10b4-5）

12-20-7 tafulaci.

諫めると

勸呢[1]（三/十二 10b5）

12-20-8 mini dorgi gingkame jaluka ki be ede tuciburakū oci.

私の 中に 悶えて 満ちた 気 を ここで 出さない ならば

他説我満腔子的憂鬱不在這里[2]出氣（三/十二 10b5）

12-20-9 suwe mimbe aibide genefi fulha sembi..

君達 私に どこに 行って 出せ と言う

你們教我那里[3]去出呢（三/十二 11a1）[4]

---

[1] 呢：辛卯本は「你」に作る。

[2] 里：刊本・辛卯本は「裡」に作る。

[3] 里：刊本は「兒」に作る。

[4] 五巻本はこの後に furu araha bithesi sureken sarkiyaha.（額外委署筆帖式 sureken が清書した）とある。

an i gisun de amtan be sara bithe. duici debtelin.
日常 の 言葉 に 旨 を 知る 書 第四 巻
庸言知旨 卷四（四/目 1a1）

013 juwan ilaci fiyelen i šošohon.
第十 三 章 の 目録
第十三章目録（四/目 1a2）[1]

013-1 jui mama eršehe de.
子供 疱瘡 出た ら
孩子當差兒時（四/目 1a3）

013-2 ini yasa cukūlu bicibe.
彼の 眼 近視 だけれども
他的眼睛雖近視（四/目 1a4）

013-3 tere ahūn dorgide gaibušambi.
あの 兄 内で 恐れる
那個阿哥惧内（四/目 1a5）

013-4 duka de isinafi.
門 に 到って
到了門上（四/目 1a6）

013-5 bi cendekušeme.
私 知らぬ振りで
我試探着（四/目 1a7）

013-6 haha be salire hehe dule bini.
男 を 掌握する 女 何と いるな
竟有主得男人的女人呢（四/目 1a8）

013-7 onggolo gelecuke.
以前 恐ろしかった
以前可怕（四/目 1b1）

013-8 neneme dara goloho manggi.
先に 腰 痛めた 後
從前閃了腰之後（四/目 1b2）

013-9 teni mudan baha bicibe.
やっと 汗 出た けれども
雖纔得了汗（四/目 1b3）

---

[1] 刊本・辛卯本は目録部分を欠く。

013-10　suwe mimbe suweni adali.
君達　私を　君達の　様に
你們教我像你們一様[1]的（四/目 1b4）

013-11　maidari fucihi be dukai fejile.
弥勒　仏　を　門の　下で
彌勒佛塑在山門底下（四/目 1b5）

013-12　banitai oyomburakū.
性格　ぐずぐずしている
生性不着調（四/目 1b6）

013-13　meni baita be.
我々の 事　を
我們的事（四/目 1b7）

013-14　i ergide cargide umai daljakū.
彼 こちら あちら 全く 関係なく
缸兒裡没他扠兒裡没他（四/目 1b8）

013-15　fejergi de fafungga.
下　に　厳しい
待下人王法大（四/目 1b9）

013-16　meni tere niyamangga niyalma bio.
我々の その　親戚の　人　か
我們的那個親戚麽（四/目 1b10）

013-17　dergi beye letehun ura sibsihūn.
上の　身体　大きい 尻　小さい
長了個上乍下窄（四/目 2a1）

013-18　sikse dalhūn cifenggu wesihun jolhome.
昨日　粘る　唾　上に　湧いて
昨日痰徃上一湧（四/目 2a2）

013-19　majige yebe oho bicibe.
少し　良く なった けれども
雖畧好了些（四/目 2a3）

013-20　buda jeci.
飯 食べれば
喫飯呢（（四/目 2a4）

[1] 様：本文はこの後に「兒」を有する。

014 juwan duici fiyelen i šošohon.
第十 四 章 の 目録
第十四章目録（四/目 2a5）

014-1 yaya baita nashūn be tuwame.
凡そ 事 時機 を 見て
凡事看機会（四/目 2a6）

014-2 i oci.
彼 ならば
他呀（四/目 2a7）

014-3 si jakan ere emu jergi.
君 さっき この 一 度
你剛纔這一陣（四/目 2b1）

014-4 gebu aisi be manggi kicere niyalma.
名前 利益 を のみ 求める 人
那一味貪圖名利的人（四/目 2b2）

014-5 unenggi i sinde werihengge.
本当に 彼 君に 残したこと
若果是他給你真留下的（四/目 2b3）

014-6 ai aldungga akū.
何 奇妙なこと ない
什麽奇怪事[1]沒有（四/目 2b4）

014-7 dade cilcin fuka akū.
元々 腫れ 物 なく
起初原是没斑点（四/目 2b5）

014-8 yaya falime guculerengge.
凡そ 交わり 交友すること
凡結交朋友（四/目 2b6）

014-9 moo šolon i gese.
木 偶 の 様
木雕的似的（四/目 2b7）

014-10 erdemu bengsen tacirengge.
技芸 能力 学ぶこと
學習技藝本事（四/目 2b8）

[1] 奇怪事：本文は「奇怪的事兒」に作る。

014-11　nenehe niyalmai kesi fiyanji de.
先の　人の　恩　のお蔭 で
先人的恩澤上（四/目 2b9）
014-12　geneci tetendere.
行く　からには
既是要去（四/目 2b10）
014-13　tere niyalma berten icihi akū.
その　人　汚　点　ない
那個人一点兒疙星兒没有的（四/目 3a1）
014-14　terebe ini booi niyalma seci ojorakū.
彼を 彼の 家の　人 ということ できない
他呀竟説不得是他的家人（四/目 3a2）
014-15　juse be jafatame kadalaci.
子供達 を 抑えて 管理すれば
孩子們約束着（四/目 3a3）
014-16　bi niyalmai jalin yabuki seci.
私　人の　ために 行おう と思えば
我想為人須為徹（四/目 3a4）
014-17　niyalmai wasihūn bethe gaiha be sabufi.
人が　下に　脚　取ったの を 見て
見了人家跐歪了脚兒的事（四/目 3a5）
014-18　si inde adafi yabumbio.
君 彼に 近づいて 行くか
你貼近着他走麼（四/目 3a6）
014-19　ceni juwe nofi.
彼ら　二　人
他們兩個（四/目 3a7）
015　tofohoci fiyelen i šošohon.
第十五　章　の　目録
第十五章目録（四/目 3a8-3b1）
015-1　duka tuciki seme.
門　出よう と思い
要出門（四/目 3b2）
015-2　longsikū.
でたらめ

胡謅（四/目 3b3）

015-3 angga jekšun.
口 悪い
口苦（四/目 3b4）

015-4 niyalma burgiyen bušuhūn.
人 けちで 下賤
人嗇剋（四/目 3b5）

015-5 banitai ubiyaburu nungneku.
性格 憎らしく 厄介者
生性厭惡禍害（四/目 3b6）

015-6 hūbin labdu.
罠 多い
狐媚子大（四/目 3b7）

015-7 tere sakdame gaicibe.
彼 歳 取っているが
他雖老景了（四/目 3b8）

015-8 emekei. absi gelecuke.
ああ 何と 恐ろしい
了不得好可怕呀（四/目 3b9）

015-9 falime guculehe hoki duwali.
交わり 交友した 朋 党
結交的黨類（四/目 3b10）

015-10 te geli isika.
今 また 来た
可又来了（四/目 4a1）

015-11 banitai burgiyen jibge.
性格 けちで 細かい
生性嗇吝（四/目 4a2）

015-12 ini tere baita be.
彼の その 事 を
瞧他那宗事情上（四/目 4a3）

015-13 anggalinggū.
言葉巧み
佞口（四/目 4a4）

015-14　giyangkū ubiyada.
逃げ腰で　憎らしい
滑懶討人嫌（四/目 4a5）

015-15　banin geje gaja taciha.
性格 おど おどに 慣れた
生性縮氣慣[1]了（四/目 4a6）

015-16　gūla ekcin jolo.
元々　醜い　鬼
活托兒個牛頭馬面（四/目 4a7）

015-17　yabun fudasi.
行い 反抗的だ
行事乖張（四/目 4a8）

015-18　jalahi jui tubade.
兄弟の 子 そこで
姪兒在那里（四/目 4a9）

015-19　tere jaci silemin.
彼 甚だ だらけている
他太疲呀（四/目 4a10）

015-20　yong sere longsikū.
馬鹿　な でたらめを言う
膿不剌的浄磅（四/目 4b1）

016　juwan ningguci fiyelen i šošohon.
第十　六　章　の　目録
第十六章目録（四/目 4b2）

016-1　ere ilha kila sembi.
この 花 野薔薇 という
這個花兒[2]叫作野荊蘼（四/目 4b3）

016-2　si absi amtangga bai.
君 何と　物好き だな
你也好戲兒了啊（四/目 4b4）

016-3　moo de hacingga banin bi.
木　に　各種の　性質 ある

---

[1] 慣：本文は「貫」に作る。
[2] 兒：本文はこの一字を欠く。

樹有各種（四/目 4b5）

016-4 tere sohon ningge be.
その 黄色の もの を
那個黄的（四/目 4b6）

016-5 meni uce ijurabuhai.
我々の 門 擦られて
我們的門轉身兒（四/目 4b7）

016-6 ere enderi senderi.
この ぼろ ぼろの
別看這個殘缺不齊（四/目 5a1）

016-7 waka oci ai.
違う なら 何だ
可不是麼（四/目 5a2）

016-8 loli fodoho tebuki seci.
枝垂れ 柳 植えたい ならば
要種垂楊（四/目 5a3）

016-9 ere yuwan.
この 硯
這個硯台（四/目 5a4）

016-10 ere fusihen hiyotoroko.
この 水牌 反り返った
這個水牌氈了（四/目 5a5）

016-11 ere oforo dambagu i tebuku.
この 鼻 煙草 の 壺
這個鼻烟壺（四/目 5a6）

016-12 ere notho kobciha gilajan.
この 樹皮 剥げた 裸木
這個脱了皮的光桿[1]（四/目 5a7）

016-13 huwesi tūki seci.
小刀 打ちたい ならば
要打小刀子（四/目 5a8）

016-14 mini emu hukšen ayan silmen.
私の 一羽の 篦 細 鷹

[1] 桿：本文はこの後に「兒」を有する。

我的一個籠細雄（四/目 5a9）

016-15 šan cukcuhun.

耳　前向き

耳朶竹簽兒似的（四/目 5a10）

016-16 ere morin jolgocome codoli.

この　馬　はやって 猛り立つ

這個馬靈泛活動（四/目 5b1）

016-17 ere šadame deribuhe.

これ　疲れ　始めた

這個乏上来了（四/目 5b2）

016-18 teni ucu tucike bici.

やっと 門 出て いたら

纔一出門（四/目 5b3）

016-19 majige hiya silmen a.

小さい　柏雄　鷹　よ

鶻兒啊（四/目 5b4）

016-20 muse banjire boo.

我々　暮す　家

咱們過日子的人家[1]（四/目 5b5）

016-21 kooli de musei niyalma.

しきたり で 我々の　人

例上咱們的人（四/目 5b6）

016-22 gisun hese serengge.

言　辞　というもの

言語呀（四/目 5b7）

[1] 家：本文はこの後に「兒」を有する。

an i gisun de amtan be sara bithe. duici debtelin.
日常 の 言葉 に 旨 を 知る 書 第四 巻
庸言知旨 卷四（四/十三 1a1）

13 juwan ilaci fiyelen.
第十 三 章
第十三章[1]（四/十三 1a2）

13-1-1 jui mama eršehe de.
子供 疱瘡 出た ら
孩子當差兒[2]時（四/十三 1a3）

13-1-2 siren tataburakū ainaha.
関わり 引かれないで どうした
豈有不關切的呢[3]（四/十三 1a3）

13-1-3 we bahaci sain i dulekini. heni handa werirakū okini serakū.
誰 できれば 良 く 過ぎればよい 少しも 痘痕 残らねば よい と思わないか
誰不盼快些好一点痘[4]毒不坐呢（四/十三 1a3-4）

13-1-4 damu terei ijishūn tuksicuke fudasihūn arbun[5] be tuwaci acambi.
ただ それの 順症 険症 逆症の 状態 を 見る べきだ
但當看他是順症險症逆症（四/十三 1a4-5）

13-1-5 tuksicuke fudasihūn arbungge be.
険症 逆症の 状態のもの を
那險症逆症（四/十三 1a5）

13-1-6 heo seme oktosilame dasabuci ombi.
すらすら と 薬を使い 治すこと できる
儘可以[6]用藥醫治（四/十三 1b1）

13-1-7 aika tere kooli songkoi.
もしも その 例 によれば
若是那們照例兒的（四/十三 1b1）

---

[1] 第十三章：刊本では第九章（uyuci fiyelen）にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 痘：刊本は「豆」に作る。

[5] arbun：刊本はこの後に muru を有する。

[6] 以：刊本はこの一字を欠く。

13-1-8　ilan inenggi tucire.
三　日　出る
三日出（四/十三 1b1-2）

13-1-9　ilan inenggi muture.
三　日　大きくなる
三日長（四/十三 1b2）

13-1-10　ilan inenggi ayalara.
三　日　化膿する
三日灌漿兒[1]（四/十三 1b2）

13-1-11　ilan inenggi marime[2] šuhuri siharangge.
三　日　瘡蓋になり　瘡蓋　落ちるもの
三日回着落痂兒的[3]（四/十三 1b2-3）

13-1-12　tere ijishūn ningge.
その 順症の　もの
那是順症（四/十三 1b3）

13-1-13　okto omibure be baiburakū bime.
薬　飲むの　を　要しなく あって
不用給藥喫（四/十三 1b3-4）

13-1-14　jeterengge be.
食べ物　を
而且喫的（四/十三 1b4）

13-1-15　i ai gaji seci.
彼 何 取れ と言っても
他要什麽（四/十三 1b4）

13-1-16　ai ulebu.
何でも 与えよ
給他什麽喫（四/十三 1b4）

13-1-17　aika murime dasabuci.
もしも 無理に 治療させると
若是[4]要扭着治（四/十三 1b4-5）

---

[1] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] marime：刊本は marame に作る。

[3] 的：刊本はこの一字を欠く。

[4] 是：刊本はこの一字を欠く。

13-1-18 elemangga yongkiyabure endeburengge.
却って 完治するの 誤るもの
反倒保全失閃（四/十三 1b5）

13-1-19 juwe siden de ombi..
二つの 間 に なる
兩拿着咧（四/十三 1b5-2a1）

13-2-1 ini yasa cukūlu bicibe.
彼の 眼 近視 だけれども
他的眼睛雖近視（四/十三 2a2）

13-2-2 emu gabtan ba i jaka be.
一 射の 所 の 物 を
一箭遠的東西（四/十三 2a2）

13-2-3 kemuni sabumbi.
まだ 見える
還看得見（四/十三 2a2）

13-2-4 cananggi tere buhūi dele emu mursa lakiyafi.
先日 あの 鹿の 上に 一つ 大根 掛けて
前日那個[1]鹿上[2]頭掛了個蘿蔔（四/十三 2a3）

13-2-5 aigan i jorin be tuwabuhade.
標的 の 狙い を 見させたら
叫[3]他看把子的[4]準頭（四/十三 2a3-4）

13-2-6 i hono buhūi darama i ninggude emu šun niruhabi sehe bihe..
彼 更に 鹿の 腰 の 上に 一つ 太陽 描いている と言って いた
他還説鹿的腰上畫着個[5]日頭呢（四/十三 2a4-5）

13-3-1 tere ahūn dorgide gaibušambi.
あの 兄 内で 恐れる
那個阿哥惧[6]内（四/十三 2b1）

---

[1] 個：刊本はこの一字を欠く。

[2] 上：刊本・辛卯本は「高」に作る。

[3] 叫：刊本は「教」に作る。

[4] 的：刊本はこの一字を欠く。

[5] 個：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 惧：刊本は「懼」に作る。

13-3-2　si siden i bade tuwaci. hoo hio sembi. wakao.
君 公共 の 場で 見ると 意気 盛ん である 違うか
你在官場中看可不是個剛幇硬正的麼（四/十三 2b1-2）

13-3-3　dergi hafan i jakade.
上の 役人 の 前で
在上司跟前（四/十三 2b2）

13-3-4　ele giyan be memereme.
益々 道理 を 守り
更拿得住理（四/十三 2b2）

13-3-5　ubu sisaburakū.
分 失わない
不丟身分（四/十三 2b2）

13-3-6　damu boode marime.
ただ 家に 帰ると
只一到家（四/十三 2b3）

13-3-7　waliyaha.
だめだ
了[1]咧（四/十三 2b3）

13-3-8　horon gaibuhao ainaha.
威勢 取られたか どうした
是降伏住了哦是怎的（四/十三 2b3）

13-3-9　aša i jakade emu gisun seme. inu gelhun akū fulu gisurerakū..
兄嫁 の 前で 一 言 も また 敢え て 多く 言わない
在嫂子跟前一句話也不敢多説（四/十三 2b3-4）

13-4-1　duka de isinafi.
門 に 到って
到了門上（四/十三 2b5）

13-4-2　donjici. booi dolo emu hehe.
聞くと 家の 中で 一人の 女
只聽得屋裡一個女人（四/十三 2b5）

13-4-3　jing hiyang seme kaicame dangsime bi[2].
ちょうど こらっ と 叫んで 責めて いる

---

[1] 了：刊本は「完」に作る。

[2] dangsime bi：刊本・辛卯本は dangsimbi に作る。

正大嚷小叫的排揎[1]呢（四/十三 2b5-3a1）

13-4-4 emu hahai jilgan wei inu akū.
一人の 男の 声 誰の も ない
一個男人的聲氣[2]兒也没有（四/十三 3a1）

13-4-5 tede bi emgeri hak sefi.
そこで 私 一度 カッ として
那上頭我咳嗽了一聲進去（四/十三 3a1-2）

13-4-6 dosime uce i bokson i jakade isinaci.
入って 門 の 檻 の 前に 到ると
走到門檻子跟前（四/十三 3a2）

13-4-7 agu be ishun tunggalaha.
兄 に 相対して 出逢った
望那個哥ㄜ[3]碰[4]了個對面（四/十三 3a2-3）

13-4-8 mini baru si donji.
私に 向かい 君 聞け
望我説你聽（四/十三 3a3）

13-4-9 tere baibisaka uttu jilidara surere de amuran.
彼女 訳もなく この様に 怒り 叫ぶの を 好む
他好模大樣兒的[5]這們使性子叫喊（四/十三 3a3-4）

13-4-10 imbe ume hersere.
彼女に 決して かまうな
别理他（四/十三 3a4）

13-4-11 muse ubade teki sehe.
我々 ここで 座ろう と言った
咱們在這邊坐（四/十三 3a4）

13-4-12 age bai gūnime tuwa.
兄貴 ただ 考えて 見よ
阿哥白想ㄜ（四/十三 3a5）

---

[1] 揎：刊本は「宣」に作る。

[2] 氣：刊本はこの一字を欠く。

[3] 那個哥ㄜ：刊本は「那哥」に作る。

[4] 碰：刊本は「嘣」に作る。

[5] 的：刊本はこの一字を欠く。

13-4-13　ere meihe uju jafabuhabi wakao..
これ　蛇　頭 捕らえられている　ではないか
這可[1]不是拿住訛頭[2]了嗎（四/十三 3a5）

13-5-1　bi cendekušeme[3]　teni ajabume jonome.
私 知らぬ振りで　やっと 話して 持ち出すと
我試探着纔一提頭兒（四/十三 3b1）

13-5-2　ara.
おや
噯喲（四/十三 3b1）

13-5-3　absi dere mahūlara mangga.
何と　顔　潰すの　巧い
好臉酸呀（四/十三 3b1）

13-5-4　gar seme emgeri surefi.
ぎゃあ と　一度　叫び
喳拉的叫喊了一聲（四/十三 3b2）

13-5-5　soksori iliha.
突然　立った
忽然站起来了（四/十三 3b2）

13-5-6　tede bi injere cira i icišame.
そこで 私　笑 顔 で　迎合し
那上頭[4]我賠着笑臉兒携薩着（四/十三 3b2）

13-5-7　nesuken gisun ulebume.
温和な　話　与え
拿好話餂着（四/十三 3b3）

13-5-8　acabume nacihiyahai.
合わせて　慰めたまま
兌[5]弄着煖服了個難（四/十三 3b3）

13-5-9　arkan tohoroko.
どうやら 落ち着いた

---

[1] 可：刊本はこの一字を欠く。

[2] 頭：刊本はこの後に「兒」を有する。

[3] cendekušeme：辛卯本は centekušeme に作る。

[4] 上頭：辛卯本は「頭上」に作る。

[5] 兌：刊本は「對」に作る。

剛ㄑ兒的平服了（四/十三 3b3）

13-5-10 tereci bi agu be baime tuwaci.

それから 私 兄 を 尋ねて 見ると

那們着我找這哥ㄑ[1]時（四/十三 3b3-4）

13-5-11 absi serecungge.

何と 察しが良い

好懂眼兒（四/十三 3b4）

13-5-12 aifini nanggin i fejile jailanahabi..

とっくに 廊下 の 下に 隠れている

早已躲到[2]廊簷底下去了（四/十三 3b4-5）

13-6-1 haha be salire hehe dule bini.

男 を 掌握する 女 何と いるな

竟有主得男人的女人呢（四/十三 4a1）

13-6-2 tere hehe ca mangga aburi.

あの 女 ひね くれて 悪質

那個潑婦狠毒（四/十三 4a1）

13-6-3 ceni looye de emu sula hehe bi.

彼女の 旦那 に 一人 婢 妾 いる

他們老爺有一個使妾（四/十三 4a1-2）

13-6-4 i inenggidari majige dere burakū.

彼女 毎日 少しも 顔 見せない

他毎日不給一点臉兒（四/十三 4a2）

13-6-5 dangsire dulin toore dulin i bukdašame adunggiyambi.

詰るの 半分 責めるの 半分 で 押さえつけ 虐げる

一半兒[3]数嘮一半兒[4]罵的揉挫（四/十三 4a3）

13-6-6 hono ere teile akū.

まだ これ だけ でなく

還不止此（四/十三 4a3-4）

13-6-7 looye emgeri duka tucime.

旦那 一たび 門 出ると

---

[1] 哥ㄑ：刊本は「阿哥」に作る。

[2] 到：刊本は「在」に作る。

[3] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[4] 兒：刊本はこの一字を欠く。

赶老爺一出門（四/十三 4a4）

13-6-8 uthai šoforome fatarame tantame baitalame deribumbi.

すぐ　抓り　引っ掻き　叩いて　使い　始める

就連抓帶[1]打的擺佈起来（四/十三 4a4-5）

13-6-9 ede bi uttu kooli giyan akū daišaci[2].

それで 私 この様に 規則 道理 なく 暴れれば

因這上頭我説要像[3]這様無情無理的鬧去（四/十三 4a5）

13-6-10 geli emu heturi jobolon tucinjirakū mujanggao seci.

また 一つ 余計な 災禍 出てこない はずがあるか と言えば

豈有不出個横禍的呢（四/十三 4b1）

13-6-11 hendutele..

言うまで

果然（四/十三 4b1）

13-7-1 onggolo gelecuke.

以前 恐ろしかった

以前可怕（四/十三 4b2）

13-7-2 bilha her har hergime 見鑑 her har 註[4] oforo ferten aššara encehen funcehe.

喉 ごろ ごろ 絡まり 小 鼻 動く 力 余った

嗓子裡呼嚕ㄑㄑ的鬧痰鼻翅[5]一動ㄑㄑ的（四/十三 4b2-3）

13-7-3 ergen heni taha bihe.

呼気 少し 絡んで いた

只剩了一点兒[6]遊氣兒[7]来着（四/十三 4b3）

13-7-4 jabšan de salgabun bifi.

幸い に 縁 あって

幸而有縁（四/十三 4b3）

13-7-5 tere oktosi i juwe jemin okto omire jakade.

あの 医者 の 二 服の 薬 飲んだ ので

---

[1] 帶：刊本は「代」に作る。

[2] daišaci：刊本は daišahai に作る。

[3] 像：辛卯本は「象」に作る。

[4] 見鑑 her har 註：刊本は「her har」に作る。辛卯本は「her har 見鑑註」に作る。

[5] 翅：刊本は「趔兒」に作る。

[6] 一点兒：辛卯本は「点」に作る。刊本は「兒」を欠く。

[7] 遊氣兒：刊本は「攸氣」に作る。辛卯本は「遊氣而」に作る。

喫了那個醫生的[1]兩服藥（四/十三 4b3-4）

13-7-6 gaihari ebsi jihe.
突然 良く なった
忽的扳過来了（四/十三 4b4）

13-7-7 dalhūn cifenggu sereburakū oho.
粘る 唾 現れなく なった
痰不顯了（四/十三 4b5）

13-7-8 hebtešeme fodorongge inu nakaha.
喘いで 息をすること も 止んだ
呼嗤ㄘㄘ的喘[2]也止了（四/十三 4b5）

13-7-9 jing ulhiyen i yebe ojorolame.
正に 段々 と 良く なりつつあると
正漸ㄘ兒[3]的徃好裡来了[4]呢（四/十三 4b5-5a1）

13-7-10 gaitai geli busubuha sere.
突然 また ぶり返した という
忽然又説是[5]重絡了（四/十三 5a1）

13-7-11 tede bi tuwanaci sain.
それで 私 見に行くと 良い
那上頭我看去時[6]好（四/十三 5a1-2）

13-7-12 udu maktabufi ilime muterakū.
たとえ 倒れて 立つこと できず
雖是倒着不能起来（四/十三 5a2）

13-7-13 aššara de majige ergen de bicibe.
動くの に 少し 呼気 で あるけれども
動弾着有些氣促（四/十三 5a2-3）

13-7-14 hono gūwa hacin nonggibuhakū.
なお 別の 種類 加えられていない
還没添別的緣故（四/十三 5a3）

---

[1] 的：刊本はこの一字を欠く。

[2] 喘：刊本はこの一字を欠く。

[3] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 了：刊本・辛卯本は「着」に作る。

[5] 是：刊本はこの一字を欠く。

[6] 看去時：刊本は「去瞧」に作る。

13-7-15 tere muru emgeri selame huwekiyefi.
その 様子　一度　安心し　興奮して
那個様兒是因一爽快高興（四/十三 5a3）
13-7-16 olhošohakū de.
慎まなかったの で
没謹慎的上頭（四/十三 5a4）
13-7-17 majige šahūrun goiha dere..
少し　冷気 当たった のだろう
畧着了点凉兒[1]（四/十三 5a4）
13-8-1 neneme dara goloho manggi.
先に　腰　痛めた　後
従前閃了腰之[2]後（四/十三 5a5）
13-8-2 ainci gai tucike dere seci.
恐らく 邪気 出た だろう と思ったら
只道可除了災了（四/十三 5a5）
13-8-3 geli idarame deribuhe.
また 胸が痛み 始めた
又岔氣疼起来了（四/十三 5a5-5b1）
13-8-4 fuhali nimeku de darubuhabi.
全く　病気　に かかりがちだ
竟成了病包兒咧（四/十三 5b1）
13-8-5 tuttu bime. asuru singgesu akū.
そうで あって あまり 消化 ない
而且不大克化（四/十三 5b1-2）
13-8-6 ere ucuri dolo baibi cik cik[3] seme acuhūn akū.
この 頃　心臓　ただ どき どき と 穏やかさ ない
這一程子心裡只是戚ㄑ叉ㄑ的不舒服（四/十三 5b2）
13-8-7 dobonio korkong korkong jalandarakū fucihiyambi.
一晩中　ごほん　ごほん　絶え間なく　咳をする

---

[1] 兒：刊本は「罷」に作る。

[2] 之：刊本はこの一字を欠く。

[3] cik cik：辛卯本は cik cak に作る。

整夜家[1]的柯兒ㄜㄜ的不斷簷兒[2]的咳嗽（四/十三 5b2-3）

13-8-8 yargiyan i yadara haha yadara aniya secina..

本当 に 貧乏な 男 閏 年 というべきだ

真是窮漢遇着閏月年咧（四/十三 5b3-4）

13-9-1 teni mudan baha bicibe.

やっと 汗 出た けれども

雖纔得了汗[3]（四/十三 5b5）

13-9-2 nimeku asuru jakarabume nakabure unde.

病気 あまり 減じて 止まって いない

病還莫[4]大減退呢（四/十三 5b5）

13-9-3 an i sumusu ulebu. uyan danggi okini.

いつも 通り 米湯 与えよ 薄いの だけでも 良い

照常的[5]拿米湯并一個跟[6]一個[7]米粒兒[8]的稀粥給他喫（四/十三 5b5-6a1）

13-9-4 ini gūnin de ainambahaci.

彼の 心 に じれったければ

要由着他的[9]性兒（四/十三 6a1）

13-9-5 cafur[10] cifur. cingkame sisici.

さら さら 腹一杯 押し込めば

他恨[11]不能把抓口按撐心柱肋[12]的搂（四/十三 6a1-2）

13-9-6 teni kek secina.

やっと 気に 入ればよい

---

[1] 家：刊本はこの一字を欠く。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 汗：刊本は「漢」に作る。

[4] 莫：刊本・辛卯本は「没」に作る。

[5] 照常的：刊本は「仍旧」に作る。

[6] 跟：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 個：刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

[8] 米粒兒：刊本・辛卯本はこの三字を欠く。

[9] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[10] cafur：刊本は cifur に作る。

[11] 恨：五巻本は「狠」に作る。

[12] 柱肋：辛卯本は「助脇」に作る。

纔可心眼兒呢（四/十三 6a2）

13-9-7　aliha niyalma dolo farfabuha.
受けた　人　　心　迷わされた
然而當局者迷（四/十三 6a2）

13-9-8　cingkai ini cihai angga de gamabuci ojorakū sere anggala.
全く　自　由に　口　に 持って行くこと できない だけ でなく
不但一味的由着他望嘴裡搂使不得（四/十三 6a3）

13-9-9　bulukan buncuhūn ningge seme inu endebumbi.
温かい　生ぬるい　もの　でも また　むせる
連温和兀秃的也不把稳（四/十三 6a3-4）

13-9-10　yaya omire jetere de.
凡そ 飲み 食べるの に
凡飲食上（四/十三 6a4）

13-9-11　anan i gocime tatame gamame. eteme targabuci jabšambi.
順序 通り 吸って 引いて 取って 耐えて 戒めれば　益がある
一切的抽着勒着板着忌較的到便益（四/十三 6a4-5）

13-9-12　talu de busubufi oktosilame dasara arga baharakū ohode.
万 一 ぶり返して　治療して　治す　方法 得られなく なったら
倘或重絡了不得醫治法兒的時候（四/十三 6a5-6b1）

13-9-13　geren gemu ufuhu niyaman ureme.
人々　みな　肺　　心臓　煮えて
衆人都要五臟[1]熟了（四/十三 6b1-2）

13-9-14　tuwa tucimbikai..
火　出るぞ
打心裡冒火呢呀（四/十三 6b2）

13-10-1　suwe mimbe suweni adali.
君達　私を　君達の　様に
你們教我像你們一様兒[2]的（四/十三 6b3）

13-10-2　bethe dubeheri ilime tulesi tuwa sembio.
脚　つま先で 立って 外を 見よ と言うか
欠着脚兒[3]往外瞧嗎（四/十三 6b3）

---

[1] 都要五臟：刊本は「五臟都」に作る。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

13-10-3 fuhali mimbe ondombi secina.
何と 私を からかう というものだ
可是活頑兒[1]我咧（四/十三 6b4）

13-10-4 mimbe[2] kemuni orin aniyai onggolo.
私を まだ 二十 年の 前
還只當我像二十年前的（四/十三 6b4）

13-10-5 tere gese teng tang sere etuhun mangga sembio.
その 様に がっ ちり と 強く 硬い と思うか
那様結實強壯呢麼（四/十三 6b4-5）

13-10-6 lakcafi encu oho.
全く 別に なった
迥乎不同了（四/十三 6b5）

13-10-7 te sube giranggi tong seme.
今 筋 骨 かちかち と
如今筋骨挺硬（四/十三 6b5-7a1）

13-10-8 gala bethe aššara de. fuhali ini cisui lali ome muterakū.
手 脚 動くの に 全く 自 然に 軽快に なら ない
手脚動作直不能彀[3]自然麻利了（四/十三 7a1-2）

13-10-9 cananggi wakao.
先日 でないか
前日不是嗎（四/十三 7a2）

13-10-10 bi terkin tafara de.
私 土台 登るの に
我上臺堦兒[4]（四/十三 7a2）

13-10-11 majige jecuhuri fehure jakade.
少し よろよろ 踏んだ ので
畧没跴稳（四/十三 7a2-3）

13-10-12 heiheri haihari ududu okson sosorofi.
ふら ふら 何 歩も 後ずさり
一溜歪斜的倒退出好幾歩（四/十三 7a3）

---

[1] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] mimbe：刊本は imbe に作る。

[3] 彀：刊本はこの一字を欠く。

[4] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

13-10-13 kub seme sarbatala maktabuha.

ばったり と 仰向けに 倒れた

咕咚的仰巴叉拉撂在[1]那里了（四/十三 7a3-4）

13-10-14 tetele tuyabuha saiha i ba kemuni nimeme. hūsun baharakū.

今でも ねじった 踝 の 所 まだ 痛み 力 得られない

到如今捽的這踝子骨還常疼不得勁兒呢[2]（四/十三 7a4）

13-10-15 ede jugūn yabuci. tuhere de guwelke sehe gisun be.

それで 道 行くなら 転ぶの に 気を付けよ と言った 話 を

這上頭走道兒防跌的話（四/十三 7a5）

13-10-16 enenggi bi teni akdaha..

今日 私 やっと 信じた

今日我纔信了[3]（四/十三 7a5-7b1）

13-11-1 maidari[4] fucihi be dukai fejile tulesi forobume ūren arafi dobohobi.

弥勒 仏 を 門の 下で 外に 向けて 仏像 として 供えている

彌勒佛塑在山門底下向外供着（四/十三 7b2）

13-11-2 amba kiyangkiyan i[5] boobai deyen i dolo dulimbade ineku jihe fucihi.

大 雄 の 宝の 殿 の 中 間に 如 来 仏

大雄寶殿中間供的是如来佛（四/十三 7b3）

13-11-3 hashū ici ergide manjusiri fusa.

左 右 辺に 文殊 菩薩

兩邊[6]是文殊菩薩（四/十三 7b3-4）

13-11-4 samandabidara fusa dobohobi.

普賢 菩薩 供えている

普賢菩薩（四/十三 7b4）

13-11-5 amargi de geli jilan i bulekušere fusai 佛號見佛經[7] deyen bi.

後ろ に また 慈 の 観音 菩薩の 殿 ある

後頭又有觀音殿（四/十三 7b4-5）

---

[1] 在：刊本はこの一字を欠く。

[2] 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 了：刊本はこの一字を欠く。

[4] maidari：辛卯本は madari に作る。

[5] i：辛卯本はこの一語を欠く。

[6] 邊：刊本はこの後に「供的」を有する。

[7] 佛號見佛經：刊本・辛卯本は「佛號見清字經」に作る。

13-11-6 ere udu bade uthai aname doroloho seme.
この 幾つかの 所で 即ち 順に 挨拶した としても
就在這幾處挨次行ㄴ禮（四/十三 7b5-8a1）

13-11-7 ai giyanakū jobohobi.
どれ ほど 苦労している
能有什麼勞苦了呢（四/十三 8a1）

13-11-8 tetele dara caksime gala bethe singgiyame nakara unde.
今まで 腰 痛み 手 脚 痺れて 止めたこと ない
到這會兒腰酸腿疼還未止呢（四/十三 8a1-2）

13-11-9 tunggen ungkemeliyan i yabure ilira oci.
胸 前かがみ に 歩き 立つ ならば
走着站着把胸朕子向前灣着些（四/十三 8a2）

13-11-10 hono nikedembi.
まだ 何とかなる
還将就得（四/十三 8a2-3）

13-11-11 majige sijihūn saniyaki seci.
少し 真っ直ぐ 伸ばそう とすると
要畧直一直腰（四/十三 8a3）

13-11-12 dara i giranggi jalan uthai nimembi.
腰 の 骨 関節 すぐ 痛む
腰節骨就疼（四/十三 8a3）

13-11-13 waliyaha.
おしまいだ
完咧（四/十三 8a4）

13-11-14 ai onggolo uthai uttu eberekebi ni..
とも すれば 即ち この様に 弱っている か
来不来的就這們衰敗了呢（四/十三 8a4）

13-12-1 banitai oyomburakū.
性格 ぐずぐずしている
生性不着調（四/十三 8a5）

13-12-2 beyei[1] uru waka be tuwakiyame mutembiheo. akū[2].
自身の 是 非 を 守ること できていたか 否か

---

[1] beyei：辛卯本は beye に作る。

[2] akū：刊本は akūn に作る。

自己妥當不妥當不仔[1]保得[2]住保不住（四/十三 8a5）

13-12-3 fulu alban kame weri i funde balai faksalara de.

多く 公務 就き 他人 の 替りに 妄りに 分けるの に

多事替人家混批的（四/十三 8a5-8b1）

13-12-4 ai ganaha.

何 取った

是甚麼呢（四/十三 8b1）

13-12-5 emgeri lolo seme gisun sindaha sehede.

一度 だらだら と 話 始めた と思ったら

一打[3]開了話包兒（四/十三 8b1-2）

13-12-6 niyalma ufuhu fahūn ureme. dolo wajimbi.

人 肺 肝臓 煮えて 心 終わる

叫[4]人五臟都[5]熟了心裡難受（四/十三 8b2）

13-12-7 erei ama oihori niyalma biheo.

彼の 父 どの様な 人 であったか

他的[6]父親是何等[7]様的漢子来着（四/十三 8b2-3）

13-12-8 yala haha seme banjifi. mujakū gebu gaiha.

誠に 男 として 暮らし 実に 名前 揚げた

實在[8]是個豪傑揚了名了（四/十三 8b3）

13-12-9 ai. fengšen ubu be fayangga gemu gamaha.

ああ 福 分 を 霊魂 みな 持って行った

可嘆福分都是他先人帶了去了（四/十三 8b3-4）

13-12-10 yala jalan jalan wasika secina..

誠に 代 々 衰えた というべきだ

一輩不及一輩了（四/十三 8b4）

---

[1] 仔：刊本は「知」に作る。

[2] 得：刊本は「的」に作る。

[3] 打：刊本はこの一字を欠く。

[4] 叫：刊本は「教」に作る。

[5] 都：辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 的：刊本はこの一字を欠く。

[7] 等：刊本はこの一字を欠く。

[8] 在：刊本はこの一字を欠く。

13-13-1 meni baita be.
我々の 事 を
我們的事（四/十三 8b5）

13-13-2 ere ucuri inenggidari femen katabume gisurecibe.
この 頃 毎日 唇 乾かして 話すけれども
這一程子天ㄴ雖説[1]嘴都乾了（四/十三 8b5）

13-13-3 dengjan i icingge bi.
灯 に 向かうもの ある
也有向燈的（四/十三 8b5-9a1）

13-13-4 tuwai icingge inu bifi.
火に 向かうもの も あって
也有向火的（四/十三 9a1）

13-13-5 gisun facuhūn de baita nenggerebufi bihe.
話 乱れたの で 事 支えて いた
話亂道的上頭事情岐[2]擱着来着（四/十三 9a1）

13-13-6 sikse niyalmai[3] buyenin baitai giyan be jafafi gisurehei.
昨日 人の 感情 事の 理 を もって 話したまま
昨日拿着人情事理説了個難（四/十三 9a2）

13-13-7 arkan murime fakjilara be nakafi.
どうやら 強情に 譲らないの を 止めて
剛ㄴ的擰秤執繆的勁兒消了（四/十三 9a2-3）

13-13-8 angga aljara muru tucike.
口 認める 様子 出た
有個應口的模兒了（四/十三 9a3）

13-13-9 jing toktoho akū bisirengge[4].
正に 決まって いない でいるもの
正待定不定之際（四/十三 9a3）

13-13-10 tere i[5] gaitai dosinjifi.
彼 が 突然 入って来て

---

[1] 説：刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

[2] 岐：刊本は「支」に作る。

[3] niyalmai：刊本は niyalma i に分綴する。

[4] toktoho akū bisirengge：刊本は toktoki serede に作る。

[5] tere i：刊本・辛卯本は terei に合綴する。

他猛然進来了（四/十三 9a3-4）

13-13-11 ere tere ai wei seme.

これ あれ 何 誰の と

這個咧那個咧（四/十三 9a4）

13-13-12 emu jergi kūthūre jakade.

一 しきり かき混ぜた ので

一陣混攪的上頭（四/十三 9a4）

13-13-13 kūbulika.

変わった

變了（四/十三 9a5）

13-13-14 geli uju lasihime deribuhe..

また 頭 振り 始めた

又揺起頭来了（四/十三 9a5）

13-14-1 i ergide cargide umai daljakū. ai ton bi seme dalukan i jifi.

彼 こちら あちら 全く 関係なく 何か 数 ある と しつこ く 来て

缸兒裡没[1]他扠兒[2]裡没[3]他算個什麽牌兒名巴ㇲ兒的[4]来了[5]（四/十三 9b1）

13-14-2 fulu baita daki sembi.

多く 事 関わろう とする

要多管事（四/十三 9b1-2）

13-14-3 unenggi tondo be jafame faksalame muteci.

確かに 公正 を 持って 分けること できれば

果然能公ㇲ道ㇲ的分晰的開（四/十三 9b2）

13-14-4 ai hendure.

何 言う

可説甚[6]麽呢（四/十三 9b2）

13-14-5 i manggi 即 emhun teile. imata 意 emhuleme hepereki. heceme

彼 だけ 一人で 貪ろう 尽く

---

[1] 没：辛卯本はこの後に「有」を有する。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[3] 没：辛卯本はこの後に「有」を有する。

[4] 巴ㇲ兒的：刊本は「巴巴的」に作る。辛卯本は「的」を欠く。

[5] 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 甚：刊本は「什」に作る。

gamaki 註詳補彙 sembi.
持って行こう　　とする
他一味的要一把兒搂着全打掃[1]了去（四/十三 9b3）

13-14-6 ai gamji geli bikini.
何と 貪欲な者 また いるものだ
那兒有這們貪的呢（四/十三 9b3-4）

13-14-7 labdu memereci. lalanji niyanggūme muterakū sehebe.
多く 固執しても しっかり 噛むこと できない と言ったのを
inu dara ba akū.
また 顧みる 所 ない
也不顧個貪多嚼不爛（四/十三 9b4-5）

13-14-8 damu menggun jiha sehede bucembi..
ただ　銀　銭 と言ったら 死ぬ
只到了銀錢上[2]就是命啊[3]（四/十三 9b5）

13-15-1 fejergi de fafungga.
下 に 厳しい
待下人王法大（四/十三 10a1）

13-15-2 inenggidari kokolime multulefi kū ca sehei banjimbi.
毎日　剥ぎ取り　ほどき　ぼか ぼか して 暮す
毎日裡剥衣裳褪褲子的[4]乓乒的[5]打叉（四/十三 10a1）

13-15-3 aika ohode. monggon i jili jalu.
ややも すれば 首　の 怒り 満ちる
動不動[6]一脖梗子氣（四/十三 10a1-2）

13-15-4 fotor fosok sembi.
かん かん になる
一陣利害似一陣（四/十三 10a2）

13-15-5 emgeri nukcike de ilibuci ojorakū.
一度 激高した ら 止めること できない

---

[1] 掃：刊本は「算」に作る。
[2] 上：刊本はこの一字を欠く。
[3] 啊：辛卯本はこの一字を欠く。
[4] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。
[5] 的：辛卯本はこの一字を欠く。
[6] 動：刊本はこの後に「的」を有する。

一發作了攔不得（四/十三 10a2-3）

13-15-6 si ele tafulaci ele cilcin madambi.

君 諫める ほど 益々 怒り 発する

你越勸越發作（四/十三 10a3）

13-15-7 ai.

ああ

噯（四/十三 10a3）

13-15-8 usaka joo. 見論語

失望した やめよ

罷了啊[1]（四/十三 10a3）

13-15-9 cingkai uttu oshodome daišaci.

勝手に この様に 虐げ 暴れるなら

若這們觸心兒暴虐胡鬧了去（四/十三 10a4）

13-15-10 ainahai amargi be hafirhūn oburengge waka ni..

どうして 後代 を 逼迫 させること でない か

未必不是給後頭個没道兒罷（四/十三 10a4-5）

13-16-1 meni tere niyamangga niyalma beo.

我々の その 親戚の 人 か

我們的[2]那個親戚麼（四/十三 10b1）

13-16-2 te an ci aljaha.

今 通常 から 離れた

如今改了常了（四/十三 10b1）

13-16-3 damu gebu bisire gojime. yargiyan ba akū ohobi.

だだ 名前 ある だけで 実の 所 なく なっている

只是有名無實了（四/十三 10b1-2）

13-16-4 emu inenggi bi giranggi yali i hanci niyaman seme gūnime tuwanaci.

ある 日 私 骨 肉 に 近い 親類 と 思い 会いに行くと

一日我想着是骨肉至戚[3]瞧他去呢（四/十三 10b2-3）

13-16-5 abka. aimaka iningge[4] edelefi toodahakū gese.

天よ まるで 彼のもの 借りて 還していない 様

---

[1] 啊：辛卯本は「呀」に作る。

[2] 的：刊本はこの一字を欠く。

[3] 戚：刊本は「親去」に作る。辛卯本は「親」に作る。

[4] iningge：刊本・辛卯本はこの後に be を有する。

怪事好像少欠他什麽没還的[1]是的（四/十三 10b3）

13-16-6 si bi uju uncehen akū gisun maktame.

君 私 首 尾 ない 話 抛り

一個一個[2]着頭不着尾的撩話兒（四/十三 10b4）

13-16-7 niyalma be bašara adali.

人 を 追い出す 様

活是捻人的一様（四/十三 10b4）

13-16-8 amcame gūnici. mini eyūn bisire fonde.

追って 考えれば 私の 姉 いる 時に

廻想我姐ㇾ在的時候（四/十三 10b4-5）

13-16-9 boode dosika manggi.

家に 入った 後

一進他家去[3]（四/十三 10b5）

13-16-10 sakda ajigan gemu antaka kata fata. keb kab bihe.

老人 若者 みな 如何に ねん ごろ 親 密 だったか

老ㇾ小ㇾ[4]都[5]何等様一盆火兒是的[6]親熱来着（四/十三 10b5-11a1）

13-16-11 dule niyalma bici. buyenin an i sehengge.

元々 人 いれば 情 常 の 言

原来人在人情在的話（四/十三 11a1-2）

13-16-12 erebe henduheni.

これを 言うか

是説這個呢呀（四/十三 11a2）

13-16-13 tede mini genehe halukan gūnin.

そこで 私の 行った 温かい 心

那上頭我去的熱樸ㇾ的心（四/十三 11a2）

13-16-14 usakai[7] yala juhe i gese šahūrun oho bade.

失望して 本当に 氷 の 様に 冷たく なった のに

---

[1] 的：刊本は「他」に作る。

[2] 一個一個：刊本は「一個個的」に作る。

[3] 去：刊本はこの一字を欠く。

[4] 小ㇾ：刊本は「少少」に作る。

[5] 都：辛卯本はこの後に「是」を有する。

[6] 一盆火兒是的：刊本はこの一句を欠く。

[7] usakai：刊本は uskafi に作る。

寒了個冷氷ㄷ的（四/十三 11a3）

13-16-15 jai adarame yabume feliyembi..

また どうして　往　来する

再還有個甚[1]麽来徃頭兒呢（四/十三 11a3-4）

13-17-1 dergi beye letehun ura sibsihūn. yokcin bakcin akū.

上の　身体　大きい 尻　小さい　見　所　ない

長了個上乍下窄不得人意兒（四/十三 11a5）

13-17-2 tumpaname banjifi.

大きな顔に　生まれ

胖頭大臉的（四/十三 11a5-11b1）

13-17-3 geli babade nukcibume coobašame. emu cisui akū.

また 方々で　怒らせ　悶着を起こし 一つ 自分 ない

又搭[2]着各到處里[3]筒聳混鏟不安分（四/十三 11b1）

13-17-4 teci gaihari.

座っても 立ち上がる

坐也不安（四/十三 11b1）

13-17-5 deduci gonggori.

寝ても 起き上がる

睡也不稳[4]（四/十三 11b2）

13-17-6 teni ubade kūwak cak seme gūwacihiyašame bihengge.

さっき ここで そそ くさ と　そわそわして　いたもの

剛纔在這塊兒[5]乒乓的不時閑兒来着（四/十三 11b2）

13-17-7 gaitai geli cargide akšun madame poo fahame deribuhe.

突然 また あちらで　喉　膨らませ くどくど 話し 始めた

忽又[6]在那邊兒粗喉嚨大嗓子的嘮大話（四/十三 11b3）

13-17-8 yala ai fayangga biheni..

誠に どんな 霊魂 いたか

---

[1] 甚：刊本は「什」に作る。

[2] 搭：辛卯本は「打」に作る。

[3] 各到處里：刊本は「到各處」に作る。辛卯本は「個到處」に作る。

[4] 稳：辛卯本は「安」に作る。

[5] 兒：辛卯本はこの後に「上」を有する。

[6] 又：刊本は「有」に作る。

實在可是甚[1]麽脱生的呢（四/十三 11b3-4）

13-18-1 sikse dalhūn cifenggu wesihun jolhome.
昨日　粘る　唾　上に　湧いて
昨日痰徃上一湧（四/十三 11b5）

13-18-2 bilha hahūrabufi.
喉　締め付け
掐住脖子（四/十三 11b5）

13-18-3 gala gemu šahūraka.
手　みな 冷たくなった
肢膊都凉了（四/十三 11b5-12a1）

13-18-4 tede booi gubci firfin fiyarfin i niyaki silenggi fisihime.
そこで 家の 全てに ぼろ ぼろ と 鼻水　涎　撒き散らし
那上頭合家都眼涙一把鼻涕一把的[2]（四/十三 12a1）

13-18-5 fir serengge 見小雅 ya.
はらはら するもの　どれ
慟的[3]不知是那個（四/十三 12a1-2）

13-18-6 hir serengge we.
ひいひい するもの 誰
忉的也[4]不知是誰（四/十三 12a2）

13-18-7 buran taran gemu ilgame muterakū oho.
ばら ばらで みな 見分けること できなく なった
亂ㇾ閧ㇾ的都分不出来了（四/十三 12a2）

13-18-8 banjishūn niyalma ofi.
生きられる　人　なので
合該不死的人（四/十三 12a3）

13-18-9 abka gosime gaitai hak sefi pos seme tucike turgunde.
天　憐れみ　突然 カッ として ぽん と 出た　ために
老天可憐猛然喀的一下子吐出口痰来了[5]（四/十三 12a3-4）

---

[1] 甚：刊本は「什」に作る。

[2] 的：刊本はこの一字を欠く。

[3] 的：刊本はこの後に「也」を有する。

[4] 也：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

13-18-10 arkan aitufi gesuhebi.
何とか　蘇　生してきた
剛ㇲ兒的[1]甦醒過来了（四/十三 12a4）
13-18-11 enenggi fonjici.
今日　聞くと
今日一問[2]（四/十三 12a4）
13-18-12 kemuni beye fer far seme.
まだ　身体 ひょろ ひょろ と
還説[3]身子稀軟没[4]勁兒（四/十三 12a4-5）
13-18-13 bethe terten tartan i fakjin akū sembi..
脚　ふら　ふら と　力 ない という
腿子顫煨ㇲ的没[5]主腔兒（四/十三 12a5）
13-19-1 majige yebe oho bicibe.
少し ましに なった けれども
雖畧好了些（四/十三 12b1）
13-19-2 kemuni getuken ojoro unde.
まだ　明晰に なって いない
還没得好伶俐（四/十三 12b1）
13-19-3 uju hūi hai seme baibi liyeliyehun.
頭 ふら ふら と ただ 模糊として
腦袋昏頭昏腦的只是暈倒ㇲ的（四/十三 12b1-2）
13-19-4 dolo sukdun ningkabufi.
心　気　詰まり
心裡氣不舒（四/十三 12b2）
13-19-5 wesihun telebume jalure de.
上に　拡げて　満ちるの で
撐心柱肋的發脹[6]（四/十三 12b2）

---

[1] 的：刊本はこの一字を欠く。
[2] 一問：刊本・辛卯本は「問時」に作る。
[3] 説：刊本はこの後に「是」を有する。
[4] 没：辛卯本は「無」に作る。
[5] 没：辛卯本は「無」に作る。
[6] 脹：刊本は「賬」に作る。

13-19-6 alime muterakū.
耐え られない
受不得（四/十三 12b3）

13-19-7 beye wai seme hesiheteme teifun be aljabuci ojorakū.
身体 ぐにゃり と 力が抜け 杖 を 離すこと できない
身子稀軟踉ㄑ蹌ㄑ的離不得[1]拐棍[2]（四/十三 12b3）

13-19-8 tetele aššara dari dara niniyarilame šara šara nimembi..
今でも 動く 度に 腰 捩れて きり きり 痛む
至今動弾腰裡針多的是的酸疼（四/十三 12b4）

13-20-1 buda jeci.
飯 食べれば
喫飯呢（四/十三 12b5）

13-20-2 baibi hūwaliyakakū gese.
ただ 調和していない 様
狠像没煮到的是的（四/十三 12b5）

13-20-3 fasar sembi.
ぼろぼろ する
撒扎拉的（四/十三 12b5）

13-20-4 yali niyanioci.
肉 噛めば
喫肉呢（四/十三 12b5）

13-20-5 pak seme mengge.
かちかち と 硬い
木扎片似的發柴（四/十三 12b5-13a1）

13-20-6 majige amtan simten inu akū.
少しの 滋 味 も ない
一点滋味也没有（四/十三 13a1）

13-20-7 jeke jeku oori simen de generakū.
食べた 食糧 精 力 に 行かず
喫下的[3]東西不長精神（四/十三 13a1）

---

[1] 得：辛卯本は「開」に作る。

[2] 棍：刊本はこの後に「兒」を有する。

[3] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

13-20-8 damu šadashūn nonggibumbi.
ただ　疲れ　増す
只覺的添乏（四/十三 13a2）

13-20-9 an i sorocoro gosire nimeku ci dosorakū.
通常 の 痛み　疼く　病気　より 耐えがたい
比尋常的刺撓疼痛難受（四/十三 13a2）

13-20-10 tuttu bime. dere šan wenjeme.
そうで あって 顔 耳　火照り
而且臉燒耳熱（四/十三 13a3）

13-20-11 ton akū yasai humsun fekcembi.
限り なく 眼の　瞼　ぴくぴくする
不住的眼皮子跳（四/十三 13a3）

13-20-12 ai geli.
なぜ また
豈有此理（四/十三 13a3）

13-20-13 ede geli emu encu fasilan tucinjirakū mujanggao..
ここで また 一つ 別の 小枝 出てこない はずがあるか
這們着也有個不出別外生枝的亂兒的嗎（四/十三 13a4）

14 juwan duici fiyelen.
第十 四 章
第十四章[1]（四/十四 1a1）

14-1-1 yaya baita nashūn be tuwame lashalaci sain.
凡そ 事 時機 を 見て 決断すれば 良い
凡事看機会決斷了好（四/十四 1a2）

14-1-2 juwedeme iladame gūnici ojorakū.
二回も 三回も 考えては いけない
不可三心二意的（四/十四 1a2-3）

14-1-3 majige tathūnjara jibgešere sidende uthai kanggarambi.
少し 躊躇し 滞る 間に すぐ 誤る
畧一游疑打蹬兒就會錯過呀（四/十四 1a3）

14-1-4 sain ucaran be tuwahai ufarabuci. aliyarakūn.
良い 機会 を 見たまま 失えば 後悔しないか
眼看着把好際[2]遇失過了不後悔麽（四/十四 1a3-4）

14-1-5 tuttu bime. haha niyalma ofi. kengse lasha akū seme niyalmai dengnera
そうで あって 男の 人 なので 果 断 でない と 人が 推測し
demniyecere be alime gaici.
思うの を 受け 取れば
而且漢子家不斬釘截鉄的要是受了人的掂掇輕重（四/十四 1a4-5）

14-1-6 ai yokto..
何の 面目
甚麽趣兒（四/十四 1b1）

14-2-1 i oci.
彼 ならば
他呀（四/十四 1b2）

14-2-2 ini beye buceme susame lakdahūn i faršafi geneki sembihengge.
彼 自身 死んで 亡くなり ぶら下が り 必死に 行こう と思っていたこと
是他自己死起擺列的打着墜箍轆兒[3]要去来着（四/十四 1b2）

14-2-3 we de gasara.
誰 を 恨む

---

[1] 第十四章：刊本では第十章（juwanci fiyelen）にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 際：刊本は「機」に作る。

[3] 兒：刊本はこの一字を欠く。

怨誰呢（四/十四 1b2-3）

14-2-4 te mimbe inu tubade susame gene seci.
今　私を　も　そこに 死にに 行け というなら
這會兒教我也徃那兒送命去（四/十四 1b3）

14-2-5 ainame mimbe wakini.
むしろ　私を 殺すがよい
寧可把我殺了（四/十四 1b3）

14-2-6 genere ba akū.
行く　所 ない
是不去的（四/十四 1b4）

14-2-7 te ci aika mimbe coohai dain de absi gene seci.
今 から もしも 私に 軍の 戦争 に どうしても 行け というなら
要是立刻教我徃軍營裡[1]去不拘怎麽着（四/十四 1b4）

14-2-8 bi absi dahambi.
私 どうでも 従う
我依着[2]怎麽着（四/十四 1b5）

14-2-9 uthai fahūn fehi be boihon de ucubuha seme.
たとえ 肝臓　脳 を　土　　に　混ぜた としても
就是肝[3]脳塗地（四/十四 1b5）

14-2-10 majige faitan fehereci haha niyalma seci ojorakū.
少し　　眉　顰めるなら 男の　人　ということ できない
要縐ㄑ眉算不得漢子（四/十四 2a1）

14-2-11 yekengge haha. eicibe fafuršara faššara doro bikai..
偉　　丈夫　総じて　発奮し 努力する 道理 あるぞ
大丈夫家[4]横豎有個跳踏巴結的道理啊（四/十四 2a1-2）

14-3-1 si jakan ere emu jergi šara fancafi hatarara be.
君 さっき この 一 度 明らかに 怒って 爆発したの を
你剛纔這一陣急個拉叉[5]的施威（四/十四 2a3）

---

[1] 裡：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 着：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 肝：辛卯本は「干」に作る。

[4] 家：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 叉：刊本は「扠」に作る。

14-3-2 i uju gidame jancuhūn i alime gaiha be dahame.
彼 頭 抑えて 甘んじ て 受け 入れた の だから
他已經低着頭甘受了（四/十四 2a3-4）

14-3-3 inu cirhūfi gunireci acame oho.
また 止めて 収める べき だった
也該廻一歩兒鬆一把兒了[1]（四/十四 2a4）

14-3-4 henduhe balama[2].
言ったこと だが
常言説的（四/十四 2a4）

14-3-5 niyalma hafirabure ten de isinaci ubašambi.
人 追い詰められる 極み に 至ると 造反する
人急了造反（四/十四 2a5）

14-3-6 indahūn hafirabure ten de isinaci fu dabambi sehekai.
犬 追い詰められる 極み に 至ると 垣 越える と言ったぞ
狗急了跳墻呢呀（四/十四 2a5-2b1）

14-3-7 si emdubei bošome gamame. yasai faha tokome mohobuhai.
君 ひたすら 追い立て 罰し 眼の 珠 刺し 苦しめたまま
你儘[3]着逼迫到個赶盡殺絶（四/十四 2b1-2）

14-3-8 hamirakū ten de isibuha de.
耐えられない 極み に 至らせた ら
耐不得的分兒[4]上（四/十四 2b2）

14-3-9 emu iselere ošoho alibure baita tucinjire ai boljon.
一つ 抵抗する 爪 呈する 事 出てくる 何の 予測
要出来個還崩子動嗔持的事兒有甚麽拿手（四/十四 2b2-3）

14-3-10 sini jili jaci hahi hatan oho.
君の 怒り 余りに 粗 暴 になった
你的性氣太暴躁了（四/十四 2b3）

14-3-11 ainame ildušame sišame[5] waliyame wacihiyaci sain.
何とか 機に乗じ だまし だまし 終わらせれば 良い

---

[1] 了：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] balama：刊本は balame に作る。

[3] 儘：辛卯本は「盡」に作る。

[4] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[5] sišame：辛卯本は sisame に作る。

将機就計見一半兒[1]不見一半兒[2]的完結了好（四/十四 2b3-4）

14-3-12 tusa.

利益ある

有益啊（四/十四 2b4）

14-3-13 hafirabufi deduhe tasha be dekdebuhede bocihe tuwarahū..

追い詰められて 横になった 虎 を 起こしたら 醜さ 見ないか

別鬧到[3]打不成狐狸弄一屁股騷啊（四/十四 2b4-5）

14-4-1 gebu aisi be manggi 老話 kicere niyalma.

名前 利益 を のみ 求める 人

那一味貪圖名利的人（四/十四 3a1）

14-4-2 udu wesihun bethe gaifi. ba den oho gese bicibe.

たとえ 上に 脚 取って 所 高く なった 様 であっても

雖像走了好運氣脚高了（四/十四 3a1-2）

14-4-3 yasai julergi i simengge.

眼の 前 の 栄華

可是眼前[4]歡啊（四/十四 3a2）

14-4-4 si terei etuhun forgon be ejefi tuwa.

君 彼の 盛んな 時期 を 覚えて 見よ

你把他這個旺運記着看（四/十四 3a2-3）

14-4-5 banjici hasa. buceci hasa sere niyalma. goidara kooli akū.

生きても 速く 死んでも 速く という 人 長くなる 道理 ない

火燎眉毛顧眼前的人豈有長久的理呢[5]（四/十四 3a3）

14-4-6 dubede beye jocire boigon garjara.

最後に 身体 亡くし 家産 尽きて

臨了兒家破人亡（四/十四 3a4）

14-4-7 fisa jorime jubešebure ci guwere de mangga.

背中 指され 誹謗されるの から 逃れるの に 難しい

難免被人指着脊梁背子[6]嚼説（四/十四 3a4-5）

---

[1] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 到：刊本は「的」に作る。

[4] 前：刊本はこの後に「的」を有する。

[5] 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 子：辛卯本はこの一字を欠く。

14-4-8 tere i ama aja i[1] dere de hamu[2] ijuha wakao..
彼 の 父 母 の 顔 に 糞 塗った でないか
可不給他父母打嘴嗎（四/十四 3a5）

14-5-1 unenggi i sinde werihengge mujangga seci. hono ombi.
本当に 彼 君に 残したこと 確実 というなら まだ 良い
若果是他給你真留下的還可以（四/十四 3b1）

14-5-2 akū oci.
でない ならば
不然（四/十四 3b1）

14-5-3 amcame inde bonggi[3].
急いで 彼に 送れ
快些給他送去（四/十四 3b1-2）

14-5-4 weri i jaka be sabufi.
他人 の 物 を 見て
見了人家的東西（四/十四 3b2）

14-5-5 yasa wajime silenggišeme.
眼 失い 垂涎し
眼饞肚飽的（四/十四 3b2）

14-5-6 uthai jileršeme bibuci.
すぐ 恥じずに 留めれば
就要覬着臉留下（四/十四 3b2）

14-5-7 niyalma de yasa niowanggiyan. buye fujurakū seme leolebumbi[4]..
人 に 眼 物欲しそう 下賤で 品がない と 論じられる
教人家説眼皮子淺貧氣下作（四/十四 3b3）

14-6-1 ai aldungga akū.
何 奇妙なこと ない
什麼奇怪的[5]事兒[6]没有呢[7]（四/十四 3b4）

---

[1] aja i：辛卯本は ajai に合綴する。

[2] hamu：刊本は gemu に作る。

[3] bonggi：刊本は beneki に作る。

[4] leolebumbi：刊本は leolembi に作る。

[5] 的：刊本はこの一字を欠く。

[6] 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

14-6-2　jiduji dorgi be geterembume labdu silgiyaci acambi.
結局　心　を　清めて　多く　濯ぐ　べきだ
到底把心裡[1]洗的净ㄙ兒的纔是（四/十四 3b4）

14-6-3　i mini baru bolgoki sembi.
彼 私に 向かい 勝負したい と言う
他要望我比較比較（四/十四 3b5）

14-6-4　hojo.
よろしい
狠好（四/十四 3b5）

14-6-5　bi beleni ališame bi.
私 ちょうど 退屈して いる
我正閒着没的幹呢（四/十四 3b5）

14-6-6　jici jio.
来るなら 来い
要来ㄙ罷咱（四/十四 3b5）

14-6-7　wei uru be we sara.
誰の 是 を 誰 知る
誰知道[2]誰是呢（四/十四 3b5-4a1）

14-6-8　muse meke ceke tuwaki.
我々 勝ち 負け 見よう
咱們見個[3]高低（四/十四 4a1）

14-6-9　ne je hahai ubu sibiya.
たった 今 男の 身 分
現在的漢子的[4]身分（四/十四 4a1）

14-6-10　nantuhūn ai gajiha.
汚い 何 持って来た
他那一潦兒的在那兒呢（四/十四 4a1-2）

14-6-11　eicibe dalbaki niyalmai tuwarangge getuken.
総じて 傍らの 人が 見るもの はっきり
横豎旁觀者清（四/十四 4a2）

---

[1] 裡：刊本は「里」に作る。

[2] 道：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 個：辛卯本は「的」に作る。

[4] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

14-6-12 doro giyan i faksalame giyangnaci.
道 理 で 分析し 講じれば
拿道理分晰講究（四/十四 4a2-3）

14-6-13 imbe bukdabume muterakū jalin joboro ba akū.
彼を 屈服させ られない ために 憂える 所 ない
不怕不能折伏[1]他（四/十四 4a3）

14-6-14 aika laihūtu be alhūdame.
もしも 与太者 に 倣い
若[2]學泥腿（四/十四 4a3-4）

14-6-15 balai tek tak etuhušeme yabure oci.
妄りに がや がや 乱暴に 行う ならば
七個八個[3]豪横胡鬧（四/十四 4a4）

14-6-16 bi banjinjiha ci tacin akū..
私 生まれて から 慣れて いない
我可生来的[4]不慣[5]（四/十四 4a4-5）

14-7-1 dade cilcin fuka akū. giyalu akū banjire sain ahūn deo bihe.
元々 腫れ 物 なく ひび なく 暮す 良い 兄 弟 だった
起初原是没斑[6]点没裂璺的好弟兄来着（四/十四 4b1）

14-7-2 emu inenggi emu gucui sarin de.
ある 日 一人の 友の 宴席 で
一日[7]在一個朋友的[8]筵席上（四/十四 4b2）

14-7-3 i teike teike etuku halara jakade.
彼 たび たび 衣服 換える ので
他不住的換衣裳（四/十四 4b2）

14-7-4 bi mergen deo.
私 賢い 弟

---

[1] 伏：辛卯本は「服」に作る。

[2] 若：刊本は「要」に作る。

[3] 個：刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

[4] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 慣：辛卯本は「貫」に作る。

[6] 斑：刊本・辛卯本は「班」に作る。

[7] 日：辛卯本はこの後に「間」を有する。

[8] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

我説賢弟（四/十四 4b3）

14-7-5 ere halame jurume eturengge gohodoro kobcihiyadara demun.
この 取り換え 引き換え 着ること 気取って 着飾る 行為
這們脱三換四的[1]是鬧様法擺搭的款兒[2]（四/十四 4b3-4）

14-7-6 umai fujurungga yangse waka.
決して 上品な 様子 でない
並不是體面様子（四/十四 4b4）

14-7-7 muse da uttu biheo.
我々 元 この様 だったか
咱們原是這們着来麼（四/十四 4b4）

14-7-8 henduhe balama[3].
言ったこと だが
人常説（四/十四 4b4-5）

14-7-9 niyalma hon jalu dabanaci biltembi sehebi.
人 余りに 満ち 過ぎると 溢れる と言っている
人不可太自滿了（四/十四 4b5）

14-7-10 edena inde dere banjirakū. kangsiri foriha seme.
それで 彼に 顔 生まず 鼻の根 打った と
打這上頭説不給他留情給他雷頭風了（四/十四 4b5-5a1）

14-7-11 fucefi gasahai acaha acaha niyalma de ton akū alambi..
怒り 恨んだまま 会った 会った 人 に 限り なく 告げる
惱了抱怨着逢人至人的常ㄴ兒的告訴（四/十四 5a1-2）

14-8-1 yaya falime guculerengge.
凡そ 交わり 交友すること
凡結交朋友（四/十四 5a3）

14-8-2 cohome meiren obufi.
特に 肩 として
特為的[4]作膀臂（四/十四 5a3）

14-8-3 baita sita de hūsun okini sere jalin.
事 務 で 力 になればよい という ため

---

[1] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 兒：辛卯本は「式」に作る。

[3] balama：刊本は balame に作る。

[4] 的：辛卯本はこの後に「是」を有する。

於[1]事情上可[2]做[3]個帮手（四/十四 5a3-4）

14-8-4 te largin lahin šadacuka de liyeliyefi. berebuhe.
今 煩瑣 繁雑で 神経を使うの に 迷って 茫然とした
如今活亂兒着[4]窄迷亂的人擺布不開（四/十四 5a4）

14-8-5 jing banjire sain gucu i ferei gūnin tucibume. oho be wahiyame[5]
ちょうど 暮す 良い 友 が 底の 考え 出し 腋 を 支えて
aisilaci acara erin oho bime.
助ける べき 時 になって いて
正是相好的[6]朋友該[7]拿出個兜底子的[8]心来該抽一把兒[9]的時候了[10]
（四/十四 5a5-5b1）

14-8-6 an i ucuri giyalu akū hajilame feliyehe tere.
通常 の 時 ひび なく 親しみ 歩いた 彼
素常没個裂縫兒行走親香的那一個（四/十四 5b1-2）

14-8-7 uju mari nakū jailahabi.
頭 巡らす や否や 避けている
一撇頭躲開了（四/十四 5b2）

14-8-8 bi aifini tere niyalma. sain sisara jugūn be gaime yaburakū.
私 とっくに あの 人 良く 正しい 道 を 取って 歩かない
我早就説那[11]個人不走有[12]好結果的道兒（四/十四 5b2-3）

14-8-9 uju uncehe be sinde nambure de mangga sehebe.
頭 尾 を 君に 捕らえさせるの に 難しい と言ったのを

---

[1] 於：刊本は「與」に作る。

[2] 可：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 做：刊本・辛卯本は「作」に作る。

[4] 着：刊本はこの後に「了」を有する。

[5] wahiyame：刊本は wacihiyame に作る。

[6] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 該：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[8] 子的：刊本は「的」を欠く。辛卯本は「子」を欠く。

[9] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[10] 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[11] 那：刊本はこの後に「一」を有する。

[12] 有：刊本はこの一字を欠く。

他那頭尾教你[1]難捉摸（四/十四 5b3-4）

14-8-10 si fiokon i fio[2] sembi.

君 出まかせ の 屁 と言う

你當作耳傍風（四/十四 5b4）

14-8-11 te antaka..

今 どうか

這會兒如何（四/十四 5b4）

14-9-1 moo šolon i gese.

木 偶 の 様

木雕的似的（四/十四 5b5）

14-9-2 oforo de gaha doha seme saburakū.

鼻 に 鴉 とまった としても 見えない

鼻子上落個老鸛也看不見（四/十四 5b5）

14-9-3 gisun fonjici.

話 聞くと

問他話呢（四/十四 5b5）

14-9-4 angga juwarakū.

口 開かない

不張口兒（四/十四 6a1）

14-9-5 sini baru miosiri miosirilara emu niyalma bihe.

君に 向かい 口をすぼめ 笑う 一人の 人 いた

望[3]你裂着嘴兒[4]的一個人来着（四/十四 6a1）

14-9-6 te halafi hūwašafi. mujakū doro yoso ulhihe bime.

今 変わって 出世し 非常に 道 理 分かって いて

如今改變了出息的頗懂道理（四/十四 6a1-2）

14-9-7 angga sencehe gemu tucikebi.

口 顎 みな 出ている

而且嘴嗎子都有了（四/十四 6a2）

14-9-8 dade we imbe uttu hūwašambi seme tumen de gūniha biheni..

元々 誰 彼を この様に 出世する と 万 一 思って いたか

---

[1] 你・五巻本は「我」に作る。

[2] fio：五巻本は jio に作る。

[3] 望：刊本・辛卯本はこの後に「着」を有する。

[4] 兒：刊本はこの一字を欠く。

誰成望他到這們個田地来着呢[1]（四/十四 6a2-3）

14-10-1 erdemu bengsen tacirengge.

技芸　能力　学ぶこと

學習技藝[2]本事（四/十四 6a4）

14-10-2 cohome gardašafi niyalma okini sere jalin.

特に　大股で歩き　人　になればよい と思う ため

特為的[3]要跳踏着成個人（四/十四 6a4）

14-10-3 umai niyalmai baru hūsun be dengneme meljekini serengge waka.

決して　人に　向かい　力　を　比べて　競えばよい と思うもの でない

並不是為[4]合人較勁兒比賽呀（四/十四 6a4-5）

14-10-4 we imbe kūwasadame bardanggilame arbuša seheni.

誰　彼に　誇張し　尊大に　動け と言ったか

誰教他誇張狂妄来着呢（四/十四 6a5-6b1）

14-10-5 nimebuhekū ofi.

痛めつけなかった ので

他没喫着利害（四/十四 6b1）

14-10-6 tuttu dere.

その様 だろう

那們着罷咧（四/十四 6b1）

14-10-7 cingkai uttu beye mangga hūsun amba seme geogedeme geneci.

ひたすら この様に 身体 強い 力　大きい　と　威張って　行けば

一味的這們以[5]身子[6]硬朗力氣大擺搭着[7]去（四/十四 6b1-2）

14-10-8 akjuhiyan moo i adali.

脆い　木　の　様

像性緊的木頭是[8]的（四/十四 6b2）

---

[1] 呢：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 技藝：辛卯本は「藝業」に作る。

[3] 的：刊本はこの後に「是」を有する。

[4] 為：刊本はこの一字を欠く。

[5] 以：刊本はこの後に「着」を有する。

[6] 子：辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 着：辛卯本はこの一字を欠く。

[8] 是：刊本は「似」に作る。

14-10-9 atanggi bicibe. toktofi šašun akū meijembi.
いず　れは　必ず ずたずた に　砕ける
多咱必定有個粉碎的時候（四/十四 6b2-3）

14-10-10 gurun amba.
国　大きい
世界大（四/十四 6b3）

14-10-11 mangga niyalma labdu kai.
立派な　人　多い　ぞ
好漢子多呀（四/十四 6b3）

14-10-12 gubci be gemu absi bodohobi.
皆　を　全部 何と 考えている
把大衆都看成[1]什麽了（四/十四 6b4）

14-10-13 beyei uncehen be beye gedure be aiseme hacihiyambi..
自分の　尾　を 自分で 噛むの を どうして　急ぐ
自己搬磚砸脚的事可急他作什麽（四/十四 6b4-5）

14-11-1 nenehe niyalmai kesi fiyanji de.
先の　人の　恩　お蔭　で
先人的恩澤上（四/十四 7a1）

14-11-2 bahafi gengge gangga ere udu niyalma takūršambi.
得て　身寄り　ない　この 何　人か　使える
得使喚這幾個不能不採的人（四/十四 7a1）

14-11-3 inenggidari mukšan šusiha i kūwak cak sehei banjici.
毎日　棍棒　鞭　で　ごつ ごつ いって 暮すなら
毎日棍子鞭子[2]乒叉乓叉着[3]過（四/十四 7a2）

14-11-4 doro waka.
道理 でない
不是道理（四/十四 7a2）

14-11-5 cende udu šan galbi donjire doro ferguwecuke bengsen akū bicibe.
彼らに いかに 耳 敏く 聞く　道理　奇特な　能力　なく ても
他們雖没[4]撒金尿銀奇特的本事（四/十四 7a2-3）

---

[1] 成：刊本は「作」に作る。

[2] 子：刊本はこの後に「的」を有する。

[3] 乒叉乓叉着：刊本は「乒乓的」に作る。

[4] 没：辛卯本はこの後に「有」を有する。

14-11-6 niyalma akdun.
人 誠実だ
人靠得（四/十四 7a3-4）

14-11-7 ai ocibe.
どう であれ
不拘怎麼着（四/十四 7a4）

14-11-8 sabure dulin waliyara dulin i gamarangge inu.
見るの 半分 捨てるの 半分 で 扱うこと 正しい
見一半兒[1]不見一半兒[2]的為是（四/十四 7a4）

14-11-9 foholon taimin gala ci ai dalji sehe bikai.
短い 火箸 手 より まし だ と言って いるぞ
可是説的火棍[3]短強如手撥拉呀[4]（四/十四 7a4-5）

14-11-10 aha takūrara fengšen akū oci. oho dabala.
奴僕 使う 福 なく なれば よかった だけだ
没使奴才的命也罷了（四/十四 7a5-7b1）

14-11-11 emdubei uttu funiyehe be fulgiyeme fiyartun be baime.
ひたすら この様に 毛 を 吹いて 瑕疵 を 求め
只管這們吹毛求疵（四/十四 7b1）

14-11-12 olhoho moo de šugi gaime gamaci.
枯れた 木 に 樹液 取って 行けば
鶏蛋裡尋骨頭（四/十四 7b2）

14-11-13 taifin i banjirakū.
平和 に 暮さない
是[5]不要過太平日子（四/十四 7b2）

14-11-14 beyebe beye tokošoki sembikai..
自身を 自身 催促したい と思うぞ
自己攛掇自己呢呀（四/十四 7b2-3）

14-12-1 geneci tetendere.
行く からには

---

[1] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 棍：刊本はこの後に「兒」を有する。

[4] 呀：刊本はこの一字を欠く。

[5] 是：辛卯本はこの一字を欠く。

既是要去（四/十四 7b4）

14-12-2 niyalma i[1] isaha be amcame gene.
人　が 集まったの を 追って 行け
赶着有人的時候去（四/十四 7b4）

14-12-3 hesihešeme elhešeme.
ぶらぶらし のろのろして
賣獃摸索（四/十四 7b4）

14-12-4 onggofi šanggafi genehede.
忘れて 終わってから 行ったら
七十年八十代的去了（四/十四 7b5）

14-12-5 niyalma de balai buhiyebumbi.
人　に 妄りに　疑われる
教人家胡猜疑（四/十四 7b5）

14-12-6 isinafi dalaha niyalma be tuwa. ai seci uthai ai seki.
到着し 頭になった 人　を 見よ 何 言っても すぐ 何 言おう
到去了看打頭的人説怎麽就怎麽着（四/十四 7b5-8a1）

14-12-7 fulu facuhūn fasilan gisun ume.
余計な 乱れた 枝分かれの 話 するな
多言多語岔[2]股子話別説（四/十四 8a1）

14-12-8 tumen de endebuhede.
万　一　間違えたら
萬一失[3]錯一句（四/十四 8a1-2）

14-12-9 weri i angga de hanci oho jaka be.
他人 の 口　に　近く なった 物 を
人家説離嘴[4]不遠兒[5]的東西（四/十四 8a2）

14-12-10 si isiburakū sihelehe seme gasabure be dahame.
君　与えず　遮った　と　恨まれる の だから

---

[1] niyalma i：刊本は niyalmai に合綴する。

[2] 岔：刊本は「叉」に作る。

[3] 失：辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 嘴：刊本・辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[5] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

教你打了[1]破頭屑兒招人报[2]怨（四/十四 8a2-3）

14-12-11 muse ilenggu foholon ombi..

我々の　舌　　短く　なる

咱們就嘴短了（四/十四 8a3）

14-13-1 tere niyalma berten icihi akū.

その　人　　汚　　点　ない

那個人一点兒[3]疙星兒没有的（四/十四 8a4）

14-13-2 derengge.

栄華があり

體面（四/十四 8a4）

14-13-3 dere hairambi.

顔　惜しむ

顧臉（四/十四 8a4）

14-13-4 weri i etuhe gincihiyan jetere sain be sabufi.

他人 の 着た物　華麗　食べる物 良いの を 見て

見人家的個鮮明衣裳好食水（四/十四 8a4-5）

14-13-5 heni silenggišeme bilha wajire ba akū.

少しも　垂涎して　喉　尽きる 所 ない

從没發[4]饞羨慕過（四/十四 8a5）

14-13-6 kemuni ere[5] suse etuku. eberi amtan.

常に この　粗末な 衣服　淡い　味

常説的是這個糙衣淡食（四/十四 8a5-8b1）

14-13-7 mini teisu.

私の 本分

是我的本分（四/十四 8b1）

14-13-8 dolo labdu dangdaka sidarambi.

心　非常に　平坦で のびのびする

心裡頭舒坦慰貼（四/十四 8b1）

---

[1] 了：刊本はこの一字を欠く。

[2] 报：刊本・辛卯本は「抱」に作る。

[3] 兒：刊本は「的」に作る。辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 發：刊本はこの一字を欠く。

[5] ere：刊本はこの一語を欠く。

14-13-9 beyei simacuka be uthai tuyembume serebuhe seme.
自身の　欠乏　を たとえ さらけ出し 知らせた としても
就把自己的艱難露出来（四/十四 8b1-2）

14-13-10 muse de we bumbio sembi..
我々 に 誰 与えるか と言う
誰肯給咱們嗎（四/十四 8b2-3）

14-14-1 terebe.
彼を
他呀（四/十四 8b4）

14-14-2 ini booi niyalma seci ojorakū.
彼の 家の 人 ということ できない
竟説不得是他的家人（四/十四 8b4）

14-14-3 fuhali bailingga fayangga.
本当に 恩情ある　魂
真是[1]填還他来的（四/十四 8b4）

14-14-4 niyalma unenggi.
人　誠実だ
人誠實（四/十四 8b4）

14-14-5 ai erin i niyalma.
何の 時 の 人
老陳[2]人啊[3]（四/十四 8b5）

14-14-6 niša hūsun bumbi.
充分　力 与える
徃死了[4]的出力（四/十四 8b5）

14-14-7 inde emu jaka[5] afabufi dasatabuci.
彼に 一つ 物　渡して 整理させると
若交給[6]一件東西教他収[7]掇（四/十四 8b5）

---

[1] 是：刊本はこの後に「来」を有する。

[2] 陳：辛卯本は「成」に作る。

[3] 啊：刊本は「呀」に作る。

[4] 了：刊本は「里」に作る。

[5] jaka：刊本はこの後に be を有する。

[6] 給：刊本はこの後に「他」を有する。

[7] 収：刊本・辛卯本は「拾」に作る。

14-14-8 šuntuhuni kuskun kuskun[1]. gala teyere inu akū.
一日中 せっせ せっせ 手 休み も なく
終日家孤湧ㄑㄑ的手歇也不歇（四/十四 9a1）

14-14-9 urunakū en jen i dasatame šanggabufi.
必ず あり 合わせ で 整理し 成し遂げ
必然収拾的現成了[2]（四/十四 9a1-2）

14-14-10 teni nakaci nakambi.
やっと 止めれば 止める
要撩開手纔撩開手（四/十四 9a2）

14-14-11 aika juse be inde nikebufi tuwašatabuha de.
もしも 子供達 を 彼に 託して 世話をさせた ら
若[3]是把孩子交給他教照看（四/十四 9a2-3）

14-14-12 uthai beyei[4] gese.
まるで 自分の 様
就像咱們自己一様（四/十四 9a3）

14-14-13 musei dolo halukan ombi..
我々の 心 温かく なる
咱們放得[5]心（四/十四 9a3）

14-15-1 juse be jafatame kadalaci hūwašambi.
子供達 を 抑えて 管理すれば 出世する
孩子們約束着他[6]出條（四/十四 9a4）

14-15-2 hūi tuttu okini seme.
好きに そう なればよい と
要説由他去罷（四/十四 9a4）

14-15-3 maktame bihei tacimbi.
放って おいたまま 慣れる
撂搭着看慣了（四/十四 9a4-5）

---

[1] kuskun kuskun：刊本は kukekun kukekun に作る。

[2] 了：刊本は「的」に作る。

[3] 若：刊本は「要」に作る。

[4] beyei：辛卯本は beye i に分綴する。

[5] 得：刊本はこの一字を欠く。

[6] 着他：辛卯本は「來着」に作る。

14-15-4 damu niyancan be bijabuci ojorakū.
ただ　鋭気　を 挫くこと できない
可別折挫了他的鋭氣（四/十四 9a5）

14-15-5 aika tere buci acara. targabuci acara babe ilgarakū.
もしも 彼 与える べき 戒める　べき　所を　分けず
若不分個青紅皂白（四/十四 9a5-9b1）

14-15-6 ainame barabufi ucudaci.
いい加減に 混ぜて かき回せば
隨便搀和[1]着混攪（四/十四 9b1）

14-15-7 jui inu tulhun galga be ulhime gūnin neiburakū.
子供 も　曇り 晴れ　を　悟り　　心　開かない
孩子也不能開心知好歹（四/十四 9b1-2）

14-15-8 wei juse be we gosirakū.
誰の 子供達 を 誰 慈しまない
誰的孩子誰不疼愛（四/十四 9b2）

14-15-9 aika tere gese cihai badarambume gamarangge oci.
もしも その 様に 勝手に　拡げて　　いくこと　ならば
若像那一様[2]的縦着去的[3]（四/十四 9b2-3）

14-15-10 urunakū huwekiyebuhei uju de[4] hamtabuha de.
きっと　鼓舞したまま　頭 に　大便された ら
必要逞的他跳着頭拉屎[5]（四/十四 9b3）

14-15-11 teni gosiha sembio..
やっと 慈しんだ と言うか
纔[6]算是疼嗎（四/十四 9b4）

14-16-1 bi niyalmai jalin yabuki seci. umesileme yabuci acambi seme gūnime.
私　人の　ために 行おう と思えば 大いに　行う　べきだ　と　考え
我想為人須為徹[7]（四/十四 9b5）

---

[1] 和：刊本は「合」に作る。

[2] 様：刊本・辛卯本は「味」に作る。

[3] 去的：刊本は「他去」に作る。

[4] uju de：刊本は ujude に合綴する。

[5] 屎：刊本は「尿」に作る。

[6] 纔：刊本は「才」に作る。

[7] 徹：刊本は「撤」に作る。

14-16-2 ini baita de yala ferei gūnin be canggi jalgiyafi.
彼の 事 に ほんの 底の 心 を ばかり 補い
於他的事情上實在滔出一片兜底子的心[1]（四/十四 9b5-10a1）

14-16-3 mutere ebsihe mutebume facihiyašaha bime.
できる 限り 成し遂げるのに 努力して いて
竭力[2]徃成全里巴結来着（四/十四 10a1）

14-16-4 aide tacin akū[3] inde kušun ofi. nememe minde gasame ushambi.
なぜか 慣れ なく 彼に 不愉快 なので 却って 私を 怨み 憎む
不咨打那上頭另一様兒的總討他嫌反倒抱怨（四/十四 10a2）

14-16-5 cananggi ucaraha de.
先日 出逢った ら
前日遇着了（四/十四 10a2-3）

14-16-6 inde duileki seme.
彼に 調べたい と
要徃[4]他較証ㇾㇾ[5]（四/十四 10a3）

14-16-7 gisun femen de isinjifi. dere de eterakū. ainara sefi nakaha.
話 唇 に 至って 顔 に 耐えられず どうにか 言って 止めた
話[6]到了嘴邉兒[7]上臉上待着没法兒那們着[8]打住了（四/十四 10a3-4）

14-16-8 eicibe bi umai siheleme efuleme yabuhakū oci wajiha.
総じて 私 決して 遮り 壊して 行わなかった ならば 終わりだ
横豎我没打破頭楔兒就完咧[9]（四/十四 10a4-5）

14-16-9 fuceci fuce hotoci hoto.
怒るなら 怒れ 腹を立てるなら 立てよ
惱不惱管他呢（四/十四 10a5）

---

[1] 心：刊本はこの後に「来」を有する。

[2] 力：刊本はこの後に「的」を有する。

[3] akū：五巻本・辛卯本は nakū に作る。

[4] 徃：刊本は「與」に作る。

[5] 較証ㇾㇾ：刊本は「較正較証」に作る。辛卯本は「較征較征」に作る。

[6] 話：辛卯本は「説」に作る。

[7] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[8] 們着：刊本は「上頭」に作る。

[9] 咧：刊本は「了」に作る。

14-16-10 inenggi goidaha de. ini cisui getukelebumbi..
日　久しくなった ら 自 然と 明らかになる
日久自然明白（四/十四 10a5）

14-17-1 niyalmai wasihūn bethe gaiha be sabufi.
人が　下に　脚　取ったの を 見て
見了人家跐歪了脚兒的事（四/十四 10b1）

14-17-2 uthai beyei[1] tušaha adali.
まるで 自身が 逢った　様
就如同自己遭着了的[2]一様（四/十四 10b1）

14-17-3 cibsime nasame šar seci acambi.
嘆き　悲しみ 憐れに 思う べきだ
嘆息憐憫纔是（四/十四 10b1-2）

14-17-4 uhei sasa ini oho be wahiyame.
一　緒に 彼の 腋 を　支え
大家不抽他一把（四/十四 10b2）

14-17-5 emu meiren i hūsun aisilarakū bime.
一つ　肩　の　力　助けず　にいて
不帮助一膀之力（四/十四 10b2-3）

14-17-6 nememe nerebume nemseleme yabume.
却って　加えて　誹謗し　行い
而且加一倍打疼腿（四/十四 10b3）

14-17-7 gashan be sanggūšame jobolon be nekulere gūnin hefeliyeci.
災難　を　喜び　禍災　に　乗じる　心　抱くなら
懐着[3]樂災幸禍的心（四/十四 10b3-4）

14-17-8 gurgu i dolo duha bifi kai.
畜生 の　心　腸 あって だぞ
就是個畜牲的腸肚了[4]啊（四/十四 10b4）

14-17-9 sini dolo tebcici.
君の 心 耐えられるなら

---

[1] beyei：辛卯本は beye に作る。

[2] 着了的：刊本は「了」に作る。辛卯本は「着」に作る。

[3] 着：刊本はこの後に「個」を有する。

[4] 了：刊本は「子」に作る。

就讓你心裡[1]要忍（四/十四 10b4-5）

14-17-10 ainame tebcikini.

何とか 耐えるがよい

忍得罷咱（四/十四 10b5）

14-17-11 enteke niohon abka genggiyen šun be.

この様な 青 空 清い 太陽 を

這様清天白日的[2]（四/十四 10b5）

14-17-12 ainahai eitereci ombi..

どうして 騙すこと できる

豈可哄得（四/十四 10b5-11a1）

14-18-1 si inde adafi yabumbio.

君 彼に 近づいて 行くか

你貼近着他走麼（四/十四 11a2）

14-18-2 guwelke. koro baha se. 見對待

気を付けよ 損害 受けた と思え

仔細着看喫虧呀（四/十四 11a2）

14-18-3 tere fahafi geli feššere kecu da kai.

彼 投げ飛ばし また 蹴る 凶悪な 首領 だぞ

他是個撩倒了還拿脚踢的個[3]狠手啊（四/十四 11a2-3）

14-18-4 simbe bahafi fumerehede. hojo sere dabala.

君を 混ぜること できたら してやったり と思う だけだ

要得[4]你在一塊兒[5]混着喫了蜜蜂兒屎了[6]罷咧[7]（四/十四 11a3）

14-18-5 si ainu hamu tucire sike eyere be yobo arambi.

君 なぜ 大便 出て 小便 流れるの を 冗談 にする

你把捉不住屎[8]喇ㄴ尿當頑兒[9]嗎（四/十四 11a3-4）

---

[1] 裡：刊本は「里」に作る。

[2] 的：刊本はこの一字を欠く。

[3] 個：刊本はこの一字を欠く。

[4] 得：刊本・辛卯本はこの後に「了」を有する。

[5] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 咧：刊本は「列」に作る。

[8] 屎：刊本はこの一字を欠く。

[9] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

14-18-6 erdeken i milaraka de sain..
早目 に 遠ざかった ら 良い
早些撇開了好（四/十四 11a4）

14-19-1 ceni juwe nofi.
彼ら 二 人
他們兩個[1]（四/十四 11a5）

14-19-2 tungken de carki. yaya heni anaburakū.
鼓 に 拍板 全て 少しも 譲らない
竟是銅盆對着鉄刷帚[2]誰也不讓誰一点兒（四/十四 11a5）

14-19-3 sucungga bi hono cembe hūwaliyambume acabuki seme gūniha bihe.
最初 私 まだ 彼らを 和解させ 合わせたい と 思って いた
起初我還想着給他們調和[3]来着（四/十四 11a5-11b1）

14-19-4 amala tuwafi joo.
後に 見て もう良い
後来瞧了瞧拉倒（四/十四 11b1）

14-19-5 kangsiri foribure balame.
鼻の根 打たれた ようだ
磞釘子（四/十四 11b1-2）

14-19-6 murakū bade baibi beye baime genefi akšulabuci.
何もない のに ただ 自身で 求めて 行き 罵られるなら
没影兒的自己白找着去招人喪搭（四/十四 11b2）

14-19-7 ai baita..
何の 事
作什麼呢（四/十四 11b2-3）

---

[1] 個：刊本はこの後に「人」を有する。

[2] 帚：刊本は「子」に作る。

[3] 和：刊本は「合」に作る。

15 tofohoci fiyelen.
第十五 章
第十五章[1]（四/十五 1a1）

15-1-1 duka tuciki seme.
門 出よう と思い
要出門（四/十五 1a2）

15-1-2 teni jai duka de isinarangge.
やっと 第二 門 に 到ること
纔到二門上（四/十五 1a2）

15-1-3 i tulergici jihe.
彼 外から 来た
他從外頭[2]来了（四/十五 1a2）

15-1-4 hacihiyame dosimbuha manggi.
急いで 入らせた 後
赶讓進来（四/十五 1a3）

15-1-5 umai gūwa baita akū.
決して 別の 事 ない
並没有[3]別的事情[4]（四/十五 1a3）

15-1-6 yasa nicu nakū. farhūdame gihūšambi.
眼 閉じる や否や 愚かに 要求する
閉目合眼的渾攪河是[5]的央求（四/十五 1a3-4）

15-1-7 alime gaici. banjinarakū.
受け 入れること できない
應呢使不得（四/十五 1a4）

15-1-8 jailaki seci.
避けよう と思っても
要躲[6]呢（四/十五 1a4）

---

[1] 第十五章：刊本では第十一章（juwan emuci fiyelen）にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] 頭：刊本はこの一字を欠く。

[3] 有：刊本はこの一字を欠く。

[4] 情：刊本はこの一字を欠く。

[5] 河是：辛卯本は「合」に作る。

[6] 躲：刊本は「跺」に作る。

15-1-9　i lakdahūn i faršafi[1] sindafi unggirakū.
彼 ぶら下が り 必死で 離して 遣わさない
他死咕搭兒的纏着不放（四/十五 1a4-5）

15-1-10　gejing gejing sehei.
くど くど 言ったまま
咕ㇾ唧ㇾ的（四/十五 1a5）

15-1-11　yargiyan i niyalma be ufuhu fahūn urebume.
本当 に 人 に 肺 肝臓 煮させ
實在教人五臟都熟了（四/十五 1a5-1b1）

15-1-12　dolo wajibumbi..
心 尽きさせる
打心裡受不得（四/十五 1b1）

15-2-1　longsikū.
でたらめ
胡謅（四/十五 1b2）

15-2-2　gojor seme gisun lakcarakū.
せかせか と 話 途切れない
嘮裡嘮叨[2]的[3]話不斷（四/十五 1b2）

15-2-3　unenggi niyalmai buyenin. doro giyan i gisun bici.
果たして 人の 情 道 理 の 話 であれば
果然是人情道裡的[4]話（四/十五 1b2-3）

15-2-4　ai gasara.
何 恨む
抱怨什麼呢（四/十五 1b3）

15-2-5　longsiha ele. gemu we ya be[5] i tuwašatame dalitaha.
でたらめ 全て みな どんな 人 を 彼 世話して 守った
所謅的總是[6]把誰他[7]護苫了（四/十五 1b3-4）

---

[1] faršafi：辛卯本は farsafi に作る。

[2] 叨：辛卯本は「刀」に作る。

[3] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 的：刊本はこの一字を欠く。

[5] ya be：刊本は yabe に合綴する。

[6] 是：刊本はこの後に「他」を有する。

[7] 他：刊本はこの一字を欠く。

15-2-6 ai baita. ini hūsun de mutebuhe seme.
何の 事 彼の 力 で 成就させた と
什麼事[1]虧了他（四/十五 1b4）

15-2-7 ergešeme kekereme beyebe geogedere hacin.
げっぷ 出て 自身を 誇る 類
冲鷹賣派自己駢拉（四/十五 1b4-5）

15-2-8 ede emgeri niyalma be dolo fuyebume.
それで 既に 人 を 心 煮立たせ
這上頭已經教人[2]心裡滾油（四/十五 1b5）

15-2-9 angga ci obonggi tucibume.
口 から 泡 出させて
口裡漾沫子（四/十五 1b5）

15-2-10 hamirakū hatabure bade.
耐えられず 嫌わせる のに
受作不得的憎惡了（四/十五 2a1）

15-2-11 tenteke biyor seme usun banjiha mudan bime.
その様な だらだら と 不快 生まれる 様子 であって
那[3]們宗屐搭拉的様式[4]子（四/十五 2a1）

15-2-12 gaitai gaitai kemuni uyaljame miyasihidame. tatabufi demesileme
突 然に また うねうね ふらふらして 引っ張って 威張り
goiman arambi..
格好 つける
時乎時乎[5]還扭兒捏兒[6]抽觔作怪的装嬝娜（四/十五 2a2）

15-3-1 angga jekšun.
口 悪い
口苦（四/十五 2a3）

15-3-2 balai fiyenteme gisun eyeburakū oci.
妄りに 嘘を言い 話 流さない ならば

---

[1] 事：刊本はこの後に「情」を有する。

[2] 人：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 那：辛卯本は「他」に作る。

[4] 式：刊本はこの一字を欠く。

[5] 時乎時乎：刊本は「一時一時」に作る。

[6] 兒：刊本はこの後に「的」を有する。

若不是胡編造撒謡言（四/十五 2a3）

15-3-3　uthai niyalma de gebu arambi.
即ち　人　に 名前　作る
就給人安名兒（四/十五 2a3-4）

15-3-4　we tede jafafi goro jailarakū.
誰 彼に 捕まり 遠く 避けない
誰不撇的遠ㇾ的躲着（四/十五 2a4）

15-3-5　ume akdara.
決して 信じるな
別信他（四/十五 2a4）

15-3-6　simbe fidembi.
君を 苦しめる
坑你呀（四/十五 2a4）

15-3-7　misharangge inu.
離れること 正しい
離開他的是（四/十五 2a5）

15-3-8　same ini jakade ergen benembio.
知って 彼の 前に　命　送るか
明知道[1]在他跟前送命去麼（四/十五 2a5）

15-3-9　duha sirabuha[2] de ai bahambi.
腸　捨てた　ら　何　得る
豁出腸子来有甚[3]麽好呢（四/十五 2a5-2b1）

15-3-10　si damu tuwa.
君 ただ　見よ
你只看（四/十五 2b1）

15-3-11　kimun de bata tucimbi. atanggi bicibe.
仇　に　敵　出る　いず　れは
結寃何愁無仇敵不知多咱（四/十五 2b1）

15-3-12　niyalma de wabure inenggi bi.
人　に 殺される　日　ある
横豎有個被人殺的日子（四/十五 2b2）

---

[1] 道：辛卯本はこの一字を欠く。

[2] sirabuha：辛卯本は sarabuha に作る。

[3] 甚：辛卯本は「什」に作る。

15-3-13 ere gese niyalma.
この 様な 人
這宗人（四/十五 2b2）

15-3-14 aika gusheci.
もしも 出世したら
若成了幸（四/十五 2b2）

15-3-15 gashūcibe bi inu gashūki..
誓約しても 私 も 誓約しよう
叫[1]我起甚[2]麼誓我就起甚[3]麼誓（四/十五 2b2-3）

15-4-1 niyalma burgiyen bušuhūn.
人 けちで 下賤
人嗇剋（四/十五 2b4）

15-4-2 jiha sehede ergen.
銭 と言ったら 命
錢上就是命（四/十五 2b4）

15-4-3 we imbe niyalmaingge be kice. weringge be hicu seheni.
誰 彼に 他人のもの を 励め 別人のもの を 狙え と言ったか
誰教[4]他瞍人的空子算計別人来着（四/十五 2b4-5）

15-4-4 urui de i damu ga.
専ら に 彼 ただ 取れ
在他一味的就只是叫[5]拿来（四/十五 2b5）

15-4-5 banjitai ma sere gisun akū.
生来 あげよう という 話 なく
生平没有個拿了去罷的話兒（四/十五 2b5-3a1）

15-4-6 unenggi ekiyehun suilashūn oci. aisembi.
案の定 欠乏 困窮 したら 何を言う
果然窄難[6]説什[7]麼呢（四/十五 3a1）

---

[1] 叫：刊本は「教」に作る。

[2] 甚：刊本は「什」に作る。

[3] 甚：刊本は「什」に作る。

[4] 教：辛卯本は「叫」に作る。

[5] 叫：刊本は「教」に作る。

[6] 窄難：刊本は「難窄」に作る。

[7] 什：辛卯本は「甚」に作る。

15-4-7　niyaha bayan kai.
腐った 金持ち だぞ
捫頭兒財主啊[1]（四/十五 3a1）

15-4-8　ai tuttu gehenakū[2] taciha. dere wajihabi.
なぜ その様に 下賤に 学んだ 顔 無くしている
怎麼[3]學的那們下作没臉到底兒[4]了（四/十五 3a1-2）

15-4-9　tede bi yala bucehe..
それで 私 本当に 死んだ
那上頭我實在死咧（四/十五 3a2）

15-5-1　banitai ubiyaburu nungneku.
性格　憎らしく　厄介者
生性厭惡禍害（四/十五 3a3）

15-5-2　baibi necin de niyalma be nungnembi.
ただ いたずら に 人 を 煩わせる
平白的招人（四/十五 3a3）

15-5-3　erebe sureburakū oci.
これに 叫ばせない ならば
不是教這一個叫喊起来（四/十五 3a3-4）

15-5-4　tere uthai habšanjimbi.
それ すぐ に告げに来る
就是[5]那一個来告（四/十五 3a4）

15-5-5　dangsire dulin isebure dulin i gamaci.
責めるの 半分 懲らしめるの 半分 で 扱えば
連擦損帶打的待呢[6]（四/十五 3a4-5）

15-5-6　nikedeme yebe.
かろうじて ましだ
還儂着好些（四/十五 3a5）

---

[1] 啊：辛卯本は「呀」に作る。

[2] gehenakū：辛卯本は gihenakū に作る。

[3] 麼：刊本は「們」に作る。

[4] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 是：刊本はこの後に「教」を有する。

[6] 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

15-5-7 majige derenggešeme cira buhede. huwekiyehe.
少し 持ち上げて 顔 与えたら 発奮した
若畧給他[1]点好臉兒高興了（四/十五 3a5）

15-5-8 gaha i[2] fajukū de gala sisimbi.
鴉 の 肛門 に 手 入れる
無處不伸手（四/十五 3a5-3b1）

15-5-9 abkai ari sehe seme. i[3] inu gidašaki sembi..
天 邪鬼 だった としても 彼 また 欺こう と思う
就讓是啕天鬼罷他[4]也要欺伏欺伏（四/十五 3b1）

15-6-1 hūbin labdu.
罠 多い
狐媚子大（四/十五 3b2）

15-6-2 niyalma be yasa gelerjebure. šenggin hederebure be mangga arambi.
人 に 眼 涙溢れさせ 額 掻き集めるの を 見せ かける
教人含着眼涙縐着眉的事以為能幹（四/十五 3b2-3）

15-6-3 baita akū de baita. turgun akū de turgun.
事 ないの に 事 原因 ないの に 原因
没縫兒下蛆的（四/十五 3b3）

15-6-4 niyalma de geoden tuhebumbi.
人 に 欺瞞 落とされる
給人[5]窟窿橋兒上（四/十五 3b3-4）

15-6-5 yaya niyalmai kesi akū babe donjifi.
凡そ 人の 運 ない 所を 聞いて
凡聽見人的不幸處（四/十五 3b4）

15-6-6 gemu cibsime nasambi wakao.
みな 嘆き 悲しむ でないか
都不是嗟嘆麼（四/十五 3b4）

15-6-7 i tuttu akū.
彼 そう でない

---

[1] 他：刊本はこの後に「一」を有する。

[2] gaha i：刊本は gahai に合綴する。

[3] i：刊本はこの一語を欠く。

[4] 他：刊本はこの一字を欠く。

[5] 人：辛卯本はこの後に「家」を有する。

他不[1]那們着（四/十五 3b4-5）

15-6-8 nememe kek seme sanggūšambi.
却って してやったり と 快哉を叫ぶ
反倒如意稱[2]願（四/十五 3b5）

15-6-9 yarha i boco oilo. niyalmai boco dolo sehe gisun.
豹 の 色 表面 人の 色 内面 といった 話
人心難忖[3]的話（四/十五 3b5-4a1）

15-6-10 yala tašan akū kai.
誠に 嘘 でない ぞ
實在不錯呀（四/十五 4a1）

15-6-11 si serengge. ujen nomhon niyalma.
君 というもの 荘重 誠実な 人
你呢是個厚道老誠人（四/十五 4a1）

15-6-12 antaka antaka mergen niyalma. imbe acaha de.
どん なに 聡明な 人も 彼に 会った ら
什麼什麼様兒[4]精明人見了他（四/十五 4a1-2）

15-6-13 gemu adada seme hoto fintame.
みな おやおや と 頭蓋骨 痛み
都怕蝎子是的腦漿[5]子疼（四/十五 4a2）

15-6-14 goro jailara bade.
遠く 離れる のに
老遠的躲開呢（四/十五 4a3）

15-6-15 simbe sehede. nokai ja dabala.
君を 言ったら 甚だ 容易な だけだ
要得了你喫了蜜蜂兒[6]屎了[7]罷咧（四/十五 4a3）

15-6-16 erdeken i gerilafi.
早目 に 悟り

---

[1] 不：刊本はこの後に「是」を有する。

[2] 稱：刊本は「趁」に作る。

[3] 忖：刊本は「耐」に作る。

[4] 様兒：刊本はこの二字を欠く。

[5] 漿：辛卯本は「獎」に作る。

[6] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[7] 了：刊本はこの一字を欠く。

早ㇾ兒[1]的省腔（四/十五 4a3）

15-6-17 hūdun mishaha de sain..

速く　避けた　ら 良い

快ㇾ的離開了好（四/十五 4a4）

15-7-1 tere sakdame gaicibe.

彼　歳　取っているが

他雖[2]老景[3]了（四/十五 4a5）

15-7-2 koimali canggi.

狡猾　なだけ

全是鬼（四/十五 4a5）

15-7-3 ai se mulan baha niyalmai doro bi.

どこに 年 齢 得た　人の　道理 ある

那兒像個有年[4]的人（四/十五 4a5-4b1）

15-7-4 bilurjame gūnin gehenakū[5].

善良のふりで 心　下劣

假粧老實心裡[6]混賬[7]（四/十五 4b1）

15-7-5 fuhali silkabuha gista[8] secina.

全く 抜け目ない 狡い奴 というべきだ

竟是[9]老奸巨滑（四/十五 4b1）

15-7-6 ere se asihan[10] bicibe.

彼　歳　若い　けれども

這[11]個雖則年輕（四/十五 4b1-2）

---

[1] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[2] 雖：刊本はこの後に「是」を有する。

[3] 景：刊本はこの後に「兒」を有する。

[4] 年：刊本・辛卯本はこの後に「紀」を有する。

[5] gehenakū：辛卯本は gihenakū に作る。

[6] 裡：刊本は「里」に作る。

[7] 賬：辛卯本は「張」に作る。

[8] gista：刊本は gikta に作る。

[9] 是：刊本はこの後に「個」を有する。

[10] asihan：辛卯本は asigan に作る。

[11] 這：刊本はこの後に「一」を有する。

15-7-7　tunggen nekeliyen.
　　心　　聡明だ
　　心裡[1]亮燥（四/十五 4b2）
15-7-8　labdu baita ulhimbi.
　　多く　事　分かっている
　　狠懂事（四/十五 4b2）
15-7-9　albatu i dorgi sektu seci ombi.
　　粗野 の 中で 利発 と言うこと できる
　　可以稱得起矬子里[2]的将軍（四/十五 4b2-3）
15-7-10　erebe tuwaci. aikabade[3] erdemungge niyalma tucirakū ni..
　　これを 見ると もしかして 徳のある　　人　　出ない か
　　看起這個来何地無才呢（四/十五 4b3-4）
15-8-1　emekei.
　　ああ
　　了不得（四/十五 4b5）
15-8-2　absi gelecuke.
　　何と　恐ろしい
　　好可怕呀[4]（四/十五 4b5）
15-8-3　i aika jenduken i majige jaka be hūlhafi gamaci.
　　彼 もしも 密か に 少し　物　を 盗んで　行っても
　　他若是悄ㄑ[5]的偸些東西去（四/十五 4b5-5a1）
15-8-4　manggai ser sere ulin kokirabure dabala.
　　せいぜい 僅か の 財物　　損う　　だけだ
　　不過是[6]破点財兒罷咧[7]（四/十五 5a1）
15-8-5　ai oyombure babi.
　　何の 差し迫る 所ある
　　有甚麽要緊（四/十五 5a1）

---

[1] 裡：刊本は「里」に作る。

[2] 里：辛卯本はこの一字を欠く。

[3] aikabade：刊本・辛卯本は aibide に作る。

[4] 呀：刊本はこの一字を欠く。

[5] 悄ㄑ：刊本は「悄悄兒」に作る。

[6] 是：辛卯本はこの後に「是」を有する。

[7] 兒罷咧：辛卯本は「罷」に作る。

15-8-6 ere waburu.
この 死に損ない
這個殺材[1]（四/十五 5a2）

15-8-7 gelhun akū fa be gaime tuhebufi. šuwe niyalma be golobume getebufi.
敢え て 窓 を 取り 外して 直に 人 を 脅かして 起こし
竟敢把窓戸掇下来直把人嚇醒了（四/十五 5a2-3）

15-8-8 loho dargiyahai šerimbikai.
刀 振り上げて 威嚇するぞ
拿着刀嚇唬呢（四/十五 5a3）

15-8-9 jabšan de surehe jilgan de.
幸い に 叫ぶ 声 に
幸而因嚷的聲兒[2]上（四/十五 5a3-4）

15-8-10 tulergici jilgan sirame sureme hūlara niyalma jidere jakade.
外から 声 続けて 叫び 呼ぶ 人 来た ので
打外頭有人[3]接着聲兒叫喊[4]進来（四/十五 5a4）

15-8-11 i teni ebuhu sabuhū fa deri fekume tucifi.
彼 そこで 慌て ふためき 窓 から 跳んで 出て
他纔急ㇾ忙ㇾ従窓戸[5]跳出去（四/十五 5a5）

15-8-12 loho i homhon be inu gamame jabduhakū ukakabi[6].
刀 の 鞘 を も 持つ 余裕なく 逃げている
把個腰刀鞘子也没顧得拿跑了（四/十五 5a5-5b1）

15-8-13 ere yala kesi akū i dorgi tumen jabšan secina..
これ 誠に 運 無い の 中で 万の 幸運 というべきだ
這真是不幸中的萬幸了啊[7]（四/十五 5b1）

15-9-1 falime guculehe hoki duwali.
交わり 交友した 朋 党
結交的黨類（四/十五 5b2）

---

[1] 個殺材：刊本は「殺財」に作る。

[2] 兒：刊本は「而」に作る。

[3] 有人：刊本はこの二字を欠く。

[4] 叫喊：刊本・辛卯本は「喊叫」に作る。

[5] 戸：刊本・辛卯本はこの後に「裡」を有する。

[6] ukakabi：刊本は ukabi に作る。辛卯本は ukahabi に作る。

[7] 了啊：刊本はこの二字を欠く。

15-9-2　dakūla acahabi.
　　胃袋　合っている
　　竟是蜜裡調油（四/十五 5b2）
15-9-3　ceni hoki i femen longsiha gisun be manggi akdambi[1]. 見盤庚上
　　彼らの 仲間 の 唇 でたらめ　話　を　硬く　　信じる
　　望死裡[2]信他那混噗[3]嗤的話（四/十五 5b2-3）
15-9-4　cargici tokošoro adali.
　　向こうから 催促する 様
　　好像鬼催的是的（四/十五 5b3）
15-9-5　majige andande acarakū oci. dolo dosorakū.
　　少しの　　間に　会わない ならば 心 耐えられない
　　一會兒[4]不見面[5]心裡[6]受不得（四/十五 5b3-4）
15-9-6　inenggidari fumerehei banjimbi.
　　終日　混じり合って　暮す
　　終日家打膩兒（四/十五 5b4）
15-9-7　tese sain be yabure haha hing sere hehe serengge waka.
　　彼ら　善 を　行う　男　一心　の　女　というもの でない
　　他們不是善男信女啊（四/十五 5b4-5）
15-9-8　koro baha seme bodo.
　　損害 受けた と 考えよ
　　隄[7]防着喫虧呀[8]（四/十五 5b5）
15-9-9　atanggi bicibe.
　　いず　れは
　　不仔多咱（四/十五 5b5）
15-9-10　simbe muke akū bade šukiha.
　　君を　水　ない 所に 陥れて

---

[1] akdambi：刊本は makdambi に作る。
[2] 望死裡：刊本は「徃死里」に作る。
[3] 噗：辛卯本は「歎」に作る。
[4] 會兒：刊本は「時」に作る。
[5] 面：刊本はこの後に「兒」を有する。
[6] 裡：刊本は「里」に作る。
[7] 隄：刊本は「提」に作る。
[8] 呀：辛卯本は「啊」に作る。

把你坑到没爺娘的地方[1]（四/十五 6a1）

15-9-11 gala monjiršara teile funcehe erinde.
手　揉むの　だけ　残った　時に
剩了乾撮手的時候（四/十五 6a1）

15-9-12 si teni ulhimbikai..
君 やっと 悟るぞ
你纔醒腔呢呀（四/十五 6a2）

15-10-1 te geli isika.
今 また 来た
可又来了（四/十五 6a3）

15-10-2 fe nimeku geli dekdehebi.
古い 病気 また 起きている
舊毛病又發了（四/十五 6a3）

15-10-3 dahūn dahūn i esike joo.
何　度　も 充分だ もうよい
再三的説彀了是了分兒[2]了（四/十五 6a3）

15-10-4 yaya de doroi yangse oso seci.
全て に 道理の 模範 になれ と言っても
諸凡上人模人様兒的罷（四/十五 6a4）

15-10-5 si ojorakū.
君 できない
你不聴（四/十五 6a4）

15-10-6 we simbe yasa nicufi.
誰　君に　眼　閉じて
誰教你閉目合眼（四/十五 6a4）

15-10-7 dele wala akū. felehude seheni.
上　下　なく 出しゃばれ と言ったか
没上没下的冒犯来着（四/十五 6a5）

15-10-8 sini beyebe si ai obuhabi.
君　自身を 君 何 としている
你把你自己當作什麽了[3]（四/十五 6a5）

---

[1] 方：刊本はこの後に「兒」を有する。

[2] 是了分兒：刊本は「是分」に作る。

[3] 什麽了：刊本は「甚麽」に作る。

15-10-9 jaci dabašakū ja.
余りに 傲慢 だ
太逞臉兒[1]了（四/十五 6a5-6b1）

15-10-10 dangkan i[2] aha kai.
代々 の 下僕 だぞ
世代的奴才（四/十五 6b1）

15-10-11 uju de hadaha jingkini ejen i jakade.
頭 に 頂いた 正式の 主人 の 前で
在頭[3]頂着的正經主兒跟前（四/十五 6b1）

15-10-12 cingkai uttu seshun ohode.
ひたすら この様に 俗悪 だったら
若只管這麼[4]作怪了去（四/十五 6b1-2）

15-10-13 beye beyebe hūdulara dabala.
自分で 自分を 催促する だけだ
那是自己催自己罷咧（四/十五 6b2）

15-10-14 bucerakū aibide genembi..
死なずに どこに 行く
不死會飛麼[5]（四/十五 6b2-3）

15-11-1 banitai burgiyen jibge.
性格 けちで 細かい
生性嗇吝（四/十五 6b4）

15-11-2 soyome bukdame ujifi.
耐えて 抑えて 養い
窩着撅着養活的（四/十五 6b4）

15-11-3 keci maci taciha. yasa niowanggiyan.
けち けちに 慣れた 眼 緑
鷄零狗碎小氣慣[6]了眼皮子淺（四/十五 6b4-5）

---

[1] 兒：刊本はこの一字を欠く。
[2] i：刊本はこの一語を欠く。
[3] 頭：辛卯本はこの後に「上」を有する。
[4] 麼：刊本・辛卯本は「們」に作る。
[5] 麼：辛卯本は「呢」に作る。
[6] 慣：五巻本は「貫」に作る。

15-11-4 ai ai be[1] gemu buyeme boboršombi.
様 々 を みな 惜しんで 離さない
什[2]麼ㇾㇾ都愛的捨[3]不得（四/十五 6b5）

15-11-5 jabšabuha de jileršeme sarkū balame. umaiserakū.
便宜を得た ら 恥じず 知らない ように 決して言わない
若佔点兒了[4]便益了[5]滲着倒像不知道的是的不咨一聲兒
（四/十五 6b5-7a1）

15-11-6 iningge be majige acinggiyame kokirabuha sehede.
彼のもの を 少し 動かし 傷つけた と言ったら
若是動着他傷着他一点兒（四/十五 7a1）

15-11-7 fancaha.
怒った
就翻了（四/十五 7a1）

15-11-8 we ya be[6] seme takarakū.
どんな 人 を も 認めない
是誰他都不認得（四/十五 7a2）

15-11-9 hešu hašu banjiha[7] banin dubike durun[8] emgeri tuttu toktoho.
こま ごま 暮した 性格 慣れた 様子 既に その様に 定まった
毛ㇾ草ㇾ的已經[9]生就的[10]骨頭長就的肉了（四/十五 7a2-3）

15-11-10 niyalmai oforo suk serede.
人が 鼻 くすっ とするのに
人打鼻子眼裡笑他[11]（四/十五 7a3）

---

[1] ai be：刊本は aibe に作る。

[2] 什：辛卯本は「甚」に作る。

[3] 捨：刊本は「拾」に作る。辛卯本は「舍」に作る。

[4] 点兒了：刊本は「点兒」を欠く。辛卯本は「兒了」を欠く。

[5] 了：刊本はこの一字を欠く。

[6] ya be：刊本は yabe に作る。

[7] banjiha：刊本はこの一語を欠く。

[8] dubike durun：刊本はこの二語を欠く。

[9] 已經：刊本は「一遭」に作る。

[10] 的：刊本はこの一字を欠く。

[11] 他：辛卯本はこの一字を欠く。

15-11-11 gemu sarkū webe sembikai.
みな 知らず 誰を 言うのだ
都粧個[1]没事人兒[2]是的（四/十五 7a3）

15-11-12 hūi bikini.
好きに するがよい
由他去罷（四/十五 7a3）

15-11-13 erei cala ai aitubure arga bifi.
これを 除いて 何の 救う 方法 あって
除此再有甚麽救他的方法兒（四/十五 7a3-4）

15-11-14 imbe gūnin bahabume geterilabumbi..
彼に 心 悟らせること できる
叫[3]他得心醒悟呢（四/十五 7a4）

15-12-1 ini tere baita be getukeleme yargiyalarakū.
彼の その 事 を はっきりと 確かめていない
瞧他那宗事情上[4]不明ㇾ白ㇾ的斟酌（四/十五 7a5）

15-12-2 kalu mulu tuttu yabure be tuwaci.
いい 加減に その様に 行うの を 見ると
渾頭馬惱[5]的那宗行景（四/十五 7a5-7b1）

15-12-3 aimaka emu pulu pala muwa niyalma i[6] gese.
まるで 一人の だら だら 粗野な 人 の 様
好像一[7]個哈張粗糙人是的（四/十五 7b1）

15-12-4 dule emu cisui ekisaka banjire niyalma waka.
元々 一人の 自ら 静かに 暮らす 人 でない
竟不是個[8]安分守己過的人（四/十五 7b1-2）

15-12-5 fejun feciki baita. yasa neici ojorakū.
下賤 下劣な 事 眼 開けること できない

---

[1] 個：刊本はこの一字を欠く。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[3] 叫：刊本は「教」に作る。

[4] 上：刊本はこの一字を欠く。

[5] 惱：刊本は「腦」に作る。

[6] niyalma i：刊本は niyalmai に合綴する。

[7] 一：刊本はこの一字を欠く。

[8] 個：辛卯本はこの一字を欠く。

走鬼道兒不堪的[1]把弊不少（四/十五 7b2）

15-12-6 dekdeni henduhengge.

諺に　言ったこと

俗説[2]（四/十五 7b3）

15-12-7 yarhai boco oilo. niyalmai boco dolo sehe gisun.

豹の　色　表面　人の　色　内面 と言った 話

人不可貌相的話（四/十五 7b3）

15-12-8 ede fita acanahabi.

これに 確実に 合っている

於他太貼切了（四/十五 7b3-4）

15-12-9 angga akšun.

口　悪い

嘴刻苦（四/十五 7b4）

15-12-10 gisun idun bime nukacuka.

話　粗暴 であって とげとげしい

話不活動戳人的心（四/十五 7a4）

15-12-11 geli oforo acabume doshon be jakanabure de amuran.

また　鼻　合わせて　寵愛　を 不和にするの を　好む

又好挑託子離間厚薄（四/十五 7a4-5）

15-12-12 gūnin silhingga. sain be kušuleme. haji be efulembi.

心　嫉妬深い　善　を　嫌い　親密 を　壊す

黒心腥影人的好處拆人家的親熱（四/十五 7a5-8a1）

15-12-13 cananggi tere emu baita.

先日の　その　一　事

前者那一件事（四/十五 8a1）

15-12-14 weri juwe ergi emgeri hūwaliyame acafi. mayame[3] wajiha bime.

他人　両　方　既に　和解し　合って　消えて　終わって いて

人家兩下裡[4]已經打了和[5]消滅完了的事（四/十五 8a1-2）

---

[1] 的：刊本はこの一字を欠く。

[2] 俗説：刊本は「俗語説的」に作る。

[3] mayame：刊本は miyame に作る。

[4] 裡：刊本は「里」に作る。

[5] 和：刊本はこの後に「兒」を有する。

15-12-15 inci fukderefi dasame debkeme[1] deribuhe..
彼から 再発し　また　蒸し返し　始めた
因他忿了賬從新[2]抖搜起来了（四/十五 8a2-3）
15-13-1 anggalinggū.
言葉巧み
佞口（四/十五 8a4）
15-13-2 gisun de cilcin fuka akū.
話　に　腫れ　物　なく
話上没点疙腥[3]兒（四/十五 8a4）
15-13-3 terei tanggime talgime gisurere de.
彼が　逸らして 欺いて　言うの に
那宗彎[4]子轉子哄弄的上頭（四/十五 8a4）
15-13-4 yaya we sehe seme.
凡そ 誰 だった としても
憑他誰也罷（四/十五 8a5）
15-13-5 gemu hūlimbumbi.
みな　惑わされる
都迷惑的住（四/十五 8a5）
15-13-6 yargiyan i tere kabsitara angga de.
本当　に 彼の でたらめを言う 口 で
實在他那片子嘴（四/十五 8a5）
15-13-7 bucehe haha be gemu bujabumbi.
死んだ　男　を みな 生き返らせる
把死漢子都説翻了身（四/十五 8b1）
15-13-8 sula ucuri.
暇な　時
閒着的時候（四/十五 8b1）
15-13-9 ceni niyolodo duwali ibagašame acaha sehede.
彼ら 憎らしい　仲間　でたらめをし 集まった と言ったら

---

[1] debkeme：刊本は debkime に作る。
[2] 新：刊本はこの後に「又」を有する。
[3] 腥：五巻本は「星」に作る。
[4] 彎：刊本・辛卯本は「灣」に作る。

他們厭惡点心們鬼谷麻糖的[1]會成伙兒（四/十五 8b1-2）

15-13-10 udu niyalma ceni ilenggu de sektebufi niyaniombi..

何　人か　彼らの　舌　に　敷いて　噛む

有幾個人[2]墊他們的舌根板子嚼蛆[3]（四/十五 8b2）

15-14-1 giyangkū ubiyada.

逃げ腰で　憎らしい

滑懶討人嫌（四/十五 8b3）

15-14-2 imbe gisun hese oyomburakū. arbun giru niyolodo sehengge.

彼を　言　辞　ぐずぐずし　風　貌　憎々しい と言ったこと

説他言語無味面貌可憎的話（四/十五 8b3）

15-14-3 heni muribuha ba akū.

少しも 濡れ衣の 所 ない

没一点[4]委屈他（四/十五 8b4）

15-14-4 inenggidari funiyehe lekdereme dere hūmarame.

毎日　髪　乱れて　顔　汚れて

終日家蓬頭垢面（四/十五 8b4）

15-14-5 niyaki boriname bortonome.

鼻水　こびり　付いて

鼻涕枯嗤（四/十五 8b4-5）

15-14-6 beyei gubci nimenggi dele nimenggi labsihabi.

身体の 全部　脂　上に　脂　付けている

渾身油上加油的固搭着（四/十五 8b4）

15-14-7 tohon i senciku ududu tuheke be inu hadarakū.

釦　の　紐環　幾つも 落ちたの を も 縫い付けない

鈕絆子吊了好幾個也不釘（四/十五 8b5-9a1）

15-14-8 uthai tuttu adasun be elerekei dasihai banjimbi.

即ち その様に 大襟 を はだけて 覆ったまま 暮している

就那們厥胸露懷掩着[5]大襟（四/十五 9a1-2）

---

[1] 的：刊本はこの一字を欠く。

[2] 人：刊本はこの一字を欠く。

[3] 蛆：辛卯本は「咀」に作る。

[4] 没一点：刊本は「一点没」に作る。

[5] 着：刊本はこの一字を欠く。

15-14-9 nantuhūn manggi yala ishuleci ojorakū.
汚い だけ 本当に 相対すること できない
昂里昂脏的實在[1]的對不得面[2]（四/十五 9a2）

15-14-10 cananggi ainaha be sarkū.
先日 なぜか を 知らない
前日不知是怎麼[3]的咧（四/十五 9a2-3）

15-14-11 elekei ini ejen de urai ergi be hetebuhe..
ほとんど 彼の 主人 に 尻の 辺り を 捲られた
幾乎没叫他主子抖屁股漿[4]捻了（四/十五 9a3）

15-15-1 banin geje gaja taciha.
性格 おど おどに 慣れた
生性縮氣慣[5]了（四/十五 9a4）

15-15-2 hukun i dalgan ci aname gemu hairambi.
糞 の 塊 で さえ みな 惜しむ
連糞塊都捨[6]不得（四/十五 9a4）

15-15-3 emhulefi buceme isabume asarambi.
独占し 死ぬほど 積んで 貯える
一把兒的死積攢收着（四/十五 9a4-5）

15-15-4 uthai geren[7] tuwara.
たとえ 人々 見て
就是衆目所觀（四/十五 9a5）

15-15-5 dere araci acara bade seme.
顔 作る べき 所で さえも
應當作臉的地方也罷（四/十五 9a5-9b1）

15-15-6 emu funiyehe be inu isire ba akū.
一本の 毛 を も 抜く 所 ない

---

[1] 在：刊本・辛卯本は「實」に作る。

[2] 面：刊本はこの後に「兒」を有する。

[3] 麼：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 漿：刊本はこの後に「兒」を有する。

[5] 慣：五巻本は「貫」に作る。

[6] 捨：刊本は「拾」に作る。辛卯本は「舍」に作る。

[7] geren：刊本・辛卯本はこの後に i を有する。

一毛[1]也不拔（四/十五 9b1）

15-15-7 se be tutala unuha.

歳 を それほど 背負って

若大[2]年紀（四/十五 9b1）

15-15-8 boihon meifen deri ohobi.

土 首 から なっている

土埋到[3]脖頸子了（四/十五 9b2）

15-15-9 uthai muhaliyame iktambuha seme.

たとえ 積んで 貯えた としても

就是堆積成山（四/十五 9b2）

15-15-10 wede julefun obume baha be.

誰に 替わり すること できるか を

替誰出力（四/十五 9b2-3）

15-15-11 ainaki sembi.

どうしよう と思う

要得他何用（四/十五 9b3）

15-15-12 yargiyan i niyalma i[4] same mutere baita waka..

本当 に 人 が 知ること できる 事 でない

實在不是人能知道的事兒（四/十五 9b3-4）

15-16-1 gūla ekcin jolo.

元々 醜い 鬼

活托兒[5]個牛頭馬面（四/十五 9b5）

15-16-2 merseneme kerkenefi mujakū goimarame hocikon arambi.

雀斑があり あばたがあり とても 粋に振舞い 美しく 装う

帶着個雀瘢套雲麻子的[6]臉肯愛賣俏上俊（四/十五 9b5）

15-16-3 dede dada bai ini teile eigen be hoššome hūbišara mangga.

ふら ふら ただ 彼女 だけ 夫 を 騙して 罠にかけるの 巧い

---

[1] 毛：刊本はこの後に「兒」を有する。

[2] 大：刊本はこの後に「的」を有する。

[3] 到：刊本は「了」に作る。

[4] niyalma i：刊本は niyalmai に合綴する。

[5] 兒：刊本は「的」に作る。

[6] 的：刊本はこの一字を欠く。

他白抖ㄘ搜ㄘ那們[1]個樣子慣會狐媚眼盜哄聳漢子
（四/十五 9b5-10a1）

15-16-4 haha hūlimbure de liyeliyefi.
男　惑わされるの に 目が眩み
男人教他迷惑住了（四/十五 10a1-2）

15-16-5 ini oho i funiyehe i[2] gese boboršome tuwambi.
彼の 腋の下 の 毛 の 様に　愛しく　見る
好像他的寶貝疙瘩子是的愛了個蹀躞（四/十五 10a2）

15-16-6 i enggici de oci.
彼女 背後 で は
他可在背地裡（四/十五 10a2-3）

15-16-7 halai hacin i somime daldame sisimbi..
各種　各様 に 隠して　蔽って　塞ぐ
各式各樣的掖着[3]藏着嚷嗓（四/十五 10a3）

15-17-1 yabun fudasi.
行い 反抗的だ
行事乖張（四/十五 10a4）

15-17-2 urunakū heni ba burakū saliburakū gamaci kemuni ombi.
必ず　少しも 隙 与えず 恣にさせず 取れば　まだ　良い
必要一点兒[4]不留分兒不教他得[5]主意還使得（四/十五 10a4）

15-17-3 hanci bihede.
近くに いたら
不離左右（四/十五 10a4-5）

15-17-4 doro yangse bisire gese bicibe.
道理　様子　ある　様 であっても
雖像有人躬[6]道理的樣兒（四/十五 10a5）

15-17-5 majige cira bume.
少し　顔 与えて

---

[1] 們：刊本はこの一字を欠く。

[2] funiyehe i：刊本は funiyehei に作る。

[3] 着：刊本はこの一字を欠く。

[4] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[5] 得：刊本は「作」に作る。

[6] 躬：辛卯本は「恭」に作る。

畧[1]給他個臉兒[2]（四/十五 10a5）

15-17-6 sula obuci tetendere.

暇に した からには

放鬆一把[3]（四/十五 10a5-10b1）

15-17-7 watai buyen be mohobume feme mamgiyame sotambi.

死ぬまで 欲 を 究めて 妄りに 贅沢をし 撒き散らす

徃死裡極欲窮奢的撒花（四/十五 10b1）

15-17-8 beyebe lifabume efulere be inu bodorakū.

自身を 陥らせ 壊すの を も 考えない

自己坑陷自己也不顧（四/十五 10b1-2）

15-17-9 ai jui.

何たる 子供

什麼是孩子（四/十五 10b2）

15-17-10 cohome kimungge fayangga banjinjiha dabala.

わざわざ 仇となる 霊魂 生まれてきた だけだ

竟是寃家對頭[4]罷咧（四/十五 10b2-3）

15-17-11 tuwacina.

見ればよい

瞧罷[5]咱（四/十五 10b3）

15-17-12 lahin fasilan tucirakū oci.

煩わしい 小枝 出ない ならば

要不出個別外[6]生枝的活亂兒（四/十五 10b3）

15-17-13 muse aika mekteki..

我々 何か 賭けよう

咱們就[7]打下個賭[8]（四/十五 10b3-4）

---

[1] 畧：刊本は「若」に作る。

[2] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[3] 把：刊本はこの後に「兒」を有する。

[4] 頭：刊本はこの後に「兒」を有する。

[5] 罷：刊本は「不」に作る。

[6] 外：刊本はこの一字を欠く。

[7] 就：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[8] 賭：辛卯本は「堵」に作る。

15-18-1 jalahi jui tubade šurdeme hūsime momorombi.
兄弟の 子 そこで 巡って ずっと 座り込む
姪兒在那里轉遭兒打磨ㄴ兒（四/十五 10b5）

15-18-2 mimbe sabufi.
私を 見て
見了我（四/十五 10b5）

15-18-3 lakdahūn i fasifi sindarakū.
ぶら下が り 昇って 離さない
打着墜轂轆兒拽着不放手（四/十五 10b5-11a1）

15-18-4 emdubei songgome fame dakda dakda fekucembi.
ひたすら 泣き 枯れて ぴょん ぴょん 跳ねる
哭ㄴ涕ㄴ的[1]跺着脚兒跳（四/十五 11a1）

15-18-5 fonjici.
聞くと
問起来（四/十五 11a1）

15-18-6 i isebure de gelembi sembi.
彼 懲らしめ を 恐れる という
他怕挨打（四/十五 11a1-2）

15-18-7 i daci fahūn ajigen.
彼 元々 胆 小さい
他起根[2]胆子小（四/十五 11a2）

15-18-8 dere hūwajahakū arda.
顔 壊れていない 坊ちゃん
没有蒼[3]臉兒[4]的孩子（四/十五 11a2）

15-18-9 agei emgeri ak sehede.
兄貴が 一度 こらっ と言ったら
阿哥吆喝一聲（四/十五 11a3）

15-18-10 fahūn silhi meijembi.
肝 胆 砕ける
肝胆碎裂（四/十五 11a3）

---

[1] 的：刊本はこの一字を欠く。

[2] 根：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

[3] 蒼：刊本はこの後に「過」を有する。

[4] 兒：刊本はこの一字を欠く。

15-18-11 ini šurgere dargire be tuwacina.
彼が 震え 戦慄するの を 見ればよい
看他顫ㄔ多索的様子罷咱（四/十五 11a3-4）

15-18-12 jilakan.
可哀想に
怪可憐的（四/十五 11a4）

15-18-13 ere mudan fuliyame baktambufi guwebureo..
今 回 許して 容れてやり 免じないか
這一次包容着饒恕了他罷（四/十五 11a4）

15-19-1 tere jaci silemin.
彼 甚だ だらけている
他太疲呀（四/十五 11a5）

15-19-2 musei ere jergi oyomburakū muwa jaka be aisembi.
我々の この 類の ぐずぐずし 粗悪な 物 を どう言う
且別説咱們這一類不要緊的粗拉東西（四/十五 11a5）

15-19-3 yamun ci weilebume afabuha tetun be.
役所 から 作るのを 託した 家具 を
連衙門裡交去做的傢伙[1]（四/十五 11b1）

15-19-4 aika dahin dahūn i ududu mudan niyalma unggifi tehei šorgiburakū oci.
もしも 何 度 も 何 回も 人 派遣し 座って 催促させない ならば
若不是三番五次的打發人守着催（四/十五 11b1-2）

15-19-5 i hono gurehedeme anatame lali weilerakū bade..
彼 まだ 怠けて 延ばして さっさと 作らない のに
他還携搭摸賀的推托[2]不麻利做呢（四/十五 11b2-3）

15-20-1 yong sere longsikū.
馬鹿 な でたらめを言う
膿不剌的浄磅[3]（四/十五 11b4）

15-20-2 gadar seme emhun canggi ejelefi lolo sembi.
ぺらぺら と 独り だけ 占拠し くどくど 言う
霸住話獨自個兒[4]搂着嘮ㄔ叨ㄔ的説（四/十五 11b4）

---

[1] 伙：刊本・辛卯本は「什」に作る。

[2] 托：辛卯本は「拖」に作る。

[3] 磅：刊本・辛卯本は「滂」に作る。

[4] 兒：刊本はこの一字を欠く。

15-20-3 niyalma de angga juwara ubu funceburakū.
人　に　口　開ける 分け前　残さない
不給人留点[1]開口[2]的分兒（四/十五 11b5）

15-20-4 unenggi gisun giyangga.
誠に　話　道理があり
如果話有理（四/十五 11b5）

15-20-5 baita yargiyan oci.
事　事実　ならば
事情實在（四/十五 11b5）

15-20-6 aibi.
何がある
有甚[3]麼呢（四/十五 12a1）

15-20-7 i angga i ici dere ura be tuwarakū. baha bahai elbefembikai.
彼　口 に 任せ 顔 尻 を　見ず　出ま かせに でたらめを言うぞ
他是信嘴兒没頭没臉的夢着什麼説什麼呢呀[4]（四/十五 12a1）

15-20-8 yala taciha angga fiyotoho sangga secina..
正に 慣れた　口　放屁した　穴 というべきだ
真是喫慣了的嘴[5]跑慣了的腿[6]（四/十五 12a2）

---

[1] 点：辛卯本はこの後に「児」を有する。

[2] 口：刊本はこの後に「児」を有する。

[3] 甚：刊本は「什」に作る。

[4] 呢呀：刊本はこの二字を欠く。

[5] 的嘴：刊本は「嘴兒」に作る。

[6] 的腿：刊本は「腿兒啊」に作る。

16 juwan ningguci fiyelen.
第十 六 章
第十六章[1]（四/十六 1a1）

16-1-1 ere ilha kila sembi.
この 花 野薔薇 という
這個花叫作野荊蘩（四/十六 1a2）

16-1-2 erei abdaha. bula.
これの 葉 棘
這個的葉兒刺（四/十六 1a2）

16-1-3 gemu bula ilha de adali bicibe.
みな 荊 蘩 に 似ている けれども
雖都像黃白荊蘩（四/十六 1a2）

16-1-4 ere[2] ilha emursu fiyentehe.
この 花 単層の 花弁
這花是單瓣兒（四/十六 1a3）

16-1-5 umai tuttu fiyentehe jibsime banjirakū.
決して その様に 花弁 重層で 生まれない
並没有[3]那們[4]千層兒的（四/十六 1a3）

16-1-6 fulgiyan bocongge.
赤い 色のもの
至於紅的（四/十六 1a3-4）

16-1-7 jamu ilha de ele lakcafi isirakū oho.
薔薇の 花 に 益々 遠く 及ばなく なった
越發不及玫瑰花[5]遠了（四/十六 1a4）

16-1-8 tere jamu ilha jofoho jibsime. fiyentehe dabkūrilame banjimbi.
その 薔薇の 花 合わせ目 重層で 花弁 重なって 生まれる

---

[1] 第十六章：刊本では第十二章（juwan juweci fiyelen）にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

[2] ere：刊本・辛卯本はこの一語を欠く。

[3] 有：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 們：刊本はこの一字を欠く。

[5] 花：刊本はこの後に「兒」を有する。

那個[1]玫瑰花[2]包着嘴兒[3]重着瓣兒長着（四/十六 1a4-5）

16-1-9 fushufi jaksaka manggi. nemeyen boco gebkeljembi.
開いて 赤みが差した 後 柔らかい 色 鮮やかになる
及至放開了血点兒紅嬌滴ㇾ的鮮艷（四/十六 1a5-1b1）

16-1-10 udu gubsu bilafi. ilhai dobokū de sisimbi.
何 輪か 折って 花 瓶 に 挿す
撅幾朶挿在瓶裡（四/十六 1b1）

16-1-11 booi dolo sindaha de.
家の 中に 置いた ら
放在屋裡（四/十六 1b1-2）

16-1-12 tere fulahūri saikan be aisembi.
その 真紅で 美しいの を 何という
那個[4]紅朴ㇾ[5]的好看不消説了（四/十六 1b2）

16-1-13 cib sere erinde.
静か な 時に
到了静的時候（四/十六 1b2-3）

16-1-14 wangga wa. aimaka surseri i gese guksen guksen i sur seme oforo de
芳 香 まるで 仏手 の 様 一陣 一陣 と ぷん と 鼻 に
bahabumbi..
得させる
香味好像佛手似的一陣ㇾ[6]的噴鼻[7]子（四/十六 1b3-4）

16-2-1 si absi amtangga bai.
君 何と 物好き だな
你也好戯兒了[8]啊（四/十六 1b5）

16-2-2 ai tuttu cihangga.
なぜ その様に 好む

---

[1] 個：刊本はこの一字を欠く。

[2] 花：刊本はこの後に「兒」を有する。

[3] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[4] 個：刊本はこの一字を欠く。

[5] 朴ㇾ：刊本は「朴朴兒」に作る。

[6] 一陣ㇾ：辛卯本は「一陣一陣」に作る。

[7] 鼻：刊本は「嚊」に作る。

[8] 了：刊本はこの一語を欠く。

忒奈煩了（四/十六 1b5）

16-2-3 erei notho be kemuni anjimbio.
これの 樹皮 を まだ 削るか
這個皮還鋟呢麼（四/十六 1b5）

16-2-4 tetun araki seci.
家具 作ろう と思えば
要做傢伙（四/十六 2a1）

16-2-5 urunakū fufufi tuibalambi.
必ず 鋸で引き 鉋をかける
必得鋸開推鉋（四/十六 2a1）

16-2-6 tuwacina.
見るがよい
瞧哦[1]（四/十六 2a1）

16-2-7 ere moo de mušuhu fuksuhu canggi.
この 木 に 瘤 窪み ばかり
這個木頭[2]純是癤子（四/十六 2a1-2）

16-2-8 colici foloci ojorakū teile akū.
彫り 刻むこと できない だけ でなく
不但雕刻不得（四/十六 2a2）

16-2-9 fufure de gemu mangga kai.
鋸で引くの に も 難しい ぞ
連鋸都難呀（四/十六 2a2-3）

16-2-10 mini gūnin i songkoi oci.
私の 考え に よる ならば
依我的主意（四/十六 2a3）

16-2-11 ainame hūwala hūwala kiyarifi.
いずれにせよ ぱき ぱき 割って
不拘怎麼劈把劈把（四/十六 2a3）

16-2-12 jun de maktaci. inu okini..
竈 に くべれば また それでよい
撩到竈[3]火裡也罷咧（四/十六 2a4）

---

[1] 哦：刊本は「啊」に作る。

[2] 頭：辛卯本はこの後に「上」を有する。

[3] 竈：刊本は「皂」に作る。

16-3-1　moo de hacingga banin bi.
　木　に　各種の　性質 ある
　樹有各種（四/十六 2a5）
16-3-2　tebici ubai jakdan moo.
　例えば ここの 松の　木
　譬如這里[1]的松樹（四/十六 2a5）
16-3-3　urui alin i boso ergide banjimbi.
　専ら 山 の　北　側に　生える
　必是在山背陰里[2]長（四/十六 2a5-2b1）
16-3-4　antu ergide emu da inu banjirakū.
　南　側に　一　株　も　生えない
　山陽面一顆也没有（四/十六 2b1）
16-3-5　tuttu bime. mailasun fuhali akū.
　そうで あって　柏樹　全く　ない
　而且直没栢樹（四/十六 2b1-2）
16-3-6　uthai jakdan inu adali akū.
　即ち　松　も　同じ でない
　就是松樹也不得一様（四/十六 2b2）
16-3-7　si tuwa. alin i dorgi tere niowanggiyakan[3] ningge.
　君 見よ　山 の 中に あの　薄緑の　もの
　你看山裡[4]那個緑英ㇾ兒[5]的（四/十六 2b2-3）
16-3-8　saksin sembi.
　杅松　という
　是杅[6]松（四/十六 2b3）
16-3-9　sata muwa foholon.
　針葉　粗く　短い
　那松針粗而短（四/十六 2b3）

---

[1] 里：刊本・辛卯本は「裡」に作る。
[2] 里：辛卯本は「裡」に作る。
[3] niowanggiyakan：刊本は niowanggiyan に作る。
[4] 裡：刊本は「里」に作る。
[5] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。
[6] 杅：刊本は「阡」に作る。

16-3-10 jurgan jurgan i banjimbi.
一本　一本 と　生える
一緌兒一緌兒[1]的長（四/十六 2b3-4）

16-3-11 tuweri seme sata inu siharakū..
冬　でも 針葉 また 落ちない
到冬天松針[2]也不落（四/十六 2b4）

16-4-1 tere sohon ningge be.
その 黄色の もの　を
那個黃的（四/十六 2b5）

16-4-2 si fulha fodoho sembio.
君　楊　柳　と思うか
你只當是楊柳樹麼（四/十六 2b5）

16-4-3 inu jakdan kai.
また　松　だぞ
也是松啊（四/十六 2b5）

16-4-4 ere emu hacin be isi sembi.
この 一　種　を 落葉松 という
這一種叫作落葉松（四/十六 2b5-3a1）

16-4-5 sata halfiyan.
針葉　扁平だ
針匾（四/十六 3a1）

16-4-6 tuweri sorombi. sihambi.
冬　黄色くなる　落ちる
冬天黃落葉兒[3]（四/十六 3a1）

16-4-7 niyaman fulahūkan fili.
芯　薄赤色で　硬い
心子發紅磁實（四/十六 3a1-2）

16-4-8 banjitai niyarakū.
本来　腐らない
生来的不朽（四/十六 3a2）

---

[1] 一緌兒一緌兒：辛卯本は「一縷子一縷子」に作る。刊本は「兒」を欠く。

[2] 針：辛卯本は「枝」に作る。刊本はこの後に「兒」を有する。

[3] 落葉兒：刊本・辛卯本は「呢落呢」に作る。

16-4-9　nikasa erebe fulgiyan jakdan sembi..
漢人達 これを　赤　松　という
漢人把這[1]個叫作紅松（四/十六 3a2）

16-5-1　meni uce ijurabuhai šosin i dube mufuyen ofi.
我々の 門 擦られて 回転軸 の 先　丸く なったので
我們的門轉身兒[2]磨[3]易了（四/十六 3a3）

16-5-2　kemuni gunirembime.
いつも　解けたまま
不住的走扇（四/十六 3a3）

16-5-3　daibihan i hadai hedei gemu sula oho.
門枠　の ほぞ　穴　みな 緩く なった
而且邉框的[4]榫卯子都鬆了（四/十六 3a3-4）

16-5-4　undehen delereke turgunde.
木板　外れた　ために
板子拔了縫了（四/十六 3a4）

16-5-5　tere halangga moo i faksi de bargiyatame dasatakini. sibiya hadame
あの　姓の　木 の 匠 に　収めて　修理すればよい 止め木 付けて
weilekini seme benehe.
造ればよい と　送った
給那姓某[5]的木匠送去叫他歸籠収拾夾ㇾ楔子呢（四/十六 3a4-5）

16-5-6　ubiyada.
憎い奴
可惡（四/十六 3a5）

16-5-7　te sunja ninggun inenggi otolo.
今 五　六　日 になるまで
如今五六天了（四/十六 3b1）

16-5-8　kemuni bahara unde..
まだ　得て いない

---

[1] 這：刊本は「様」に作る。

[2] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[3] 磨：刊本は「麼」に作る。

[4] 的：刊本はこの一字を欠く。

[5] 姓某：辛卯本は「某姓」に作る。

還未[1]得呢（四/十六 3b1）

16-6-1 ere enderi senderi durun be ume tuwara.
この ぼろ ぼろの 様子 を 決して 見るな
別看這個殘缺不齊的様子（四/十六 3b2）

16-6-2 daci oihori bokšokon giogiyan i emu icangga tetun bihe.
元々 何とも 精緻 精工 な 一つの 美しい 器 だった
從前狠是個秀緩精緻順眼的器皿来着（四/十六 3b2-3）

16-6-3 mini beyei boode akū sidende.
私 自身の 家に ない 間に
我没在家的當兒上（四/十六 3b3）

16-6-4 ce adarame waliyame maktaha de.
彼ら どの様に 抛って 落とした ら
他們怎麽的[2]撂撘着来[3]（四/十六 3b3-4）

16-6-5 uthai jakjahūn i fakcame gakarafi. ere ten de isibuhabi.
即ち 割れ目 が 裂けて 開き この 極み に 至らせている
就弄到裂開[4]散的到了這個田地了呢[5]（四/十六 3b4-5）

16-6-6 age hendu.
兄貴 言え
阿哥説（四/十六 3b5）

16-6-7 hairakan wakao.
惜しく ないか
不可惜麽（四/十六 3b5）

16-6-8 si te mimbe aina sembi..
君 今 私に どうしろ という
你可叫[6]我怎麽様呢（四/十六 3b5）

16-7-1 waka oci ai.
違う なら 何だ
可不是麽（四/十六 4a1）

---

[1] 未：刊本は「没」に作る。

[2] 麽的：刊本は「様的」に作る。辛卯本は「的」を欠く。

[3] 着来：辛卯本は「了」に作る。刊本は「来」を欠く。

[4] 裂開：刊本はこの二字を欠く。

[5] 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 叫：辛卯本は「教」に作る。

16-7-2　cananggi bi udu fali mukei feise gidame araki seme.
　　先日　私　何 個か　土　煉瓦　押して 作ろう　と
　　前日我要托幾塊土坯[1]（四/十六 4a1）

16-7-3　emu mukei feisei durun weilebuhede.
　　一つ　土　煉瓦の　型　作らせたら
　　叫做[2]一個土坯[3]模子（四/十六 4a1-2）

16-7-4　tede taltan tatara tuibalara be gemu baiburakū.
　　そこで 溝 引いて 鉋をかけるの を みな 要らない
　　那上[4]頭又不用起線推鉋（四/十六 4a2-3）

16-7-5　giyanakū ai narhūn jaka sembi.
　　どれほど 何か 細かい 物か と言う
　　可箟個甚[5]麼細發東西（四/十六 4a3）

16-7-6　i alime gaisu manggi.
　　彼 受け 入れた　後
　　他應承了去（四/十六 4a3）

16-7-7　juwan inenggi funcetele umai benjihekū.
　　十　　日　　余るまで　全く 送っていない
　　十来天並没有送来（四/十六 4a3-4）

16-7-8　ede bi šorgime tuwanaci.
　　そこで 私 催促しに 見に行くと
　　因此我催ㇾ去看[6]（四/十六 4a4）

16-7-9　ara.
　　おや
　　好（四/十六 4a4）

16-7-10　i fuhali gala[7]　aššaha ba akū.
　　彼 全く　手　動かした 所 ない

---

[1] 塊土坯：刊本・辛卯本は「個湖墾」に作る。

[2] 做：辛卯本は「作」に作る。

[3] 土坯：刊本・辛卯本は「湖墾」に作る。

[4] 上：刊本・辛卯本は「高」に作る。

[5] 甚：刊本・辛卯本は「什」に作る。

[6] 去看：刊本・辛卯本は「他去」に作る。

[7] gala：辛卯本は hala に作る。

他竟没有[1]動手（四/十六 4a4-5）

16-7-11 šuwe hū i da i ergide maktahabi..

直に 後 頭 部 の 方に 置いていた

直撩[2]在腦[3]杓子後頭[4]（四/十六 4a5）

16-8-1 loli fodoho tebuki seci.

枝垂れ 柳 植えたい ならば

要種垂楊（四/十六 4b1）

16-8-2 neneme golmin foholon i mutun be bodome toktofi.

まず 長 短 の 寸法 を 考えて 決め

先打箄定了長短[5]尺寸（四/十六 4b1）

16-8-3 emu urgen weilefi.

一つ 基準 作り

做一個製子（四/十六 4b2）

16-8-4 acabume fodoho darhūwan i bišun šunggayan be tuwame sonjome.

合わせて 柳 竿 の つるりと 長いの を 見て 選び

sacibufi gajiha manggi.

切らせて 持って来た 後

比[6]照着揀那柳杆子光華直綹的砍了拿来（四/十六 4b2-3）

16-8-5 jurgan jurgan i neigen seriken tebu.

一筋 一筋 と 均等に 離して 植えよ

按着行[7]兒匀匀[8]散ㄴ的栽[9]（四/十六 4b3-4）

16-8-6 ume gerben garban ainame garbahūn i cokime sisire.

決して ばら ばら いい加減に まばら に 突き 挿すな

別東一顆西一顆随便兒稀不拉的挿撘着（四/十六 4b4）

---

[1] 有：刊本はこの一字を欠く。

[2] 撩：刊本・辛卯本は「丟」に作る。

[3] 腦：五巻本は「惱」に作る。

[4] 頭：刊本・辛卯本はこの後に「了」を有する。

[5] 短：辛卯本はこの後に「的」を有する。

[6] 比：刊本はこの一字を欠く。

[7] 行：刊本はこの後に「行」を有する。

[8] 匀：刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

[9] 栽：刊本は「裁」に作る。

16-8-7　ereci mutufi lasarinaha de.
これから 成長し 垂れ下がった ら
從此長到一蓬傘兒[1]的時候（四/十六 4b4-5）

16-8-8　tuwara de šalar seme teksin bime.
見る と たっぷり と 揃って いて
瞧着一帶壁齊（四/十六 4b5）

16-8-9　sebderi inu fisin..
木蔭 も 密だ
而且陰凉兒也濃（四/十六 4b5）

16-9-1　ere yuwan.
この 硯
這個[2]硯台（四/十六 5a1）

16-9-2　ya ba i wehe ojoro be.
どの 所 の 石 であるか を
是那里[3]的石頭（四/十六 5a1）

16-9-3　bi ilgame muterakū bicibe.
私 見分けること できない けれども
我雖不能辯[4]別（四/十六 5a1）

16-9-4　behe suire de behe lature ja.
墨 磨る と 墨 こびり付き 易い
研墨却頗下墨（四/十六 5a1-2）

16-9-5　majige anggai sukdun dambuha manggi.
少し 口の 息 加えた 後
些須哈上点兒氣[5]（四/十六 5a2）

16-9-6　emu dobori giyalaha seme.
一 晩 隔てた としても
隔一夜（四/十六 5a2-3）

16-9-7　tede daha sukdun i baran hono akiyarakū..
そこで 吹いた 息 の 跡 まだ 乾かない

---

[1] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[2] 個：刊本はこの一字を欠く。

[3] 里：刊本は「裡」に作る。

[4] 辯：刊本・辛卯本は「辨」に作る。

[5] 兒氣：刊本は「氣兒」に作る。辛卯本は「兒」を欠く。

那上[1]頭着了氣的那一塊[2]還不滲（四/十六 5a3）

16-10-1 ere fusihen hiyotoroko.

この　水牌　反り返った

這個水牌氽了（四/十六 5a4）

16-10-2 jakan kumcuhun ergi be fusihūn sindaha kai.

さっき 曲がった　方　を　下に　置いた　ぞ

将纔把鼓肚兒朝下放了[3]（四/十六 5a4）

16-10-3 esi kelfišeci.

勿論 揺れれば

自然滉游啊[4]（四/十六 5a4-5）

16-10-4 te ubaliyafi ungkeshūn ergi be ungkeme sindafi.

今　翻して　曲がった　方　を　伏せて　置き

這會兒[5]翻過来把空面兒[6]朝[7]下扣着（四/十六 5a5）

16-10-5 cendeme tuwa.

試して　見よ

試ㇾ看（四/十六 5a5）

16-10-6 ini cisui uthai aššarakū toktombi..

自 然と　すぐ　動かず　固定する

自然不動就稳了啊[8]（四/十六 5b1）

16-11-1 ere oforo dambagu i[9] tebuku.

この　鼻　煙草　の　壺

這個鼻烟壺[10]（四/十六 5b2）

16-11-2 ilha ai weilehengge. umesi faksi.

花 どう 作ったもの とても 巧み

---

[1] 上：刊本・辛卯本は「高」に作る。

[2] 塊：辛卯本はこの後に「児」を有する。

[3] 了：刊本は「着」に作る。辛卯本はこの後に「啊」を有する。

[4] 啊：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[7] 朝：刊本・辛卯本は「冲」に作る。

[8] 了啊：刊本は「咧」に作る。辛卯本は「呢」に作る。

[9] i：辛卯本はこの一語を欠く。

[10] 壺：刊本はこの後に「兒」を有する。

做的花兒什麼的狠巧（四/十六 5b2）

16-11-3 unggala kūwacarahangge. amba bime bolgo.
穴　くり抜いたこと　大きく また 綺麗だ
滔的堂大而且乾浄（四/十六 5b2-3）

16-11-4 angga tondo.
口　真っ直ぐ
口兒端（四/十六 5b3）

16-11-5 ferei weren tob.
底の　環　正確
足兒正（四/十六 5b3）

16-11-6 hairan yongkiyabuhakūngge.
惜しい　完全でなかったこと
可惜不全可的[1]（四/十六 5b3-4）

16-11-7 marimbu wehe ningge.
瑪瑙　石　のもの
是個瑪瑙的（四/十六 5b4）

16-11-8 majige dambagu olhobumbi.
少し　煙草　乾かす
有些[2]乾烟（四/十六 5b4）

16-11-9 enteke icangga durun.
この様な 美しい 様子
拿着這等[3]好様兒（四/十六 5b4-5）

16-11-10 enteke mergen gala de.
この様な 精工な 手　で
這様[4]精手工（四/十六 5b5）

16-11-11 jakan emu cusile ningge bihe bici.
さっき 一つ 水晶 のもの だった ならば
剛纔要是一[5]個水晶的（四/十六 5b5）

---

[1] 可的：刊本は「可」を欠く。辛卯本は「的」を欠く。

[2] 些：刊本はこの後に「個」を有する。

[3] 等：刊本は「個」に作る。

[4] 様：刊本は「個」に作る。

[5] 一：刊本はこの一字を欠く。

16-11-12 yargiyan i emu sain ba[1] yongkiyaha tetun ombihe..
確実 に 一つ 良い 所 完備した 器 になっていた
實在[2]可就是一[3]個全美的器皿咧[4]（四/十六 5b5-6a1）

16-12-1 ere notho kobciha gilajan.
この 樹皮 剥げた 裸木
這個脱了皮的光桿兒[5]（四/十六 6a2）

16-12-2 suriha tuhan.
枯れた 倒木
回乾的倒[6]挺（四/十六 6a2）

16-12-3 udu baitangga jaka banjinarakū.
いかに 有用な 物 にならず
雖不成材料（四/十六 6a2）

16-12-4 asuru simen akū bicibe.
大して 水分 ない としても
没什麽油性（四/十六 6a3）

16-12-5 olhoho niyaman de isitala akiyahabi.
乾燥 中心 に 至るまで 通っている
可是已經晒乾透了的[7]（四/十六 6a3）

16-12-6 erei dube de fuhen majige sindafi fulgiyeci.
これの 先 に 火口草 少し 置いて 吹けば
在這一頭兒着点穰草一吹（四/十六 6a3-4）

16-12-7 hūr seme uthai dambi.
ぱっ と すぐ 燃える
忽的就着（四/十六 6a4）

16-12-8 erebe ubade waliyame bisire anggala.
これを ここで 捨てて いる よりは

---

[1] ba：刊本・辛卯本は be に作る。

[2] 在：刊本は「然」に作る。

[3] 一：刊本はこの一字を欠く。

[4] 咧：刊本は「了啊」に作る。

[5] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[6] 倒：刊本・辛卯本は「到」に作る。

[7] 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

把這個與其在這塊兒[1]撩[2]着（四/十六 6a4-5）

16-12-9 boode ušame gamafi.
家に 牽いて 持って行き
拉在家裡去（四/十六 6a5）

16-12-10 giyarifi deijiku obume.
割って　薪　にして
劈成劈柴（四/十六 6a5）

16-12-11 norame sindaci.
積んで　置けば
垛起来（四/十六 6a5）

16-12-12 ini cisui ibtenefi niyabure ci ai dalji..
自 然と 朽ちて　腐る　より まし だ
不強似由他糟爛嗎（四/十六 6b1）

16-13-1 huwesi tūki seci.
小刀 打ちたい ならば
要打小刀子（四/十六 6b2）

16-13-2 sain sele sonjofi.
良い　鉄　選び
挑了好鉄（四/十六 6b2）

16-13-3 g'an[3] hafirafi.
鋼鉄　挟んで
夾了鋼（四/十六 6b2）

16-13-4 tuwa de šerembufi.
火　で　赤く焼き
火裡燒的紅ㄴ的（四/十六 6b2）

16-13-5 dabtafi geli dabta.
伸ばし また 伸ばすや
折了又折（四/十六 6b3）

16-13-6 ubašame forihai.
翻して 叩いたまま
反覆着鎚打的（四/十六 6b3）

---

[1] 塊兒：刊本は「里」に作る。

[2] 撩：刊本・辛卯本は「丟」に作る。

[3] g'an：刊本は gen に作る。

16-13-7 heni giyalu giyapi akū ten de isibuha manggi.
少しも ひび ささくれ ない 極み に 至らせた 後
一点兒[1]重皮夾皮都没了[2]（四/十六 6b3-4）

16-13-8 jai durun tucibume tū.
また 形 出して 打て
再打成刀子様兒（四/十六 6b4）

16-13-9 kuhen tucibure. ilha samsulara be gemu baiburakū.
刀溝 出し 花 刻むの を どれも 要しない
起線鏨花全[3]不用（四/十六 6b4-5）

16-13-10 bisin obuci sain.
平面 にすれば よい
平面兒[4]的好（四/十六 6b5）

16-13-11 urunakū beye tuwame hatabu.
必ず 自身で 見て 浸せ
必須親自瞧着蘸鋼（四/十六 6b5）

16-13-12 si aika faksi i cihai weilebuci.
君 もしも 匠 の 自由に 造らせたら
你若是由着匠人去做（四/十六 6b5-7a1）

16-13-13 ce damu homhon i oilorgi miyamigan[5] yangse de. balai miyamišara be.
彼ら ただ 鞘 の 表面 飾り 形 に 妄りに 飾るの を
ulhire dabala.
知る だけだ
他們就只[6]懂[7]得鞘子的[8]装修[9]胡作做罷咧（四/十六 7a1-2）

16-13-14 jeyen sendejerakū oci. uthai ilafimbi..
刃 欠けない ならば 即ち 捲れ上がる

---

[1] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 都没了：刊本は「没有」に作る。

[3] 全：刊本・辛卯本は「都」に作る。

[4] 兒：刊本はこの一字を欠く。

[5] miyamigan：辛卯本は miyamiyagan に作る。

[6] 只：刊本はこの一字を欠く。

[7] 懂：辛卯本は「董」に作る。

[8] 的：刊本はこの一字を欠く。

[9] 修：刊本・辛卯本はこの後に「上」を有する。

刃子不是嘣[1]就是捲（四/十六 7a2）

16-14-1 mini emu hukšen ayan silmen.

私の 一羽の 篭 細 鷹

我的一個籠細雄（四/十六 7a3）

16-14-2 debsire sain.

羽ばたくの 良い

飛的快（四/十六 7a3）

16-14-3 jafara mergen.

掴むの 巧い

拿的巧（四/十六 7a3）

16-14-4 mušu be emke de emken.

鶉 を 一つ に 一つ

鶴鶉見一個是一個（四/十六 7a3-4）

16-14-5 don bade isiburakū.

一飛びの 所に 到らせない

不容到一翅[2]兒（四/十六 7a4）

16-14-6 lakdari oilori tabumbi.

まんまと 空中で 掛ける

倒提摺[3]懸梁子拿（四/十六 7a4）

16-14-7 namburelame turibure ba akū.

捕まえようとして 逃す 所 ない

從没抓住又脱漏了的遭数（四/十六 7a4-5）

16-14-8 talude jeku i suku i dolo suksureme dosinaha de.

万一 穀物 の 草むら の 中に 舞い降りて 入って行った ら

偶爾打椿扎進[4]庄稼地里[5]（四/十六 7a5）

16-14-9 si damu honggon i kalar sere ici baihanaci.

君 ただ 鈴 の からん というの に応じて 探しに行けば

你只順着鈴鐺[6]的聲兒找了去（四/十六 7a5-7b1）

---

[1] 嘣：刊本・辛卯本は「磞」に作る。

[2] 翅：刊本は「趠」に作る。

[3] 摺：辛卯本は「溜」に作る。

[4] 進：刊本は「在」に作る。

[5] 里：刊本は「裡去」に作る。

[6] 鐺：刊本は「當」に作る。

16-14-10 aifini šoforofi aliyahabi.

とっくに 捕らえて 待っている

早已抓住了等着呢（四/十六 7b1）

16-14-11 tucike dari gūsin dehi gala waka oci.

出る 度に 三十 四十 手 でない ならば

每遭出去不着三[1]四十拳（四/十六 7b1-2）

16-14-12 bi congkiburakū..

私 啄ませない

我不餐他（四/十六 7b2）

16-15-1 šan cukcuhun beye gekdehun i giratu.

耳 前向き 身体 痩せ て 骨格大きい

耳朶竹簽兒似[2]的乾巴ㄘ的個大骨膀子（四/十六 7b3）

16-15-2 tuttu bime. julkun onco. takiya amba.

そうで あって 胸 広く 膝頭 大きい

而且前胸子寬膊羅盖子大（四/十六 7b3-4）

16-15-3 damu kargama majige bocihe.

ただ 尻 少し 醜い

但只屁股梁子聊醜些（四/十六 7b4）

16-15-4 ere toktofi niyancangga dosobumbi.

これ きっと 我慢強く 耐えられる

這個必頗皮練長（四/十六 7b4）

16-15-5 ai turgunde.

何の 理由で

是什麼緣故（四/十六 7b4）

16-15-6 uttu yali jokson coron gocikabi..

この様に 肉 少なく 腹 痩せている

這們膇欠[3]弔着肷呢（四/十六 7b5）

16-16-1 ere morin jolgocome codoli.

この 馬 はやって 猛り立つ

這個[4]馬靈泛活動（四/十六 8a1）

---

[1] 三：刊本はこの後に「十」を有する。

[2] 似：刊本は「是」に作る。

[3] 欠：刊本はこの後に「呢」を有する。

[4] 個：刊本はこの一字を欠く。

16-16-2 kiyab kib seme ildamu. hebengge bime buhi dahambi.
きび きび と 敏捷 従順 であって 膝 従う
行走伶便風騷嘴熟而且隨人的膊羅[1]盖子（四/十六 8a1-2）

16-16-3 yaluha de cihai neime gidambi.
乗った ら 自由に 開いて 抑える
騎上了由着撥他壓他（四/十六 8a2）

16-16-4 manaha biyade.
先 月に
上月裡（四/十六 8a2）

16-16-5 booi urse gūnin isinahakū de.
家の 人々 心 至らず に
家人們不小心（四/十六 8a2-3）

16-16-6 mampin gulejefi ilmereke.
結び目 解けて 外れた
拴的扣兒脱落了溜了韁（四/十六 8a3）

16-16-7 biyalame baihai tere bade arkan baha.
ひと月して 探し続け その 所で ちょうど 得た
整找了一個[2]月在那個地方剛ㄔ的[3]得了（四/十六 8a3）

16-16-8 hacihiyame lasihidame gajire jakade.
急いで 連れ戻して 来た ので
急ㄔ的[4]捽奪着拿来的上頭（四/十六 8a4）

16-16-9 yali wasika.
肉 落ちた
膍溜了（四/十六 8a4）

16-16-10 oforo sukiyame šadara muru majige tuyembuhe bicibe.
鼻 空になり 疲れた 様子 少し 表した けれども
雖則低着頭露些[5]乏様兒（四/十六 8a4-5）

16-16-11 ere morin daci yali nonggibure ja.
この 馬 元々 肉 増やすの 容易

---

[1] 羅：刊本は「臝」に作る。

[2] 個：刊本はこの後に「多」を有する。

[3] 剛ㄔ的：刊本は「剛剛兒」に作る。辛卯本は「剛剛兒的」に作る。

[4] 的：辛卯本はこの一字を欠く。

[5] 些：刊本は「出」に作る。

這個[1]馬起根兒[2]慣攬膍（四/十六 8a5）

16-16-12 manggai udu inenggi acabume ulebuhede.

せいぜい　何　日か　合わせて 食べさせたら

不過是調養幾天（四/十六 8a5-8b1）

16-16-13 yali uthai aitumbi..

肉　すぐ　戻る

膍就好了（四/十六 8b1）

16-17-1 ere šadame deribuhe.

これ　疲れ　始めた

這個乏上来了（四/十六 8b2）

16-17-2 tuwacina.

見ればよい

瞧罷咱（四/十六 8b2）

16-17-3 uju sesheteme darama šeteršeme.

頭　振り　腰　曲げて

腦袋布搽着腰灣着（四/十六 8b2）

16-17-4 emdubei hirhūki sembi.

ひたすら 擦りつけ たがる

只是要蹭癢ㄙ（四/十六 8b2-3）

16-17-5 hūdun jojin be sudami.

早く　馬銜 を　外せ

快把嚼子褪了（四/十六 8b3）

16-17-6 enggemu gaisu.

鞍　取れ

摘了鞍子（四/十六 8b3）

16-17-7 fuhešeme beye isihikini.

寝転んで　身体 振るえばよい

教他打個滾兒抖ㄙ毛（四/十六 8b3）

16-17-8 orho huweki[3] bade udu inenggi ilerefi suwangkiyabume ergembu.

草　肥沃な　所で　何　日か　繋いで　草を食ませ　休ませよ

拿到好草的地方拴上個繩子放幾天青将養ㄙㄙ（四/十六 8b4）

---

[1] 個：刊本はこの一字を欠く。

[2] 兒：辛卯本は「里」に作る。刊本はこの一字を欠く。

[3] huweki：辛卯本は hoki に作る。

16-17-9 ume waliyame sisame oihorilara[1].
決して 捨てて 失い 怠るな
別撂撘着不當[2]事（四/十六 8b4-5）
16-17-10 sain morin gasihiyaburahū..
良い 馬 損なわれないか
好馬看仔細遭遏了啊[3]（四/十六 8b5）
16-18-1 teni ucu tucike bici.
やっと 門 出て いたら
纔一出門（四/十六 9a1）
16-18-2 i juleri amala dorime sebkeme.
それ 前に 後に 跳ねて 飛びかかり
他就前撲後跳（四/十六 9a1）
16-18-3 uju uncehen sihešeme sarbašambi.
頭 尾 おもねって 振り回す
揺頭擺尾兒[4]的（四/十六 9a1-2）
16-18-4 geli giyab giyab seme negeleme ilifi. sini dusihi be šoforšombi[5].
また わん わん と 後脚で支え 立ち 君の 前襟 を やたらと掴む
又站起来把你的[6]前襟子抓撓着汪兒ㄑㄑ的叫（四/十六 9a2-3）
16-18-5 terei emu hacin i miyehudehe arbun be tuwaci.
それの 一 種 の 喜んだ 姿 を 見ると
看他的那[7]宗跳着頑的様兒（四/十六 9a3）
16-18-6 aimaka sebken acafi. sini baru hajilame habcihiyadara adali..
まるで やっと 会って 君に 向かい 親しく 歓待する 様だ
倒像乍見了向你親香熱呼也[8]是的（四/十六 9a3-4）
16-19-1 majige hiya silmen a.
小さい 柏雄 鷹 よ

---

[1] oihorilara：刊本は oihorilame に作る。
[2] 當：辛卯本は「擋」に作る。
[3] 啊：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。
[4] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。
[5] šoforšombi：刊本は šofošombi に作る。
[6] 你的：刊本はこの二字を欠く。
[7] 的那：刊本は「的」を欠く。辛卯本はこの後に「一」を有する。
[8] 也：刊本はこの一字を欠く。

鶿兒啊（四/十六 9a5）

16-19-2 sini be tuheke.
君の 餌 落ちた
你扣了食了（四/十六 9a5）

16-19-3 haihan inu waliyaha.
羽毛 も 吐いた
蒋也出了（四/十六 9a5）

16-19-4 erin jing ohobi.
時間 ちょうど なっている
正是時候了（四/十六 9a5-9b1）

16-19-5 ere mari simbe alime tucike manggi.
今 回 君を 架けて 出た 後
這一回架出你去（四/十六 9b1）

16-19-6 hūwangdana ocibe.
黄鳴 でもよい
黄鳴也罷（四/十六 9b1）

16-19-7 bonjiha[1] ocibe.
虎頭雀 でもよい
虎頭兒也罷（四/十六 9b1-2）

16-19-8 urunakū juwan udu jafaci.
必ず 十 幾つ 取ったら
必要拿十幾個（四/十六 9b2）

16-19-9 bi teni simbe congkibumbi.
私 やっと 君に 餌を与える
我纔餐你呢（四/十六 9b2）

16-19-10 aika sunta be delebume muterakū oci.
もしも 網袋 を 支えること できなく なれば
若[2]不撐起雀兜子来（四/十六 9b2-3）

16-19-11 taka simbe ergemburakū..
暫し 君を 休ませない
且不教你歇着（四/十六 9b3）

---

[1] bonjiha：刊本は bunjiha に作る。

[2] 若：刊本は「要」に作る。

16-20-1 muse banjire boo.
我々 暮す 家
咱們過日子的人家兒[1]（四/十六 9b4）

16-20-2 niyaman gucu ta seme feliyembi.
親類 友人 常 に 往来する
親朋常来徃（四/十六 9b4）

16-20-3 ai baita emu langtanaha yolo be dukai fejile hūwaitambi.
何の 事 一匹 頭の大きい チベット犬 を 門の 下に 繋ぐ
作什麽把一個大頭猱獅[2]狗拴在門底下（四/十六 9b4-5）

16-20-4 bi bokson i jakade isiname jaka.
私 門檻 の 前に 到って すぐ
我将到門檻子根前（四/十六 9b5）

16-20-5 tere indahūn uthai kur seme kerkimbi.
その 犬 すぐ ぐるる と 唸り
那個[3]狗就嗚嚕ㄜㄜ[4]哼ㄜ（四/十六 9b5-10a1）

16-20-6 teni dosiki sere de.
やっと 入ろう とする と
纔要進去（四/十六 10a1）

16-20-7 tere waburu.
その 死に損ない
那個殺材[5]（四/十六 10a1）

16-20-8 emgeri kūwang sefi.
一度 わん と言って
汪的一聲（四/十六 10a2）

16-20-9 sebkeme jihe.
飛びかかって 来た
撲了上来（四/十六 10a2）

16-20-10 tede bi ara sefi.
そこで 私 ああ と言って

---

[1] 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[2] 獅：辛卯本はこの後に「子」を有する。

[3] 個：刊本はこの一字を欠く。

[4] 嗚嚕ㄜㄜ：刊本・辛卯本は「嗚嚕嗚嚕的」に作る。

[5] 材：辛卯本は「才」に作る。

那上頭我噯喲的[1]一聲（四/十六 10a2）

16-20-11 ebšeme beye forgošo. bokson be feku uthai tucike.

急いで 身体 巡らし 門檻 を 飛び越え 即ち 出た

一回[2]身就跳出[3]門檻子[4]来了（四/十六 10a2-3）

16-20-12 jabšan de sele futa lakcahakū ofi.

幸い に 鉄 鎖 切れなかった ので

幸兒[5]鉄鎖子没斷（四/十六 10a3-4）

16-20-13 mimbe amcahakū.

私に 追いつかなかった

没殼着我（四/十六 10a4）

16-20-14 tereci bi gelehei yala fayangga gemu kaliha.

それから 私 恐れて 本当に 魂 みな 飛んだ

從那們我嚇的[6]實在[7]魂都冒了（四/十六 10a4-5）

16-20-15 ai.

ああ

噯（四/十六 10a5）

16-20-16 we ya ergen de haji akū ni..

どんな 人 命 に 愛着 ない か

誰不惜命呢（四/十六 10a5）

16-21-1 kooli de musei niyalma.

しきたり で 我々の 人

例上咱們的人（四/十六 10b1）

16-21-2 yaya beyebe tuwabure.

凡そ 自身を 引見する

凡引見（四/十六 10b1-2）

16-21-3 eici hesei hūlame.

或いは 旨で 呼び

---

[1] 的：刊本は「了」に作る。

[2] 一回：刊本は「忙轉」に作る。辛卯本は「忙回」に作る。

[3] 就跳出：刊本・辛卯本は「一跳」に作る。

[4] 子：刊本・辛卯本はこの後に「就出」を有する。

[5] 兒：刊本・辛卯本は「而」に作る。

[6] 我嚇的：刊本は「嚇的我」に作る。

[7] 在：刊本は「實」に作る。

或召見（四/十六 10b2-3）

16-21-4 dosimbufi wesimbure jabure.

入らせて　上奏し　答える

奏對（四/十六 10b3）

16-21-5 jai eiten siden i bade.

また 一切の 公 の 場で

再一切公所（四/十六 10b3）

16-21-6 gemu nikaraci ojorakū.

みな 漢語を話すこと できない

都不可説漢話（四/十六 10b3-4）

16-21-7 tuttu ofi. manju gisun sere hacin.

そう なので 満洲　語　話す　類

所以滿洲話一項（四/十六 10b4）

16-21-8 manjusai beyede uthai farhūn de. tolon tuwa be tukiyere.

滿洲人達　自身に　即ち　暗闇　で　松明　火　を　挙げ

在滿洲人就像夜行以炬（四/十六 10b4-5）

16-21-9 booci tucire de. duka be yabure adali.

家から 出るの に 門　を　歩く　様だ

出室由戸似的（四/十六 10b5-11a1）

16-21-10 tacirakūngge.

学ばないこと

那不肯學的（四/十六 11a1）

16-21-11 uthai manju i fulehe be waliyaha niyalma.

即ち　滿洲 の　根本　を　捨てた　人

就是癈棄了滿洲根本的人（四/十六 11a1）

16-21-12 tede sakdasa akafi pei sere.

そこで 老人達 傷つき ぺっ と言い

那上頭不但長者傷心而唾之（四/十六 11a2）

16-21-13 geren de fisa jorime jubešebure teile akū.

人々 に 背中　指し　誹謗される だけ でなく

衆人指背而誹謗之（四/十六 11a2）

16-21-14 yargiyan i ayan suwayan ubu sibiya gūtubure be dahame.

本当　に 貴く　荘重な　身　分　辱める　の　だから

實在有[1]玷堂皇[2]體統（四/十六 11a3）

16-21-15 musei niyalma.

我々の　人

咱們的人（四/十六 11a3）

16-21-16 ainu ere baita be kiceme[3] yaburakū ni..

なぜ この 事　を　励んで　行わない か

為甚[4]麼不勉行此事呢（四/十六 11a3-4）

16-22-1 gisun hese serengge.

言　辞　というもの

言語呀（四/十六 11a5）

16-22-2 niyalmai[5] hūsun.

人の　力

是人的個[6]工夫（四/十六 11a5）

16-22-3 tere manjurara mergen urse de.

あの 満洲語を話すの 巧い 人々 に

那個[7]滿洲話精的人（四/十六 11a5）

16-22-4 umai ferguwecuke arga akū.

決して　新奇な　方法 ない

並没[8]妙法（四/十六 11b1）

16-22-5 gemu yaya onggolo fe gisun i songkoi hing seme urebuhei mutebuhengge.

みな 全て　以前の 古い 言葉 に 基づき 一心 に　練習して　できたもの

無非是老早的照着老話專[9]心練[10]習出来的（四/十六 11b1-2）

16-22-6 aika inenggidari nonggibume erindari nemebume.

もしも 日ごとに　増やし　時間ごとに　加え

---

[1] 有：刊本はこの一字を欠く。

[2] 堂皇：刊本は「辱貴重」に作る。

[3] kiceme：刊本は hacihiyašame に作る。

[4] 甚：刊本は「什」に作る。

[5] niyalmai：辛卯本は niyalma に作る。

[6] 個：刊本はこの一字を欠く。

[7] 個：刊本はこの一字を欠く。

[8] 没：刊本は「無」に作る。

[9] 專：辛卯本は「耑」に作る。

[10] 練：五巻本は「諫」に作る。

若是[1]不日積時累（四/十六 11b2）

16-22-7 facihiyašame kicerakū oci.

勤勉に　務めない ならば

巴結着用工去[2]（四/十六 11b3）

16-22-8 baita teisulebuhede.

事　出逢ったら

一遇着[3]了事（四/十六 11b3）

16-22-9 toktofi deng seme ilibure be dahame.

きっと うっ　と 停まる の だから

必要蹬住（四/十六 11b3-4）

16-22-10 ini cisui anggai ici eyeme banjinara be hono ereci ojoro aibi.

自 然と 口に 応じて 流れて 生まれるの を なお 望むこと できるの どこだ

怎麼還指望的[4]自然順口盪熟[5]呢（四/十六 11b4-5）

16-22-11 gisun i cala boobai akū.

言葉 の あちらに 宝物 ない

話上[6]没什麼訣竅（四/十六 11b5）

16-22-12 damu sakdasai[7] anggai hošoi[8] ergi tutabuha.

ただ 老人達の 口の 角の 辺りに 留めた

只把老家兒口角遺留下的（四/十六 11b5-12a1）

16-22-13 turgun forgošobume tacibure fe gisun be tuwakiyame.

原因　転換し　教える 古い 話 を 守り

調度教訓的老話謹守着[9]（四/十六 12a1）

16-22-14 fuhašame sibkire de wajihabi.

考えて 究めるの に 尽きている

---

[1] 是：刊本はこの一字を欠く。

[2] 去：刊本は「夫」に作る。

[3] 一遇着：刊本は「遇」に作る。

[4] 的：辛卯本は「得」に作る。刊本はこの一字を欠く。

[5] 口盪熟：刊本は「嘴流」に作る。

[6] 上：刊本・辛卯本はこの後に「頭」を有する。

[7] sakdasai：刊本は sakda urse に作る。

[8] hošoi：辛卯本は hošo に作る。

[9] 着：辛卯本はこの一字を欠く。

反覆[1]揣摩了去就是了（四/十六 12a2）

16-22-15 tacin i ejebun de henduhengge.

学　　記　に　言ったこと

學記上説的（四/十六 12a2）

16-22-16 udu sain booha bihe seme.

たとえ 良い 料理 あった としても

雖有嘉肴[2]（四/十六 12a2-3）

16-22-17 jeterakū oci.

食べない ならば

弗食（四/十六 12a3）

16-22-18 terei amtan be sarkū sehebi.

それの　味 を 知らない と言っている

不知其旨也（四/十六 12a3）

16-22-19 cibtui gūninja.

何度も 考えよ

詳細思索罷（四/十六 12a3-4）

16-22-20 ume oihorilara..

決して 軽んじるな

勿忽畧了[3]啊（四/十六 12a4）[4]

---

[1] 反覆：刊本はこの二字を欠く。

[2] 肴：辛卯本は「餚」に作る。

[3] 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

[4] 五巻本はこの後に aisilara da tuhun sarkiyaha.（副将 tuhun が清書した）とある。

017　manjurara fe urgen i yarun.（五 1a1）[1]
満洲語を話す 昔の 調子 の 引言

017-1　manju mudan serengge.（五 1a2）
満洲の　音　というもの

017-2　bilha ilenggu femen uman weihe ci jilgan tucire kemun be.（五 1a2-3）
喉　舌　唇　歯茎　歯 から 声　出る 規則 を

017-3　tede ujen weihuken.（五 1a3）
そこで 重　軽

017-4　hahi elhe ilgabumbi.（五 1a3）
急　慢　区別する

017-5　mudan be kūbulibume forgošoro babi.（五 1a3-4）
音　を　変えて　転じる 所がある

017-6　hergen de nonggire ekiyembure babi.（五 1a4）
文字 に　加えて　減じる 所がある

017-7　ere jergi hūsun be.（五 1a4-5）
この 類の 力 を

017-8　musei sakda fonde.（五 1a5）
我々の 老人の 時に

017-9　gemu anggai ulha.（五 1a5）
みな 口で 伝え

017-10　ini cisui šan de šungke.（五 1a5-6）
自 然に 耳 に 通じて

017-11　mujilen de singgehe bihe.（五 1a6）
心　に 沁み込んで いた

017-12　te sakdasa aifini gemu duleke.（五 1a6-7）
今 老人達 とっくに みな 去った

017-13　sakdasa be sirabuha niyalma i dubeheri oho be amcame seibeni tutabuha
老人達 を　継ぐ　人　の 最後 になったの を 追って 以前 残した
anggai hošoi ergi kemun be aika hairame tuciburakū.（五 1a7-9）
口の 角の 方の 規則 を もし 惜しんで 出さず

017-14　hefeli i dolo asarafi niyabure oci.（五 1a9）
腹 の 中に 貯えて 腐らせる ならば

[1] 刊本・辛卯本は「清語元音」を欠く。

017-15 bihe bihei manjurara mudan burubure de isinaha de.（五 1a9-10）
その うちに 満洲語を話す 音 消える に 至った ら

017-16 musei niyalmai ergi koolingga gisun be uhei tuwakiyara doro ufarara de
我々の 人の 方の 格 言 を 共に 守る 道理 失うこと に
ombi.（五 1a10-1b1）
なる

017-17 uttu ofi.（五 1b1）
そう なので

017-18 beyei teisu be bodorakū.（五 1b1-2）
自身の 分 を わきまえず

017-19 bocihi tuwabure de jailarakū.（五 1b2）
醜さ 出すの を 避けず

017-20 yasa šan de baha ser sere babe arame tucibuki sembi.（五 1b2-3）
眼 耳 に 得た わずか の 所を 書き 出したい と思う

017-21 erei dorgi ujen weihuken hahi elhe obuci acara kooli be.（五 1b3-4）
この 内の 重 軽 急 慢 する べき 規則 を

017-22 manju nikan i fe gisun be jofoho acabuha bithei šutucin de leoleme
満 漢 成 語 対 待 書の 序 に 論じて
arafi bisire be dahame.（五 1b4-5）
書いて いる の だから

017-23 dasame dalhidarakū ci tulgiyen.（五 1b5-6）
修正し 重複しない 以 外に

017-24 tere kūbulibume forgošoro. nonggire ekiyembure gisun be ujui hergen i
その 変えて 転じる 加えて 減じる 語 を 最初の 文字 の
ilhi i songkoi faidame tucibufi.（五 1b6-7）
順序 に よって 並べて 出し

017-25 absi gisureci acara mudan kemun be fejile sume araha.（五 1b7-8）
どう 話す べきかの 音の 規則 を 下に 注解 した

017-26 tereci ujui hergen be tuwame faidame banjinarakū gisun i dulimba.
それから 最初の 文字 を 見て 並べ 発しない 語 の 中間
gisun i uncehe de kūbulibume gisureci acarangge be inu encu emu
語 の 末尾 で 変えて 話す べきもの を も 別の 一
meyen banjibufi.（五 1b8-10）
条 作り

017-27　debtelin i julergide ilgame faksilame araha.（五 1b10-2a1）
　　巻　の 前に　区別 して　書いた
017-28　tulergi hergen i gisun be tubade faidame dosimbuhabi.（五 2a1）
　　外　字 の　語 を そこに 並べて　置いている
017-29　damu sahangge cinggiya.（五 2a2）
　　ただ 知っていること 狭い
017-30　donjihangge komso ofi.（五 2a2）
　　聞いたこと 少ない ので
017-31　fe urgen be akūmbuhakū.（五 2a2）
　　昔の 調子 を 尽くさなかった
017-32　kejine melebuhe be akū obume muterakū.（五 2a3）
　　多くの　遺漏　を なく すること できない
017-33　uhei gūnin i agusa bulekušeme tucibufi.（五 2a3-4）
　　同じ 心 の 老兄達　照らし　出して
017-34　niyeceme neileme tuwacihiyarao..（五 2a4）
　　補い　啓発し 正してくれないか

17 manjurara fe urgen.
満洲語を話す 古い 音
清語元音（五 3a1）

17-1 an. en 第四頭的字下遇 i 字. 均説 ni. 如 an i 説 an ni. yamun i dolo 説 yamun ni dolo.（五 3a2-3）

17-2 an. en 第四頭的字在字尾為疑問詞者. 均作第五頭之字音. 如 akūn 説 akūng. šanggahakūn 説 šang a ha kūng. tašon 説 tašong. saiyūn 説 saiyūng. amuron 説 amurong.（五 3a4-6）

17-3 ang. eng. ing 第五頭的字下如遇 ga go 説 a o. 遇 ge gi 説 a i. 遇 gū gu 並説 u. 如 angga 説 ang a. onggolo 説 ong olo. sengge 説 seng e. manggi 説 mang i. tanggū 説 tang u. unggu 説 ung u. 如遇切音之 kiya giye 説 ya ye. giyan giyen 説 yan yen. giyang giyeng 説 yang yeng. guwa guwe 説 wa we. 如 cinggiya 説 cing ya. tunggiyembi 説 tung yembi. manggiyan 説 mang yan. genggiyen 説 geng yen. niowanggiyangga 説 niowayang a. genggiyengge 説 geng yeng e. janggūwan 説 jang wan. sengguwenderakū 説 sengwen derakū. 如遇 gai ga gan gang gao 等字説 ai a ang ao. 如 hanggai 説 hang ai. munggan 説 mung an. mingganggeri 説 ming ang eri. manggao 説 mang ao. 餘 gei gin 等字叶法均倣此.
又遇 gi 字者亦将上一字間説作第四頭字音. 如 canggi 説 cang i. šanggiyen 説 šanyan. janggin 説 janyen. hūwanggiyarakū 説 hūwanyarakū.（五 3a7-4a2）

17-4 mbi 説 mi. 如 hūlambi 説 hūlami. 時或亦依原字説. 至若 mbini. mbiheni 則仍依原字説.（五 4a3-4）

17-5 mbikai. mbidere 説 m kai. mdere. 如 genembikai 説 genem kai. jimbidere 説 jimdere.（五 4a5-6）

17-6 mbio 説 mio. 如 urgunjembio 説 urgunjemio. 時亦依原字説.（五 4a7）

17-7 me bi 説 m bi. 如 agame bi 説 aham bi. budalame bi 説 budalam bi.（五 4a8）

17-8 kakū. hakū 説 ka akū. ha akū. 如 dosikakū 説 dosika akū. alahakū 説 alaha akū.（五 4b1-2）

17-9 kekū. hekū 説 ke akū. he akū. 如 tucikekū 説 tu c'yke akū. niyecehekū 説 niyecehe akū.（五 4b3-4）

17-10 akūn. hakūn. kekūn. hekūn. akūngge. hakūngge. kekūngge. hekūngge. 均同前例. akūn. akungge 上並加一 a 字説 leolehe akūn. badaraka akūngge.（五 4b5-7）

17-11 rakū 或説 rahū. 如 jeterakū 説 jeterahū.（五 5a1）

17-12 ga. gan. gang. 在字身内者均説 ha. han. hang. 如 aga 説 aha. gargan 説 garhan. jurgangga 説 jurhang a.（五 5a2-3）

17-13 go. gon. gong 在字身内者均説 ho. hon. hong. 如 bolgo 説 bolho. doigonde 説 doihonde. bolgonggo 説 bolhong o.（五 5a4-5）

17-14 gū. gūn. gūng 在字身内者均説 hū. hūn. hūng. 如 agūra 説 ahūra. jugūn 説 juhūn.（五 5a6-5b1）

17-15 gala. hala. kele. hele. rele 等句之 le 字均説 ele. 如 dosikale 説 dosika ele. isinahale 説 isinaha ele. dulekele 説 duleke ele. genehele 説 gehene ele. bisirele 説 bisire ele.（五 5b2-4）

17-16 ralame. ranambi. releme. renembi. rilambi. rinambi. rolame. rodombi. runambi 等句之 ra. re. ri. ro. ru 字均説 r. 如 afaralame 説 afarlame. niyaharanambi 説 niyaharnambi. uculereleme 説 uculerleme. burenembi 説 burnembi. niniyarilambi 説 niniyarlambi. buturinambi 説 buturnambi. ojorolame 説 ojorlame. oforodombi 説 ofordombi. fiyarunambi 説 fiyarnambi. 餘不贅.（五 5b5-6a1）

17-17 rahū sembi 説 rahono sembi. 如 tede šamburahū sembi 説 tede šamburahono sembi.（五 6a2）

17-18 cuke 在字尾者均説 c'yke. 如 nimecuke 説 nime c'yke. gelecuke 説 gele c'yke. usuršecuke 説 usurše c'yke.（五 6a3-4）

17-19 anafu 等句或説 afu.（五 6a5）

17-20 akū 説 ahū.（五 6a5）

17-21 aciha 説 a c'yha.（五 6a6）

17-22 acilambi 説 a c'ylambi.（五 6a6）

17-23 aja 説 ajiye. 即如 ojorakū 説 ojiyorakū 之類.（五 6a7）

17-24 ayara 説 aiyara.（五 6b1）

17-25 ainahai 或説 ainaha.（五 6b2）

17-26 aidahan 或説 aidaha.（五 6b2）

17-27 an i 或説 an ni.（五 6b3）

17-28 abkana 説 abkanakū.（五 6b4）

17-29 ambakan 説 ambaka.（五 6b5）

17-30 ebi. habi 説 eibi. haibi.（五 7a1）

17-31 ebihe 等句之 e 均説 ei.（五 7a1）

17-32 ele 越發句或説 elei.（五 7a2）

17-33 emu mangga 或説 emu mang a.（五 7a2）

17-34 ecimari 或説 e c'ymari.（五 7a3）
17-35 ecike 説 e c'yke.（五 7a3）
17-36 ekisaka 説 eikisaka.（五 7a4）
17-37 ere cimari 或説 e c'ymari.（五 7a4）
17-38 efimbi 等句之 e 均説 ei.（五 7a5）
17-39 eimecuke 或説 eimer c'yke. 亦説 eime c'yke.（五 7a6）
17-40 ergi 説 eigi.（五 7a7）
17-41 elbenfembi 説 elbefembi.（五 7b1）
17-42 emgi 説 em i.（五 7b2）
17-43 ini cisui 説 ini c'ysui.（五 7b3）
17-44 ibebumbi 説 ib bumbi. 凡 bebu. bubu 等字類此在字身内者均説 b bu.（五 7b3-4）
17-45 ojorakū 同 ojirakū 並説. ojorakū 或説 ojiyorakū.（五 7b5）
17-46 ojorolame 説 ojor lame. 註詳 ralame 下.（五 7b6）
17-47 orin 説 ori.（五 7b7）
17-48 oforodombi 説 ofordombi.（五 7b7）
17-49 oktorohon banjiha 説 oktorhon banjiha.（五 8a1）
17-50 oo 均説 o.（五 8a2）
17-51 ukan 説 uhan.（五 8a3）
17-52 ubašatambi 説 ubašitambi.（五 8a3）
17-53 ubade 或説 abade.（五 8a4）
17-54 ume 或説 ome.（五 8a4）
17-55 usun 説 usung.（五 8a5）
17-56 uhe dakū 説 uhei dakū.（五 8a5）
17-57 umesi 説 omeši.（五 8a6）
17-58 ufuhi 説 ufihi.（五 8a6）
17-59 uruldembi 説 urdembi.（五 8a7）
17-60 ungga 説 ung a.（五 8b1）
17-61 ungga dangga 説 ung a dang a.（五 8b1）
17-62 uttu 説 utu.（五 8b2）
17-63 ulhimbi 説 urgimbi.（五 8b3）
17-64 nekeliyelembi 説 nekel lembi.（五 8b4）
17-65 nekeliyelenembi 説 nekelenembi.（五 8b4）
17-66 nemgiyen 説 nemyen.（五 8b5）
17-67 niniyarilambi 説 niniyarlambi.（五 9a1）

17-68 nicuhe 説 nioi cuhe.（五 9a1）
17-69 niyanciha 説 niyan c'yha.（五 9a2）
17-70 niyaniombi 説 niyaniyombi.（五 9a2）
17-71 niyalma 説 niyama.（五 9a3）
17-72 niyekdecuke 或説 niyekder c'yke.（五 9a3）
17-73 niru 説 nioru. nioiru.（五 9a4）
17-74 ninju 等句之 nin 字均説 niyūn.（五 9a5）
17-75 ninggun 等句之 ning 字均説 niong.（五 9a6）
17-76 niksimbi 或説 nikšembi.（五 9a7）
17-77 nio 单寫及在字身内寫者均依原字説. 若在字首者則 nio niyo 並説. 如 niokan. niobombi. niolombi. niomšon. niorombi. nioron 等句之 nio 字均説 niyo. 随此数句之整破字亦説 niyo. 其餘仍説 nio. 然遇两音涉疑者. 惟酌其音熟而順者用之.（五 9b1-4）
17-78 nioroko 説 niyoroko. 若 nioruke 則仍説 nioruke.（五 9b5）
17-79 niowanggiya 説 niowaya.（五 9b6）
17-80 niowanggiyan 説 niowayan.（五 9b6）
17-81 nilhūn 説 niol hūn.（五 9b7）
17-82 nilhūdambi 説 niolhūdambi.（五 9b7）
17-83 nokai 或説 nohai.（五 10a1）
17-84 utho 説 utoho.（五 10a2）
17-85 kacilan 説 ka c'ylan.（五 10a3）
17-86 gaji sembi 或説 gas sembi.（五 10a4）
17-87 hashan 剪子句説 hasha.（五 10a5）
17-88 haša boo 説 haši bo. 其 hašambi 等句仍依原字説.（五 10a5-6）
17-89 hala hacin 説 halai hacin.（五 10a6）
17-90 hamimbi. haminambi 等句之 ha 字均説 hai.（五 10b1）
17-91 hacuka 説 ha c'yka.（五 10b2）
17-92 hahi cahi 説 haihi caihi.（五 10b2）
17-93 hakiba. hahilambi 等句之 ha 字均説 hai.（五 10b3）
17-94 hafirambi 等句之 ha 字均説 hai.（五 10b4）
17-95 hafirahūn 説 haifirahūn.（五 10b5）
17-96 harkasi 或説 harhaši.（五 10b6）
17-97 hancikan 説 han c'ykan.（五 10b7）
17-98 koo 均説 ko.（五 11a1）
17-99 gosimbi 説 go žimbi.（五 11a2）

17-100 gūsin 説 go žen.（五 11a2）
17-101 gosingga 説 go ženg a.（五 11a3）
17-102 gocika 説 go c'yka.（五 11a3）
17-103 gocikū 説 go c'ykū.（五 11a4）
17-104 goi 字 gūi gūwai 並説. 如 goidambi 数句説 gūi dambi. 其餘 goicuka. goimbi 等句之 goi 字均説 gūwai.（五 11a5-6）
17-105 gorgon 仍依原字説. 不説 hon.（五 11a7）
17-106 hocikon 説 ho c'ykon.（五 11b1）
17-107 hojihon 説 ho jyhon.（五 11b1）
17-108 hoo 単寫者説 hao. 聯寫者説 ho. 如 hoohan 説 hohan. hoošan 説 hošan. hoo hio 或説 heo hio.（五 11b2-3）
17-109 gūwaliyambi 等句之 gūwa 字或説 gūwan.（五 11b4）
17-110 hūwacarambi 或説 kūwacarambi.（五 11b5）
17-111 hūwasa hisa 説 hūwas his.（五 11b5）
17-112 banitai 説 ban nitai.（五 12a1）
17-113 banin 説 ban nin.（五 12a1）
17-114 bayara 説 baiyara.（五 12a2）
17-115 barabumbi 説 barambumbi.（五 12a2）
17-116 baili 或説 bali.（五 12a3）
17-117 bailingga 或説 baling a.（五 12a3）
17-118 beleni 説 belen ni.（五 12a4）
17-119 bengsen 説 bengse.（五 12a5）
17-120 bonio 説 monio.（五 12a6）
17-121 bocihe 説 bocihi.（五 12a6）
17-122 boo 均説 bo. 惟 boobai 仍依原字説.（五 12b1）
17-123 bolgokon 説 bolokon. boloko.（五 12b2）
17-124 bombokon 説 bomboko.（五 12b3）
17-125 bulinjambi 説 bulingjambi.（五 12b4）
17-126 burulambi 説 burlambi.（五 12b4）
17-127 buktulin 説 buktelin.（五 12b5）
17-128 bulturimbi 説 butulimbi.（五 13a1）
17-129 saka 鹿魚生膾句説 saha. 其他句仍説 saka.（五 13a2）
17-130 sadun hala 説 sadu hala.（五 13a3）
17-131 saman 説 sama.（五 13a3）
17-132 sanciha 説 san c'yha.（五 13a4）

17-133 sencehe 説 sen c'yhe.（五 13a5）
17-134 si 単寫者依原字説. 在字首者 si ši 並説. 如 sika. sibiya. silimbi 等句均説 si. 如 sisi. sitambi. silenggi 等句均説 ši. 類此者惟擇音熟者用. 不能盡述.（五 13b1-3）
17-135 si. sin. sing 在字身内者説 ši. šen. šeng. 如 absi 説 ab ši. fesin 説 fešen. sisingga 説 šišeng a.（五 13b4-5）
17-136 sibišambi 或説 sibišitambi.（五 13b6）
17-137 sisame sabarame 或説 šisa sabaran.（五 13b6）
17-138 simacuka 説 šumacuka. šimacuka.（五 13b7）
17-139 sidarabumbi 説 šidarambumbi.（五 13b7）
17-140 silun 説 šulun.（五 13b8）
17-141 sidambi 等句説 šidambi. 或説 šinambi. še nambi.（五 14a1）
17-142 simhun 説 šimhun. šumhun.（五 14a2）
17-143 sorokū futa 説 sorkū futa. 或説 soroko futa.（五 14a3）
17-144 soorin 説 sorin.（五 14a4）
17-145 suwaliyambi 等句之 suwa 字或説 suwa. su.（五 14a5）
17-146 suwayan 説 suwaya.（五 14a5）
17-147 šašun akū 説 šasu nakū. šasun nakū.（五 14b1）
17-148 šanggiyakū 説 šanyakū. 凡此第五頭字下有 giya gi 等字均如此變説. 詳見第五頭説論處.（五 14b2-3）
17-149 šakšaha 説 šašaha.（五 14b4）
17-150 šofoyon 或説 šofoyen.（五 14b5）
17-151 šusu šaša 或説 šu ša.（五 14b6）
17-152 šugi 或説 šuhi.（五 14b6）
17-153 šurgan 説 šurhan（五 15a1）
17-154 šutuhuni 説 šutuhun ni.（五 15a2）
17-155 tamin 或説 taimin.（五 15a3）
17-156 tacikū. taciha 之 ci 字説 c'y. 其餘句 ci 字仍依原字説.（五 15a3-4）
17-157 tacin akū 説 taci nakū 亦説 ta c'y nakū.（五 15a5）
17-158 tarhūn 或説 tarhū.（五 15a6）
17-159 damin 説 daimin.（五 15b1）
17-160 dagilambi 説 daigilambi.（五 15b1）
17-161 darama 説 darma.（五 15b2）
17-162 dangsimbi 或説 dangšambi.（五 15b3）
17-163 dangdalilambi 説 dangdalambi.（五 15b3）

17-164 dambagu 説 damagu.（五 15b4）
17-165 temenembi 説 tem nembi.（五 15b5）
17-166 terkin 説 terki.（五 16a1）
17-167 dehi 説 deihi.（五 16a2）
17-168 debsi debsi 或説 debse debse.（五 16a3）
17-169 tondokon 説 tondoko. 或説 tontoko.（五 16a4）
17-170 too 均説 to.（五 16a5）
17-171 dosobumbi 説 dosombumbi.（五 16b1）
17-172 dongmo 説 domo.（五 16b2）
17-173 dokdorilaha 説 dokdorlaha. 註詳 ralame 下.（五 16b3）
17-174 doo 均説 do.（五 16b4）
17-175 tucike. tucikekū 之 ci 字均説 c'y. 餘句 ci 字仍依原字説.（五 16b5）
17-176 tugi 或説 tuhi.（五 16b6）
17-177 tuikūlu 説 tuihūlu.（五 17a1）
17-178 tuttu 説 tutu.（五 17a2）
17-179 dusihilembi 説 dušihiyelembi.（五 17a3）
17-180 duksembi 或説 duksumbi.（五 17a4）
17-181 labi 説 laipi.（五 17a5）
17-182 lampa 説 lampan.（五 17b1）
17-183 leksei 或説 lekse.（五 17b2）
17-184 lebdereke 説 letereke.（五 17b3）
17-185 manggašacuka 説 mang a šuka. 或説 mang a šika.（五 17b4）
17-186 manggai oci. manggici 並説 mang ai 或説 mang aci.（五 17b5）
17-187 manggi 説 man i. 或説 mang i. maši. manci.（五 17b6）
17-188 meni meni 説 meimeni 或亦依原字説.（五 18a1）
17-189 micihiyan 説 mincihiyan.（五 18a2）
17-190 miyamišakū 説 miyamišikū.（五 18a2）
17-191 miyamišambi 或説 miyamšitambi.（五 18a3）
17-192 miyaširilambi 説 miyaširlambi.（五 18a3）
17-193 miosirilambi 説 mioširlambi.（五 18a4）
17-194 momokon 説 momohon.（五 18a5）
17-195 moo 均説 mo.（五 18b1）
17-196 muru akū 説 murakū. 没影兒的事或話也. 其他句仍説 muru akū.（五 18b2）
17-197 murhu farhūn 或説 murhun farhūn.（五 18b3）

17-198 cabi 説 caipi.（五 18b4）
17-199 cargi 説 caigi.（五 18b5）
17-200 cecike 説 ce c'yke 或説 c'y c'yke.（五 19a1）
17-201 cibahanci 説 cib hanci.（五 19a2）
17-202 cisu 説 c'ysu 或説 cisui.（五 19a2）
17-203 cimari 説 c'ymari.（五 19a3）
17-204 coro 説 cori.（五 19a4）
17-205 coo 均説 co.（五 19a5）
17-206 cukūšambi 或説 cukūšidambi.（五 19a6）
17-207 jadaha 説 jadahan.（五 19b1）
17-208 jici 説 jaici.（五 19b1）
17-209 jacin 説 jaici.（五 19b2）
17-210 jacingge 説 jaicing e.（五 19b2）
17-211 janggūwan 説 juwang a. 或説 jangwan.（五 19b3）
17-212 jibehun 或説 jubehun.（五 19b4）
17-213 jiduji 説 juduji. 或説 judui ji.（五 19b4）
17-214 jidun 説 judun.（五 19b5）
17-215 jilehun 説 j'ylehun.（五 19b4）
17-216 jimalambi 説 jumalambi.（五 19b5）
17-217 jijumbi 或説 jujumbi.（五 19b5）
17-218 jinjaha 説 jinjiha.（五 20a1）
17-219 jinjiba 説 jinjuba.（五 20a1）
17-220 jinjiri janjiri 或説 jingjiri janjiri.（五 20a2）
17-221 jio 説 ju.（五 20a3）
17-222 joran 説 juwaran.（五 20a4）
17-223 jordambi 説 juwardambi.（五 20a5）
17-224 jondombi 等句之 jondo 均説 jono.（五 20a6）
17-225 joo 説 jo.（五 20b1）
17-226 jušembi 説 jušimbi.（五 20b2）
17-227 juciba 説 jucuba.（五 20b2）
17-228 juwe sidenderi 説 juwe siden.（五 20b3）
17-229 juwen usen 説 juwen use.（五 20b3）
17-230 jui 説 jioi. 或亦依原字説.（五 20b4）
17-231 yabubumbi 説 yab bumbi. 註詳 ibebumbi 下.（五 20b5）
17-232 yali 等句之 ya 字均説 yan. yaya 説 yai i. 或説 ya i.（五 20b6）

17-233 yondombi 或説 yonambi.（五 21a1）
17-234 yokto akū 説 yoktakū.（五 21a2）
17-235 yokcin akū 説 yokci nakū.（五 21a2）
17-236 yoo 均説 yo.（五 21a3）
17-237 kejine 或説 ke j'yne.（五 21a4）
17-238 kersen 説 kersu.（五 21a5）
17-239 kelfišambi 或説 kelfišitembi.（五 21b1）
17-240 gesengge 或説 gesekengge.（五 21b2）
17-241 gejenggi 説 gejing i.（五 21b2）
17-242 gergen gargan 仍依原字説. 不説 han.（五 21b3）
17-243 genggiyen 説 gen yen. 或説 gin yen.（五 21b4）
17-244 gebge gabga 仍依原字説. 不説 ha.（五 21b5）
17-245 gelhun akū 説 gelhu nakū.（五 22a1）
17-246 heni tani 説 hen ni tan ni.（五 22a2）
17-247 heje fiyaka 説 heje fiyaha.（五 22a2）
17-248 hendumbi 等句之 hendu 均説 henu.（五 22a3）
17-249 kiyoo 均説 kiyo.（五 22a4）
17-250 kiru 説 kioiru.（五 22a4）
17-251 gibagan. gibaganambi 等句均説 gib han. gib hanambi.（五 22a5）
17-252 gicuke 説 gioicuke. gioi c'yke.（五 22b1）
17-253 girumbi. giru 等句之 gi 字均説 gioi.（五 22b1）
17-254 gio 単寫者依原字説. 聯寫者 gio. giyo 並説. 如 giohombi. giohoto. giohošombi. giodohon. gioro 等句之 gio 字均説 giyo. 餘仍説 gio.（五 22b2-3）
17-255 giltukan 或説 gioil tukan.（五 22b4）
17-256 hiyoošun 等句之 hiyoo 字均説 hiyo.（五 22b5）
17-257 kunesun 説 kunusun.（五 22b6）
17-258 kuye fiyaka 説 kuye fiyaha.（五 22b6）
17-259 kuk'an 説 kuken.（五 23a1）
17-260 kuwecihe 説 kuwe c'yhe.（五 23a1）
17-261 guwelke 説 guweke.（五 23a2）
17-262 fajukū 或説 fajuhū.（五 23a3）
17-263 fangnai 或説 fangna.（五 23a4）
17-264 febigi 説 febihi.（五 23a5）
17-265 fehi 説 feihi.（五 23a5）

17-266　fergetun 説 fertun.（五 23b1）
17-267　fila 或説 fiyela.（五 23b2）
17-268　fileku filembi 等句之 fi 字均説 fiye.（五 23b2）
17-269　fiyarunara 説 fiyarnara.（五 23b3）
17-270　fiyoo 均説 fiyo.（五 23b3）
17-271　fosokiyambi 説 foskiyambi.（五 23b4）
17-272　fusihūšambi 説 fušišambi.（五 23b5）
17-273　wasihašambi 説 wašišambi.（五 23b6）
17-274　waliyambi 等句之説 wa 字或説 wan.（五 23b6）
17-275　waliyan gemin i 或説 waliyan gemeni. wan liyan gemeni.（五 24a1）
17-276　ainci 説 anci.（五 24a2）
17-277　niokso niokji 等句之 nio 字均説 niyo.（五 24a3）
17-278　niolmon niolhun 等句之 nio 字 niyo nio 並説.（五 24a4）
17-279　gaindumbi 説 gaiyendumbi.（五 24a5）
17-280　goimbi 説 gūwaimbi.（五 24b1）
17-281　baindumbi 説 baiyendumbi.（五 24b2）
17-282　sain 説 sai yen.（五 24b3）
17-283　dain 説 dai yen.（五 24b4）
17-284　toombi 説 tombi.（五 24b5）
17-285　doombi 説 dombi.（五 25a1）
17-286　duin 説 dui yen.（五 25a2）
17-287　loombi 説 lombi.（五 25a3）
17-288　maishan 説 maisha.（五 25a4）[1]

[1] 五巻本はこの後に furu araha bithesi sureken sarkiyaha.（額外委署筆帖式 sureken が清書した）とある。

附録　引用書索引

- 本文及び注の中で引かれる書物の名称をピンインの順に配列し、言及箇所の句番号を付す。
- 篇名のみが言及される場合は書物名の下に記す。
- 略称は書物の後ろの（　）内に示す。

b　八旗通志
1-3-21
f　佛經
8-18-6
13-11-5
j　祭祀條例
6-1-2
l　禮記
1-4-1
檀弓
4-5-8
内則
8-15-6
孔子閒居
4-19-3
月令
11-10-1
論語
11-16-6
13-15-8
m　滿漢成語對待（對待）
2-21-4
3-5-8
3-21-5
7-5-4
10-14-10
10-15-7

11-15-5
14-18-2
017-12
滿洲源流考
1-3-21
孟子
8-3-7
q　清文鑑（鑑）
1-3-20
3-17-4
7-4-8
8-4-4
8-6-10
8-12-1
8-12-8
8-17-4
13-7-2
清文補彙（補彙）
1-7-10
2-5-4
2-8-4
2-17-10
2-17-13
3-14-10
6-7-8
7-8-11
7-17-6
9-14-11
9-18-4
10-7-3
11-12-5
11-13-6
13-14-5
清字經
13-11-5

s 詩經
王風
4-6-13
小雅
4-10-6
8-6-8
11-18-4
13-18-5
氏族通譜
1-3-21
書經
盤庚
15-9-3
説命
4-9-1
武成
5-11-8
10-10-11
y 易經
1-5-12
9-17-4

執筆者

竹　越　　孝　　神戸市外国語大学　教授
専門分野：中国語学（中国語語彙語法史）

研究叢書 第 65 号／Monograph Series in Foreign Studies, no. 65
五巻本『庸言知旨』校注
Five Volumes Version *Yongyan Zhizhi*: Transcription, Translation and Notes

著　　者：竹越　孝
Ａｕｔｈｏｒ：TAKEKOSHI Takashi

発 行 日：2022 年 12 月 20 日
Ｉｓｓｕｅｄ：December 20, 2022

発 行 所：神戸市西区学園東町 9 丁目 1
　　神戸市外国語大学外国学研究所
Ｐｕｂｌｉｓｈｅｄ：Research Institute for Foreign Studies, Kobe City University of Foreign Studies
　　9-1, Gakuen-Higashimachi, Nishi-ku, Kobe, Hyogo, 651-2187, Japan

印 刷 所：株式会社ルネック

Monograph Series in
Foreign Studies

no. 65 2022

Five Volumes Version *Yongyan Zhizhi*: Transcription, Translation and Notes

TAKEKOSHI Takashi

Kobe City
University of
Foreign Studies

Research Institute for Foreign Studies
Kobe City University of Foreign Studies